EPSON

# ユーザーズガイド

機能・操作方法など、本機を使用していく上で必要となる情報を詳しく説明しています。また、各種トラブルの解決方法や、お客様からのお問い合わせの多い項目の対処方法を説明しています。目的に応じて必要な章をお読みください。

4014649-01

---

## ご注意

（1）本書の内容の一部または全部を無断転載することは固くお断りします。
（2）本書の内容については、将来予告なしに変更することがあります。
（3）本書の内容については、万全を期して作成いたしましたが、万一ご不審な点や誤り、記載漏れなど、お気付きの点がありましたらご連絡ください。
（4）運用した結果の影響については、(3)項にかかわらず責任を負いかねますのでご了承ください。
（5）本製品がお客様により不適当に使用されたり、本書の内容に従わずに取り扱われたり、またはエプソンおよびエプソン指定の者以外の第三者により修理・変更されたこと等に起因して生じた障害等につきましては、責任を負いかねますのでご了承ください。
（6）エプソン純正品および、エプソン品質認定品以外のオプションまたは消耗品を装着し、それが原因でトラブルが発生した場合には、保証期間内であっても責任を負いかねますのでご了承ください。この場合、修理等は有償で行います。

# もくじ



## 使用可能な用紙と給紙 / 排紙



## Windows：プリンタドライバの機能と関連情報

## Macintosh：プリンタドライバの機能と関連情報

## 操作パネルからの設定



## 添付されているフォントについて

## オプションと消耗品について



## プリンタのメンテナンス

# 困ったときは

# 付録

# 本書中のマーク、画面、表記について

## マークについて

本書中では、いくつかのマークを用いて重要な事項を記載しています。マークが付いている記述は必ずお読みください。

それぞれのマークには次のような意味があります。

**⚠警告**　この表示を無視して、誤った取り扱いをすると、人が死亡または重傷を負う可能性が想定される内容を示しています。

**⚠注意**　この表示を無視して、誤った取り扱いをすると、人が傷害を負う可能性が想定される内容および物的損害のみの発生が想定される内容を示しています。

この表示を無視して、誤った取り扱いをすると、プリンタ本体が損傷する可能性が想定される内容およびプリンタ本体、プリンタドライバやユーティリティが正常に動作しないと想定される内容、必ずお守りいただきたいこと（操作）を示しています。

補足説明や知っておいていただきたいことを記載しています。

関連した内容の参照ページを示しています。

## Windows の画面について

本書に掲載する Windows の画面は、特に指定がない限り Windows 98 の画面を使用しています。

## Windows の表記について

Microsoft® Windows® 95 Operating System 日本語版
Microsoft® Windows® 98 Operating System 日本語版
Microsoft® Windows® Millennium Edition Operating System 日本語版
Microsoft® Windows NT® Operating System Version 4.0 日本語版
Microsoft® Windows® 2000 Operating System 日本語版

本書では、上記各オペレーティングシステムをそれぞれ、Windows 95、Windows 98、Windows Me、Windows NT4.0、Windows 2000 と表記しています。またこれらを総称する場合は「Windows」、複数の Windows を併記する場合は「Windows 95/98」のように Windows の表記を省略することがあります。

# 使用可能な用紙と給紙 / 排紙

ここでは、印刷できる用紙とできない用紙、用紙のセット方法や特殊紙へ印刷する際の諸注意などについて説明しています。

# 用紙について

## 印刷できる用紙の種類

### EPSON 製の用紙

次の用紙が使用できます。

<table>
<tr><th colspan="2">使用可能な用紙</th><th>型 番</th><th>説 明</th></tr>
<tr><td>普通紙</td><td>EPSON カラーレーザープリンタ用上質普通紙</td><td>LPCPPA3W（A3W（ノビ））<br>LPCPPA3（A3）<br>LPCPPB4（B4）<br>LPCPPA4（A4）</td><td>本機での印刷時、良質の印刷結果を得ることができる用紙です。<br>用紙トレイ、用紙カセットのどちらからでも給紙できます。</td></tr>
<tr><td rowspan="2">特殊紙</td><td>EPSON カラーレーザープリンタ用コート紙</td><td>LPCCTA4（A4）<br>LPCCTA3（A3）<br>LPCCTA3W（A3W（ノビ））</td><td>EPSON 製のカラーレーザープリンタ専用のコート紙です。光沢のある美しい仕上がりの印刷が可能です。カタログ、パンフレットなどにご使用ください。<br>用紙トレイ、用紙カセットのどちらからでも給紙できます。</td></tr>
<tr><td>EPSON カラーレーザープリンタ用 OHP シート</td><td>LPCOHPS1（A4）</td><td>EPSON 製のカラーレーザープリンタ専用の OHP シートです。用紙トレイからの給紙のみ可能です。</td></tr>
</table>

上記以外の EPSON 製専用紙は、本機で使用しないでください。プリンタ内部での紙詰まりや故障の原因となります。

EPSON 製上質普通紙およびコート紙の両面に印刷する場合は、用紙の梱包紙の開封面側（包装紙の合わせ目のある側）を先に印刷面として印刷してください。

## 一般の用紙

EPSON 製の専用紙以外では、次の用紙が使用できます。

| 使用可能な用紙 | | 説 明 |
|---|---|---|
| 普通紙 | コピー用紙 | 一般の複写機などで使用する用紙です。 |
| | 上質紙 | 紙厚は 64 ～ 105g/㎡の範囲内のものが使用可能です。 |
| | 再生紙 *1 | 紙厚は 64 ～ 105g/㎡の範囲内のものが使用可能です。 |
| 特殊紙 | 官製ハガキ | 官製ハガキ（190g/㎡）が使用可能です。往復ハガキの場合は、中央に折り跡のないものをお使いください。四面連刷ハガキも使用可能です。 |
| | 封筒 *2 | のりやテープが付いていない封筒（洋形 0・4・6 号）が使用可能です。 |
| | ラベル紙 *3 | 台紙全体がラベルで覆われている、レーザープリンタ用のラベル紙が使用可能です。 |
| | 厚紙 | 紙厚は 106 ～ 250g/㎡の範囲内のものが使用可能です。*4 |
| | 不定形紙 | 用紙幅 90.1 ～ 328mm、用紙長 139.7 ～ 453mm の範囲のものが使用可能です。 |

*1 再生紙は、紙種、使用環境によっては印刷品質が低下したり、紙詰まりなどの不具合が発生することがありますのでご注意ください。また再生紙の使用において給紙不良や紙詰まりが発生しやすい場合は、用紙を裏返して使用することにより症状が改善されることがあります。

*2 使用できる封筒の詳細と使用上の注意については、以下のページを参照してください。
本書「封筒への印刷」36 ページ

*3 台紙全体がラベルなどで覆われていないラベル紙は、プリンタ内部でのラベルのはがれにより故障の原因となるため、使用しないでください。

*4 紙厚が 221 ～ 250g/㎡の場合は、プリンタドライバの［用紙種類］を［特厚紙］にしてください。

ポイント

- 紙の種類によっては特に印刷面の指定がない場合でも、印刷する面によって排紙後の用紙の状態に差が出ることがあります。
- 用紙がカールなどしてきれいに排紙されない場合は、印刷面を替えて用紙をセットしてください。
- 特殊紙への印刷の際は、用紙別にご注意いただく事項が異なります。以下のページを参照してください。
  本書「特殊紙への印刷について」33 ページ
- 用紙を大量に購入する場合は、必ず事前に試し印刷をして印刷の状態をご確認ください。

## 印刷できない用紙

### プリンタ(給紙ローラ、感光体、定着器)の故障の原因となる用紙

- インクジェットプリンタ用特殊紙(スーパーファイン紙、光沢紙、光沢フィルム、官製ハガキなど)
- アイロンプリント紙
- 熱転写プリンタ、インクジェットプリンタで印刷した後の用紙
- モノクロレーザープリンタや本機以外のカラーレーザープリンタ、複写機で印刷した後の用紙
- 他のカラーレーザープリンタやカラー複写機専用 OHP シート
- 他のプリンタで印刷した裏紙
- カーボン紙、ノンカーボン紙、感熱紙、感圧紙、酸性紙
- 糊、ホチキス、クリップなどが付いた用紙
- 表面に特殊コートが施された用紙、表面加工されたカラー用紙
- バインダ用の穴が開いている用紙
- 和紙、インクジェット / レーザープリンタ共用紙

### 給紙不良、紙詰まりを起こしやすい用紙

- 薄すぎる用紙(64g/㎡以下)、厚すぎる用紙(251g/㎡以上)
- 濡れている(湿っている)用紙、湿度管理されていない環境で保存された用紙
- 表面が平滑すぎる(ツルツル、スベスベしすぎる)用紙、粗すぎる用紙
- 表と裏で粗さが異なる用紙
- 画像不良のおこりやすい用紙(レーザープリンタ / インクジェット共用紙)
- 折り跡、カール、破れのある用紙
- 形状が不規則な用紙、裁断角度が直角でない用紙
- ミシン目のある用紙
- 簡単にはがれてしまうラベル紙

### 定着器の熱(約170℃以下)で変質、変色する用紙

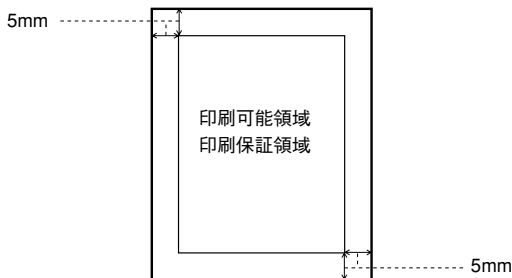
- 表面に特殊コート(またはプレプリント)が施された用紙
- アイロンプリント紙

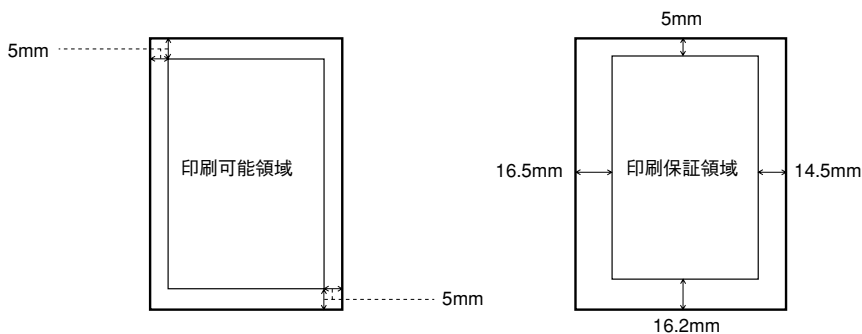
## 印刷できる領域

本機の印刷できる領域には次の 2 種類があります。

- 印刷保証領域：印刷の実行と印刷品質（画質など）を保証する領域です。
- 印刷可能領域：印刷の実行のみを保証する領域です。

### ●ハガキ～ A3 の定形紙、90.1 × 139.7mm ～ 328 × 453mm の不定形紙

印刷可能領域と印刷保証領域は同じです。
用紙の各端面から 5mm を除く範囲に印刷できます。

### ● A3W（ノビ）、328 × 453mm（不定形紙の最大値）

印刷可能領域は用紙の各端面から 5mm を除く範囲です。
印刷保証領域は印刷可能領域よりも狭くなります。

アプリケーションソフトによっては、印刷保証領域が上記より小さくなる場合があります。

## 用紙の保管

用紙は以下の点に注意して保管してください。

- 直射日光を避けて保管してください。
- 湿気の少ない場所に保管してください。
- 用紙を濡らさないでください。
- 用紙を立てたり、斜めにしないで、水平な状態で保管してください。
- ホコリがつかないよう、包装紙などに包んだり、箱に入れて保管してください。

# 給紙装置と用紙のセット方法

本機には、標準で２つの給紙装置があります。
また､オプションの給紙装置を装着することにより､最大で4つにすることができます。

用紙の詳しいセット方法については、以下のページを参照してください。
☞ 本書「用紙カセットへの用紙のセット」19 ページ
☞ 本書「用紙トレイへの用紙のセット」22 ページ

## 用紙と給紙装置の関係

本機の給紙装置で使用できる用紙の種類は次の通りです。特殊紙（コート紙を除く）を使用する場合は、必ず用紙トレイにセットしてください。

| 給紙方法 | | 用紙種類 | | 用紙サイズ | 紙 厚 | 容 量 |
|---|---|---|---|---|---|---|
| 標準装備の給紙装置 | 用紙トレイ *1 | 普通紙<br>EPSON カラーレーザープリンタ用上質普通紙 | | A3W（ノビ）*2, A3, A4, A5, B4, B5, Letter(LT), Half-Letter(HLT), Legal(LGL), Executive(EXE), GovernmentLegal(GLG), GovernmentLetter(GLT), Ledger(B) , F4 | 64 ～ 105g/m$^2$ | 150 枚 ( または総厚 16mm) |
| | | 特殊紙 | 官製ハガキ | 100 × 148mm | 190 g/m$^2$ | 75 枚 |
| | | | 往復ハガキ | 148 × 200mm | 190 g/m$^2$ | 75 枚 |
| | | | 四面連刷ハガキ | 200 × 297mm | 190 g/m$^2$ | 75 枚 |
| | | | 封筒 *3 | 洋形０号、洋形４号、洋形６号 | ー | 20 枚 |
| | | | ラベル紙 | ハガキ～ A3 | 106～220g/m$^2$ | 75 枚 |
| | | | 厚紙 | ハガキ～ A3 | 106～250g/m$^2$ | 75 枚 |
| | | | 不定形紙 | 90.1 × 139.7mm ～ 328 × 453mm | 64 ～ 250 g/m$^2$ | 150 枚 *4(または総厚 16mm) |
| | | | EPSONカラーレーザープリンタ用コート紙 | A4, A3, A3W（ノビ） | 105g/m$^2$ | 150 枚（または総厚16mm） |
| | | | EPSONカラーレーザープリンタ用OHP シート | A4 | 140g/m$^2$ | 75 枚 |
| | 用紙カセット | 普通紙<br>EPSON カラーレーザープリンタ用上質普通紙 | | A3, A4, B4, B5, Letter(LT), Legal(LGL), Ledger(B) | 64 ～ 105g/m$^2$ | 250 枚 ( または総厚 26mm) |
| | | EPSON カラーレーザープリンタ用コート紙 *6 | | A4, A3 | 105g/m$^2$ | 250 枚（または総厚26mm） |

| 給紙方法 | | 用紙種類 | 用紙サイズ | 紙　厚 | 容　量 |
|---|---|---|---|---|---|
| オプション | 用紙カセット<br>（A3W（ノビ）用）<br>LP85CYC1W[*5] | 普通紙<br>EPSON カラーレーザープリンタ用上質普通紙 | A3W（ノビ）[*2] | 64 ～ 105g/$m^2$ | 250 枚 ( または総厚 26mm) |
| | | EPSON カラーレーザープリンタ用コート紙 [*6] | A3W（ノビ）[*2] | 105g/$m^2$ | 250 枚（または総厚26mm） |
| | 増設カセットユニット<br>2 段<br>LP88CWC2<br>1 段<br>LP88CWC1 | 普通紙<br>EPSON カラーレーザープリンタ用上質普通紙 | A3, A4, B4, B5, Letter(LT), Legal(LGL), Ledger(B) | 64 ～ 105g/$m^2$ | 500 枚 ( または総厚 53mm)<br>x2 段<br>x1 段 |
| | | EPSON カラーレーザープリンタ用コート紙 [*6] | A4, A3 | 105g/$m^2$ | |

*1 用紙幅が 304.8mm を超える場合（A3W（ノビ）など）、用紙トレイ左側の折りたたみ式の用紙ガイドを倒してください。

*2 本機で使用可能な A3W（ノビ）サイズは、328 × 453mm です。A3 ノビサイズ（329 × 483mm）とはサイズが異なります。

*3 封筒をセットする場合、必ずフラップ（封筒の閉じ口）を開き、フラップを給紙方向に対し後ろに向けてセットしてください。
封筒の詳細については、本書「封筒への印刷」36 ページを参照してください。

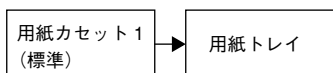
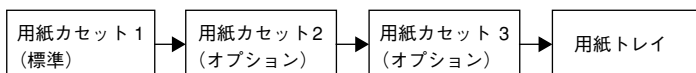
*4 紙厚が 106g/ ㎡以上の場合は75 枚になります。

*5 用紙カセット（A3W（ノビ）用）: LP85CYC1W は、本機に標準装備の用紙カセットと差し替えて使用します。増設カセットユニットには装着できません。

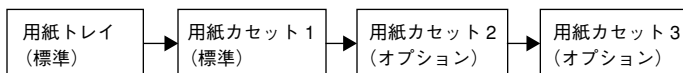
*6 プリンタドライバの［用紙種類］で［コート紙光沢］［コート紙光沢（裏面）］を選択した場合は、用紙カセットからの給紙はできません。

## 給紙装置の優先順位

プリンタドライバや操作パネルの設定で給紙装置を［自動選択］に設定すると、印刷実行時にプリンタドライバで設定した用紙サイズと一致する用紙がセットされている給紙装置から給紙します。
また、最初に見つけた給紙装置の用紙がなくなると、他の給紙装置を調べて同じサイズの用紙がセットされている給紙装置から自動的に給紙します。
給紙装置を調べる順序は次の通りです。

- 標準状態

- 増設カセットユニット（オプション）装着時

普通紙の場合、以下の連続給紙が可能です。

| 給紙装置の組み合わせ | 合計枚数 |
|---|---|
| 標準（用紙カセット１＋用紙トレイ） | 400 枚 |
| オプションの増設カセットユニット（1 段）装着時 | 900 枚 |
| オプションの増設カセットユニット（2 段）装着時 | 1,400 枚 |

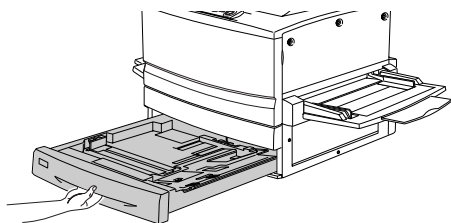
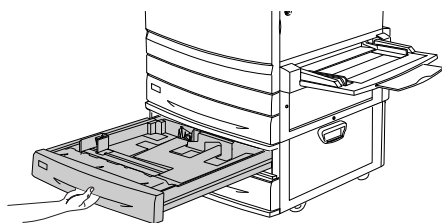
給紙装置の設定を［トレイ優先］に変更した場合の優先順位は以下のようになります。

本書「トレイユウセン」211 ページ

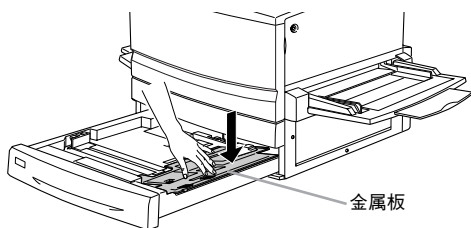
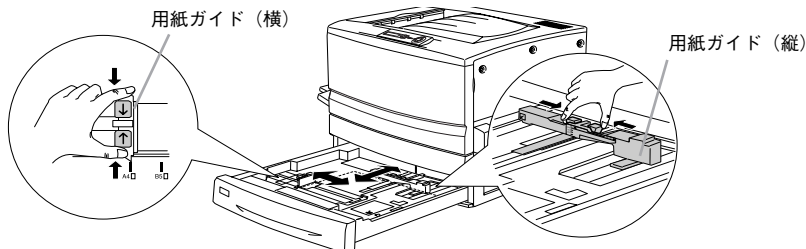
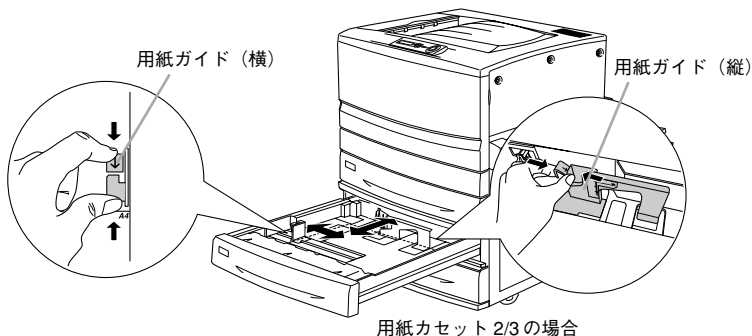
## 用紙カセットへの用紙のセット

用紙カセットには、標準の用紙カセット 1 と増設カセットユニット（オプション）装着時に使用できる用紙カセット 2/3 があります。
用紙カセットにセットできる用紙は次の通りです。

| 用紙種類 | 用紙カセットにセットできる用紙サイズ |
|---|---|
| 普通紙 | A4、A3、B5、B4、Letter（LT）、Legal（LGL）、Ledger（B） |
| EPSON カラーレーザープリンタ用上質普通紙 | A4、A3、B4 |
| EPSON カラーレーザープリンタ用コート紙* | A4、A3 |

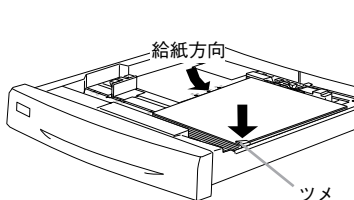
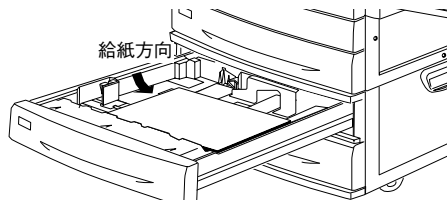
* プリンタドライバの［用紙種類］で［コート紙光沢］［コート紙光沢（裏面）］を選択した場合は、用紙カセットからの給紙はできません（用紙トレイにセットしてください）。

1. **用紙カセットを手前に止まるまで引き出します。**

用紙カセット 1 の場合　　用紙カセット 2/3 の場合

2. **用紙カセット 1 内部の金属板がカチッと音がして固定されるまで押し下げます。**
用紙カセット 2/3 の場合は、押し下げる必要はありません。3 へ進みます。

3. **用紙ガイド（縦）/（横）を、用紙のサイズより広くなるようにずらします。**

用紙カセット 1 の場合

用紙カセット 2/3 の場合

**4** **用紙をよくさばいて、四隅をそろえます。用紙をセットします。**

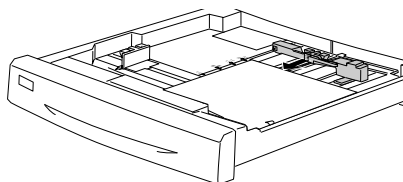
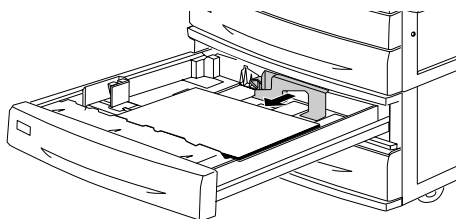
用紙カセット 1 の場合は、印刷する面を下に向けて、用紙カセット 1 右側のツメの下に差し込むようにしてセットします。用紙カセット 2/3 の場合は、右側手前の隅に用紙の角を合わせるようにしてセットします。

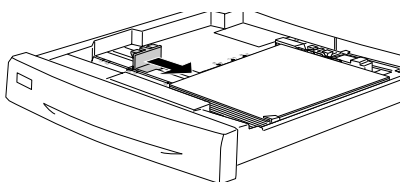
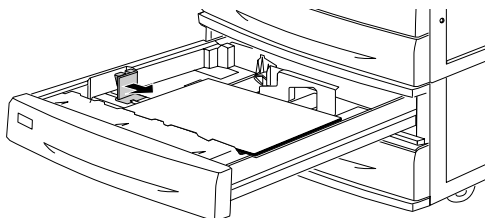
| 給紙方向に対して縦方向にセットする用紙 | | 給紙方向に対して横方向にセットする用紙 | |
|---|---|---|---|
| 給紙方向 | A3、B4、Legal（LGL）、Ledger（B） | 給紙方向 | A4、B5、Letter（LT） |

用紙カセット 1 の場合

用紙カセット 2/3 の場合

ポイント

用紙のセット時には、次の点に注意してください。
- 折り跡やシワの入った用紙は取り除いてください。
- 標準の用紙カセットは最大 250 枚（総厚 26mm）までセットできます。オプションの増設カセットユニット（LP88CWC2/LP88CWC1）は最大 500 枚（総厚 53mm）までセットできます。最大セット枚数以上の用紙をセットしないでください。
- 標準用紙カセット右側のツメの上に用紙が乗り上げないように注意してください。

5 **用紙ガイド（縦）を用紙の幅に合わせてずらします。**

用紙ガイド（縦）が用紙の側面に軽く当たる状態にしてください。

用紙カセット 1 の場合　　　用紙カセット 2/3 の場合

6 **用紙ガイド（横）をずらして、用紙カセット底面の用紙サイズ目盛りに合わせます。**

用紙カセット 1 の場合　　　用紙カセット 2/3 の場合

注 意

用紙ガイド（横）は、必ず用紙カセット底面の用紙サイズ目盛りに合わせてください。用紙ガイド（横）は、用紙カセットの用紙サイズをプリンタ側に知らせる働きがあります。用紙ガイド（横）が用紙サイズ目盛りに合っていない場合、プリンタ側は用紙サイズを正しく検知できないため正常な印刷が行えません。

7 **用紙カセットをプリンタ側に押し込みます。**

- 必要に応じて、操作パネルで［カセット 1 タイプ］を設定します。［カセット 1 タイプ］を設定することで、同サイズでタイプの異なる用紙をプリンタにセットした際の誤給紙を防ぐことができます。
- オプションの増設カセットユニットを装着している場合は、「カセット 2 ～ 3 タイプ」を設定します。

本書「操作パネルによる設定」205 ページ

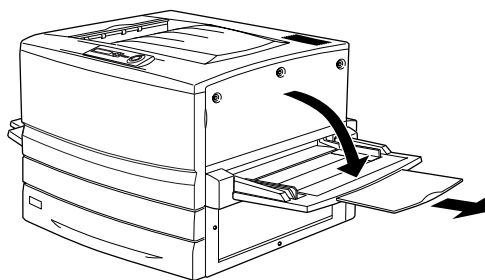
以上で用紙カセットの用紙のセットは終了です。

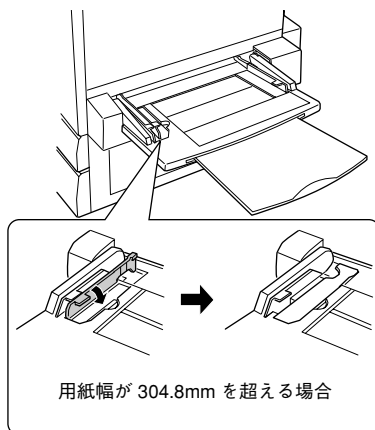
## 用紙トレイへの用紙のセット

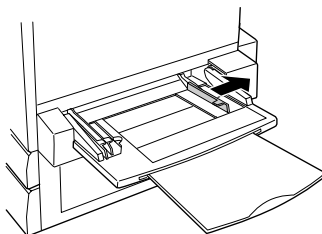
用紙トレイにセットできる用紙は次の通りです。

| 用紙種類 | 用紙トレイにセットできる用紙サイズ |
|---|---|
| 普通紙 | A3、A3W（ノビ）、A4、A5、B4、B5、Letter（LT）、Half Letter（HLT）、Legal（LGL）、Exective（EXE）、Government Legal（GLG）、Government Letter（GLT）、Ledger（B）、F4 |
| EPSON カラーレーザープリンタ用上質普通紙 | A3、A3W（ノビ）、A4、B4 |
| ハガキ | 官製ハガキ、往復ハガキ、四面連刷ハガキ |
| EPSON カラーレーザープリンタ用コート紙 | A3、A3W（ノビ）、A4 |
| EPSONカラーレーザープリンタ用OHPシート | A4 |
| ラベル紙 | ハガキ〜 A4 |
| 封筒 | 洋形 0 号、洋形 4 号、洋形 6 号 |
| 不定形紙 | 用紙幅：90.1 〜 328mm<br>用紙長：139.7 〜 453mm |

**1 用紙トレイを開きます。**

セットする用紙のサイズに応じて用紙トレイの延長部を引き出します。

2 **用紙ガイド（左）を確認します。**

A3W（ノビ）など、用紙幅が 304.8mm を超えるサイズの用紙をセットする場合は、用紙トレイ左側の折り畳み式の用紙ガイドを倒してセットします。

用紙ガイド（左）を倒した状態で用紙幅が 304.8mm 以下の用紙をセットすると、印刷位置がずれるため正常な印刷が行われません。

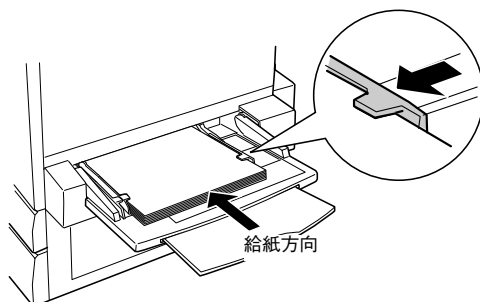
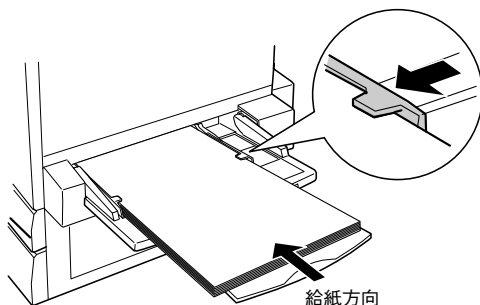
3 **用紙ガイド（右）を、用紙のサイズより広くなるようにずらします。**

4 **用紙をよくさばいて、四隅をそろえます。**

**5 用紙をセットします。**

①印刷する面を上に向け、左側面を用紙ガイド（左）に沿わせて用紙を用紙トレイに差し込みます。

②用紙ガイド（右）を用紙の端に合わせてずらします。

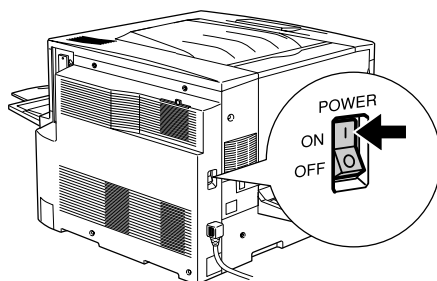
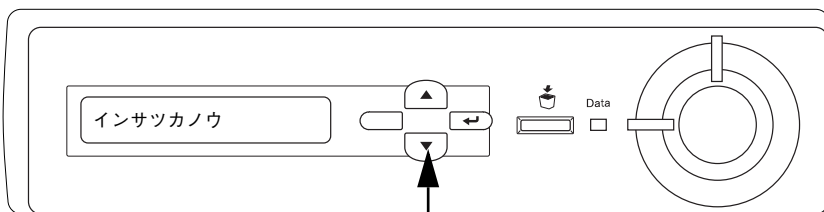
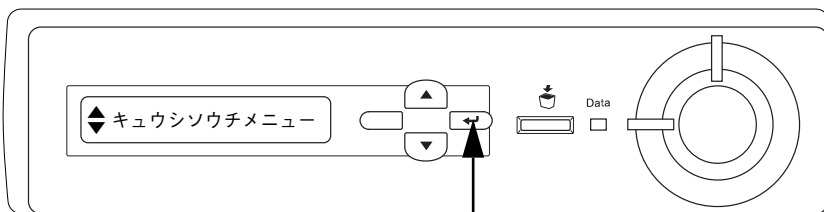
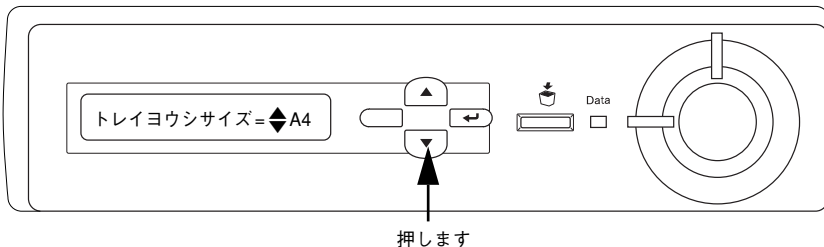
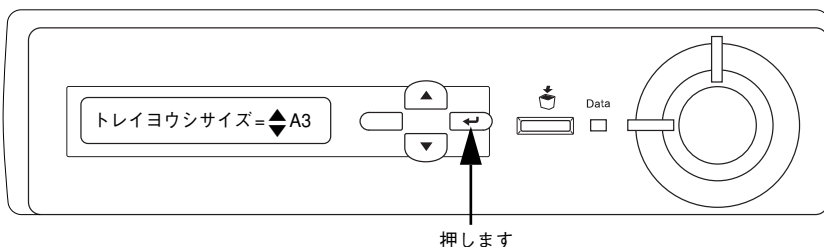
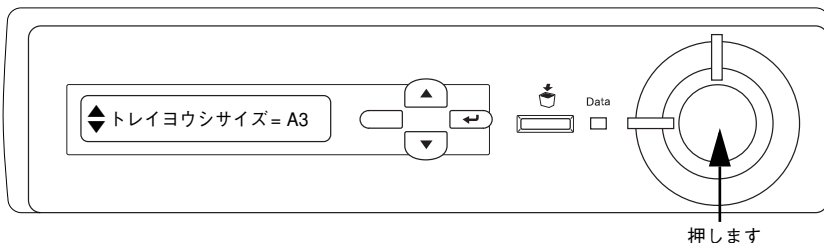
| 給紙方向に対して縦方向にセットする用紙 | | 給紙方向に対して横方向にセットする用紙 | |
|---|---|---|---|
| 給紙方向 | A3W（ノビ）、A3、B4、Legal（LGL）、Government Legal（GLG）、Ledger（B）、F4 | 給紙方向 | A4、A5、B5、Letter（LT）、Half-Letter（HLT）、Executive（EXE）、Government Letter（GLT） |

<縦方向にセットする場合>

<横方向にセットする場合>

用紙のセット時には、次の点に注意してください。

- 折り跡やシワの入った用紙は取り除いてください。
- 普通紙は最大150枚（総厚16mm）までセットできます。最大セット枚数以上の用紙をセットしないでください。
- 用紙ガイドの上に用紙が乗り上げないように注意してください。
- 用紙ガイド（右）は、用紙の端に軽く当たる状態にしてください。

**6** **プリンタ左側の 電源 スイッチをオンにします。**

操作パネルに「インサツカノウ」と表示されるまでお待ちください。用紙トレイは、用紙サイズを自動的に検知できないため、用紙サイズを設定する必要があります。

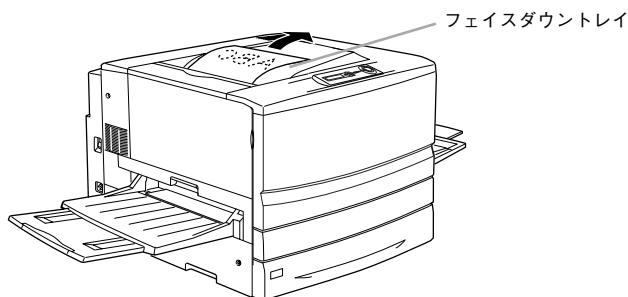
- 工場出荷時には［A4］に設定されています。
- サイズを変更しない場合、以降の手順は必要ありません。

**7** **操作パネルで［トレイヨウシサイズ］をセットした用紙のサイズに合わせます。**
**▼（ダウン）スイッチを 2 回押します。**

**8** **［設定実行］スイッチを2 回押して、［トレイヨウシサイズ］を選択します。**

9 ▼（ダウン）スイッチを押して、用紙トレイにセットした用紙のサイズを選択します。

10 ［設定実行］スイッチを押して、［トレイヨウシサイズ］を設定します。（下図は A3 に設定する場合です。）

11 [ 印刷可 ] スイッチを押して設定を終了します。

12 プリンタの電源をオフにします。

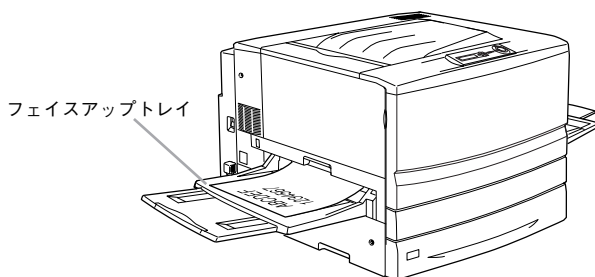
必要に応じて、［用紙トレイタイプ］を設定します。［用紙トレイタイプ］を設定することで、同サイズでタイプの異なる用紙をプリンタにセットした際の誤給紙を防ぐことができます。
本書「用紙タイプ選択機能」43 ページ

# 排紙装置について

本機には、2 つの排紙装置があります。

## フェイスダウントレイ

プリンタ本体の上面がフェイスダウントレイです。
印刷した用紙が、印刷面を下にして排紙されます。

## フェイスアップトレイ

プリンタ左側の折り畳み式の排紙トレイです。
印刷した用紙が、印刷面を上にして排紙されます。

# 用紙と排紙装置の関係

フェイスアップトレイとフェイスダウントレイに排紙可能な用紙と、各トレイで保持できる用紙枚数は次の通りです。

| 排紙トレイ | 排紙可能な用紙の種類 | 保持できる用紙枚数 |
| --- | --- | --- |
| フェイスダウントレイ | B5 サイズ（182 × 257mm）以上の普通紙、EPSON カラーレーザープリンタ用上質普通紙 / コート紙 | 250 枚（紙厚 64 ～ 105g/ ㎡） |
| フェイスアップトレイ | 制限なし | 150 枚（A4 以下、紙厚 64 ～ 105g/ ㎡）<br>50 枚（A4 より大きい用紙、紙厚 64 ～ 105g/ ㎡） |

B5 サイズ（182 × 257mm）未満の用紙および特殊紙は、サイズや紙厚によりフェイスダウントレイへの排紙はできません。

次の用紙は、フェイスアップトレイに排紙してください。フェイスダウントレイへ排紙しようとしても、自動的にフェイスアップトレイに排紙されます。

| 普通紙 | A5, Half-Letter(HLT) |
| --- | --- |
| 特殊紙 | ● EPSON カラーレーザープリンタ用 OHP シート<br>● ハガキ<br>● 封筒<br>● 厚紙<br>● 不定形紙（給紙方向に対し、長さ 182mm 未満、幅 210mm 未満）<br>182mm 未満<br>給紙方向<br>210mm 未満 |

フェイスアップトレイを使用して複数ページの印刷をする場合、1 ページ目が一番下に、最終ページが一番上になって出力されます。プリンタドライバ上で［逆順印刷］を指定して印刷することにより、正しい順番で出力されます。

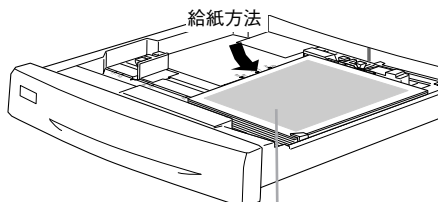
Windows 本書「［基本設定］ダイアログ」48 ページ
Macintosh 本書「［プリント］ダイアログ」163 ページ

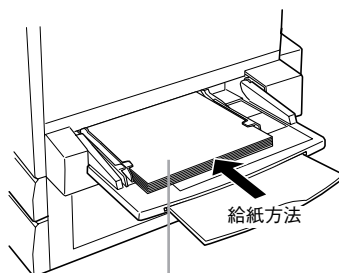
# 両面印刷について

本機で使用できる用紙は、印刷後もう一度給紙装置にセットすることで、用紙の両面に印刷することができます。

両面印刷できる用紙は、本機で一度印刷した用紙です。他のプリンタや複写機で印刷した用紙は使用できません。

オプションの両面印刷ユニットを使用すると、自動的に用紙の両面に印刷することができますが、印刷できる用紙のサイズや種類に制限があります。
本書「両面印刷ユニット（オプション）について」31 ページ

用紙カセットにセットする場合

印刷済みの面を上に向けてセットします
（印刷する面は下向き）

用紙トレイにセットする場合

印刷済みの面を下に向けてセットします
（印刷する面は上向き）

# 両面印刷時の注意事項

厚紙の裏面に印刷する場合は、プリンタドライバの［用紙種類］を以下のように設定して印刷してください。

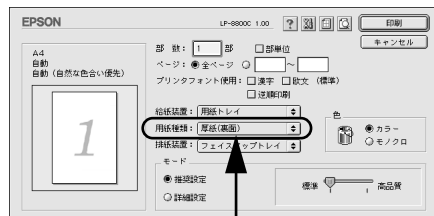
| 厚紙の厚さ | ドライバの設定 |
|---|---|
| 106 ～ 220g/㎡ | 厚紙（裏面） |
| 221 ～ 250g/㎡ | 特厚紙（裏面） |

プリンタドライバの設定については、以下のページを参照してください。

本書「用紙種類」 Windows　50 ページ
Macintosh　164 ページ

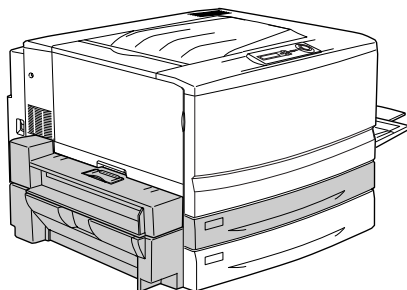
Windows

選択します

Macintosh

選択します

ポイント

ハガキの片面のみに印刷する場合は、設定の必要はありません。もう片方の面にも印刷する場合は、［厚紙（裏面）］を選択してください。

# 両面印刷ユニット（オプション）について

以下の用紙に印刷できます。

| 用紙種類 | 普通紙（用紙厚 64 ～ 105g/m$^2$）、<br>EPSON カラーレーザープリンタ用上質普通紙 / コート紙（普通紙モード時） |
|---|---|
| 用紙サイズ | A3、A4、B4、B5、Letter（LT）、Legal（LGL）、Executive（EXE）*、<br>Government Legal（GLG）*、Government Letter（GLT）*、Ledger（B）、F4* |

* 用紙トレイからのみ給紙可能です。

両面印刷ユニットを使って自動両面印刷を行う場合は、プリンタドライバの［レイアウト］ダイアログを開いて、［両面印刷］をチェックします。

本書「［レイアウト］ダイアログ」Windows 62 ページ
Macintosh 176 ページ

Windows

チェックします

Macintosh

チェックします

## 両面印刷ユニット使用時の制限事項

- 用紙の表側に印刷するデータと、用紙の裏側に印刷するデータで、用紙サイズの設定が異なる場合、両面印刷はできません。この場合、両方とも用紙の表側に印刷して出力します。
- A3W（ノビ）、A5、Half Letter（HLT）、不定形サイズの用紙および特殊紙には自動両面印刷できません。

両面印刷ユニットを使用していて用紙詰まりが発生する場合は、給紙方向の用紙の余白を 10mm 以上に設定してください。

# 特殊紙への印刷について

ここでは、ハガキなど、特殊紙への印刷方法について説明します。

ポイント

- 特殊紙（コート紙を除く）は、用紙トレイにセットしてください。用紙カセットからの特殊紙の印刷はできません。
- 特殊紙を印刷すると、通常の印刷に比べて印刷速度が遅くなります。これは、特殊紙への良好な印刷を行うために、プリンタ内部で印刷速度の調整を行っているためです。印刷速度については、以下のページを参照してください。
本書「プリント速度」378 ページ

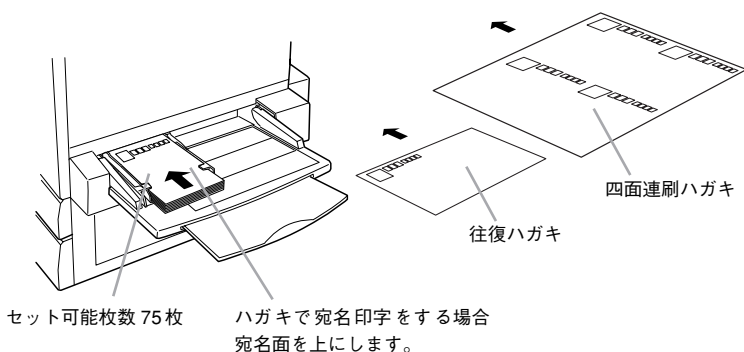
## ハガキへの印刷

ハガキに印刷する前に、同じサイズの用紙で試し印刷をして印刷位置や印刷方向などの確認をしてください。

注意

以下のハガキは使用しないでください。故障や印刷不良などの原因になります。

- インクジェットプリンタ用の専用ハガキ
- 表面に特殊コート、糊付けが施されたハガキ、圧着ハガキ
- 熱転写プリンタ、インクジェットプリンタで印刷した後のハガキ
- 中央に折り跡のある往復ハガキ
- 私製ハガキ、絵ハガキなどの厚い（250g/ ㎡以上）ハガキ
- 箔押し、エンボス加工など表面に凹凸のあるハガキ
- 他のプリンタや複写機で一度印刷したハガキ
- 大きく反っているハガキ（反りを修正してご使用ください。）

### 給紙の方法

- 印刷する面を上に向けてセットしてください。
- 往復ハガキは用紙中央に折り跡がないものを使用してください。
- 奥までしっかりセットしても給紙されなかった場合は、先端を数 mm 上に反らせてセットしてください。
- 印刷結果が薄い場合は、[用紙種類] を [厚紙（裏面)] に設定して印刷してください。

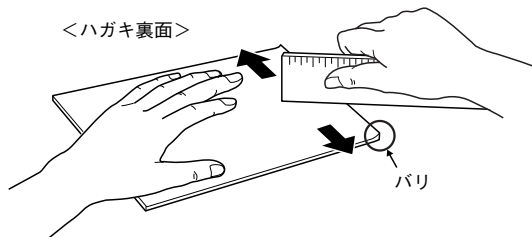
| プリンタドライバの設定 | | ダイアログ | 項 目 | 設定値 |
|---|---|---|---|---|
| 官製ハガキ | Windows | 基本設定 | 用紙サイズ | [ハガキ 100 × 148mm] |
| | | | 給紙装置 | [用紙トレイ] |
| | | | 用紙種類 | [厚紙] *1、[厚紙（裏面)] |
| | Macintosh | 用紙設定 | 用紙サイズ | [ハガキ] |
| | | プリント | 給紙装置 | [用紙トレイ] |
| | | | 用紙種類 | [厚紙] *1、[厚紙（裏面)] |
| 往復ハガキ | Windows | 基本設定 | 用紙サイズ | [往復ハガキ 148 × 200mm] |
| | | | 給紙装置 | [用紙トレイ] |
| | | | 用紙種類 | [厚紙] *2、[厚紙（裏面)] *2 |
| | Macintosh | 用紙設定 | 用紙サイズ | [往復ハガキ] |
| | | プリント | 給紙装置 | [用紙トレイ] |
| | | | 用紙種類 | [厚紙] *2、[厚紙（裏面)] *2 |
| 四面連刷ハガキ | Windows | 基本設定 | 用紙サイズ | [4 連ハガキ 200 ×296mm] |
| | | | 給紙装置 | [用紙トレイ] |
| | | | 用紙種類 | [厚紙] *2、[厚紙（裏面)] *2 |
| | Macintosh | 用紙設定 | 用紙サイズ | [4 連ハガキ] |
| | | プリント | 給紙装置 | [用紙トレイ] |
| | | | 用紙種類 | [厚紙] *2、[厚紙（裏面)] *2 |

*1 官製ハガキの片面に印刷する場合は、[用紙種類] を [厚紙] に設定しなくても印刷できます（[用紙サイズ] が正しく [ハガキ] に設定されていれば、プリンタは自動的に [厚紙] として認識します）。ただし、片面印刷後さらにもう一方の面に印刷する場合は、[用紙種類] を [厚紙（裏面)] に設定してください。

*2 往復ハガキ / 四面連刷ハガキの片面に印刷する場合は、[用紙種類] を [厚紙] に設定してください。また、片面印刷後さらにもう一方の面に印刷する場合は、[用紙種類] を [厚紙（裏面)] に設定してください。

### ハガキの「バリ」除去について

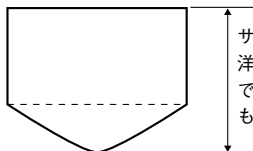
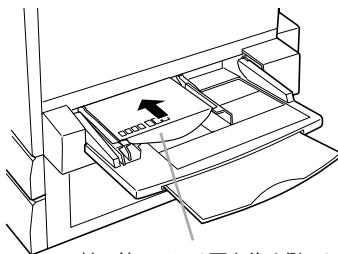
ハガキによっては、裏面に「バリ」(裁断時のかえり)が大きいために、給紙できない場合があります。印刷する前にハガキ裏面を確認し「バリ」がある場合には以下の方法に従って除去してください。

ハガキを水平な所に置いて、定規などを「バリ」がある部分に垂直にあてて矢印方向に1～2回こすり、「バリ」を除去します。

「バリ」除去の際に発生した紙粉をよく払ってから給紙してください。

## 封筒への印刷

封筒の品質は、製造メーカーによって異なります。大量の封筒を購入する前には、必ず試し印刷をして、印刷の状態を確認してください。

以下の封筒は使用しないでください。故障や印刷不良などの原因になります。特に糊付け加工が施されている封筒は、致命的な故障の原因になる場合がありますので絶対に使用しないでください。

- 封の部分に糊付け加工が施されている封筒
- 箔押し、エンボス加工など表面に凹凸のある封筒
- リボン、フックなどが付いている封筒
- 他のプリンタや複写機で一度印刷した封筒
- 二重封筒
- 窓付きの封筒
- 高温（約 170 ℃）で変質する可能性のあるインクで印刷がされた封筒

封の付いている面を後ろ側にします。
セット可能枚数：20 枚

| プリンタドライバの設定 | ダイアログ | 項 目 | 設定値 |
|---|---|---|---|
| Windows | 基本設定 | 用紙サイズ | ［洋形 0 号］［洋形 4 号］［洋形6 号］ |
| | | 給紙装置 | ［用紙トレイ］ |
| | レイアウト | ［逆方向から印刷］ | |
| Macintosh | 用紙設定 | 用紙サイズ | ［洋形 0 号］［洋形 4 号］［洋形6 号］ |
| | | ［180 度回転印刷］ | |
| | プリント | 給紙装置 | ［用紙トレイ］ |

- 封筒の定形サイズは、洋形0 号、洋形4 号、洋形6 号の3 つ（洋形封筒のみ）です。
- 長形、角形などの封筒はご使用になれません。
- 封筒のフラップ（閉じ口）を開いた状態で、フラップを後ろにしてセットしてください。
- 封（閉じ口）を後ろに向けてセットするため、プリンタドライバ上で［逆方向から印刷］（Windows）/［180 度回転印刷］（Macintosh）を指定してください。
- 奥までしっかりセットしても給紙されなかった場合は、先端を数 mm 上に反らせてセットしてください。

## 厚紙 / 不定形紙への印刷

本機では、用紙幅 90.1 ～ 328mm、用紙長 139.7 ～ 453mm の範囲の用紙に印刷することができます。

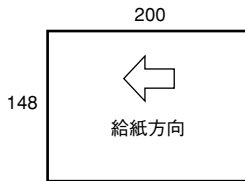
厚紙への印刷時は、プリンタドライバの［用紙種類］を必ず［厚紙］または［特厚紙］に設定してください。また、厚紙の両面に印刷する場合は、裏面印刷時に［厚紙（裏面）］または［特厚紙（裏面）］に設定してください。

本書「用紙種類」Windows 50 ページ
Macintosh 164 ページ

| | プリンタドライバの設定 | ダイアログ | 項 目 | 設定値 |
|---|---|---|---|---|
| 厚紙（106 ～ 220g/ ㎡） | Windows | 基本設定 | 用紙サイズ | 印刷データで設定した用紙のサイズを設定 |
| | | | 給紙装置 | ［用紙トレイ］ |
| | | | 用紙種類 | ［厚紙］、［厚紙（裏面）］ |
| | Macintosh | 用紙設定 | 用紙サイズ | 印刷データで設定した用紙のサイズを設定 |
| | | プリント | 給紙装置 | ［用紙トレイ］ |
| | | | 用紙種類 | ［厚紙］、［厚紙（裏面）］ |
| 特厚紙（221 ～ 250g/ ㎡） | Windows | 基本設定 | 用紙サイズ | 印刷データで設定した用紙のサイズを設定 |
| | | | 給紙装置 | ［用紙トレイ］ |
| | | | 用紙種類 | ［特厚紙］、［特厚紙（裏面）］ |
| | Macintosh | 用紙設定 | 用紙サイズ | 印刷データで設定した用紙のサイズを設定 |
| | | プリント | 給紙装置 | ［用紙トレイ］ |
| | | | 用紙種類 | ［特厚紙］、［特厚紙（裏面）］ |

厚紙の品質は、製造メーカーによって異なります。大量の厚紙を購入する前には、必ず試し印刷をして、印刷の状態をご確認ください。

- アプリケーションソフトで任意の用紙サイズを指定できない場合は、不定形紙への印刷はできません。
- 紙厚 250g/ ㎡以下のものを使用してください。
- 厚紙へ印刷していて用紙詰まりが発生するときは、給紙方向の用紙の余白を 10mm 以上に設定してください。
- 用紙のセット方向は、プリンタドライバのユーザー定義サイズで設定した通りにプリンタにセットしてください。

< 例 > ユーザー定義サイズを
「用紙幅148mm×用紙長 200mm」
に設定した場合

< 例 > ユーザー定義サイズを
「用紙幅200mm×用紙長 148mm」
に設定した場合

## ラベル紙への印刷

ラベル紙の品質は、製造メーカーによって異なります。大量の厚紙を購入する前には、必ず試し印刷をして、印刷の状態をご確認ください。

- ラベル紙への印刷時は、プリンタドライバの［用紙種類］を必ず［ラベル］に設定してください。
  本書「用紙種類」Windows 50 ページ
  Macintosh 164 ページ
- 以下のラベル紙は使用しないでください。故障の原因になります。
  - 簡単にはがれてしまうラベル紙
  - 一部がはがれているラベル紙
  - 糊がはみ出しているラベル紙
  - 台紙全体がラベルで覆われていない（台紙がむき出しになっている）ラベル紙
  - インクジェットプリンタ用のラベル紙

| プリンタドライバの設定 | ダイアログ | 項 目 | 設定値 |
|---|---|---|---|
| Windows | 基本設定 | 用紙サイズ | 印刷データで設定した用紙のサイズを設定 |
| | | 給紙装置 | ［用紙トレイ］ |
| | | 用紙種類 | ［ラベル］ |
| Macintosh | 用紙設定 | 用紙サイズ | 印刷データで設定した用紙のサイズを設定 |
| | プリント | 給紙装置 | ［用紙トレイ］ |
| | | 用紙種類 | ［ラベル］ |

- ラベルが貼ってある面を上に向けてセットしてください。
- レーザープリンタ用またはコピー機用のものを使用してください。

# コート紙への印刷

本機では EPSON カラーレーザープリンタ用コート紙のみ印刷可能です。（以下、「専用コート紙」と記載）

| サイズ | 型 番 |
|---|---|
| A4 | LPCCTA4 |
| A3 | LPCCTA3 |
| A3W（ノビ） | LPCCTA3W |

| プリンタドライバの設定 | ダイアログ | 項 目 | 設定値 |
|---|---|---|---|
| Windows | 基本設定 | 用紙サイズ | 印刷データで設定した用紙のサイズを設定 |
| | | 給紙装置 | [用紙トレイ]、[用紙カセット 1]、[用紙カセット2]、[用紙カセット 3] |
| | | 用紙種類 *1 | [指定しない] *2、[コート紙光沢]、[コート紙光沢（裏面）] |
| Macintosh | 用紙設定 | 用紙サイズ | 印刷データで設定した用紙のサイズを設定 |
| | プリント | 給紙装置 | [用紙トレイ]、[用紙カセット 1]、[用紙カセット2]、[用紙カセット 3] |
| | | 用紙種類 *1 | [指定しない] *2、[コート紙光沢]、[コート紙光沢（裏面）] |

*1 初期設定の状態では、[コート紙光沢]、[コート紙光沢（裏面）] の選択肢はありません。光沢感を増して印刷したい場合は、プリンタドライバの［拡張設定］ダイアログで［用紙種類にコート紙の光沢モードを追加する］をクリックしてチェックマークを付けてください。この場合コート紙は用紙トレイから給紙してください。用紙カセットからは給紙できません。また、両面印刷ユニットは使用できません。

本書「[拡張設定] ダイアログ」 Windows 84 ページ
Macintosh 174 ページ

*2［普通紙］などを選択して、用紙タイプ選択機能を使用することもできます。

本書「用紙タイプ選択機能」43 ページ

- 用紙は密閉可能な袋もしくは容器に入れ、湿気の多い場所、乾燥し過ぎた場所での保管は避けてください。
- 湿気の多い場所、乾燥し過ぎた場所での使用は避けてください。画像不良や、重送などの給紙不良を起こす場合があります。印刷に使用する分だけプリンタにセットしてください。
- 用紙は、よくさばいてからプリンタにセットしてください。
- 両面に印刷する場合は、梱包紙の開封面側（梱包紙の合わせ目のある側）を印刷面として先に印刷してください。
- 本用紙は表面に特殊な加工を施しているため、使用する温湿度条件によっては重送などの給紙不良を起こす場合があります。このような場合は、用紙トレイから 1 枚ずつ給紙してください。

## OHP シートへの印刷

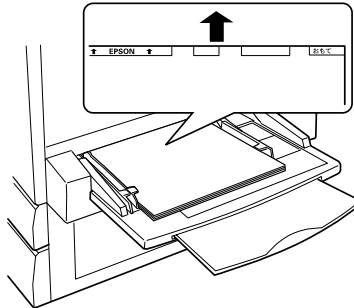
本機では EPSON カラーレーザープリンタ用 OHP シート（型番：LPCOHPS1）のみ印刷可能です（以下、「専用 OHP シート」と記載）。

- OHP シートへの印刷時は、プリンタドライバの［用紙種類］を必ず［OHP シート］に設定してください。
  本書「用紙種類」Windows 50 ページ
  Macintosh 164 ページ
- 専用OHP シート以外のOHPシートがセットされた場合、プリンタ内部機構の損傷を防ぐために給紙動作を強制的に停止しますので、本機では使用しないでください。
  本書「専用 OHP シートのセット」42 ページ
- OHP シートは、手の脂が付かないように、手袋をはめるなどしてお取り扱いください。OHP シートに手の脂が付着すると、印刷不良の原因になる場合があります。
- 印刷面を上にして専用OHP シートの目印のある側を、用紙トレイにセットしてください。
- 印刷直後の OHP シートは熱くなっていますのでご注意ください。

| プリンタドライバの設定 | ダイアログ | 項 目 | 設定値 |
|---|---|---|---|
| Windows | 基本設定 | 用紙サイズ | ［A4］ |
| | | 給紙装置 | ［用紙トレイ］ |
| | | 用紙種類 | ［OHP シート］ |
| Macintosh | 用紙設定 | 用紙サイズ | ［A4］ |
| | プリント | 給紙装置 | ［用紙トレイ］ |
| | | 用紙種類 | ［OHP シート］ |

## 専用 OHP シートのセット

専用OHP シートをセットする場合、次の点を必ず守ってください。

- 用紙トレイにセットしてください。
- 専用 OHP シートの目印のある箇所を、下図の給紙方向に向けてセットしてください。

専用の OHP シートを図の向きにしてセットします。

## 「OHP シートガタダシクアリマセン」と表示された場合

次の場合、本機は操作パネルの液晶ディスプレイに「OHP シートガタダシクアリマセン」と表示して、給紙を途中で停止します。

- 専用OHP シートの向きを間違えてセットした場合
- 専用OHP シート以外のOHP シートをセットした場合

この場合、プリンタを印刷可能状態に戻すには次のようにしてください。

① 給紙口に詰まっているOHP シートを引き出して取り除きます。
② 本体右側面の紙送りユニットを引き出して、OHP シートが詰まっていないかを確認し、紙送りユニットを閉じます。
③ OHP シートが専用 OHP シートであるか、向きに間違いがないかを確認して、用紙トレイにセットし直します。

上記の場合、必ずユニット C（紙送りユニット）を一度引き出し、閉じてください。給紙口での用紙詰まりが発生した場合、ユニットC を引き出して閉じることで用紙詰まりのエラー状態を解除します。

# 用紙タイプ選択機能

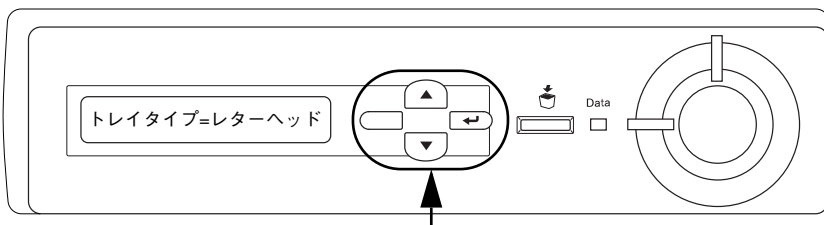
用紙タイプ選択機能を用いると、印刷実行時にプリンタドライバが各給紙装置の用紙サイズとタイプを調べ、目的の用紙がセットされている給紙装置から自動的に給紙できるようになります。これにより同サイズの異なるタイプ（種類）の用紙をセットしている場合などの誤給紙を防ぐことができます。以下の手順で、あらかじめ各給紙装置にセットした用紙のタイプを設定しておく必要があります。

1. **各給紙装置にセットした用紙のタイプを設定します。**

操作パネルで設定モードに入り、［キュウシソウチメニュー］で［トレイタイプ］と［カセット 1 〜 3 タイプ］を設定します。

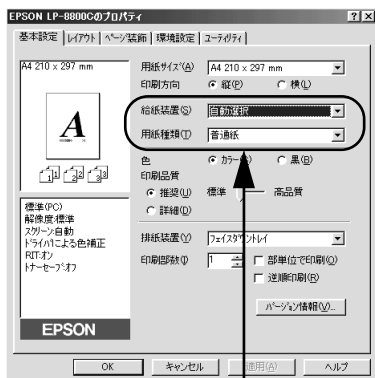
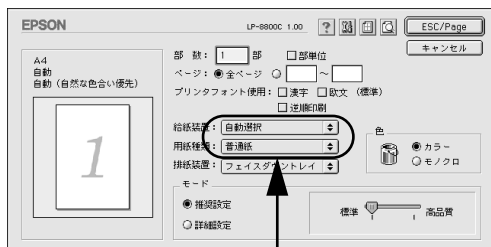
本書「操作手順の概要」207 ページ

設定値：普通紙 / レターヘッド / 再生紙 / 色つき /OHP シート */ ラベル *

* 用紙カセットの場合は選択できません。

2. **印刷実行時にプリンタドライバで［給紙装置］を［自動選択］に設定し、［用紙種類］の中から、印刷したい用紙のタイプを選択します。**

印刷を実行するとプリンタドライバは、指定した用紙のセットされている給紙装置から自動的に給紙します。

Windows［基本設定］ダイアログ

Macintosh［プリント］ダイアログ

# Windows：プリンタドライバの機能と関連情報

プリンタドライバの詳細説明と、Windows でお使いの際に関係する情報について説明しています。

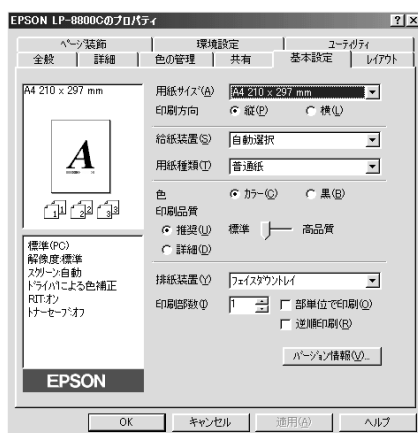
# プリンタドライバの設定

印刷に関する各種の設定は、プリンタドライバのプロパティを開いて変更します。プロパティの開き方は、2 通りあります。この開き方によって、設定できる項目が異なります。

## アプリケーションソフトからの開き方

通常の印刷時は、この方法で設定します。アプリケーションソフトからプリンタドライバを開く方法は、ソフトウェアによって異なります。標準的な方法は、［ファイル］メニューから［印刷］をクリックして［印刷］ダイアログを表示させ、［プロパティ］ボタンをクリックします。以下のページの手順を参考にしてください。

スタートアップガイド「印刷手順」Windows 46 ページ
Macintosh 52 ページ

## ［プリンタ］フォルダからの開き方

［プリンタ］フォルダでは、コンピュータにインストールされているプリンタの設定および管理と新しいプリンタの追加が実行できます。［プリンタ］フォルダでのプリンタドライバの設定値は、アプリケーションソフトからプリンタドライバを開いた際の初期値になります。

1. **Windows の［プリンタ］フォルダを開きます。**

   ［スタート］ボタンをクリックし、［設定］にカーソルを合わせてから、［プリンタ］をクリックします。

2. **［プリンタ］フォルダ内の［EPSON LP-8800C］アイコンを右クリックしてから、Windows95/98/Me の場合は［プロパティ］を、WindowsNT4.0 の場合は［ドキュメントの既定値］を、Windows2000 の場合は［印刷設定］をクリックします。**

WindowsNT4.0/2000 の場合、プリンタに装着したオプションを設定したり、フォントの置き換えを設定するときは、［プロパティ］を選択する必要があります。プリンタドライバの設定値を変更する場合に、［ドキュメントの既定値］または［印刷設定］を選択します。

## プリンタドライバで設定できる項目

本章は、LP-8800C プリンタドライバの設定項目に関して以下の項目に分けて説明します。

### 印刷の基本設定

用紙サイズ、給紙方法、印刷方法など、印刷に関わる基本的な設定を行うには、以下のページを参照してください。

本書「[基本設定] ダイアログ」48 ページ

### レイアウトの設定

拡大 / 縮小印刷、割り付け印刷など、レイアウトに関する設定を行うには、以下のページを参照してください。

本書「[レイアウト] ダイアログ」62 ページ

### ページ装飾

スタンプマークを重ねて印刷したり、日付やユーザー名を印刷するには、以下のページを参照してください。

本書「[ページ装飾] ダイアログ」71 ページ

### プリンタの環境設定

プリンタに装着したオプションを認識させたり、ステータスシートを印刷したり、またプリンタの動作環境を設定するには、以下のページを参照してください。

本書「[環境設定] ダイアログ」81 ページ

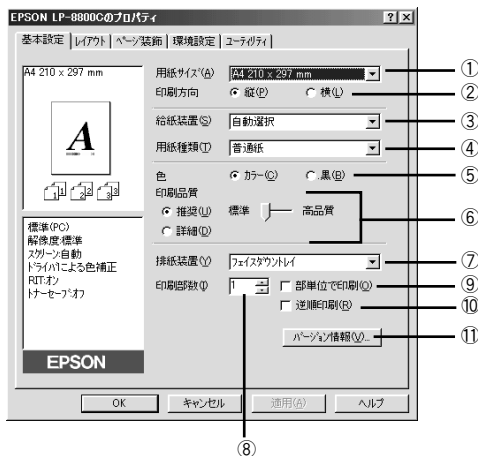
### ユーティリティの起動

プリンタの状態をモニタする EPSON プリンタウィンドウ !3 を起動するには、以下のページを参照してください。

本書「[ユーティリティ] ダイアログ」90 ページ

# ［基本設定］ダイアログ

プリンタドライバの［基本設定］ダイアログでは、印刷に関わる基本的な設定を行います。

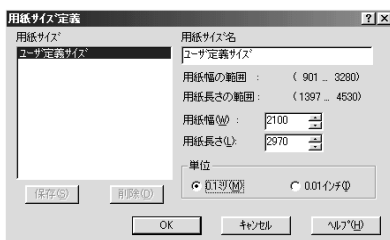
< 例 > Windows 98 でアプリケーションソフトから開いた場合

### ①用紙サイズ

アプリケーションソフトで設定した印刷データの用紙サイズを選択します。目的の用紙サイズが表示されていない場合は、スクロールバーの矢印［▲］［▼］をクリックして表示させてください。

- アプリケーションソフトで設定した用紙サイズとプリンタドライバの［用紙サイズ］は必ず一致させてください。サイズが異なる場合、アプリケーションソフトによっては、間違ったサイズで印刷したり、印刷できない場合があります。
- Windows NT4.0/2000 の場合は、本機ではサポートしていないサイズが表示されます。本機がサポートしていないサイズは選択しないでください。
  本書「用紙と給紙装置の関係」16 ページ

### 自動縮小印刷：

プリンタがサポートするサイズより大きい A2 などを選択した場合、以下の画面が表示されます。［出力用紙］のリストボックスで選択した用紙サイズに合わせて、自動縮小して印刷します。

**ユーザー定義サイズ：**
任意の用紙サイズを設定するには、リスト内の［ユーザー定義サイズ］を選択します。

設定できるサイズは以下の通りです。
用紙幅：90.1 〜 328.0mm（3.55 〜 12.91 インチ）
用紙長：139.7 〜 453.0mm（5.50 〜 17.83 インチ）
本書「任意の用紙サイズを登録するには」60 ページ

**②印刷方向**
印刷する用紙の方向を、［縦］・［横］のいずれかクリックして選択します。アプリケーションソフトで設定した印刷の向きに合わせます。

**③給紙装置**
給紙装置を選択します。

| 項　目 | 説　明 |
|---|---|
| 自動選択 | 印刷実行時に、［用紙サイズ］で選択したサイズの用紙がセットされている給紙装置を探し給紙します。 |
| 用紙トレイ | 用紙トレイから給紙します。 |
| 用紙カセット 1 | 標準の用紙カセットから給紙します。 |
| 用紙カセット 2/3 | オプションの増設カセットユニットにセットしている用紙カセットから給紙します。 |

- 選択した給紙装置に指定された用紙サイズがセットされていない場合や正しく検知されない場合は、エラー（用紙サイズチェック機能有効時）が発生します。
  本書「［拡張設定］ダイアログ」84 ページ
- ［自動選択］を選択して拡大／縮小印刷を行うと、［レイアウト］ダイアログの［出力用紙］で設定したサイズの用紙がセットされている給紙装置を自動的に選択して、そこから給紙します。
- 用紙トレイはセットした用紙サイズを自動的に検知できませんので、必ず操作パネルで用紙サイズを設定してください。
  本書「用紙トレイへの用紙のセット」22 ページ

### ④用紙種類

特殊紙に印刷する場合、または「用紙タイプ選択機能」を使用する場合に選択します。

本書「用紙タイプ選択機能」43 ページ

| 項　目 | 説　明 |
|---|---|
| 指定しない | 普通紙タイプの用紙およびコート紙に印刷する場合で「用紙タイプ選択機能」を使用しないときに選択します。 |
| 普通紙、レターヘッド、再生紙、色つき | 普通紙タイプの用紙およびコート紙に印刷する場合で「用紙タイプ選択機能」を使用するときに選択します。給紙装置には［自動選択］を選択します。 |
| OHP シート、ラベル紙、厚紙、特厚紙 | 左記の特殊紙に印刷する場合に選択します。［厚紙］は、紙厚が 106 ～ 220g/㎡の場合に、［特厚紙］は、紙厚が221 ～ 250g/㎡の場合に選択してください。往復ハガキ、四面連刷ハガキに印刷する場合は［厚紙］を選択します。［給紙装置］には［用紙トレイ］が選択されます。 |
| 厚紙（裏面）、特厚紙（裏面） | 表面を印刷した厚紙の裏面に印刷する場合に選択します。往復ハガキ、四面連刷ハガキの裏面に印刷する場合は［厚紙］を選択します。［給紙装置］には［用紙トレイ］が設定されます。 |
| コート紙光沢<br>コート紙光沢（裏面） | ［拡張設定］ダイアログの［用紙種類にコート紙の光沢モードを追加する］にチェックマークを付けると、項目が追加されます。コート紙の表面により光沢感を増して印刷する場合は［コート紙光沢］を選択します。表面を印刷したコート紙の裏面により光沢感を増して印刷する場合は、［コート紙光沢（裏面）］を選択します。この場合は、用紙カセットから給紙することができません。また、両面印刷ユニットも使用できません。コート紙を用紙トレイにセットして、［給紙装置］に［用紙トレイ］を選択してください。 |

- 官製ハガキや往復ハガキの両面に印刷する場合に、片面の印刷後もう一方の面を印刷するときは［用紙種類］を［厚紙（裏面）］に設定してください（ハガキへの両面印刷時のみ設定します）。
- 操作パネルで用紙のタイプを設定していない場合は、「用紙タイプ選択機能」は使用できません。

### ⑤色

カラー印刷を行うときは、［カラー］を、モノクロ印刷を行うときは［黒］を選択します。［色］の設定によって、次の［印刷品質］の設定は異なります。

## ⑥印刷品質

印刷の品質を決定するさまざまな機能を設定します。

| 項　目 | 説　明 |
|---|---|
| 推奨 | 一般的に推奨できる条件で印刷します。ほとんどの場合、この［推奨設定］でよい印刷結果が得られます。［標準］（300dpi）または［高品質］（600dpi）どちらかを選択できます。通常は［標準］の設定で十分な印刷品質が得られます。［高品質］は、印刷品質を最優先にして印刷を行うときに選択してください。 |
| 詳細 | ［詳細］をクリックすると、プリセットメニューのリストボックスと［設定変更］/［保存/削除］ボタンが有効になります。<br> |

カラー印刷時には、以下のプリセットメニューをご利用いただけます。

| プリセットメニュー | 用 途 |
|---|---|
| 推奨（標準） | 一般的なデータを印刷するのに適した設定です。印刷速度を重視した設定で印刷します。 |
| ワープロ / グラフ | グラフや表を含むデータを印刷する場合に選択してください。この部分を鮮やかに印刷して読みやすくします。印刷速度を重視した設定で印刷します。 |
| グラフィック /CAD | グラフィック画像やCAD による描画を印刷する場合に選択してください。細線までくっきりと鮮やかに印刷します。印刷速度を重視した設定で印刷します。 |
| 写真 | 写真を中心としたデータを印刷する場合に選択してください。印刷速度を重視した設定で印刷します。 |
| オートフォトファイン !4 | EPSON 独自の画像補正技術オートフォトファイン !4 を使用し、印刷データ内の画像を高画質化して印刷します。 |
| ICM | Windows95/98/Me/2000 の ICM(Image Color Matching) 機能を使用してスキャナから取り込んだ画像と、プリンタの印刷結果の色合いを合わせて印刷します。 |
| sRGB | スキャナやディスプレイなどの機器が sRGB に対応している場合、それぞれの機器とカラーマッチングを行って印刷します。ご利用の機器が sRGB に対応しているかは、機器のメーカーにお問い合わせください。 |
| 推奨（高品質） | 一般的なデータを印刷するのに適した設定です。印刷品質を重視した設定で印刷します。 |
| 高品質ワープロ / グラフ | グラフや表を含むデータを印刷する場合に選択してください。この部分を鮮やかに印刷して読みやすくします。印刷品質を重視した設定で印刷します。 |
| 高品質グラフィック /CAD | グラフィック画像やCAD による描画を印刷する場合に選択してください。細線までくっきりと鮮やかに印刷します。印刷品質を重視した設定で印刷します。 |
| 高品質写真 | 写真を中心としたデータを印刷する場合に選択してください。印刷品質を重視した設定で印刷します。 |

| 項 目 | 説 明 |
|---|---|
| ［設定変更］ボタン | ［設定変更］ボタンをクリックすると［詳細設定］ダイアログが開き、詳細な設定ができます。詳しくは以下のページを参照してください。<br>本書「［詳細設定］ダイアログ」54 ページ |
| ［保存 / 削除］ボタン | ［詳細設定］ダイアログで設定した内容を保存 / 削除できます。詳しくは以下のページを参照してください。<br>本書「ユーザー設定の保存方法」59 ページ<br>保存したユーザー設定は、プリセットメニューから選択できます。 |

### ⑦ 排紙装置

排紙装置を選択します。

| 排紙装置 | 説 明 |
|---|---|
| フェイスダウントレイ | 印刷面を下にして、本体上部のフェイスダウントレイに排紙します。フェイスダウントレイに排紙できる用紙は、B5 サイズ以上の普通紙またはEPSON カラーレーザープリンタ用上質普通紙 / コート紙です。これ以外の用紙の場合は、自動的にフェイスアップトレイに切り替わります。 |
| フェイスアップトレイ | 印刷面を上にして、本体左側のフェイスアップトレイに排紙します。複数ページに渡るデータを印刷する場合は、⑩の［逆順印刷］を設定してください。一番上に 1 ページ目がくるように最終ページから排紙します。 |

### ⑧ 印刷部数

印刷する部数（1 ～ 999）を設定します。

### ⑨ 部単位で印刷

チェックマークを付けると、2 部以上印刷する場合に 1 ページ目から最終ページまでを 1 部単位にまとめて印刷します。印刷する部数は、⑧の［印刷部数］で指定します。

- アプリケーションソフト側で部単位印刷の設定ができる場合は、アプリケーションソフト側の設定をオフ（部単位印刷しない）にしてから、プリンタドライバで設定してください。
- 部単位の印刷は、装着したオプションによって処理の仕方が異なります。
  - メモリを128MB以上に増設している場合は、メモリにデータを一時保存します。
  - HDD を装着している場合は、HDD にデータを一時保存します。
  - 上記以外の場合は、ドライバで部単位処理します。

### ⑩ 逆順印刷

チェックマークを付けると、最後のページから逆に印刷します。

通常の印刷順序でフェイスアップトレイに排紙すると、印刷面を上にして 1 ページ目は一番下、最終ページは一番上になります。フェイスアップトレイに排紙する場合は、［逆順印刷］を設定して逆の順序で印刷してください。

### ⑪［バージョン情報］ボタン

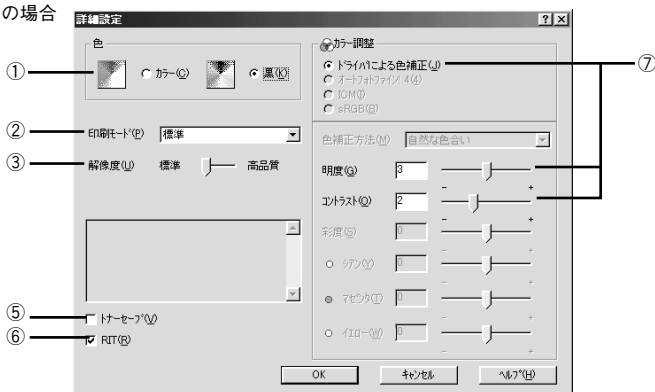
クリックすると、プリンタドライバのバージョン情報を示すダイアログが開きます。

## ［詳細設定］ダイアログ

［基本設定］ダイアログで［印刷品質］の［詳細］をクリックして、さらに［設定変更］ボタンをクリックすると、印刷条件の詳細な設定ができます。

カラー印刷の場合

モノクロ印刷の場合

### ①色

カラー印刷を行うときは、［カラー］を、モノクロ印刷を行うときは［黒］を選択します。［色］の設定によって、設定できるほかの印刷条件は異なります。

### ②印刷モード

印刷モードを選択します。

| 印刷モード | 説 明 |
|---|---|
| 標準（PC）<br>標準（プリンタ） | カラー印刷の場合は、EPSON 独自の CPGI（Color Photo & Graphics Improvement）機能により 3 原色の各色を最大 256 階調で再現することができ、写真やグラフィックスの微妙な色調やグラデーションを再現して印刷することができます。<br><br>印刷データをコンピュータまたはプリンタのどちらで主に処理するかを選択します。 |
| 標準 | モノクロ印刷の場合は、通常［標準］を選択してください。プリンタドライバの標準モードでモノクロ印刷します。 |
| CRT 優先 | 印刷データをすべてイメージデータとしてプリンタへ送ります。ほかの印刷モードで印刷しても、画面（CRT）通りの印刷結果が得られない場合に選択します。通常、このモードを選択する必要はありません。 |

- お使いのコンピュータの処理能力が高い場合は、［標準（PC）］を選択してください。プリンタ側の負荷を軽くすることができます。
- お使いのコンピュータの処理能力が低い場合は、［標準（プリンタ）］を選択してください。コンピュータ側の負荷を軽くすることができます。
- ［CRT 優先］を選択した場合、［オートフォトファイン !4］、［割り付け］、［製本する］［スタンプマーク］、［フォームオーバーレイ］、［指定したフォントだけプリンタフォントで印刷］は使用できません。
- ［標準（PC）］を選択した場合、［フォームオーバーレイ］と［指定したフォントだけプリンタフォントで印刷］は使用できません。

### ③解像度

印刷の解像度を［標準］（300dpi）または［高品質］（600dpi）のどちらかに設定できます。［高品質］を選択すると、きめ細かく印刷できますが印刷時間は長くなります。品質より印刷速度を優先する場合は、［標準］に設定してください。

印刷できない場合や、メモリ関連のエラーメッセージが表示される場合は、解像度を［標準］に設定してください。

### ④スクリーン（カラー印刷のみ）

スクリーン線数（lpi）を選択します。

| 項　目 | 説　明 |
|---|---|
| 自動 | スクリーン線数を自動的に設定します。 |
| 階調優先 | スクリーン線数を165lpiに設定し、階調を優先して印刷します。色調や色の濃淡が無段階に変化する連続階調、写真やグラデーションのあるデータの印刷時に選択してください。 |
| 解像度優先 | スクリーン線数を268lpiに設定し、解像度を優先して印刷します。細い線や細かい模様のあるデータの印刷時に選択してください。 |

［基本設定］－［用紙種類］で［OHP シート］を選択している場合は、OHP シート専用のスクリーンが用いられるので設定できません。

### ⑤トナーセーブ

クリックしてチェックマークを付けると、トナーセーブ機能が有効になります。カラー印刷時は色の表現力を低く抑えて印刷し、トナーの消費を約30%節約します。モノクロ印刷時は輪郭部分のみを濃く印刷し、トナーの消費を約50%節約します。試し印刷をするときなど、印刷品質にこだわらない場合にご利用ください。

カラー印刷の場合、色の濃度を低くして印刷するため、薄い色や細かい線などは印刷されない場合があります。

### ⑥RIT

クリックしてチェックマークを付けると、斜線や曲線などのギザギザをなめらかに印刷する輪郭補正機能RIT（Resolution Improvement Technology）機能が有効になり、大きな文字を印刷するときに、より効果が得られます。

- RIT 機能を有効にしてグラデーション（無段階に変化する階調）のある画像を印刷すると、意図した印刷結果が得られないことがあります。この場合はRIT 機能を使用しないでください。
- カラー印刷の場合、④の［スクリーン］の関係で RIT 機能が有効にならない場合があります。

### ⑦ ドライバによる色補正

プリンタドライバによるカラー調整を行います。［ドライバによる色補正］を選択した場合は、以下の設定でカラーを調整できます。

**ガンマ：**

ガンマ値は、画像階調の入力値と出力値の関係を表すときに使用する単位で、この値を変更することで中間調の明るさの見え方が変わります。この設定は、［ドライバによる色補正］を選択した場合にのみ有効です（モノクロ印刷では設定できません）。

| ［1.5］ | ガンマ値 1.8 に比べ、柔らかい感じの画像を印刷することができます。 |
|---|---|
| ［1.8］ | 通常はこの設定で印刷してください。ガンマ値 1.5 に比べ立体感がありメリハリのある画像を印刷することができます。 |
| ［2.2］ | sRGB 対応製品と色合わせして印刷する場合に選択してください。⑩の［sRGB］を選択しても同様の結果が得られます。 |

**色補正方法：**

色の補正方法を選択できます（モノクロ印刷では設定できません）。

| ［自動（自然な色合い優先）］ | 文字を鮮やかな色合いに、グラフィックとイメージを自然な色合いになるようにカラー調整します。 |
|---|---|
| ［自動（鮮やかさ優先）］ | 文字とグラフィックを鮮やかな色合いに、イメージを自然な色合いになるようにカラー調整します。 |
| ［自然な色合い］ | より自然な発色になるようにカラー調整します。 |
| ［鮮やかな色合い］ | より鮮やかな発色になるようにカラー調整します。 |
| ［色補正なし］ | カラー調整しません。ICM 用プロファイルを作成する際の基準色を印刷するときに選択します。通常は、選択しないでください。 |

**明度：**

画像全体の明るさを調整します。

**コントラスト：**

画像全体のコントラスト（明暗比）を調整します。コントラストを上げると、明るい部分はより明るく、暗い部分はより暗くなります。逆にコントラストを落とすと、画像の明暗の差が少なくなります。

**彩度：**

画像全体の彩度（色の鮮やかさ）を調整します。彩度を上げると、色味が強くなります。彩度を落とすと、色味がなくなり、無彩色化されてグレーに近くなります（モノクロ印刷では設定できません）。

**シアン、マゼンタ、イエロー：**

各色の強さを調整します（モノクロ印刷では設定できません）。

| | -25 ← 0 → +25 | |
|---|---|---|
| シアン | 赤みが強くなります。 | 青緑（シアン）が強くなります。 |
| マゼンタ | 緑色が強くなります。 | 赤紫（マゼンタ）が強くなります。 |
| イエロー | 青色が強くなります。 | 黄色（イエロー）が強くなります。 |

### ⑧オートフォトファイン !4（カラー印刷のみ）

EPSON 独自のオートフォトファイン !4 機能を使って、画像を高画質化します。ビデオ、デジタルカメラ、フィルムスキャナ、スキャナなどから取り込んだ画像や Photo CD のデータなどを自動的に補正して印刷します。

☞ 本書「オートフォトファイン !4」356 ページ

| 項　目 | 説　明 |
|---|---|
| 色調 | 印刷する際の画像の色調の補正方法を、［標準］［硬調］［セピア］［鮮やか］［モノクロ］［色調補正なし］の項目から選択することができます。それぞれの効果は各項目を選択した際の右側の画像の変化で確認してください。 |
| 効果 | 印刷する際に画像に特殊効果を加えて印刷します。［なし］［シャープネス］［ソフトフォーカス］［キャンバス］［和紙］の中から選択することができます。リスト下のスライドバーは、加える効果の強弱（［ハード］、［ソフト］）を調整することができます。それぞれの効果は各項目を選択した際の右側の画像の変化で確認してください。 |
| デジタルカメラ用補正 | デジタルカメラで撮影した画像に対して、最適な補正をして印刷します。 |

ポイント

- 画像のサイズやコンピュータの性能によっては印刷時間が多少長くなります。
- オートフォトファイン !4 は、1677 万色（24bit）の色情報を持った画像データに対して最も有効に機能します。256 色などの少ない色情報の画像データには有効に機能しません。
- EPSON 製デジタルカメラの画像転送ソフトにおいてオートフォトファインを使用した画像データには、プリンタドライバのオートフォトファイン !4 は使用しないでください。

### ⑨ICM（カラー印刷のみ）

Windows95/98/Me/2000 の ICM（Image Color Matching）機能を使用して、スキャナから取り込んだ画像とプリンタの印刷結果の色合いを合わせるときに選択します（プリンタドライバでの調整項目はありません）。

### ⑩sRGB（カラー印刷のみ）

スキャナやディスプレイなどが sRGB に対応している場合、それぞれの機器とカラーマッチング（色合わせ）を行って印刷します（プリンタドライバでの調整項目はありません）。ご利用の機器が sRGB に対応しているかは、機器のメーカーにお問い合わせください。

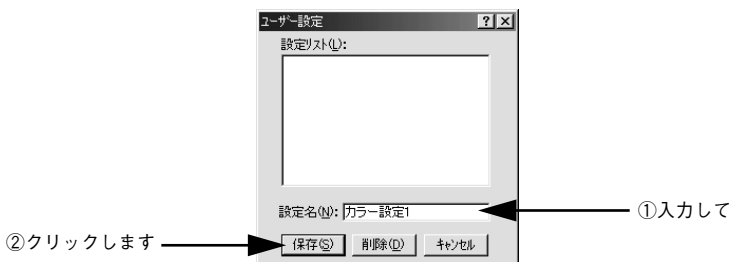
## ユーザー設定の保存方法

ここでは、［詳細設定］ダイアログの設定を保存する方法、また、以前に保存した設定を削除する方法を説明します。

1 ［詳細設定］ダイアログで各項目を設定し、［OK］ボタンをクリックします。

2 ［保存 / 削除］ボタンをクリックします。

3 ［設定名］に任意の名称を入力し、［保存］ボタンをクリックします。

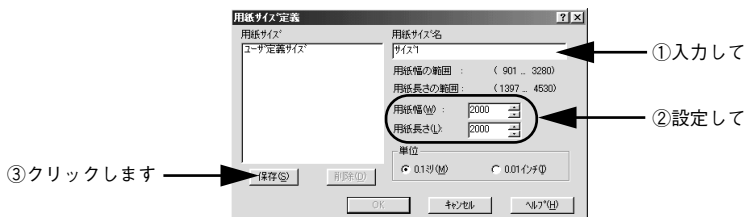
設定を削除する場合は、［設定リスト］から削除する設定名をクリックして選択し、［削除］ボタンをクリックします。10件まで登録することができます。

これで［基本設定］ダイアログのプリセットメニューに設定が追加されました。

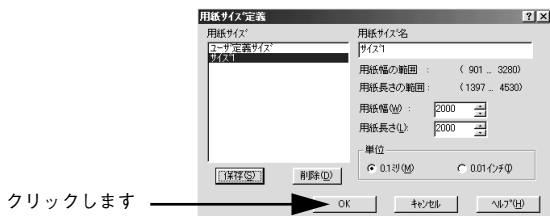
## 任意の用紙サイズを登録するには

［用紙サイズ］リストにあらかじめ用意されていない用紙サイズを［ユーザー定義サイズ］として登録することができます。

**1** **プリンタドライバの［基本設定］ダイアログを開き、［用紙サイズ］リストから［ユーザー定義サイズ］を選択します。**

**2** **登録名を［用紙サイズ名］に入力し、登録したい［用紙幅］と［用紙長さ］を入力してから、［保存］ボタンをクリックします。**

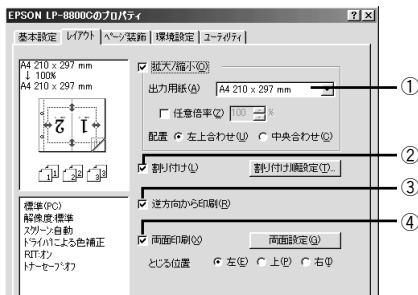
- 数値の単位は、［0.1 ミリ］または［0.01 インチ］のどちらかを選択できます。
- 設定できるサイズの範囲は次の通りです。
  用紙幅：90.1 ～ 328.0mm（3.55 ～ 12.91 インチ）
  用紙長：139.7 ～ 453.0mm（5.50 ～ 17.83 インチ）
- 削除する場合は、リストからサイズ名をクリックして選択し、［削除］ボタンをクリックします。

- 登録できる用紙サイズの数は 20 件までです。
- すでに登録している用紙サイズを変更する場合は、[用紙サイズ]リストから変更したい用紙サイズを選択して保存し直します。
- すでに登録されている用紙サイズを削除する場合は、[用紙サイズ]リストからサイズ名をクリックして選択し、[削除]ボタンをクリックします。
- プリンタドライバを再インストールした場合でも、登録された用紙サイズは保持されます。

3 [OK]ボタンをクリックします。

これで、定義した用紙サイズが[用紙サイズ]リストから選択できるようになります。

不定形紙への印刷は、いくつかご注意いただく点があります。以下のページを参照してから印刷を実行してください。
本書「厚紙 / 不定形紙への印刷」37 ページ

# ［レイアウト］ダイアログ

プリンタドライバの［レイアウト］ダイアログでは、印刷するページのレイアウトに関わる設定を行います。

< 例 > Windows 98 でアプリケーションソフトから開いた場合

### ① 拡大 / 縮小

チェックボックスをクリックしてチェックマークを付けると、拡大 / 縮小機能が有効になります。詳しくは以下のページを参照してください。

本書「拡大 / 縮小して印刷するには」63 ページ

### ② 割り付け

チェックボックスをクリックしてチェックマークを付けると、2 ページまたは 4 ページ分の連続したデータを 1 枚の用紙に自動的に縮小割り付けして印刷します。割り付けるページ数と順序を設定するには、［割り付け設定］ボタンをクリックします。詳しくは以下のページを参照してください。

本書「1 ページに複数ページのデータを印刷するには」65 ページ

### ③ 逆方向から印刷

印刷データを180度回転して印刷する場合にクリックしてチェックマークを付けます。

### ④ 両面印刷

オプションの両面印刷ユニットを装着している場合に選択できます。クリックしてチェックマークを付けると、両面印刷を行います。製本印刷の設定も行えます。

本書「両面印刷 / 製本印刷をするには」67 ページ

注 意

両面印刷を行う場合、次の点に注意してください。

- 両面印刷の製本機能と割り付け機能を同時に設定することはできません。
- 用紙カセットの用紙ガイドは、用紙サイズの目盛りに正しく合わせてください。また、用紙トレイにセットした用紙のサイズを正しく設定してください。用紙サイズが正しく検知されないと、両面印刷ができない場合があります。

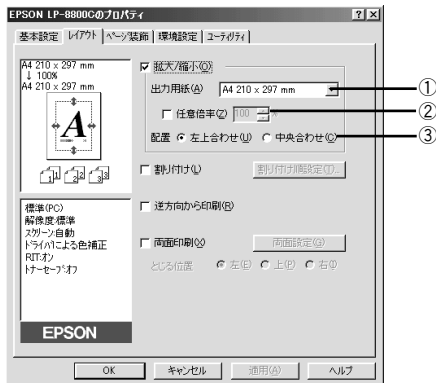
ポイント

両面印刷ユニットを使って自動両面印刷できる用紙については以下のページを参照してください。

本書「両面印刷ユニット（オプション）について」31 ページ

## 拡大 / 縮小して印刷するには

［レイアウト］ダイアログで［拡大 / 縮小］のチェックボックスをチェックすると、拡大 / 縮小機能が有効になり、以下の項目が設定できます。

<例> Windows 98でアプリケーションソフトから開いた場合

### ①出力用紙

プリンタにセットした用紙サイズに合わせて自動的に拡大 / 縮小（フィットページ）印刷するには、その用紙サイズをリストから選択します。拡大 / 縮小率をその下の［倍率］ボックスに表示します。

### ②任意倍率

チェックボックスをクリックしてチェックマークを付けると、50 ～ 200% までの任意の倍率を 1% 単位で設定できます。この場合は、フィットページ印刷は行われません。

### ③配置

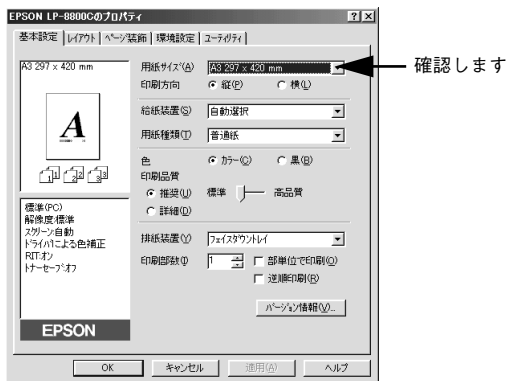
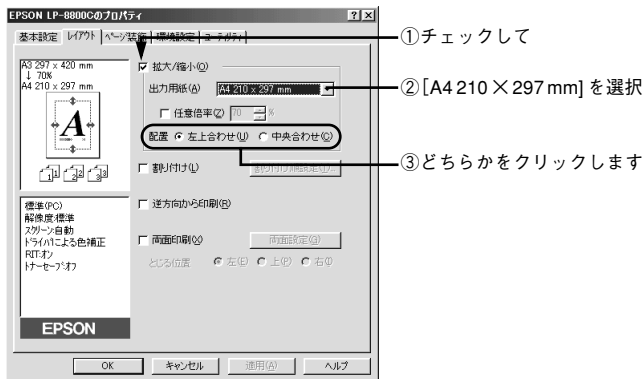
フィットページ印刷する場合、ページのどこに印刷するかを選択します。

- ［左上合わせ］を選択した場合は、用紙の左上を基準にしてフィットページ印刷を行います。
- ［中央合わせ］を選択した場合は、用紙の中央を基準にしてフィットページ印刷を行います。

## フィットページ印刷の手順

フィットページ機能を使って用紙サイズA3の印刷データをA4サイズに縮小印刷する手順は以下の通りです。

1. プリンタにA4サイズの用紙がセットされていることを確認します。

2. ［基本設定］ダイアログを開いて、［用紙サイズ］にA3が表示されていることを確認します。

3. ［レイアウト］ダイアログを開いて、各項目を設定します。

4. ［OK］ボタンをクリックして［レイアウト］ダイアログを閉じ、［OK］ボタンをクリックして印刷を実行します。

## 1 ページに複数ページのデータを印刷するには

［レイアウト］ダイアログで［割り付け］のチェックボックスをチェックして［割り付け順設定］ボタンをクリックすると、［割り付け順設定］ダイアログが開いて以下の項目が設定できます。

**① 面数**

1 枚の用紙に割り付けるページ数を選択します。

**② 割り付け順序**

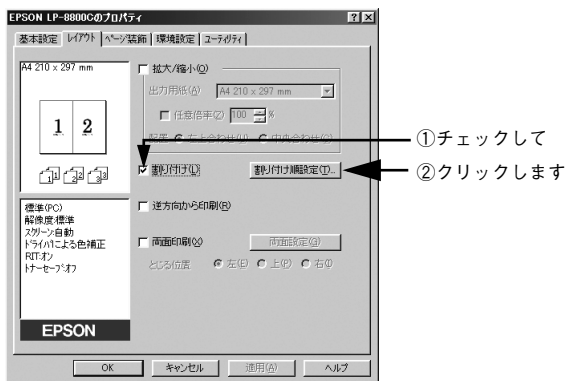
割り付けたページを、どのような順番で配置するのか選択します。［印刷方向］（縦・横）と［面数］によって、選択できる割り付け順序は異なります。

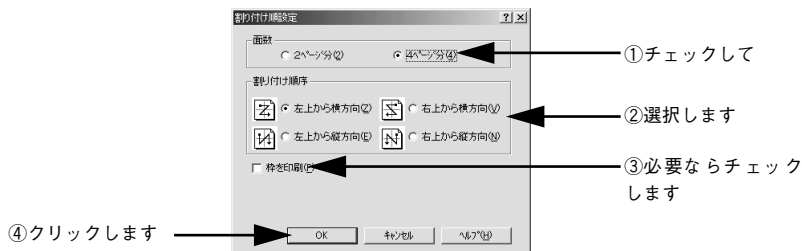
**③ 枠を印刷**

割り付けたページの周りに枠線を印刷するには、クリックしてチェックマークを付けます。

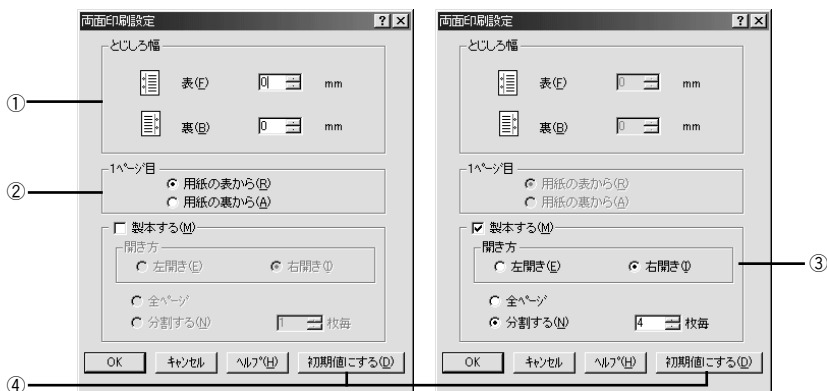
### 割り付け印刷の手順

4 ページ分の連続したデータを 1 枚の用紙に印刷する場合の手順は以下の通りです。

**1** ［レイアウト］ダイアログを開いてから［割り付け設定］ダイアログを開きます。

**2** ［4ページ分］を選択して、［割り付け順設定］ダイアログの各項目を設定します。

割り付けたページの周りに枠線を入れたいときは［枠を印刷］のチェックボックスをチェックします。

**3** ［OK］ボタンをクリックして［レイアウト］ダイアログを閉じ、［OK］ボタンをクリックして印刷を実行します。

## 両面印刷 / 製本印刷をするには

［レイアウト］ダイアログで［両面設定］ボタンをクリックすると、［両面印刷設定］ダイアログが表示され、以下の項目が設定できます。

### ①とじしろ幅

両面印刷するときのとじしろ幅を、用紙の表と裏でそれぞれ設定します。

### ②1 ページ目

両面印刷する場合、印刷データの 1 ページ目を用紙の表から印刷するか裏から印刷するかを選択します。

### ③製本する

クリックしてチェックマークを付けると、［基本設定］ダイアログの［印刷方向］に応じて製本した場合の開き方を選択できます。

- ［印刷方向］が［縦］の場合は、［左開き］か［右開き］かを選択できます。
- ［印刷方向］が［横］の場合は、［下開き］のみ設定できます。

さらに、製本するページの単位を設定できます。

- ［全ページ］を選択すると、すべてのページをまとめて製本します。
- ［分割する］を選択して用紙枚数を指定すると、指定枚数ごとに製本します。最大 10 枚毎まで分割することができます。

- ［製本する］をチェックすると、両面印刷の［とじる位置］と［とじしろ幅］の設定は無効になります。
- 部単位での印刷になります。

### ④［初期値にする］ボタン

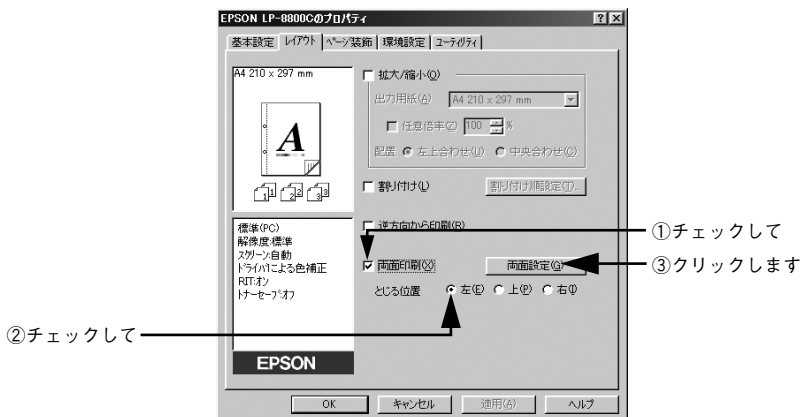
両面印刷の設定を初期状態に戻すときにクリックします。

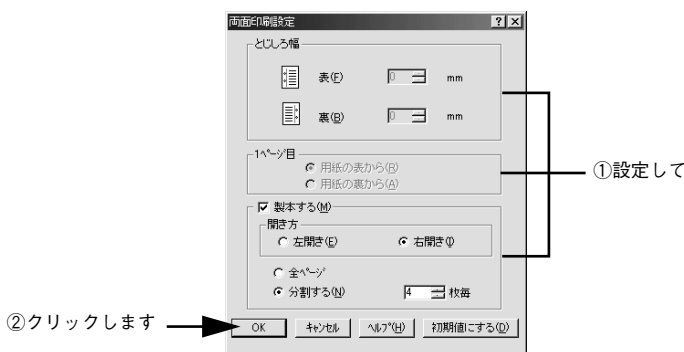
## 両面印刷の手順

A4 サイズ（縦長）の印刷データを用紙の左側をとじられるように両面印刷する場合の手順は以下の通りです。

**1 プリンタに両面印刷が可能なサイズの用紙（ここではA4）がセットされていることを確認します。**

**2 ［レイアウト］ダイアログを開いて、以下の項目を設定します。**

［両面印刷］と［とじる位置］の［左］をチェックして、［両面設定］ボタンをクリックします。

**3 ［両面設定］ダイアログの各項目を設定します。**

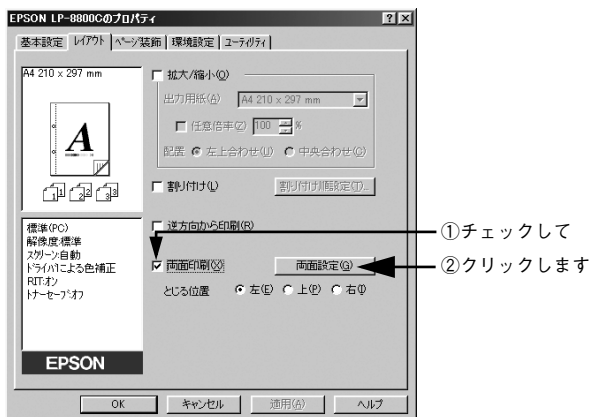
各項目を設定してから、［OK］ボタンをクリックします。

**4 ［OK］ボタンをクリックして［レイアウト］ダイアログを閉じ、［OK］ボタンをクリックして印刷を実行します。**

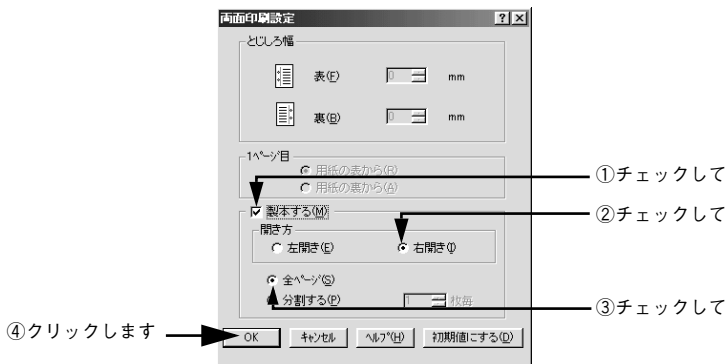
### 製本印刷の手順

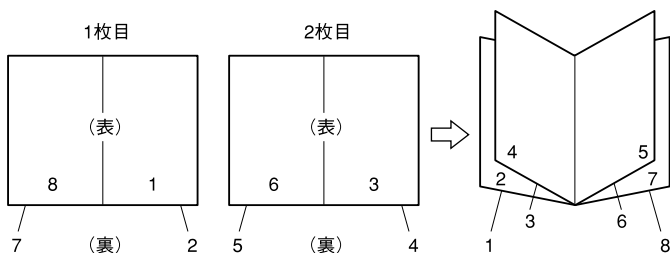
8 ページの印刷データ（縦長）を右開きになるように製本印刷する場合の手順は以下の通りです。

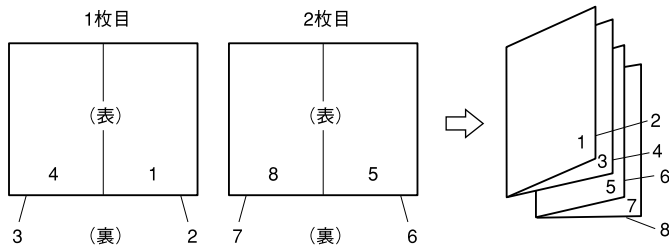
**1** **プリンタに両面印刷が可能なサイズの用紙がセットされていることを確認します。**

**2** **［レイアウト］ダイアログを開いて、以下の項目を設定します。**

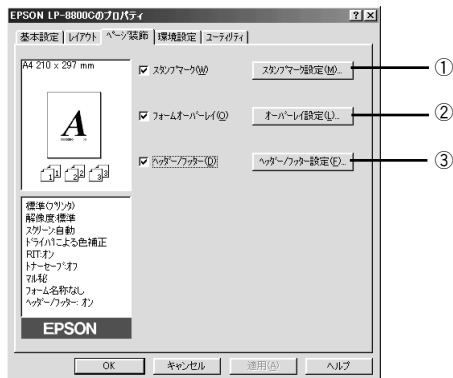
［両面印刷］をチェックして、［両面設定］ボタンをクリックします。

**3** **［両面印刷設定］ダイアログの以下の項目を設定します。**

［製本する］と［開き方］の［右開き］、［全ページ］をチェックして、［OK］ボタンをクリックします。

4 ［OK］ボタンをクリックして［レイアウト］ダイアログを閉じ、［OK］ボタンをクリックして印刷を実行します。

以下のように印刷されますので、2枚の用紙をまとめて2つ折りにしてとじてください。

ポイント

［製本する］の［分割する］を選択する（例：分割数 =1 枚毎）と、以下のように印刷されます。この場合は、1 枚ずつ 2 つ折りにしてからまとめてとじます。

# ［ページ装飾］ダイアログ

［ページ装飾］ダイアログは、スタンプマーク印刷、ヘッダー / フッター印刷を行う場合に設定するダイアログです。

< 例 > Windows 98 でアプリケーションソフトから開いた場合

### ①スタンプマーク

印刷データに ㊙ などの画像や「重要」などのテキストを重ね合わせて印刷するには、チェックボックスをクリックしてチェックマークを付けます。

☞ 本書「スタンプマークを印刷するには」74 ページ

### ②フォームオーバーレイ

フォームデータを重ね合わせて印刷するには、クリックしてチェックマークを付けます。

ポイント

- フォームオーバーレイとは、一定のフォーム（書式）データとアプリケーションソフトで作成したデータを重ね合わせて印刷する機能のことです。この機能を利用することにより、あらかじめ印刷された帳票などを用意する必要がなくなり、また、フォームの変更などに迅速に対応することができるようになります。
- 本ドライバにはフォームデータは添付されておりません。フォームデータを作成・編集するには、オプションのフォームオーバーレイユーティリティ EPSON Form!4 が必要です（オーバーレイユーティリティをインストールすると、［オーバーレイ設定］ダイアログの機能が拡張されます）。詳細はフォームオーバーレイユーティリティに添付の取扱説明書を参照してください。
- ［基本設定］ダイアログの［印刷品質］－［詳細］－［印刷モード］で［標準（PC）］を選択している場合は、フォームオーバーレイ印刷はできません。
☞ 本書「［基本設定］ダイアログ」48 ページ

重ね合わせるフォームデータを選択するには、[オーバーレイ設定] ボタンをクリックして [オーバーレイ設定] ダイアログを開きます。

**[フォーム] リスト：**
フォームオーバーレイユーティリティソフト（EPSON Form!4）であらかじめ作成して登録しておいたフォーム名を、リストから選択します。選択したフォームデータを重ね合わせて印刷します。フォームを登録していない場合は、フォーム名は表示されません。

**[詳細] ボタン：**
- [フォーム]リストでフォーム名を選択して[詳細]ボタンをクリックすると、[フォーム詳細] ダイアログが開きます。印刷するフォームをこのダイアログで選択できます。
- [フォーム] リストで [フォーム名称なし] を選択して [詳細] ボタンをクリックした場合は、[フォーム指定] ダイアログが開きます。フォームオーバーレイユーティリティソフト（EPSON Form!4）で作成したフォームファイルや、本機に装着したオプションのフォームオーバーレイ ROM モジュールに登録したフォームを指定できます。

**ファイル指定：**
コンピュータのハードディスクに保存しているファイルを指定する場合は、[ファイル指定] をクリックして、ファイル名（保存場所のパスを含む）を入力します。[参照] ボタンをクリックしてファイルを探し、直接指定することもできます。

ROM モジュール指定：

本機に装着したオプションのフォームオーバーレイROMモジュールにフォームを登録している場合は、[ROM モジュール指定] を選択できます。[ROM モジュール指定] をクリックしてから、使用するフォームの登録番号をリストから選択してください。ROM モジュールの情報を登録している場合は、[情報印刷] ボタンをクリックして、ROM モジュールに登録しているフォームの情報を印刷して確かめることができます。

オプションのフォームオーバーレイユーティリティソフト（EPSON Form!4）をインストールすると、オーバーレイデータが作成できるように標準の［オーバーレイ］ダイアログの機能が拡張されます。詳細については、オプションの取扱説明書を参照してください。

③ヘッダー / フッター

ユーザー名や印刷日時など、印刷に関する情報を用紙のヘッダー（上部）/ フッター（下部）に印刷するには、チェックボックスをクリックしてチェックマークを付けます。印刷するヘッダー / フッターを設定するには、[ヘッダー / フッター設定] ボタンをクリックします。

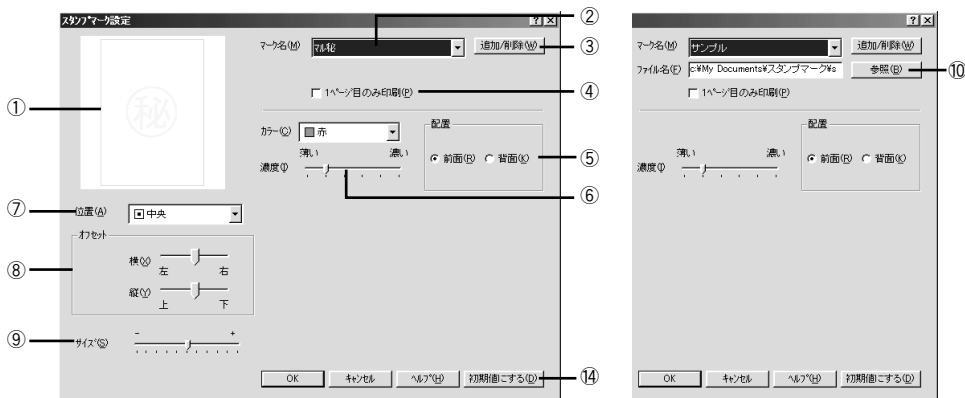
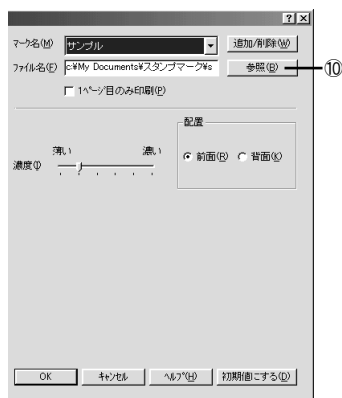
[ヘッダー / フッター設定] ダイアログでは、印刷位置に対応するリストから印刷したい項目（なし・ユーザー名・コンピュータ名・日付・日付 / 時刻・部番号）を選択して、[OK] ボタンをクリックします。

Windows NT4.0/2000 の場合、[ヘッダー/ フッター] の設定は［動作環境設定］ダイアログでの［ドキュメント設定］の影響を受けます。

本書「[動作環境設定] ダイアログ」88 ページ

## スタンプマークを印刷するには

［ページ装飾］ダイアログで［スタンプマーク］のチェックボックスをチェックして［スタンプマーク設定］ボタンをクリックすると、［スタンプマーク］ダイアログが開きます。

ビットマップマーク選択時

（ビットマップマーク登録時のみ）

テキストマーク選択時（テキストマーク登録時のみ）

### ①プレビュー部

選択しているスタンプマークが表示されます。

### ②マーク名

印刷するスタンプマークをリストボックスから選択します。

### ③［追加 / 削除］ボタン

オリジナルのビットマップ（BMP 画像）マークやテキスト（文字）マークを登録したり削除するには、［追加 / 削除］ボタンをクリックして［追加 / 削除］ダイアログを開きます。登録 / 削除の手順については、以下のページを参照してください。

本書「オリジナルスタンプマークの登録方法」77 ページ

④1 ページ目のみ印刷
クリックしてチェックマークを付けると、用紙の 1 ページ目のみにスタンプマークを印刷します。

⑤配置
スタンプマークを文書の［前面］または［背面］どちらに配置するかを選択します。［前面］に配置すると、印刷データの文字やグラフィックスがスタンプマークにかくれてしまう場合がありますので、注意してください。

⑥濃度
スタンプマークの印刷濃度（薄い・濃い）を調整します。

⑦位置
スタンプマークの印刷位置をリストボックスから選択します。

⑧オフセット
スタンプマークの印刷位置をスライドバーで調整できます。

［サイズ設定］、［位置］、［オフセット］を設定する場合、スタンプマークが印刷可能領域を超えないように注意してください。

⑨サイズ
印刷するスタンプマークのサイズを調整します。スライドバーを［－］側に移動するとより小さく、［＋］側に移動するとより大きくスタンプマークが印刷されます。

⑩ファイル名（ビットマップマーク登録時のみ）
登録したビットマップマークを［マーク名］で選択した場合は、登録したビットマップのファイル名が表示されます。登録したビットマップファイルを変更する場合は、［参照］ボタンをクリックしてファイルを選択し直してください。

⑪テキスト（テキストマーク選択時のみ）
登録したテキストマークを［マーク名］で選択した場合は、登録した文字列が表示されます。一時的に文字を追加して変更することもできます。登録した文字を変更する場合は、［追加 / 削除］ボタンをクリックして同一マーク名で上書きしてください。

⑫フォント設定（テキストマーク選択時のみ）
登録したテキストマークを選択した場合は、登録したテキストのフォントおよびスタイル（形状）を、リストボックスの中から選択することができます。

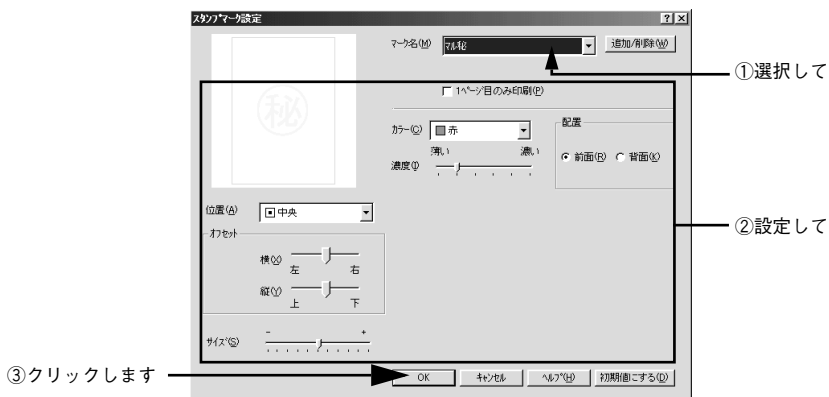
⑬回転（テキストマーク選択時のみ）
登録したテキストマークを選択した場合は、テキストマークの角度を設定できます。入力欄に角度を直接入力するか、スライドバーをスライドしてください。

⑭［初期値にする］ボタン
［スタンプマーク］ダイアログの設定を初期値に戻すときにクリックします。

## スタンプマーク印刷の手順

スタンプマークを印刷する場合の手順は以下の通りです。

1. ［ページ装飾］ダイアログを開いて、以下の項目を設定します。

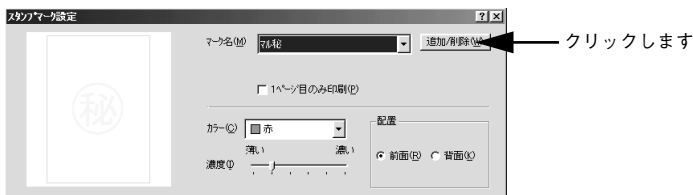
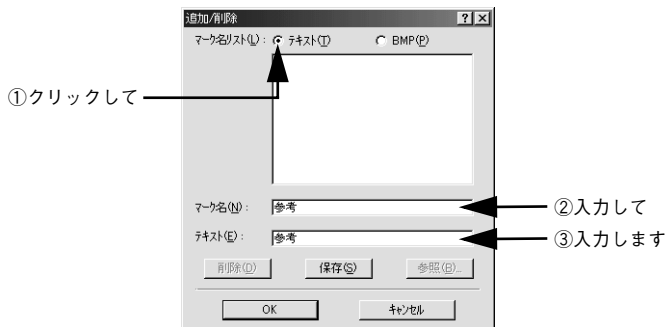
2. 印刷したいスタンプマークを選択して、各項目を設定します。

3. ［OK］ボタンをクリックして［ページ装飾］ダイアログを閉じ、［OK］ボタンをクリックして印刷を実行します。

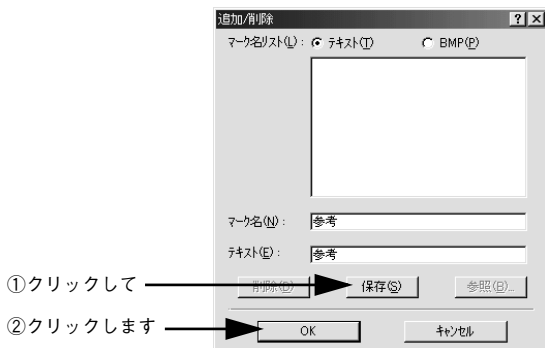
## オリジナルスタンプマークの登録方法

すでに登録されているスタンプマークのほかに、テキスト（文字）マークやビットマップ（画像）マークが登録できます。登録するマークの種類に合わせて、それぞれの手順をお読みください。

オリジナルスタンプマークは 10 件登録することができます。

### テキストマークの登録方法

**1** ［スタンプマーク設定］ダイアログを開いて、［追加 / 削除］ボタンをクリックします。

**2** ［テキスト］をクリックし、［マーク名］に任意の登録名を入力してから、［テキスト］に登録したい文字を入力します。

直接［テキスト］に文字を入力すると、同じ文字が自動的に［マーク名］に入力されます。入力した文字と同じマーク名を付けたい場合に便利です。

3 ［保存］ボタンをクリックして、［OK］ボタンをクリックします。

これで［スタンプマーク設定］ダイアログの［マーク名］リストにオリジナルのテキストマークが登録されました。

登録したスタンプマークを削除するには、削除したいスタンプ名を［マーク名リスト］から選んで［削除］ボタンをクリックします。［削除］ボタンをクリックした後、［スタンプマーク設定］ダイアログとプリンタプロパティのダイアログを［OK］ボタンをクリックして必ず一旦閉じてください。

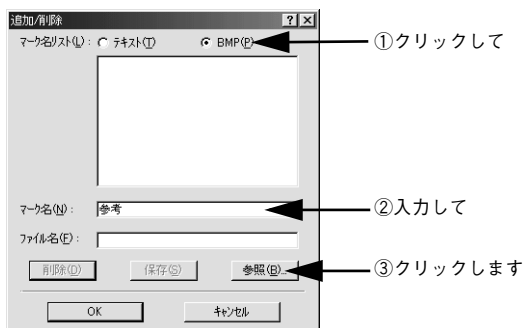
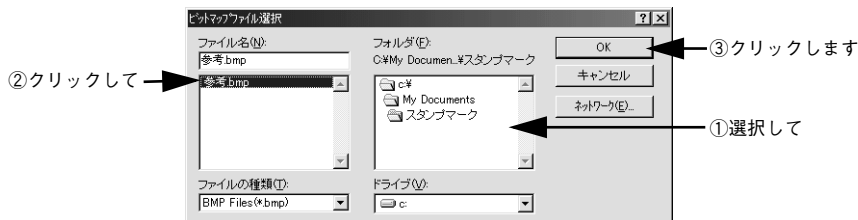
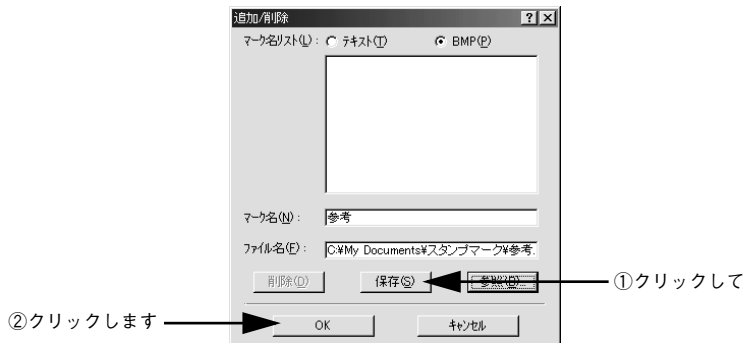
4 ［スタンプマーク設定］ダイアログで［OK］ボタンをクリックします。

画面左側のプレビュー部で、登録したスタンプマークを確認できます。

### ビットマップマークの登録方法

1. アプリケーションソフトでスタンプマークを作成し、BMP 形式で保存します。

2. ［スタンプマーク設定］ダイアログを開いて、［追加 / 削除］ボタンをクリックします。

3. ［BMP］をクリックし、［マーク名］に任意の登録名を入力してから、［参照］ボタンをクリックします。

4. ❶ でスタンプマークを保存したフォルダを選択し、登録するスタンプマークのファイル名をクリックしてから、［OK］ボタンをクリックします。

**5** ［保存］ボタンをクリックして、［OK］ボタンをクリックします。

これで［スタンプマーク設定］ダイアログの［マーク名］リストにオリジナルのビットマップマークが登録されました。

登録したスタンプマークを削除するには、削除したいスタンプ名を［マーク名リスト］から選んで［削除］ボタンをクリックします。［削除］ボタンをクリックした後、［スタンプマーク設定］ダイアログとプリンタプロパティのダイアログを［OK］ボタンをクリックして必ず一旦閉じてください。

**6** ［スタンプマーク設定］ダイアログで［OK］ボタンをクリックします。

画面左側のプレビュー部で、登録したスタンプマークを確認できます。

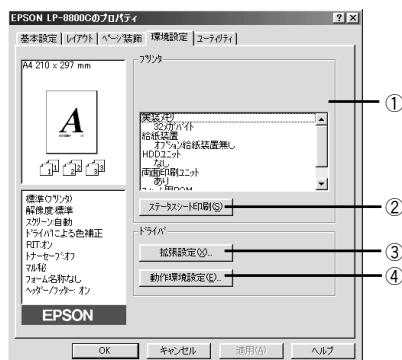
# ［環境設定］ダイアログ

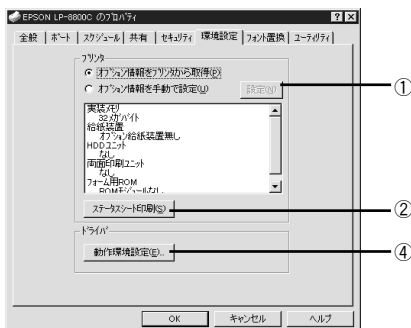
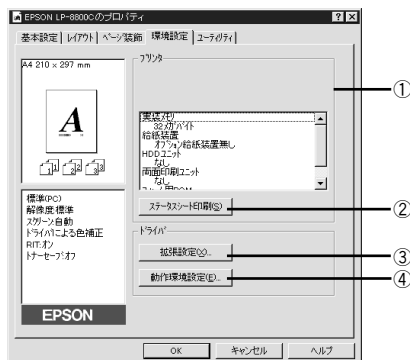
［環境設定］ダイアログは、お使いのOSや機種または開き方によって画面のイメージや設定できる項目が異なります。以下に代表的な画面を掲載して項目の説明をします。

オプションの設定は、［プリンタ］フォルダから［プロパティ］を選択して［環境設定］ダイアログを開かないと設定できません。また、Windows NT4.0/2000の場合は、管理者権限（Power Users以上の権限）のあるユーザーのみが設定を変更でき、［プロパティ］または［ドキュメントの既定値］/［印刷設定］のどちらで［環境設定］ダイアログを開くかによって、設定できる項目（［拡張設定］または［動作環境設定］）が異なります。ダイアログの開き方については、以下のページを参照してください。

本書「プリンタドライバの設定」45 ページ

＜例＞Windows 95/98/Me

［プリンタ］フォルダから［プロパティ］を選択して開いた場合

アプリケーションソフトから開いた場合

＜例＞Windows NT4.0/2000

［プリンタ］フォルダから［プロパティ］を選択して開いた場合

［プリンタ］フォルダから［ドキュメントの既定値］または［印刷設定］を選択して開いた場合（アプリケーションソフトから開いた場合）

### ①プリンタ（オプション情報）

［プリンタ］フォルダから［環境設定］ダイアログを開くと、プリンタに装着しているオプションの最新情報を表示します。本機では、実装しているメモリ容量とオプション（給紙装置など）の有無を表示します。オプション情報は、次のいずれかの方法で取得します。

**オプション情報をプリンタから取得：**
EPSON プリンタウィンドウ !3 をインストールしていれば、プリンタドライバが自動的にオプション情報を取得することができます。

**オプション情報を手動で設定：**
［設定］ボタンをクリックして［実装オプション設定］ダイアログを開き、取り付けているメモリの容量やオプションを手動で設定します。
本書「［実装オプション設定］ダイアログ」83 ページ

- オプションの設定方法については以下のページを参照してください。
  本書「オプション装着時の設定（Windows）」290 ページ
- アプリケーションソフトからプリンタドライバのプロパティを開いた場合（Windows NT4.0 の場合は［ドキュメントの既定値］、Windows 2000 の場合は［印刷設定］を選択したとき）は、最新のオプション情報は表示されません。［設定］ボタンも表示されますが設定はできません。

### ②［ステータスシート印刷］ボタン

プリンタの状態や設定値を記載したステータスシートを印刷します。

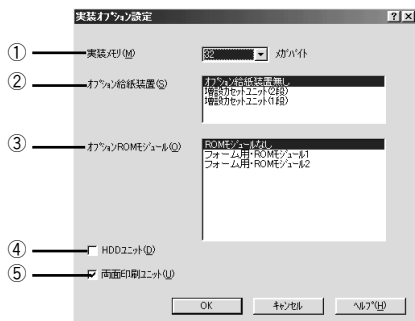
### ③［拡張設定］ボタン

TrueType フォントの置き換え、印刷位置のオフセット値、白紙節約機能、用紙サイズチェックなどの設定を行うときにクリックします。詳しくは、以下のページを参照してください。
本書「［拡張設定］ダイアログ」84 ページ

### ④［動作環境設定］ボタン

［プリンタ］フォルダからプリンタドライバのプロパティを開き、［環境設定］ダイアログを開くと、［動作環境設定］ボタンがあります。このボタンをクリックすると、［動作環境設定］ダイアログが開きます。詳しくは、以下のページを参照してください。
本書「［動作環境設定］ダイアログ」88 ページ

## ［実装オプション設定］ダイアログ

［プリンタ］フォルダから［環境設定］ダイアログを開き、［オプション情報を手動で設定］をクリックして［設定］ボタンをクリックすると、［実装オプション設定］ダイアログが開きます。

設定を変更した場合は［OK］ボタンをクリックすることで有効になります。

### ①実装メモリ

装着しているメモリの容量の合計を、リストから選択します。単位はメガバイト（MB）です。工場出荷時に装着されているメモリの容量は 32MB です。

### ②オプション給紙装置

オプション給紙装置を装着していない場合は、［オプション給紙装置無し］をクリックして選択します。オプション給紙装置を装着している場合は、装着した給紙装置名をクリックして選択します。選択を解除するには、再クリックします。

### ③オプション ROM モジュール

装着している ROM モジュールを選択します。ROM モジュールは 2 つまで選択できます。装着していない場合は、［ROM モジュールなし］をクリックして選択します。

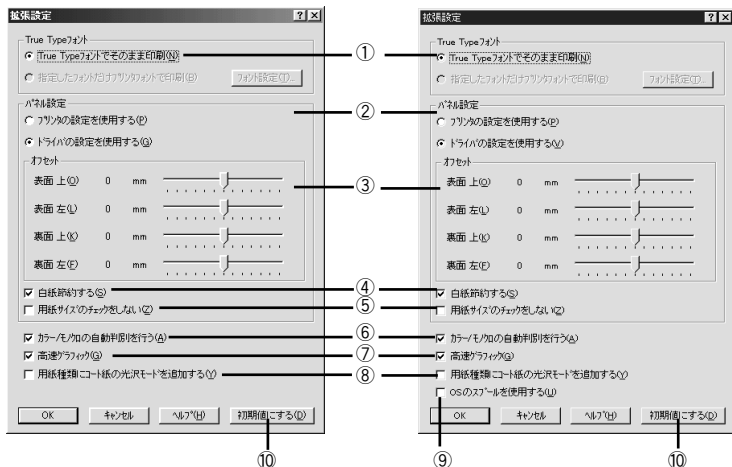
### ④HDD ユニット

オプションのハードディスクユニットを装着した場合は、クリックしてチェックマークを付けます。

### ⑤両面印刷ユニット

オプションの両面印刷ユニットを装着した場合は、クリックしてチェックマークを付けます。

## ［拡張設定］ダイアログ

［環境設定］ダイアログで［拡張設定］ボタンをクリックすると、［拡張設定］ダイアログが開きます。

### ①TrueType フォント

TrueType フォントをそのまま印刷するか、プリンタのフォントに置き換えて印刷するかを選択します。

**TrueType フォントでそのまま印刷：**
TrueType フォントをそのまま印刷します。

**指定したフォントだけプリンタフォントで印刷：**
TrueType フォントを、［フォントの置換設定］ダイアログで指定したプリンタフォントに置き換えることにより高速に印刷できます。［フォントの置換設定］ダイアログを開くには、［フォント設定］ボタンをクリックします。詳しくは以下のページを参照してください。

本書「TrueType フォントをプリンタフォントに置き換えるには」86 ページ

ポイント

- Windows 95/98/Me の場合、［プリンタ］フォルダからプリンタドライバのダイアログを開いてください。アプリケーションソフトから開いても、フォント置き換えの設定を変更できません。
- ［印刷モード］が［標準（PC）］の場合、フォントの置き換えはできません。
- Windows NT4.0/2000 の場合、［プリンタ］フォルダからプリンタドライバのダイアログを開き、［フォント置換］タブでフォントの置き換えを指定します。［拡張設定］ダイアログの［フォント設定］ボタンをクリックしても、置き換えフォントのリストを表示するだけで、実際に置き換えるフォントを指定できません。

### ②プリンタの設定を使用する / ドライバの設定を使用する

以下の③［オフセット］、④［白紙節約する］、⑤［用紙サイズのチェックをしない］は、操作パネルとプリンタドライバのどちらの設定を優先するかをクリックして選択できます。

**プリンタの設定を使用する：**
操作パネルの設定を優先します（プリンタドライバでは設定できません）。
☞ 本書「設定項目の説明」210 ページ

**ドライバの設定を使用する：**
ここ（プリンタドライバ）での設定を優先します（操作パネルの設定を無視します）。

### ③オフセット

印刷開始位置のオフセット値を［上］（垂直位置）と［左］（水平位置）で設定します。0.5mm 単位で、次の範囲で設定できます。
表面 上（垂直位置）: -30mm（上方向）～ 30mm（下方向）
表面 左（水平位置）: -30mm（左方向）～ 30mm（右方向）
裏面 上（垂直位置）: -30mm（上方向）～ 30mm（下方向）
裏面 左（水平位置）: -30mm（左方向）～ 30mm（右方向）

### ④白紙節約する

白紙ページを印刷するかしないかを選択します。クリックしてチェックマークを付けると、白紙ページを印刷しないので用紙を節約できます。

### ⑤用紙サイズのチェックをしない

クリックしてチェックマークを付けると、選択した給紙装置にセットされている用紙サイズと異なるサイズの用紙に印刷しても、用紙サイズエラーにはなりません。

### ⑥カラー / モノクロの自動判別を行う

クリックしてチェックマークを付けると、印刷データをカラーまたはモノクロのどちらかに自動的に判別して印刷します。

［詳細設定］ダイアログの［印刷モード］で［CRT 優先］が選択されている場合は、カラー / モノクロの自動判別は行いません。

### ⑦高速グラフィック

クリックしてチェックマークを付けると、グラフィック（円や矩形などを重ねて描いた図形）を高速に印刷します。この機能を使用してグラフィックが正常に印刷されなかった場合は使用しないでください。

### ⑧用紙種類にコート紙の光沢モードを追加する

クリックしてチェックマークを付けると、［基本設定］ダイアログの［用紙種類］に［コート紙光沢］および［コート紙光沢（裏面）］が追加されます。コート紙により光沢感を増やして印刷する場合に設定してください。
☞ 本書「用紙種類」50 ページ

### ⑨OS のスプールを使用する（Windows NT4.0/2000）

クリックしてチェックマークを付けると、Windows NT4.0/2000 のスプール機能を使用します。

### ⑩［初期値にする］ボタン

［拡張設定］ダイアログの設定を初期値に戻す時にクリックします。

［コート紙光沢］および［コート紙光沢（裏面）］を選択した場合には、以下の制限事項があります。

- オプションの両面印刷ユニットを使用して自動両面印刷ができません。表面に印刷した後、コート紙をセットし直して裏面に印刷してください。
- 用紙カセットからコート紙を給紙することはできません。用紙トレイにコート紙をセットして印刷してください。

## TrueType フォントをプリンタフォントに置き換えるには

Windows 95/98/Me と Windows NT4.0/2000 では、フォント置き換えを設定するダイアログが違います。お使いの OS に合わせて、以下の手順に従ってください。

［印刷モード］が［標準（PC）］の場合、フォントの置き換えはできません。
本書「印刷モード」55 ページ

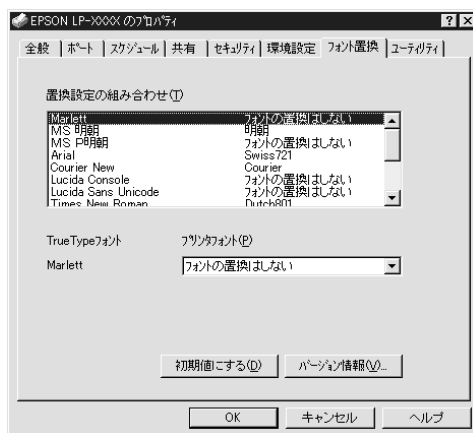
**1** ［プリンタ］フォルダからプリンタドライバのプロパティを開きます。

**2** フォントを置き換えるためのダイアログを開きます。

- Windows 95/98/Me の場合

①［環境設定］タブをクリックして開き、［拡張設定］ボタンをクリックします。
②［指定したフォントだけプリンタフォントで印刷］をクリックし、［フォント設定］ボタンをクリックします。

- Windows NT4.0/2000 の場合

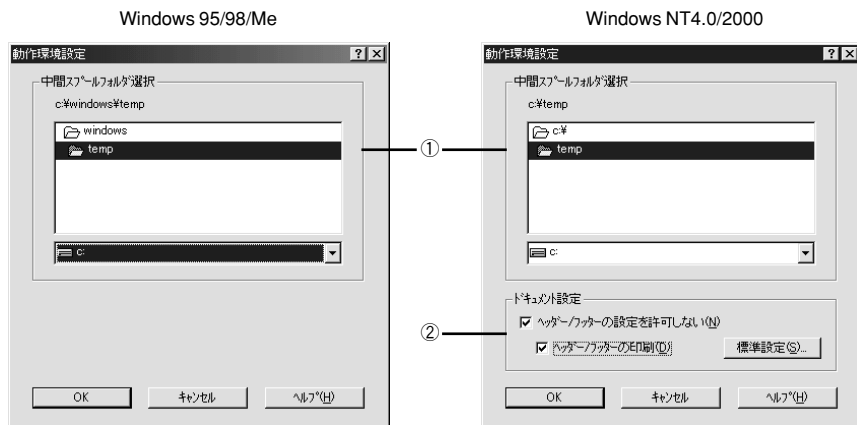
［フォント置換え］タブをクリックします。

3 ［置換設定の組み合わせ］リストの中から、TrueTypeフォントをクリックして選択します。

4 ［プリンタフォント］リストから、置き換えるプリンタフォントをクリックして選択します。

5 3 と 4 を繰り返して置き換えるフォントをすべて設定したら、［OK］ボタンをクリックします。

以上でフォント置き換えの設定は終了です。

## ［動作環境設定］ダイアログ

［環境設定］ダイアログで［動作環境設定］ボタンをクリックすると、［動作環境設定］ダイアログが開きます。

### ① 中間スプールフォルダ選択

スプールファイルや部数印刷する際の印刷データを一時的に保存するフォルダを指定します。通常は、設定の必要がありません。

- Windows NT4.0 の［ドキュメントの既定値］と Windows 2000 の［印刷設定］から［動作環境設定］ダイアログを開いた場合は、現在の設定状態を表示するだけで設定はできません。設定を変更する場合は、［プロパティ］から［動作環境設定］ダイアログを開いてください。
- Windows NT4.0/2000 で中間スプールフォルダを選択する場合は、選択するフォルダのアクセス権（またはアクセス許可）の設定が「変更」または「フルコントロール」になっていることを確認してから選択してください。
- 印刷データを一時的に保存するフォルダの空き容量が少ないと、扱うデータによっては印刷できない場合があります。このようなときに空き容量の大きなドライブにある任意のフォルダを選択することにより印刷ができるようになります。

### ② ドキュメント設定（Windows NT4.0/2000）

ヘッダー/ フッターの印刷を設定できます。[ページ装飾] ダイアログのヘッダー/ フッターの設定は、ここでの設定によって下表のように影響を受けます。

本書「[ページ装飾] ダイアログ」71 ページ

| | [ヘッダー / フッターの設定を許可しない] | | |
|---|---|---|---|
| | チェックなし | チェックあり | |
| | ― | [ヘッダー / フッターの印刷] | |
| | | チェックなし | チェックあり |
| [ページ装飾] ダイアログの [ヘッダー / フッター] チェックボックス | 設定を変更できます。 | チェックなしのまま設定は変更できません。 | チェックありのまま設定は変更できません。 |
| [ページ装飾] ダイアログの [ヘッダー / フッター設定] ボタン | 設定を変更できます。 | ボタンはクリックできません（設定変更不可）。 | ボタンをクリックしてヘッダー / フッターの印刷内容を確認できますが、設定は変更できません。 |
| 説明 | ヘッダー / フッターの印刷は [ページ装飾] ダイアログで設定できます。管理者権限のないユーザーでも自由にヘッダー / フッターの印刷を設定できます。 | ヘッダー / フッターは印刷できません。 | ヘッダー / フッターの印刷は [動作環境設定] ダイアログで設定します。[標準設定] ボタンをクリックして [ヘッダー / フッター設定] ダイアログを開き、印刷位置に対応するリストから印刷したい項目（なし・ユーザー名・コンピュータ名・日付・日付 / 時刻・部番号）を選択してください。 |

- Windows NT4.0 の [ドキュメントの既定値] と Windows 2000 の [印刷設定] から [動作環境設定] ダイアログを開いた場合は設定できません。設定を変更する場合は、[プロパティ] から [動作環境設定] ダイアログを開いてください。
- 管理者権限のあるユーザーしか設定できません。ヘッダー / フッター印刷を管理する必要がある場合はここで設定してください。

# ［ユーティリティ］ダイアログ

プリンタドライバの［ユーティリティ］ダイアログでは、ユーティリティソフトのEPSON プリンタウィンドウ !3 に関わる設定を行います。

### ①印刷中プリンタのモニタを行う

クリックしてチェックマークを付けると、印刷時にプリンタのモニタを行い、プリンタのエラー状態のときにポップアップウィンドウを表示します。

- Windows NT4.0/2000 で、［プリンタ］フォルダからプリンタドライバのプロパティを開いた場合は表示されません。［プリンタ］フォルダの［ファイル］メニューから［ドキュメントの既定値］/［印刷設定］を選択するか、アプリケーションソフトからプリンタドライバのプロパティを開いてください。
- NetBEUI を使用した直接印刷、IPP 印刷、Novell NDPS 印刷時、または 16 進ダンプモード時には［印刷中プリンタのモニタを行う］のチェックを外してください。

### ②EPSON プリンタウィンドウ !3

中央のアイコンボタンをクリックすると、プリンタの状態やトナー残量がモニタできる EPSON プリンタウィンドウ !3 が起動します。詳しくは、以下のページを参照してください。

☞ 本書「EPSON プリンタウィンドウ !3 とは」91 ページ

### ③［モニタの設定］ボタン

EPSON プリンタウィンドウ !3 の動作環境を設定する場合にクリックします。

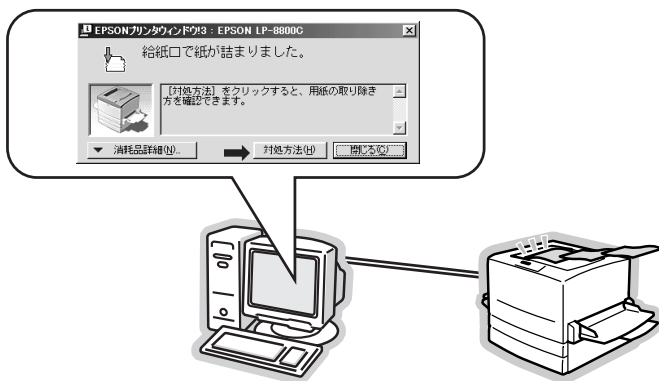
☞ 本書「［モニタの設定］ダイアログ」93 ページ

# EPSON プリンタウィンドウ !3 とは

EPSON プリンタウィンドウ !3 は、以下の接続形態においてプリンタの状態をコンピュータ上でモニタできるユーティリティです。

- ローカル接続、TCP/IP 直接接続、Windows 共有プリンタ、NetWare 共有プリンタ

NetBEUI を使用した直接印刷、IPP 印刷、Novell NDPS 印刷の場合はモニタすることができません。

また、ネットワークプリンタをモニタしてプリントジョブ情報を表示したり印刷終了のメッセージを表示することもできます。

## ジョブ管理を行うための条件

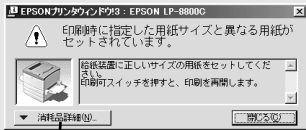
ジョブ管理機能を使用するには、プリンタが以下のネットワーク形態で接続されている必要があります。

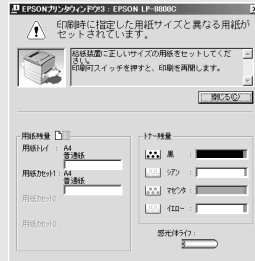
- EpsonNet Direct Print を使っての TCP/IP 接続
- Windows NT4.0 での LPR 接続
- Windows 2000 での Standard TCP/IP 接続または LPR 接続
- サーバ上で Windows NT4.0 の LPR、Windows2000 の Standard TCP/IP、LPR によって接続された共有プリンタ。ただし、クライアントのログオンユーザとサーバへの接続ユーザが異なる場合、ジョブ管理機能は使用できません。

- Ethernet ネットワークに接続して使用するには、オプションの Ethernet インターフェイスカードが必要です。
- NetWare および NetBEUI、EpsonNet Internet Print を利用してネットワーク印刷を行う場合、ジョブ管理機能は使用できません。

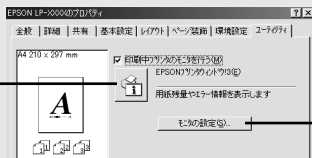
## プリンタの状態を表示します

### ポップアップウィンドウ

印刷を実行すると、プリンタのモニタを開始し、エラー発生時にはプリンタの状態を表示します。紙詰まりなどの問題が起こった場合に、[対処方法] ボタンをクリックすると、対処方法が表示されます。[消耗品詳細] ボタンをクリックすると、用紙やトナーの残量が確認できます。

### [プリンタ詳細] ウィンドウ

プリンタの状態やトナー、用紙などの消耗品の残量をコンピュータのモニタ上で確認することができます。

## EPSON プリンタウィンドウ !3 の画面を開きます

### [ユーティリティ] ダイアログ

プリンタのプロパティから EPSON プリンタウィンドウ !3 を呼び出すことができます。

プリンタのプロパティからモニタの設定画面を開くことができます。

### タスクバー

タスクバーの呼び出しアイコンから EPSON プリンタウィンドウ !3 を呼び出すことができます。

タスクバーの呼び出しアイコンからモニタの設定画面を開くことができます。

## 動作環境を設定します

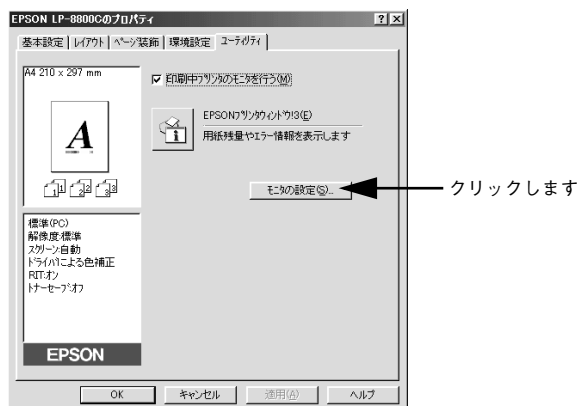
### [モニタの設定] ダイアログ

どのような状態をエラーとして表示するかなど、EPSON プリンタウィンドウ !3 の動作環境を設定することができます。

詳しくは次ページを参照してください。

## ［モニタの設定］ダイアログ

EPSON プリンタウィンドウ !3 のモニタ機能を設定します。どのような状態を画面表示するか、音声通知するか、共有プリンタをモニタするかなどを設定します。［モニタの設定］ダイアログを開く方法は、2 通りあります。

［方法 1］
プリンタのプロパティを開き、［ユーティリティ］の［モニタの設定］ボタンをクリックします。

［方法 2］
上記［方法 1］のモニタ設定時に呼び出しアイコンを設定した場合は、Windows のタスクバーにある EPSON プリンタウィンドウ !3 の呼び出しアイコンを、マウスの右ボタンでクリックして、メニューから［モニタの設定］をクリックします。

### ①エラー表示の選択

選択項目にあるエラーまたはワーニングを、画面通知するかどうかを選択します。クリックしてチェックマークを付けると、チェックマークを付けたエラーまたはワーニングが発生したときにポップアップウィンドウが現われ、対処方法が表示されます。

### ②音声通知

チェックボックスをクリックしてチェックマークを付けると、エラー発生時に音声でも通知します。

お使いのコンピュータにサウンド機能がない場合、音声通知機能は使用できません。

### ③［標準に戻す］ボタン

［エラー表示の選択］を標準（初期）設定に戻すときにクリックします。

### ④アイコン設定

［呼び出しアイコン］をクリックしてチェックマークを付けると、EPSON プリンタウィンドウ !3 の呼び出しアイコンをタスクバーに表示します。表示するアイコンは、お使いのプリンタに合わせてクリックして選択できます。

タスクバーに設定したアイコンをマウスで右クリックすると、メニューが表示されて［モニタの設定］ダイアログを開くことができます。

### ⑤ジョブ情報を表示する

ジョブ管理ができる場合にクリックしてチェックマークを付けると、[プリンタ詳細]ウィンドウにジョブ情報を表示します。詳しくは以下のページを参照してください。

☞ 本書「[ジョブ情報]ウィンドウ」99 ページ

### ⑥印刷終了を通知する

ジョブ管理ができる場合にクリックしてチェックマークを付けると、ジョブの印刷終了時にメッセージを表示します。

☞ 本書「[印刷終了通知]ダイアログ」100 ページ

### ⑦共有プリンタをモニタさせる

クリックしてチェックマークを付けると、ほかのコンピュータから共有プリンタをモニタさせることができます。

☞ 本書「プリンタを共有するには」104 ページ

ネットワークプリンタのジョブ情報がモニタできる接続方法の場合に、[ジョブ情報を表示する]と[印刷終了を通知する]が表示されます。

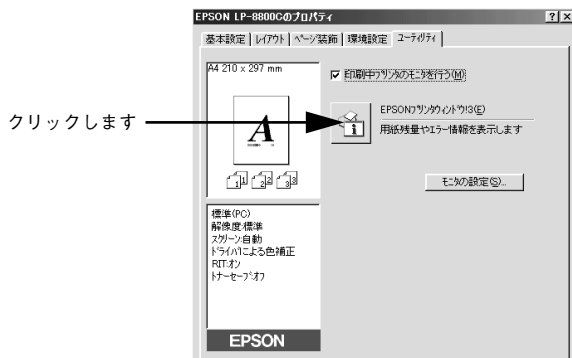
☞本書「ジョブ管理を行うための条件」91 ページ

## プリンタの状態を確かめるには

EPSON プリンタウィンドウ !3 でプリンタの状態を確かめるために、3 通りの方法で［プリンタ詳細］ウィンドウを開くことができます。この［プリンタ詳細］ウィンドウは、消耗品などの詳細な情報も表示します。

☞ 本書「[プリンタ詳細］ウィンドウ」97 ページ

**［方法 1］**

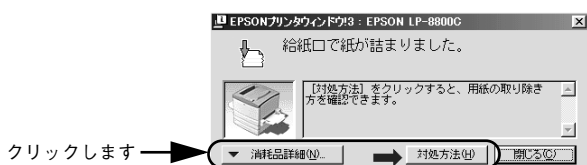
プリンタのプロパティを開き、［ユーティリティ］の［EPSON プリンタウィンドウ !3］アイコンをクリックします。

**［方法 2］**

［方法 1］の画面にある［モニタの設定］ボタンから呼び出しアイコンを設定した場合、Windows のタスクバーにある EPSON プリンタウィンドウ!3 の呼び出しアイコンをダブルクリックするか、マウスの右ボタンでアイコンをクリックしてからプリンタ名をクリックします。

☞ 本書「[モニタの設定］ダイアログ」93 ページ

**［方法 3］**

アプリケーションソフトから印刷を実行すると、プリンタの状態を示すポップアップウィンドウがコンピュータのモニタに現れます。

- ［消耗品詳細］ボタンをクリックすると［プリンタ詳細］ウィンドウに切り替わります。
- エラーが発生して［対処方法］ボタンが表示された場合は、ボタンをクリックすると対処方法を説明するダイアログが表示されます。

## ［プリンタ詳細］ウィンドウ

EPSON プリンタウィンドウ !3 の［プリンタ詳細］ウィンドウは、プリンタの詳細な情報を表示します。

### ①アイコン / メッセージ

プリンタの状態に合わせてアイコンが表示され、状況をお知らせします。

### ②プリンタ

プリンタの状態を表示します。

### ③メッセージ

プリンタの状態を知らせたり、エラーが発生した場合にその状況や対処方法をメッセージでお知らせします。

本書「対処が必要な場合は」101 ページ

### ④［閉じる］ボタン

ウィンドウを閉じるときにクリックします。

### ⑤用紙残量

給紙装置にセットされている用紙サイズ、用紙の種類（タイプ）、そして用紙残量の目安を表示します。オプションの給紙装置が装着されている場合は、その給紙装置（カセット）についての情報も表示します。

### ⑥トナー残量

ET カートリッジのトナーがどれくらい残っているかの目安を表示します。

### ⑦感光体ライフ

感光体ユニットの寿命の目安を表示します。

### ⑧消耗品

ジョブ管理ができる場合に［プリンタ詳細］ウィンドウを表示させるときにクリックします。

### ⑨ジョブ情報

ジョブ管理ができる場合に［ジョブ情報］ウィンドウを表示させるときにクリックします。詳細は、以下のページを参照してください。

本書「[ジョブ情報］ウィンドウ」99 ページ

ネットワークプリンタのジョブ情報がモニタできる接続方法の場合に、[ジョブ情報］が表示されます。

本書「ジョブ管理を行うための条件」91 ページ

## ［ジョブ情報］ウィンドウ

ネットワークプリンタのジョブ情報がモニタできる接続方法をご利用の場合に表示され、プリンタジョブ情報を表示します。

### ①ジョブ情報

ネットワークプリンタから取得したプリントジョブ情報を表示させるときにクリックします。

### ②消耗品

［プリンタ詳細］ウィンドウを表示させるときにクリックします。詳細は、以下のページを参照してください。

本書「［プリンタ詳細］ウィンドウ」97 ページ

### ③ジョブリスト

ジョブの状態（待機中、印刷中、印刷済、削除済）、文書名、ユーザー名、コンピュータ名を、ジョブごとに表示します。リスト一番左の赤い矢印は、印刷中のジョブのうち実際に印刷を行っているジョブを表しています。なお、ネットワーク上のほかのユーザーが実行したジョブに関しては、以下の情報は表示しません。

- 印刷済みジョブと削除済みジョブ
- 待機中または印刷中の文書名

### ④［情報の更新］ボタン

クリックすると、最新のジョブ情報をプリンタから取得して、リストの表示を更新します。

### ⑤［印刷中止］ボタン

ジョブリストに表示されている印刷中または待機中のジョブをクリックして選択し、［印刷中止］ボタンをクリックすると、そのジョブの印刷を中止することができます。なお、ネットワーク上のほかのユーザーが実行したジョブの印刷を中止することはできません。

### ［印刷終了通知］ダイアログ

印刷の終了が通知できるように設定されている場合は、ジョブの印刷終了時にメッセージを表示します。設定方法については、以下のページを参照してください。

本書「［モニタの設定］ダイアログ」93 ページ

#### ① 印刷終了通知

印刷が終了したジョブのユーザー名、文書名、印刷総数、コンピュータ名を表示します。

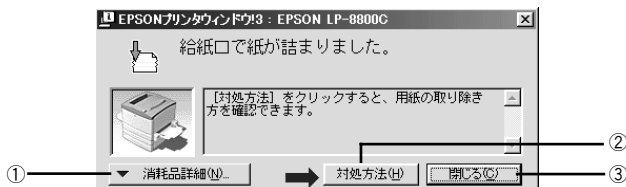
#### ②［閉じる］ボタン

印刷の終了を確認したら、クリックしてダイアログを閉じます。

［ユーティリティ］ダイアログの［印刷中プリンタのモニタを行う］がチェックされていない場合は、印刷終了通知は行われません。

本書「［ユーティリティ］ダイアログ」90 ページ

## 対処が必要な場合は

セットしている用紙がなくなったり、何らかの問題が起こった場合は、EPSON プリンタウィンドウ!3 のポップアップウィンドウがコンピュータのモニタに現れ、メッセージを表示します。メッセージに従って対処してください。エラーが解除されると自動的にウィンドウが閉じます。

ポップアップウィンドウの下側に、いくつかのボタンがあります。

**①［消耗品詳細］ボタン**

クリックすると［プリンタ詳細］ウィンドウに切り替わり、消耗品の詳細な情報を表示します。

本書「[プリンタ詳細］ウィンドウ」97 ページ

**②［対処方法］ボタン**

クリックすると順を追って対処方法を詳しく説明します。

**③［閉じる］ボタン**

クリックするとポップアップウィンドウを閉じます。メッセージを読んでからウィンドウを閉じてください。

## 共有プリンタを監視できない場合は

Windows 共有プリンタを監視できない場合は、以下の設定がされているかを確認してください。

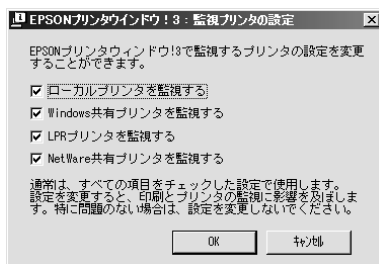
- 共有プリンタを提供しているコンピュータ（プリントサーバ）上のネットワークコンピュータのプロパティを開き、ネットワーク設定内に Microsoft ネットワーク共有サービスが設定されていること。
- 共有プリンタを提供しているコンピュータ（プリントサーバ）上に、対応するプリンタのドライバがインストールされ、かつ、そのプリンタの共有設定がされていて、プリンタドライバの［ユーティリティ］ダイアログ内の［モニタの設定］で［共有プリンタをモニタさせる］にチェックマークが付いていること。
- プリントサーバ側とクライアント側で、コントロールパネルのネットワークおよび現在のネットワーク構成に IPX/SPX 互換プロトコルが設定されていないこと（Windows 95/98/Me のみ）。

## 監視プリンタの設定

［監視プリンタの設定］ユーティリティは、EPSONプリンタウィンドウ!3で監視するプリンタの設定を変更するためのユーティリティで、EPSON プリンタウィンドウ !3とともにインストールされます。通常は設定を変更する必要はありません。何らかの理由で監視するプリンタの設定を変更したい場合のみご使用ください。

1. **監視プリンタの設定ユーティリティを起動します。**

   Windows の［スタート］ボタンをクリックし、［プログラム］から［Epson］にカーソルを合わせてから、［監視プリンタの設定］をクリックします。

2. **監視しないプリンタのチェックボックスをクリックしてチェックマークを外します。**

3. **［OK］ボタンをクリックして、ダイアログを閉じます。**

   ［キャンセル］ボタンをクリックすると設定した内容をキャンセルします。

## EPSON プリンタウィンドウ !3 のみのインストール手順

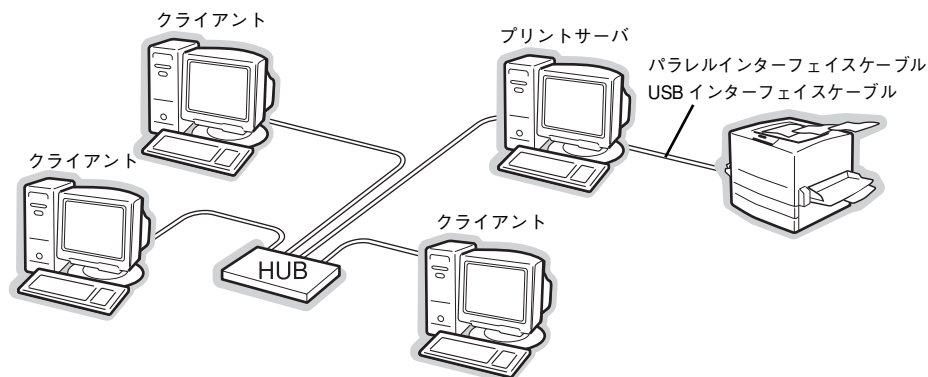
EPSON プリンタウィンドウ !3 は、通常プリンタドライバと一緒にインストールされます。EPSON プリンタウィンドウ !3 のみを単独でインストールする手順は以下の通りです。

1. EPSON プリンタソフトウェア CD-ROM をコンピュータにセットします。
2. 機種選択の画面が表示されたら、お使いのプリンタの機種名をクリックして、［次へ］ボタンをクリックします。
3. 下の画面が表示されたら、［EPSON プリンタウィンドウ !3 のインストール］をクリックして、［次へ］ボタンをクリックします。

4. お使いのプリンタ名（LP-8800C）が選択されていることを確認して［次へ］ボタンをクリックするとインストールを開始します。
   この後は画面の指示に従ってください。

# プリンタを共有するには

Windows の標準ネットワーク環境でプリンタを共有する方法を説明します。

Windows のネットワーク環境では、コンピュータに直接接続したプリンタをほかのコンピュータから共有することができます。ネットワークで共有するプリンタをネットワークプリンタと呼びます。プリンタを直接接続するコンピュータは、プリンタの共有を許可するプリントサーバの役割をはたします。ほかのコンピュータはプリントサーバに印刷許可を受けるクライアントになります。クライアントは、プリントサーバを経由してプリンタを共有することになります。

ここでは、プリンタを共有させるためのプリントサーバと、共有プリンタを利用するクライアントそれぞれの設定方法を説明します。お使いの Windows のバージョンに応じた設定手順に従ってください。

### プリントサーバ側の設定

☞ 本書「Windows 95/98/Me プリントサーバの設定」105 ページ
☞ 本書「Windows NT4.0/2000 プリントサーバの設定と代替 / 追加ドライバのインストール」108 ページ

### クライアント側の設定

☞ 本書「Windows 95/98/Me クライアントでの設定」113 ページ
☞ 本書「Windows NT4.0 クライアントでの設定」117 ページ
☞ 本書「Windows 2000 クライアントでの設定」119 ページ

- プリンタを共有する場合は、共有プリンタのプリントサーバ側で必ず共有プリンタをモニタできるように設定してください。
  本書「[モニタの設定] ダイアログ」93 ページ
- Windows 95/98/Me で EPSON プリンタウィンドウ !3 を使用している場合、IPX/SPX互換プロトコルが設定されていると通信エラーが発生することがあります。IPX/SPX 互換プロトコルの設定を解除することで通信エラーの回避ができます。
- 以下の設定方法は、ネットワーク環境が構築されていること、プリントサーバとクライアントが同一ネットワーク管理下にあることが前提となります。

# プリントサーバの設定

## Windows 95/98/Me プリントサーバの設定

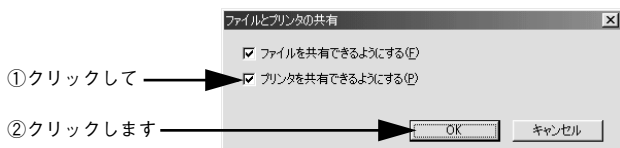
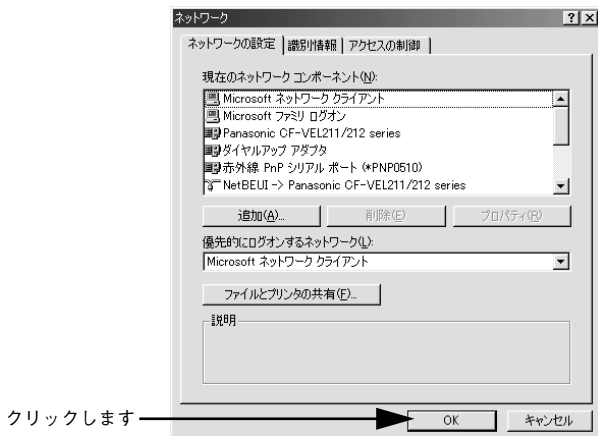
Windows 95/98/Me をプリントサーバとして使用する場合は、以下の手順に従ってください。

**1 Windows の［コントロールパネル］を開きます。**

［スタート］ボタンをクリックして、カーソルを［設定］に合わせ、［コントロールパネル］をクリックします。

**2 ［ネットワーク］アイコンをダブルクリックします。**

**3 ［ファイルとプリンタの共有］ボタンをクリックします。**

4 ［プリンタを共有できるようにする］のチェックボックスをクリックしてチェックマークを付け、［OK］ボタンをクリックします。

5 ［OK］ボタンをクリックします。

ポイント

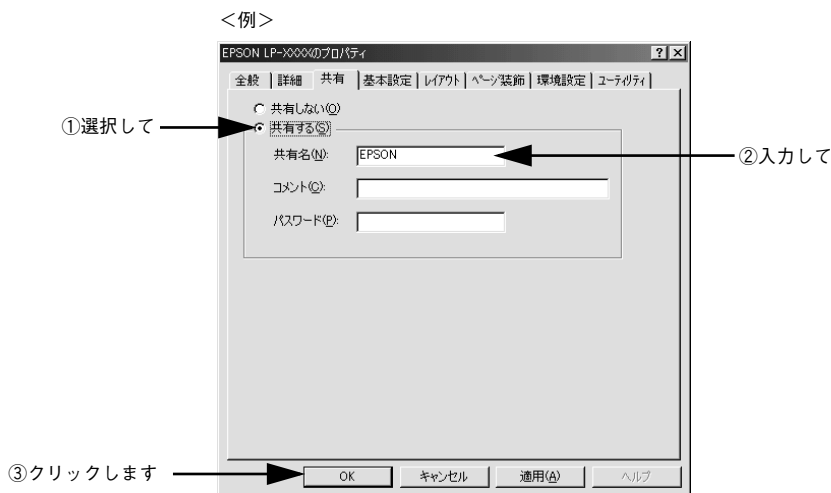
- ［ディスクの挿入］メッセージが表示された場合は、Windows 95/98/MeのCD-ROM をコンピュータにセットし、［OK］ボタンをクリックして画面の指示に従ってください。
- 再起動を促すメッセージが表示された場合は、再起動してください。その後、1 の手順でコントロールパネルを開いて 6 から設定してください。

6 コントロールパネル内の［プリンタ］アイコンをダブルクリックします。

**7** LP-8800C のアイコンを選択して、[ファイル] メニューの [共有] をクリックします。

**8** [共有する] を選択して、[共有名] を入力し、[OK] ボタンをクリックします。

必要に応じて、[コメント] と [パスワード] を入力します。

<例>

- エラーが発生する場合がありますので共有名には□(スペース)や－(ハイフン)を使用しないでください。
- EPSON プリンタウィンドウ !3 を使用する場合は、共有プリンタのプリントサーバ側で必ず共有プリンタをモニタできるように設定してください。
  本書「[モニタの設定] ダイアログ」93 ページ

これでプリンタを共有させるためのプリントサーバの設定が完了しました。続いて各クライアント側の設定を行ってください。

## Windows NT4.0/2000プリントサーバの設定と代替/追加ドライバのインストール

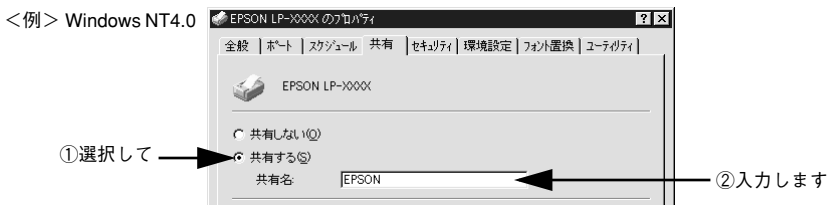
Windows NT4.0/2000 をプリントサーバとして使用する場合は、以下の手順に従ってください。クライアントとサーバの OS が異なる場合のクライアント用の代替 / 追加ドライバをプリントサーバにインストールする手順も同時に説明します。

- ローカルマシンの管理者権限（Administrators）のあるユーザーで Windows NT4.0/2000 にログオンする必要があります。
- Windows NT4.0 で代替ドライバ機能を使用する場合は、Windows NT4.0 Service Pack 4 以降が対象となります。

### 1 Windows の［プリンタ］フォルダを開きます。

［スタート］ボタンをクリックし、［設定］にカーソルを合わせ、［プリンタ］をクリックします。

### 2 LP-8800C のアイコンを選択して、［ファイル］メニューの［共有］をクリックします。

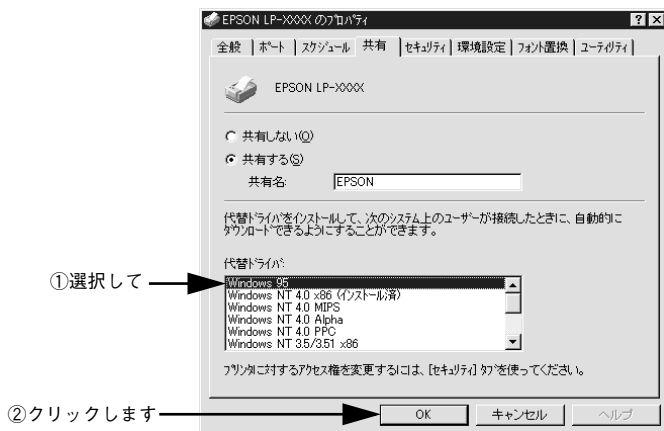
### 3 ［共有する］を選択して、［共有名］を入力します。

- 代替 / 追加ドライバをインストールする場合は、次の ❹ へ進んでください。
- 代替 / 追加ドライバをインストールしない場合は、［OK］ボタンをクリックして」設定を終了します。続いて各クライアント側の設定を行ってください。

- エラーが発生する場合がありますので共有名には□（スペース）や－（ハイフン）を使用しないでください。
- クライアントとサーバが同じ OS の場合は、代替 /追加ドライバをインストールする必要がありません。

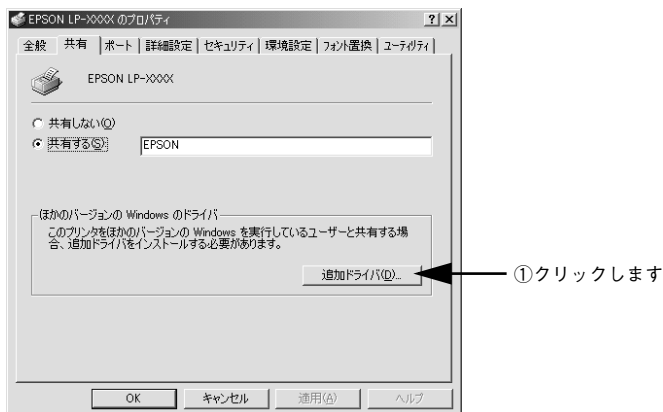
**4** **クライアント用にインストールする代替 / 追加ドライバを選択します。**

- Windows NT4.0 プリントサーバの場合：

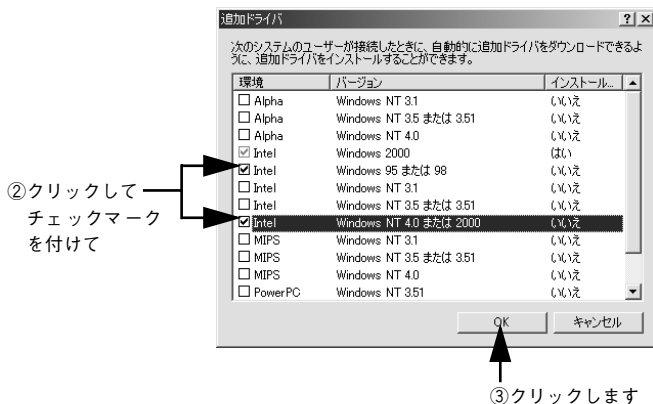
① クライアントの Windows バージョンを選択します。
Windows 95/98/Me クライアント用の代替ドライバをインストールする場合は、［Windows 95］をクリックして選択します。

② ［OK］ボタンをクリックします。

- Windows NT4.0 クライアント用の代替ドライバ［Windows NT 4.0 x86］はインストール済みのため、選択する必要はありません。
- ［Windows 95］以外の代替ドライバは選択しないでください。本機のプリンタドライバが対応していないOSの代替ドライバはインストールできません。

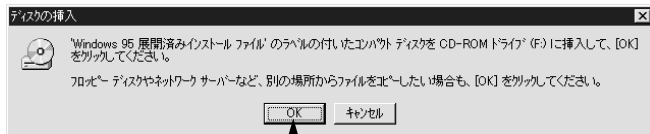
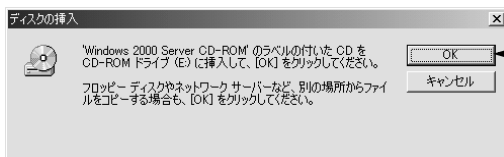
- Windows 2000 サーバの場合：

①［追加ドライバ］ボタンをクリックします。

②クライアントの Windows バージョンを選択します（チェックボックスをクリックしてチェックマークを付けます）。

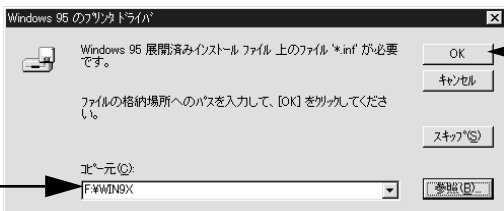
| クライアントの OS | 選択項目 |
|---|---|
| Windows 95/98/Me | [Intel Windows 95 または 98] |
| Windows NT4.0 | [Intel Windows NT4.0 または2000] |

③［OK］ボタンをクリックします。

- Windows 2000 専用のプリンタドライバ［Intel Windows 2000］はインストール済みのため、選択する必要はありません。
- ［Intel Windows 95 または 98］と［Intel Windows NT 4.0 または 2000］以外の追加ドライバは選択しないでください。本機のプリンタドライバが対応していない OS の追加ドライバはインストールできません。

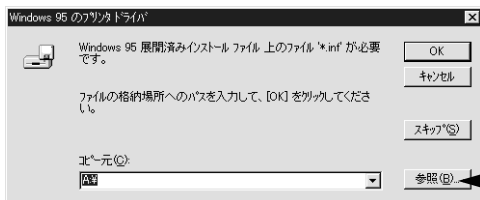
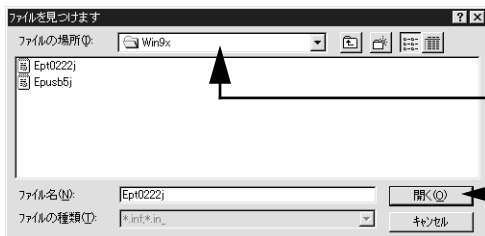
**5** 以下のメッセージが表示されたら、本機の EPSON プリンタソフトウェア CD-ROM をコンピュータにセットして［OK］ボタンをクリックします。

Windows NT4.0 の場合

Windows 2000 の場合

*CD-ROM ドライブの記号は環境によって異なります。

**6** メッセージに表示されたクライアント用のプリンタドライバが収録されているドライブ名とディレクトリ名を半角文字で入力し、［OK ］ボタンをクリックします。

4 で複数のクライアントを選択した場合は、5 へ戻ります。

*クライアントOSによって多少メッセージは異なります。

| クライアントの OS | Windows 95/98/Me | Windows NT4.0 |
|---|---|---|
| セット先ドライブ例 | D ドライブ<br>E ドライブ | |
| 入力例 | D:¥WIN9X<br>E:¥WIN9X | D:¥WINNT40<br>E:¥WINNT40 |

- 入力方法がわからない場合は、以下の手順で指定することができます。
①[参照]ボタンをクリックします。

②入力例に記載されているご利用の OS フォルダを［ファイルの場所］から選択します。

- Windows 2000 をご使用の場合は[デジタル署名が見つかりませんでした]というメッセージを表示するダイアログが表示されることがあります。この場合は［はい］をクリックして、そのままインストール作業を進めてください。本機に添付のプリンタドライバであれば問題なくお使いいただけます。

**Windows 2000 の場合は、［閉じる］ボタンをクリックしてプロパティを閉じます。**

Windows NT4.0 の場合は、代替ドライバがインストールされるとプロパティは自動的に閉じます。

プリンタを共有する場合は、次の点に注意してください。

- プリントサーバの EPSON プリンタウィンドウ !3 で必ず共有プリンタをモニタできるように設定してください。
本書「[モニタの設定］ダイアログ」93 ページ
- ネットワークプリンタに対するセキュリティ（クライアントのアクセス許可）を設定してください。印刷が許可されないクライアントは、プリンタを共有できません。詳しくは Windows のヘルプを参照してください。

これでプリンタを共有させるためのプリントサーバの設定が完了しました。続いて各クライアント側の設定を行ってください。

## クライアントの設定

ここでは、ネットワーク環境が構築されている状態で、ネットワークプリンタに接続してプリンタドライバをインストールする方法を説明します。

- ここでは、サーバを使用した環境での一般的な（Microsoft ワークグループ）接続方法について説明します。ご利用の環境によっては以下の手順で接続できない場合もあります。その場合は、ネットワーク管理者にご相談ください。
- ここでは、［プリンタ］フォルダからネットワークプリンタに接続してプリンタドライバをインストールする方法を説明します。Windows デスクトップ上の［ネットワークコンピュータ］や［マイネットワーク］からネットワークプリンタへ接続してプリンタドライバをインストールすることもできます。最初の接続方法が異なるだけで、基本的な設定方法はここでの説明と同じです。

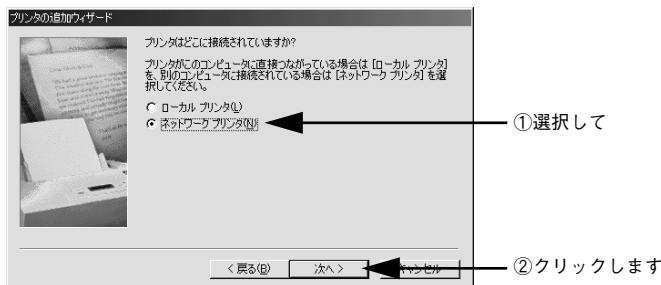
### Windows 95/98/Me クライアントでの設定

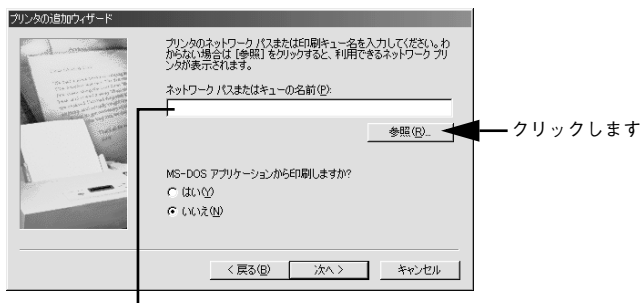
Windows 95/98/Me から共有プリンタを使用する場合は、以下の手順に従ってください。

**1 Windows の［プリンタ］フォルダを開きます。**

［スタート］ボタンをクリックし、［設定］にカーソルを合わせ［プリンタ］をクリックします。

**2 ［プリンタの追加］アイコンをダブルクリックし、［次へ］ボタンをクリックします。**

**3 ［ネットワークプリンタ］を選択してから、［次へ］ボタンをクリックします。**

4 ［参照］ボタンをクリックします。

ご利用のネットワーク構成図が表示されます。

入力欄に以下の書式で直接入力（半角文字）することもできます。
¥¥目的のプリンタが接続されているコンピュータ名¥共有プリンタ名

5 プリンタが接続されているコンピュータ（またはサーバ）の［＋］をクリックし、ネットワークプリンタの名前をクリックして［OK］ボタンをクリックします。

＜例＞

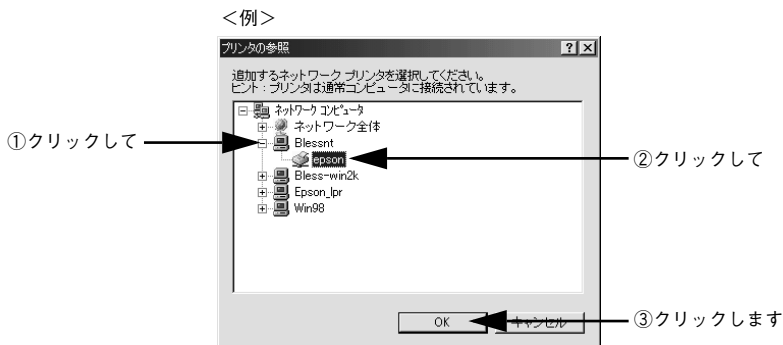
プリンタの参照

追加するネットワーク プリンタを選択してください。
ヒント：プリンタは通常コンピュータに接続されています。

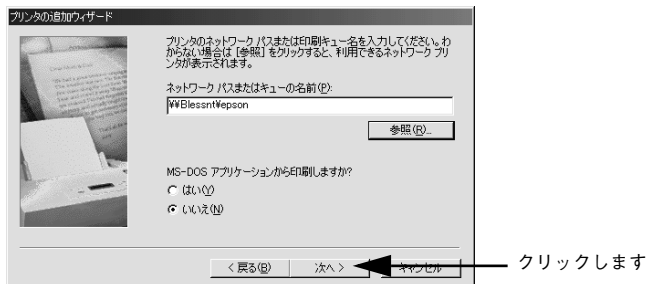
ネットワーク コンピュータ
ネットワーク全体
Blessnt
epson
Bless-win2k
Epson_lpr
Win98

OK　キャンセル

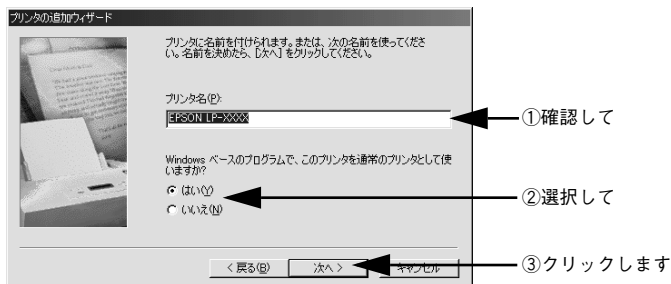
①クリックして

②クリックして

③クリックします

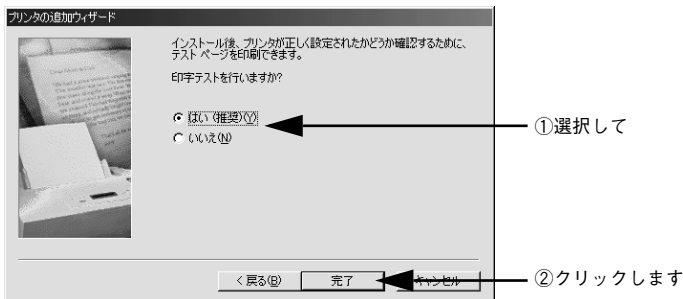
プリンタが接続されているコンピュータ（またはサーバ）が、プリンタの名称を変更している場合があります。ご利用のネットワークの管理者にご確認ください。

6 ［次へ］ボタンをクリックします。

- 以下の画面が表示された場合は、本機に添付の EPSON プリンタソフトウェア CD-ROM からプリンタドライバをインストールします。以下のページに進みます。
  本書「クライアントでEPSONプリンタソフトウェアCD-ROMが必要な場合（インストールの続き）」122 ページ

- 既にプリンタドライバをインストールしている場合は、既存のプリンタドライバを使用するか、新しいプリンタドライバを使用するか選択する必要があります。選択を促すダイアログが表示されたら、メッセージに従って選択してください。

7 接続するネットワークプリンタ名を確認し、通常使うプリンタとして使用するかどうかを選択して、［次へ］ボタンをクリックします。

プリンタ名を変更することができます。変更したプリンタ名は、クライアントコンピュータ上での名前となります。

**8** テストページを印刷するかどうかを選択して［完了］ボタンをクリックします。

印字テストを行う場合は、プリンタドライバのインストールが終了すると自動的にテストページを印刷します。印字テストの終了ダイアログが表示されたら、正しくテストページが印刷されたかどうか確認して、［はい］または［いいえ］ボタンをクリックして対処してください。

以上でクライアントの設定は終了です。

## Windows NT4.0 クライアントでの設定

Windows NT4.0 が稼働するクライアントを設定する場合は、以下の手順に従ってください。

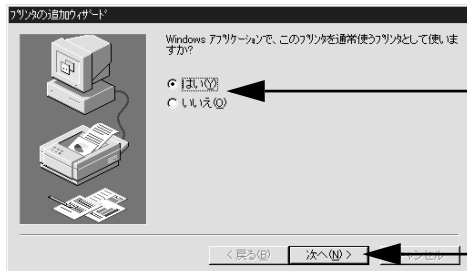
1. **Windows の［プリンタ］フォルダを開きます。**
［スタート］ボタンをクリックし、［設定］にカーソルを合わせ［プリンタ］をクリックします。

2. **［プリンタの追加］アイコンをダブルクリックします。**

3. **［ネットワークプリンタサーバ］を選択してから、［次へ］ボタンをクリックします。**

4. **プリンタが接続されているコンピュータ（またはサーバ）をクリックし、ネットワークプリンタの名前をクリックして［OK］ボタンをクリックします。**

- 以下の画面が表示された場合は、本機に添付の EPSON プリンタソフトウェア CD-ROM からプリンタドライバをインストールします。以下のページに進みます。
  本書「クライアントでEPSONプリンタソフトウェアCD-ROMが必要な場合（インストールの続き）」122 ページ

- プリンタが接続されているコンピュータ（またはサーバ）が、プリンタの名称を変更している場合があります。ご利用のネットワークの管理者にご確認ください。
- 既にプリンタドライバをインストールしている場合は、既存のプリンタドライバを使用するか、新しいプリンタドライバを使用するか選択する必要があります。選択を促すダイアログが表示されたら、メッセージに従って選択してください。

**5** **通常使うプリンタとして使用するかどうかを選択して、［次へ］ボタンをクリックします。**

**6** **［完了］ボタンをクリックします。**

以上でクライアントの設定は終了です。

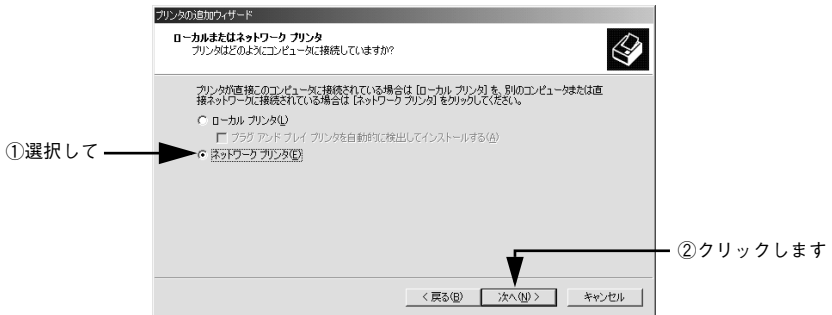
## Windows 2000 クライアントでの設定

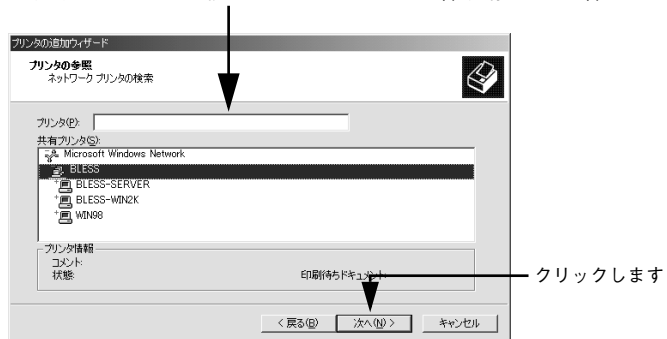
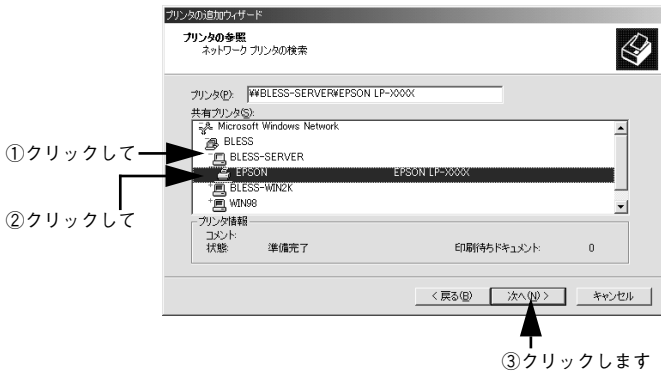
Windows 2000 が稼働するクライアントを設定する場合は、以下の手順に従ってください。

**1** **Windows の［プリンタ］フォルダを開きます。**

［スタート］ボタンをクリックし、［設定］にカーソルを合わせ［プリンタ］をクリックします。

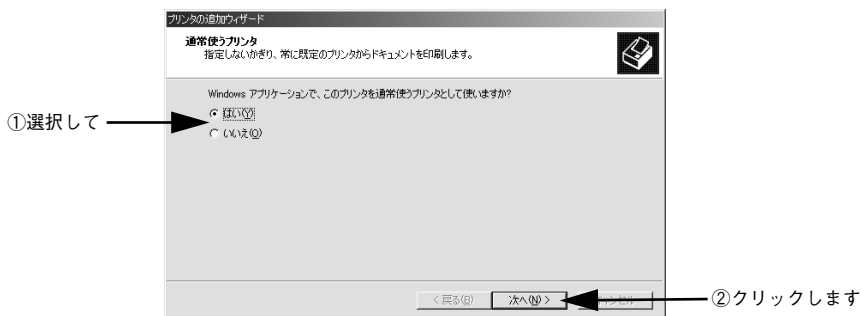
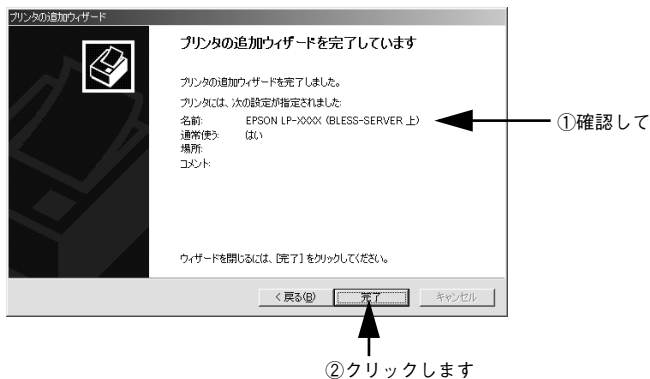
**2** **［プリンタの追加］アイコンをダブルクリックし、［次へ］ボタンをクリックします。**

**3** **［ネットワークプリンタ］を選択してから、［次へ］ボタンをクリックします。**

**4** **［次へ］ボタンをクリックします。**

ネットワークプリンタ名がわかっている場合は直接ボックスに入力できます。ここではネットワーク構成図から共有プリンタを選択する方法を説明します。

5 プリンタが接続されているコンピュータ（またはサーバ）をクリックし、ネットワークプリンタの名前をクリックして［次へ］ボタンをクリックします。

- 以下の画面が表示された場合は、本機に添付の EPSON プリンタソフトウェア CD-ROM からプリンタドライバをインストールします。以下のページに進みます。

  本書「クライアントでEPSONプリンタソフトウェアCD-ROMが必要な場合（インストールの続き）」122 ページ

- プリンタが接続されているコンピュータ（またはサーバ）が、プリンタの名称を変更している場合があります。ご利用のネットワークの管理者にご確認ください。
- 既にプリンタドライバをインストールしている場合は、既存のプリンタドライバを使用するか、新しいプリンタドライバを使用するか選択する必要があります。選択を促すダイアログが表示されたら、メッセージに従って選択してください。

6 通常使うプリンタとして利用するかどうかを選択して、［次へ］ボタンをクリックします。

7 設定内容を確認して［完了］ボタンをクリックします。

## クライアントで EPSON プリンタソフトウェア CD-ROM が必要な場合（インストールの続き）

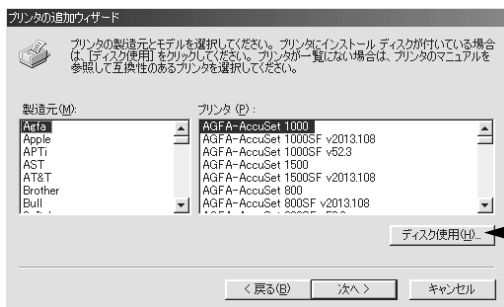
Windows NT4.0/2000 プリントサーバに代替 / 追加ドライバをインストールしていない場合や、Windows 95/98/Me プリントサーバと Windows NT4.0/2000 クライアントの組み合わせの場合は、クライアントでネットワークプリンタに接続してから以下の手順を続けてください。Windows のバージョンによって画面が多少異なりますが、基本的な手順は同じです。

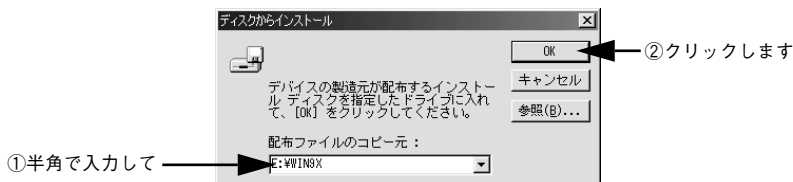
ポイント

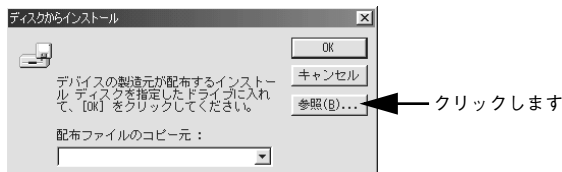
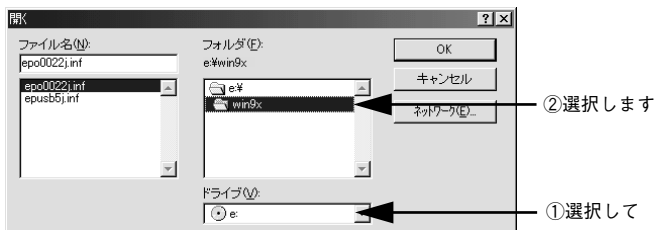
Windows NT4.0/2000 クライアントの場合は、Administrators 権限でログオンしている必要があります。

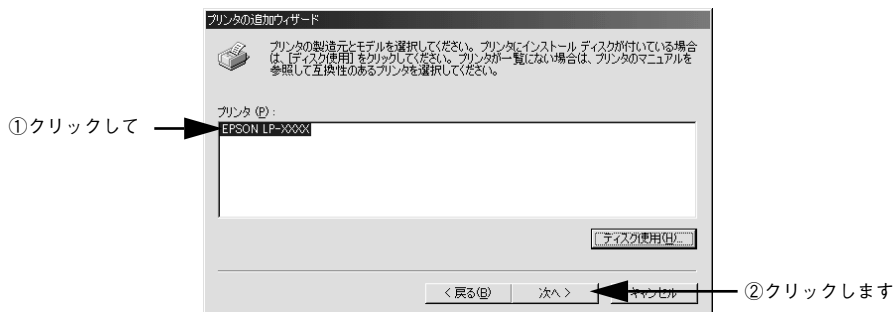
1. ネットワークプリンタに接続して以下のような画面が表示されたら、［OK］ボタンをクリックします。

2. ［ディスク使用］ボタンをクリックします。

同梱の EPSON プリンタソフトウェア CD-ROM からプリンタドライバをインストールします。

3. EPSON プリンタソフトウェア CD-ROM をコンピュータにセットします。

**4** プリンタドライバが収録されているドライブ名とディレクトリ名を半角文字で入力し、[OK ] ボタンをクリックします。

| クライアントの OS | Windows 95/98/Me | Windows NT4.0 | Windows 2000 |
|---|---|---|---|
| セット先ドライブ例 | D ドライブ<br>E ドライブ | | |
| 入力例 | D:¥WIN9X<br>E:¥WIN9X | D:¥WINNT40<br>E:¥WINNT40 | D:¥WIN2000<br>E:¥WIN2000 |

- 入力方法がわからない場合は、以下の手順で指定することができます。
①[参照] ボタンをクリックします。

②[ドライブ] または [ファイルの場所] から [CD-ROM] のアイコンを選択し、入力例に記載されているご利用の OS フォルダを選択します。

- Windows 2000 をご使用の場合は[デジタル署名が見つかりませんでした]というメッセージを表示するダイアログが表示されることがあります。この場合は [はい] をクリックして、そのままインストール作業を進めてください。本機に添付のプリンタドライバであれば問題なくお使いいただけます。

5 お使いのプリンタの機種名をクリックして、［次へ］ボタンをクリックします。

6 この後は、画面の指示に従って設定してください。

# プリンタ接続先の変更

プリンタを接続しているコンピュータ側のポートを、必要に応じて追加または変更できます。コンピュータにローカル接続している場合は、プリンタドライバをインストールしたままの設定で使用できますので変更は不要です。

ポイント

プリンタの接続先を変更すると、プリンタの機能設定が変更されることがあります。プリンタの接続先を変更した場合は、必ず各機能の設定を確認してください。

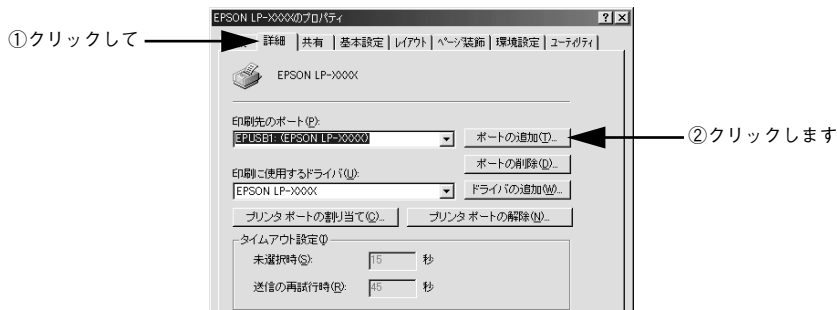
## Windows 95/98/Me の場合

ネットワークパスを指定してポートを追加することで、ネットワーク上に接続された本機に接続することができます。

1. **Windows の［プリンタ］フォルダを開きます。**
［スタート］ボタンをクリックし、［設定］にカーソルを合わせ［プリンタ］をクリックします。

2. **本機のプリンタドライバの設定画面を開きます。**
LP-8800C アイコンを右クリックしてから、［プロパティ］をクリックします。

**3** **［詳細］タブをクリックして［ポートの追加］ボタンをクリックします。**

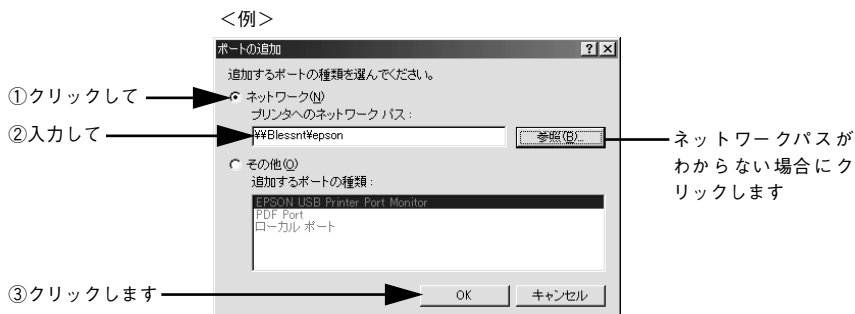
すでに登録されているポートを指定する場合は、［印刷先のポート］から選択します。USB 接続の場合は［EPUSBx］をパラレル接続の場合は［LPT1］を選択して［OK］ボタンをクリックします。ネットワークプリンタのポートを追加する場合は、次の手順に進みます。

ポイント

［印刷先のポート］に設定されている代表的なポートは、以下のとおりです。（ご利用のコンピュータによっては表示されないポートもあります。）

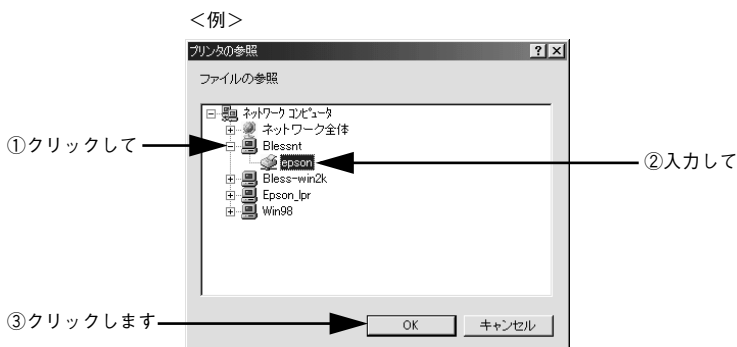
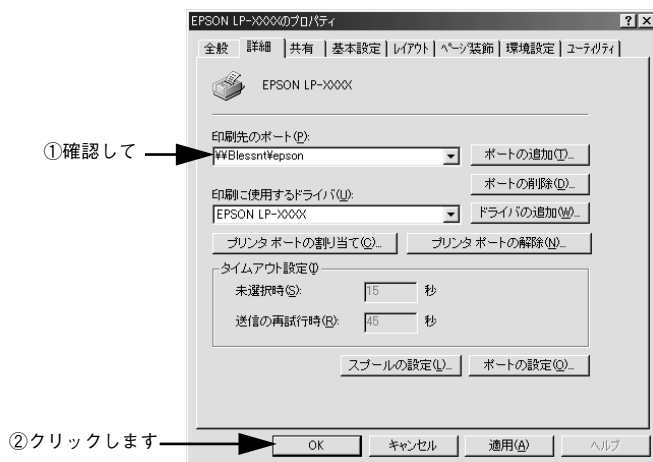
- LPTx：通常のプリンタポートの設定です。DOS/V シリーズなどの標準パラレルプリンタポートに接続している場合は、この中の「LPT1」を選択します（最後の x には数字が表示されます）。
- EPUSBx：USB ポートです。Windows 98/Me をご利用で本機を USB ケーブルで接続した場合に選択します。EPSON プリンタ用の USB デバイスドライバがインストールされているときのみ表示されます（最後の x には数字が表示されます）。
- PRN：EPSON PCシリーズ/NEC PCシリーズ標準の14ピンプリンタポートに接続している場合の設定です。PRN が表示されない場合は LPT1 を選択します。
- FILE：印刷データをプリンタではなくファイルに出力します。

**4 ［ネットワーク］をクリックし、［プリンタへのネットワーク パス］を入力して［OK］ボタンをクリックします。**

［プリンタへのネットワーク パス］は以下のように入力します。
¥¥目的のプリンタが接続されたコンピュータ名¥共有プリンタ名

<例>

ポイント

ネットワークプリンタへのパスがわからない場合は、［参照］ボタンをクリックして、以下のダイアログで目的のプリンタをクリックして［OK］ボタンをクリックします。

<例>

5 追加したポート名が［印刷先のポート］で選択されていることを確認してから、［OK］ボタンをクリックします。

以上でプリンタ接続先の変更は終了です。

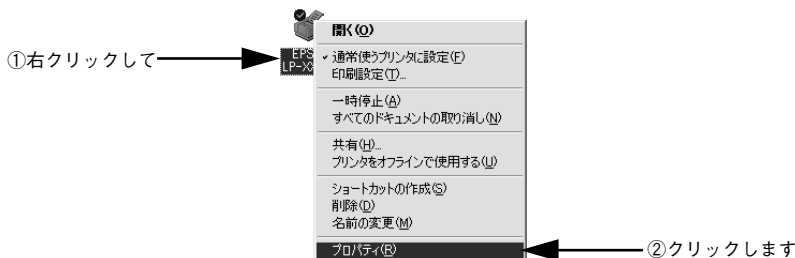
## Windows NT4.0/2000 の場合

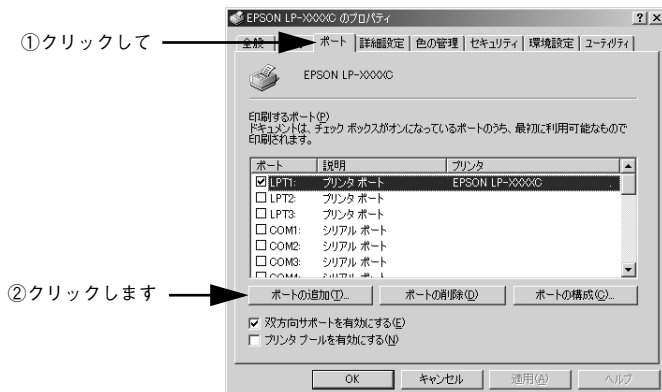
ネットワークパスを指定してポートを追加することで、ネットワーク上に接続された本機に接続することができます。

**1** **Windows の［プリンタ］フォルダを開きます。**

［スタート］ボタンをクリックし、［設定］にカーソルを合わせ［プリンタ］をクリックします。

**2** **プリンタの設定画面を開きます。**

**LP-8800C のアイコンを右クリックしてから［プロパティ］をクリックします。**

**3** **［ポート］タブをクリックして［ポートの追加］ボタンをクリックします。**

すでに登録されているポートを指定する場合は、リスト内から選択してチェックを付けます。

ポイント

［印刷先のポート］に設定されている代表的なポートは、以下のとおりです。（ご利用のコンピュータによっては表示されないポートもあります。）

- LPTx：通常のプリンタポートの設定です。DOS/V シリーズなどの標準パラレルプリンタポートに接続している場合は、この中の「LPT1」を選択します（最後の x には数字が表示されます）。
- USBx：USB ポートです。Windows 2000 をご利用で本機を USB ケーブルで接続した場合に選択します。
- FILE：印刷データをプリンタではなくファイルに出力します。

4 ［プリンタポート］ダイアログが表示されたら、［Local Port］を選択して［新しいポート］ボタンをクリックします。

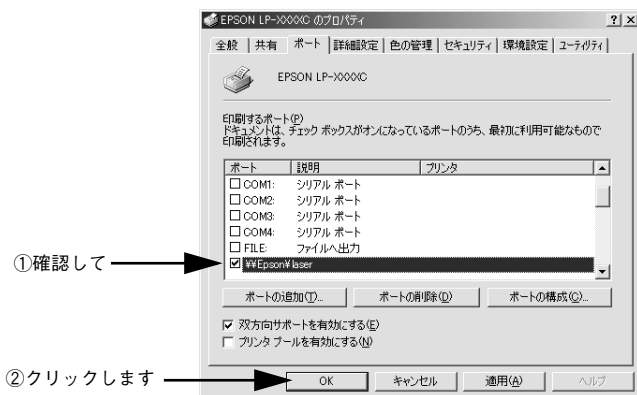
5 ポート名を入力して［OK］ボタンをクリックします。

ポート名は以下のように入力します。

¥¥ 目的のプリンタが接続されたコンピュータ名 ¥ 共有プリンタ名

<例>

6 ［プリンタポート］ダイアログの画面に戻りますので、［閉じる］ボタンをクリックします。

7 ポートに設定した名前が追加され、選択されていることを確認してから［OK］ボタンをクリックします。

以上でプリンタ接続先の変更は終了です。

# 印刷を高速化するには

本機をパラレルインターフェイスケーブルで接続している場合、印刷データの転送方法としてDMA転送を利用することで、印刷を高速化することができます。

## DMA転送とは

通常、印刷データはコンピュータのCPU（Central Processing Unit）を経由してプリンタへ送られます。しかし、CPUは同時にいくつもの処理をこなしているため、この方法ではCPUに負担がかかり、効率よくプリンタへ印刷データを送れません。

ECP コントローラチップを搭載したコンピュータの場合は、印刷データの流れを変更することで、CPU を経由しないでプリンタへ直接印刷データを送ることができます。その結果印刷速度が向上することになります。このような、データ転送の方法を DMA（Direct Memory Access）転送と呼びます。

## DMA 転送を設定する前に

プリンタドライバで DMA 転送を行う前に、以下の項目の確認と設定が必要です。

**ご利用のコンピュータは DOS/V 機で ECP コントローラチップが搭載されていますか？**
ご利用のコンピュータの取扱説明書を参照いただくか、コンピュータメーカーにお問い合わせください。

**ご利用のコンピュータで DMA 転送が可能ですか？**
ご利用のコンピュータの取扱説明書を参照していただくか、コンピュータメーカーにお問い合わせください。

**BIOS セットアップでパラレルポートの設定が［ECP］または［ENHANCED］になっていますか？**
ご利用のコンピュータの取扱説明書を参照していただき、BIOS を設定してください。

この BIOS の設定は、一旦本機のプリンタソフトウェアを削除（アンインストール）してから行ってください。BIOS 設定後、再度プリンタソフトウェアをインストールしてください。
本書「プリンタソフトウェアの削除方法」143 ページ
スタートアップガイド「セットアップ」40 ページ

**エプソン純正のパラレルケーブルでプリンタとコンピュータを接続していますか？**

以上の確認と設定が済みましたら、次に進んでください。

## Windows NT4.0 の設定

### DMA 転送の設定

Windows NT4.0 をご利用の場合は、BIOS のパラレルポート設定を ECP モードに設定した上で、本機のプリンタドライバをインストールしてください。そのまま DMA 転送をご利用いただくことができます。

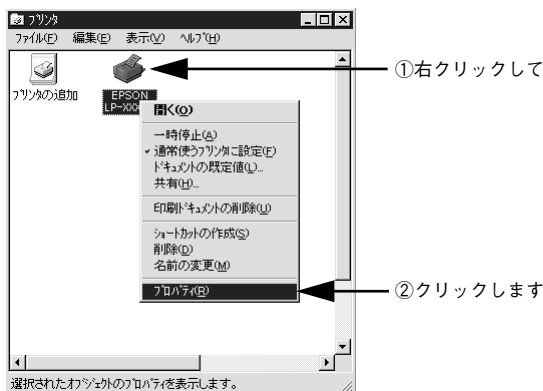
ポイント

- BIOSの設定方法については、ご利用のコンピュータの取扱説明書を参照してください。
- BIOS のパラレルポート設定を行う場合は、BIOS を設定する前に本機のプリンタソフトウェアを一旦削除してください。そして、BIOS の設定後に再度プリンタソフトウェアをインストールしてください。

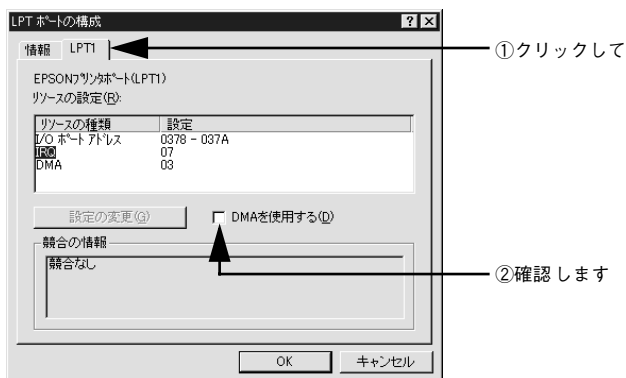
### DMA 転送の解除

DMA 転送の設定で印刷が正常にできない場合は、以下の手順で設定を解除してください。

1. **Windows の［プリンタ］フォルダを開きます。**
   ［スタート］ボタンをクリックし、［設定］にカーソルを合わせ［プリンタ］をクリックします。

2. **本機のプリンタドライバの設定画面を開きます。**
   LP-8800C のアイコンを右クリックして［プロパティ］をクリックします。

3 ［ポート］のタブをクリックし、［ポートの構成］ボタンをクリックします。

4 **本機が接続されているポートのタブをクリック、［DMA を使用する］のチェックボックスを確認します。**

チェックされていれば DMA を使用する設定になっています。コンピュータの LPT1 ポートにプリンタを接続している場合は、［LPT1］を選択します。

以上で DMA 転送解除の設定は終了です。

コンピュータの拡張スロットに LPT ボードが装着されている場合、［LPT2］や［LPT3］が表示されます。

- LPT2 やLPT3の構成情報には、拡張ボードで設定されている I/Oアドレスが表示されます。
- IRQ と DMA は、拡張ボードの設定を手動で設定する必要があります。設定方法は、［IRQ］と［DMA］をクリックして、［設定の変更］ボタンをクリックして設定してください。

## Windows 2000 の設定

Windows 2000 をご利用の場合は、BIOS のパラレルポート設定を ECP モードに設定した上で、添付のプリンタソフトウェア CD-ROM から EPSON プリンタポートをインストールしてください。

ポイント

- EPSON プリンタポートをインストールおよび設定するには、Administrators の権限が必要です。
- 添付の Readme ファイルを必ず一読してからインストールを行ってください。Readme ファイルには、注意事項やトラブル発生時の対処方法などの情報が掲載されています。

1. EPSON プリンタソフトウェア CD-ROM をコンピュータにセットします。

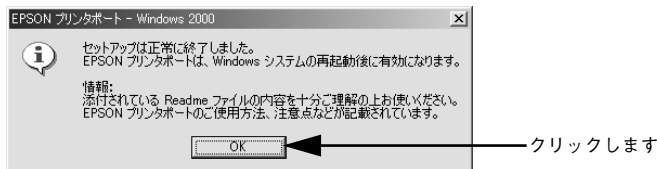
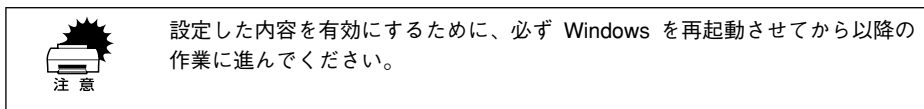
2. 機種選択の画面が表示されたら、お使いのプリンタの機種名をクリックして、[次へ] ボタンをクリックします。

3 以下の画面が表示されたら［ LPT 接続時の印刷の高速化 ］をクリックして、［次へ］ボタンをクリックします。

4 ［はじめにお読みください］をお読みいただいてから、［EPSON プリンタポートのインストール］をクリックして、「次へ］ボタンをクリックします。

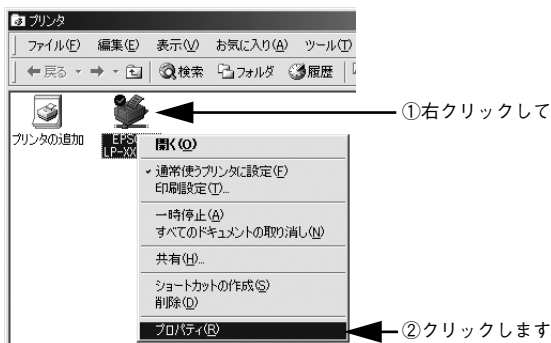
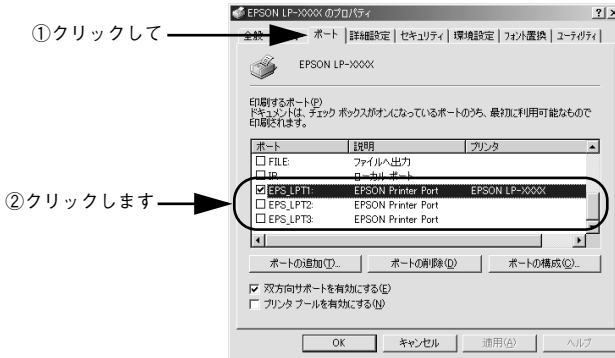
5 インストールが終了したら［OK］ボタンをクリックします。

6 Windows を再起動します。

設定した内容を有効にするために、必ず Windows を再起動させてから以降の作業に進んでください。

7 Windows の［プリンタ］フォルダを開きます。

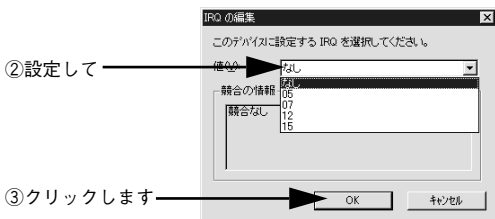
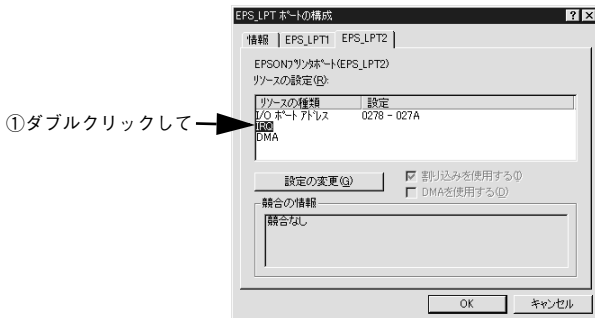
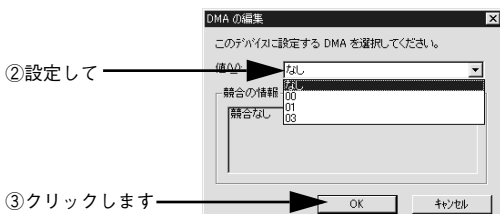
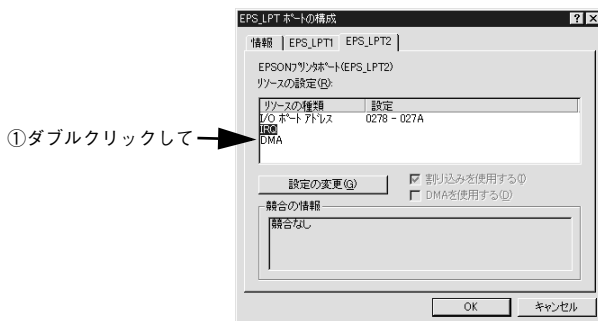
［スタート］ボタンをクリックし、［設定］にカーソルを合わせ［プリンタ］をクリックします。

8 本機のプリンタドライバの設定画面を開きます。

LP-8800C のアイコンを右クリックして［プロパティ］をクリックします。

**9** **［ポート］タブをクリックし、使用するパラレルポートを選択します。**
［印刷するポート］の中から、使用する［EPS_LPTx:］のチェックボックスをクリックしてチェックをつけます。

- EPS_LPT1：コンピュータ内蔵のパラレルポート専用
  ［EPS_LPT1］を使用する場合は、以上で EPSON プリンタポートの設定は終了です。［閉じる］ボタンをクリックして、［プロパティ］画面を閉じます。
- EPS_LPT2：市販のパラレルポート拡張ボード用
  次の ⑩ へ進みます。
- EPS_LPT3：市販のパラレルポート拡張ボード用
  次の ⑩ へ進みます。

**⑩ EPS_LPT2/3 を使用する場合は、以下の手順でIRQ、DMA の設定を行ってからコンピュータを再起動させます。**

① [ポートの構成] ボタンをクリックし、使用する EPS_LPT2 または EPS_LPT3 のタブをクリックします（拡張ボードが装着されている場合のみ EPS_LPT2、EPS_LPT3 が表示されます）。

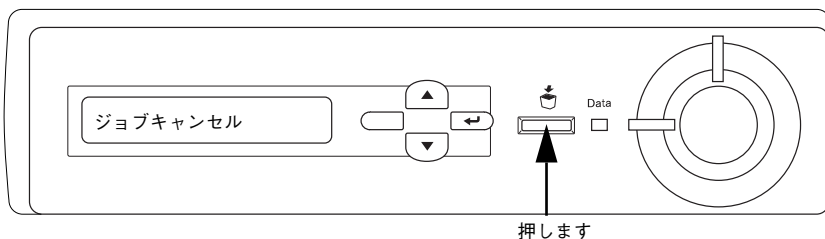
② [IRQ] の設定を行います。[リソースの設定] から [IRQ] をダブルクリックし、拡張ボードで設定した値を設定します。

③［DMA］の設定を行います。［リソースの設定］から［DMA］をダブルクリックし、拡張ボードで設定した値を設定します。

④［OK］ボタンをクリックして［ダイアログ］画面を閉じます。設定が変更された場合には、コンピュータの再起動を促すメッセージが表示されます。［プロパティ］画面を閉じてから再起動してください。

これで EPS_LPT2/3 の設定が完了し、接続されているプリンタへの EPS_LPTx ポートの割り当てができるようになります。

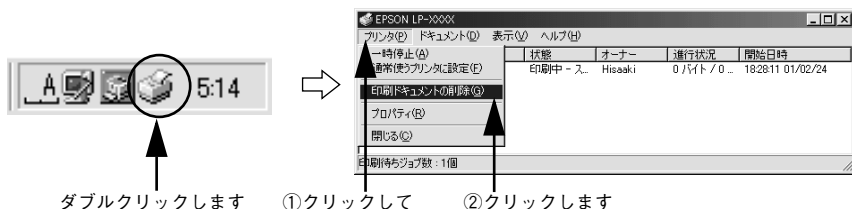
プリンタドライバを再インストールした場合には、❼ ～ ❿ に従って EPSON プリンタポートの再設定を行ってください。

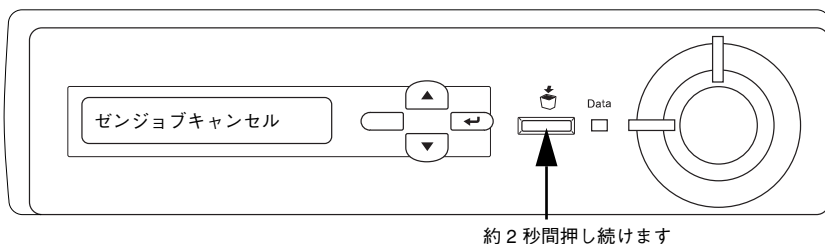
# 印刷の中止方法

**1　［ジョブキャンセル］スイッチを押します。**

印刷中のデータ（ジョブ単位）が削除されます。

**2　コンピュータ上の印刷処理が続いているときは、以下の方法で削除します。**

① 画面右下のタスクバー上のプリンタアイコンをダブルクリックします。

② ［プリンタ］メニューの［印刷ドキュメントの削除］または［印刷ジョブのクリア］をクリックします。

**3　さらにすべての印刷データを削除するには、［ジョブキャンセル］スイッチを約 2 秒間押し続けます。**

プリンタが受信したすべての印刷データが消去されます。

# プリンタソフトウェアの削除方法

プリンタドライバを再インストールする場合やバージョンアップする場合は、すでにインストールされているプリンタソフトウェアを削除（アンインストール）する必要があります。

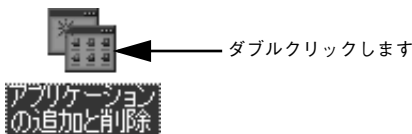
## プリンタソフトウェアを削除するには

Windows の標準的な方法でプリンタソフトウェア（プリンタドライバ /USB デバイスドライバ /EPSON プリンタウィンドウ !3）を削除する手順を説明します。

- USBデバイスドライバは、USB接続している場合にインストールされるデバイスドライバです。
- EPSON プリンタソフトウェアCD-ROM をコンピュータにセットして表示される画面からも削除することができます。

1. **起動しているアプリケーションソフトをすべて終了します。**

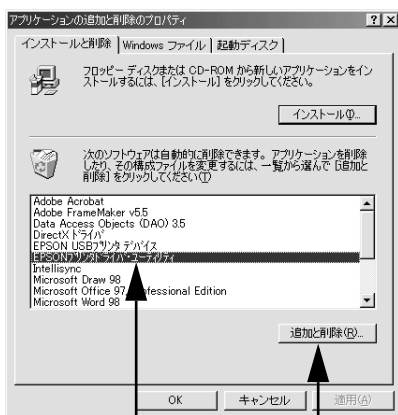
2. **Windows の［コントロールパネル］を開きます。**
［スタート］ボタンをクリックし、［設定］にカーソルを合わせて、［コントロールパネル］をクリックします。

3. **［アプリケーションの追加と削除］アイコンをダブルクリックします。**

**4** **削除するドライバを選択して［追加と削除］ボタンをクリックします。**

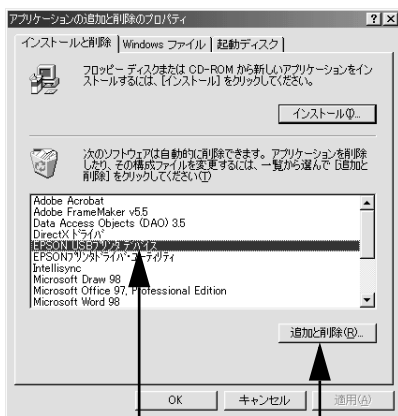
Windows2000 の場合は［プログラムの変更と削除］をクリックしてから、削除対象となる項目をクリックして［変更 / 削除］ボタンをクリックします。

- **プリンタドライバと EPSON プリンタウィンドウ !3 を削除する場合：**

  ［EPSON プリンタドライバ・ユーティリティ］をクリックして、以下のページへ進みます。

  ☞ 本書「プリンタドライバと EPSON プリンタウィンドウ !3 の削除」146 ページ

- **USB デバイスドライバを削除する場合：**

  ［EPSON USB プリンタデバイス］をクリックして、以下のページへ進みます。

  ☞ 本書「USB デバイスドライバの削除」148 ページ

ポイント

- ［EPSON USB プリンタデバイス］は、Windows98/Me で USB 接続をご利用の場合にのみ表示されます。
- インストールが不完全なまま終了していると［USB プリンタデバイス］の項目が表示されないことがあります。その場合は、以下の方法でプリンタソフトウェア CD-ROM 内の［Epusbun.exe］ファイルを実行してください。
  ①コンピュータに「プリンタソフトウェア CD-ROM」をセットします。
  ②［エクスプローラ］などで CD-ROM に収録されたファイルを表示させます。
  ③［Win9x］フォルダをダブルクリックして開きます。
  ④［Epusbun.exe］アイコンをダブルクリックします。

- **EPSON プリンタウィンドウ !3 のみを削除する場合**：
  ［EPSON プリンタドライバ・ユーティリティ］をクリックして、以下のページへ進みます。
  ☞ 本書「EPSON プリンタウィンドウ !3 のみの削除」149 ページ

### プリンタドライバと EPSON プリンタウィンドウ !3 の削除

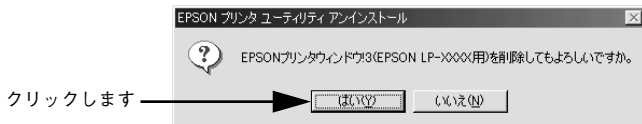
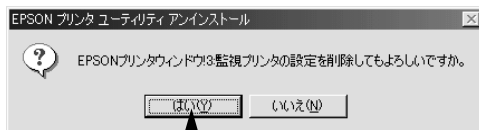
以下の手順から続けて、下記の作業を行ってください。

☞ 144 ページ手順 4 から続けてください。

**5** **［プリンタ機種］タブをクリックし、お使いのプリンタ（LP-8800C）のアイコンを選択します。**

**6** **［ユーティリティ］タブをクリックし、EPSON プリンタウィンドウ !3（LP-8800C 用）にチェックマークが付いていることを確認して［OK］ボタンをクリックします。**

監視プリンタの設定ユーティリティを削除すると、本機以外の EPSON プリンタウィンドウ！ 3 に対しても監視プリンタの設定が変更できなくなります。

**7** **EPSON プリンタウィンドウ !3 の削除確認のメッセージが表示されたら、［はい］ボタンをクリックします。**

EPSON プリンタウィンドウ !3（LP-8800C 用）の削除が始まります。

監視プリンタの設定ユーティリティを削除する場合は、次の確認メッセージが表示されます。[はい] ボタンをクリックすると、監視プリンタの設定ユーティリティの削除が始まります。

**8 プリンタドライバの削除を確認するメッセージが表示されたら、[はい] ボタンをクリックします。**

プリンタドライバの削除が始まります。

- 関連ファイル削除のメッセージが表示されたら [はい] ボタンをクリックします。プリンタドライバに関連するファイルが削除されます。
- 削除したプリンタを [通常使うプリンタ] として設定していた場合は、ほかのプリンタドライバを [通常使うプリンタ] に設定します。メッセージが表示されたら、[OK] ボタンをクリックします。

**9 終了のメッセージが表示されたら、[OK] ボタンをクリックします。**

これでプリンタドライバとEPSONプリンタウィンドウ !3 の削除(アンインストール)は終了です。

プリンタドライバを再インストールする場合は、コンピュータを再起動させてください。

## USB デバイスドライバの削除

Windows98/Me で USB 接続をご利用の場合のみ必要なドライバです。

- USB デバイスドライバを削除する前に、プリンタドライバを削除してください。
- USBデバイスドライバを削除すると、USB 接続しているほかのエプソン製プリンタも利用できなくなります。

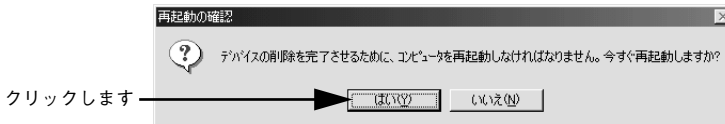
以下の手順から続けて、下記の作業を行ってください。

144 ページ手順 4 から続けてください。

5 ［はい］をクリックします。

USB デバイスドライバの削除が始まります。

6 ［はい］をクリックします。

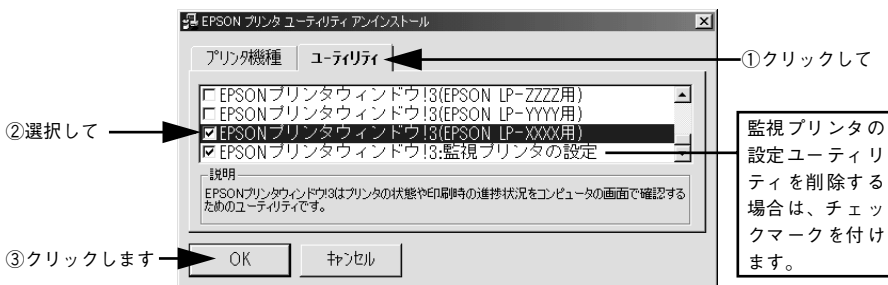
コンピュータが再起動します。

これで USB デバイスドライバの削除は終了です。

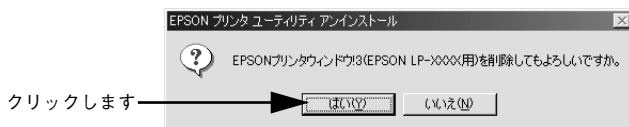
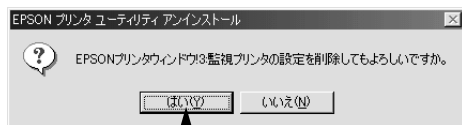
## EPSON プリンタウィンドウ !3 のみの削除

以下の手順から続けて、下記の作業を行ってください。

145 ページ手順 4 から続けてください。

5 ［プリンタ機種］タブをクリックし、余白部分をクリックして何も選択されていない状態にします。

6 ［ユーティリティ］タブをクリックし、［EPSON プリンタウィンドウ !3（LP-8800C 用)］を選択して、［OK］ボタンをクリックします。

監視プリンタの設定ユーティリティを削除すると、本機以外の EPSON プリンタウィンドウ！3 に対しても監視プリンタの設定が変更できなくなります。

**7** **削除を確認するメッセージが表示されたら、［はい］ボタンをクリックします。**

EPSONプリンタウィンドウ!3（LP-8800C用）の削除が始まります。

監視プリンタの設定ユーティリティを削除する場合は、次の確認メッセージが表示されます。［はい］ボタンをクリックすると、監視プリンタの設定ユーティリティの削除が始まります。

**8** **終了のメッセージが表示されたら、［OK］ボタンをクリックします。**

これでEPSONプリンタウィンドウ!3（LP-8800C用）の削除（アンインストール）は終了です。

プリンタドライバやEPSONプリンタウィンドウ!3を再インストールする場合は、コンピュータを再起動させてください。

## 追加ドライバを削除するには（Windows 2000）

Windows 2000 プリントサーバにクライアント用の追加ドライバをインストールしている場合は、以下の手順で追加ドライバを削除（アンインストール）できます。

ポイント

Windows NT4.0 プリントサーバにインストールされている代替ドライバは削除することができません。

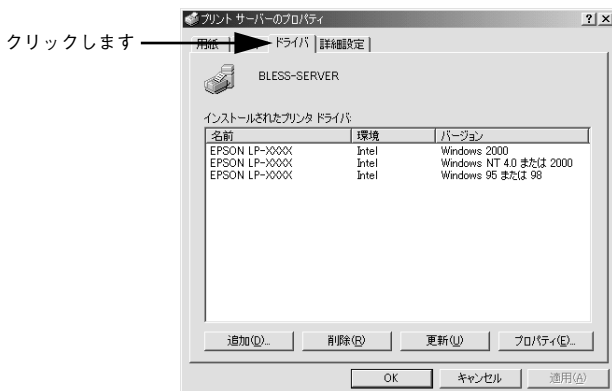
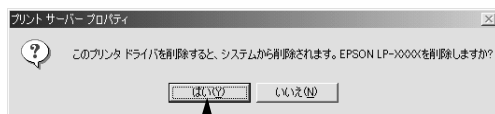
- プリンタドライバ自体を削除しても代替ドライバは削除されません。
- プリンタドライバをバージョンアップする場合は、バージョンアップしたプリンタドライバを代替ドライバとして再度インストールしてください。上書きインストールされた代替ドライバは問題なく動作します。

1. **起動しているアプリケーションソフトをすべて終了します。**

2. **Windows の［プリンタ］フォルダを開きます。**

   ［スタート］ボタンをクリックし、［設定］にカーソルを合わせて、［プリンタ］をクリックします。

3. **［ファイル］メニューから［サーバーのプロパティ］をクリックします。**

4 ［ドライバ］タブをクリックして、［インストールされたプリンタ ドライバ］リストを開きます。

5 削除したい追加ドライバをクリックして選択し、［削除］ボタンをクリックします。

6 削除を確認するメッセージが表示されたら、［はい］ボタンをクリックします。

7 ［閉じる］ボタンをクリックしてプロパティを閉じます。

# Macintosh：プリンタドライバの機能と関連情報

プリンタドライバの詳細説明と、Macintosh でお使いの際に関係する情報について説明しています。

# 設定ダイアログの開き方

ここでは、Macintosh アプリケーションソフトでの、基本的な印刷手順について説明します。

## 用紙設定の手順

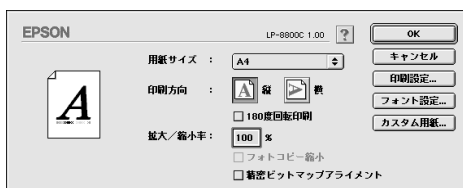
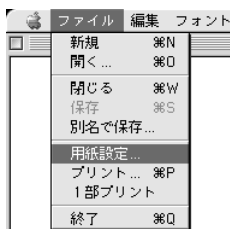
実際に印刷データを作成する前に、プリンタドライバ上で用紙サイズなどを設定します。ここでは、SimpleText を例に説明します。

ポイント

用紙設定をする前にセレクタで LP-8800C 用のプリンタドライバを選択してください。

スタートアップガイド「プリンタドライバの選択」51 ページ

1 [SimpleText] アイコンをダブルクリックして起動します。

2 [ファイル] メニューから [用紙設定] (または [プリンタの設定] など) を選択します。

3 **必要な項目を設定します。**

設定項目やボタンについては、以下のページを参照してください。

本書「[用紙設定] ダイアログ」156 ページ
本書「画面の表示フォントをプリンタフォントに置き換えるには」158 ページ
本書「任意の用紙サイズを登録するには」161 ページ

4 [OK] ボタンをクリックして終了します。

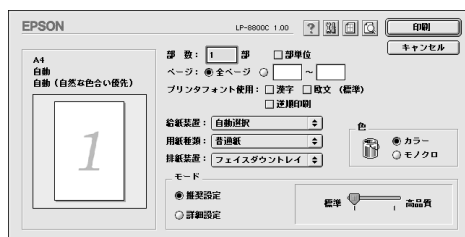
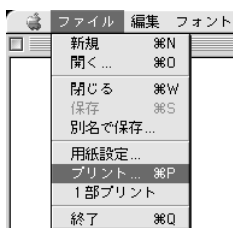
この後、印刷データを作成します。

## 印刷設定の手順

印刷する際に、プリンタドライバ上で印刷部数などを設定します。

ポイント

アプリケーションソフトによっては、独自の印刷ダイアログを表示する場合があります。その場合は、アプリケーションソフトの取扱説明書を参照してください。

1. ［ファイル］メニューから［プリント］（または［印刷］）を選択します。

2. 印刷に必要な項目を設定します。OHP シート、厚紙、ラベル紙に印刷する場合は、［用紙種類］から印刷する用紙を選択します。

通常は、［プリント］ダイアログの各項目を設定するだけで正常に印刷できます。設定項目やボタンについては、以下のページを参照してください。

☞ 本書「［プリント］ダイアログ」163 ページ

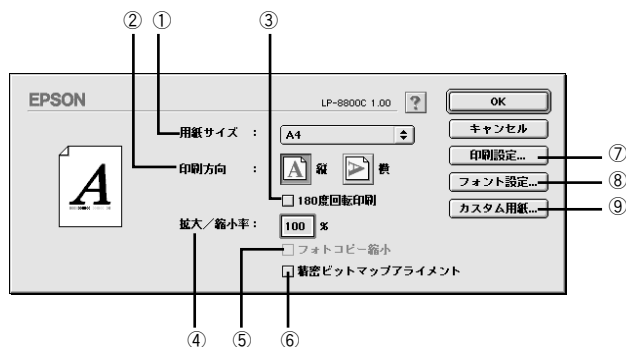
ポイント

コート紙に印刷する場合の［用紙種類］の設定は、以下のページを参照してください。

☞本書「用紙種類」164 ページ

3. ［印刷］ボタンをクリックして、印刷を実行します。

# [用紙設定] ダイアログ

[用紙設定] ダイアログでは、用紙に関する基本的な項目を設定します。印刷データを作成する前に設定してください。

### ①用紙サイズ
印刷する用紙のサイズをポップアップメニューから選択します。

### ②印刷方向
用紙に対する印刷の向きを、[縦]・[横] のいずれかクリックして選択します。

### ③180 度回転印刷
印刷データを 180 度回転して印刷する場合にクリックします。

### ④拡大 / 縮小率
印刷データを拡大 / 縮小して印刷できます。拡大 / 縮小率を 25% ～ 400% まで、1% 単位で指定できます。

拡大 / 縮小印刷をすると、カラーの色合いが元データと比べて変わることがあります。

### ⑤フォトコピー縮小
[拡大 / 縮小率] が 100% 未満の場合に有効になります。クリックしてチェックマークを付けると、指定した縮小率で用紙中央に印刷します。この場合、[精密ビットマップアライメント] は選択できません。

### ⑥精密ビットマップアライメント
クリックしてチェックマークを付けると、印刷領域を約 4% 縮小して印刷のムラを押さえ、よりきれいに印刷します。この場合、印刷位置は用紙の中央になります。なお、[フォトコピー縮小] を選択している場合は、選択できません。

### ⑦［印刷設定］ボタン

印刷に関する各種の設定を行います。印刷する直前に［プリント］ダイアログでも同様の項目を設定できます。設定できる項目については、以下のページを参照してください。

本書「［プリント］ダイアログ」163 ページ

### ⑧［フォント設定］ボタン

Macintosh のディスプレイ上で表示されているフォントをプリンタに内蔵されているフォントに置き換えるための設定を行います。設定方法については、以下のページを参照してください。

本書「画面の表示フォントをプリンタフォントに置き換えるには」158 ページ

### ⑨［カスタム用紙］ボタン

クリックすると［カスタム用紙］ダイアログが表示され、用紙のカスタム（不定形）サイズを設定できます。設定したカスタム用紙サイズは、［用紙設定］ダイアログの［用紙サイズ］メニューから選択できます。

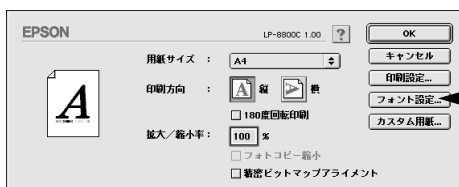
本書「任意の用紙サイズを登録するには」161 ページ

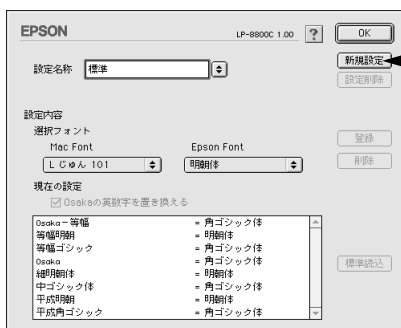
## 画面の表示フォントをプリンタフォントに置き換えるには

Macintosh のディスプレイ上で表示されているフォントを、プリンタに内蔵されているフォントに置き換えて印刷するための置き換えフォントの設定を行います。ここで設定した内容は、［プリント］ダイアログや［詳細設定］ダイアログで［プリンタフォント使用］のチェックボックスをチェックしたときに有効になります。プリンタフォントを使用して印刷すると、印刷速度が速くなります。

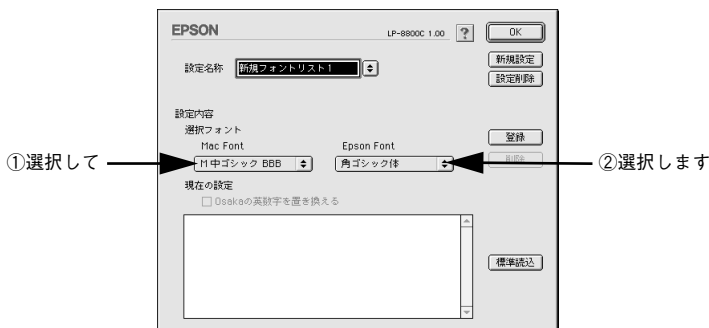
ポイント

［印刷モード］で［標準（Mac）］または［CRT 優先］（モノクロ印刷時は置き換え可）を選択した場合、フォントの置き換えはできません。

1 ［用紙設定］ダイアログを開き、［フォント設定］ボタンをクリックします。

2 ［新規設定］ボタンをクリックします。

- すでに登録されている設定を変更する場合は、設定名称のポップアップメニューから選択し 4 へ進みます。
- すでに登録されている設定を削除する場合は、設定名称のポップアップメニューから選択し、［設定削除］ボタンをクリックします。

**3** ［設定名称］ボックスに、登録名を入力します。

**4** ［Mac Font］リストから置き換え対象となるフォントを選択し、［Epson Font］リストから置き換えるプリンタフォントを選択します。

［標準読込］ボタンをクリックすると、標準で用意している置き換えフォントの設定を読み込むことができます。

ポイント

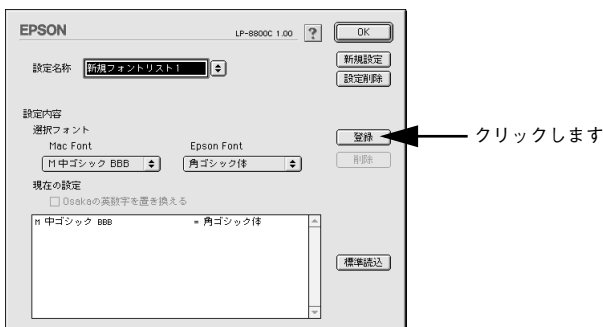
［標準］以外の置き換えフォント登録では、Osaka フォントに限り漢字フォントと英数字フォントを別々に置き換え設定できます。

①［Mac Font］リストから Osaka フォントを選択します。

②Osaka の英数フォントを置き換えるには、［Osaka の英数字を置き換える］をクリックしてチェックマークを付けます。Osaka の漢字フォントを置き換えるには［Osaka の英数字を置き換える］をクリックしてチェックマークを外します。

③［Epson Font］リストから置き換える英数フォントを選択します。

5 ［登録］ボタンをクリックします。

- ［現在の設定］に登録されます。
- ［現在の設定］に登録された置き換えの設定を削除する場合は、［現在の設定］の一覧から選択し、［削除］ボタンをクリックします。

6 他に置き換えたいフォントがある場合は、4 と 5 を繰り返します。

7 ［OK］ボタンをクリックします。

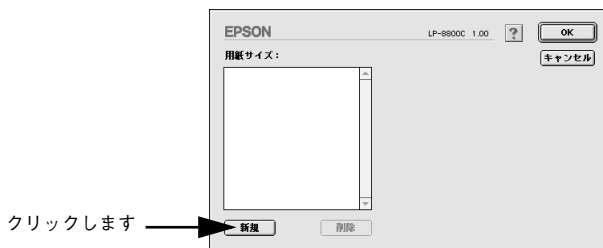
以上で、置き換えフォントの登録が保存されました。

- 保存した置き換え方法を使用する場合は、［設定名称］のポップアップメニューから設定した名称を選択してください。
- 登録したフォント置き換えの設定は、［プリント］ダイアログや［詳細設定］ダイアログで［プリンタフォント使用］のチェックボックスをチェックしたときに有効になります。登録した置き換えフォントの設定は、［詳細設定］ダイアログからも選択できます。

## 任意の用紙サイズを登録するには

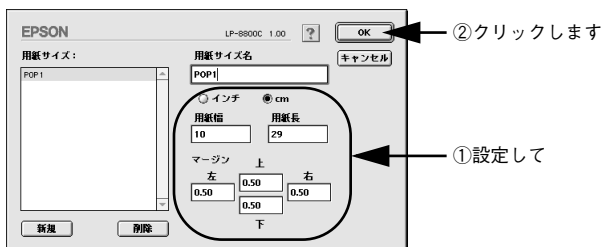
［用紙サイズ］リストにあらかじめ用意されていない用紙サイズを［カスタム用紙］として登録することができます。

1. ［用紙設定］ダイアログを開き、［カスタム用紙］ボタンをクリックします。

2. ［新規］ボタンをクリックします。

- 登録できる用紙サイズは、64 件までです。
- すでに登録している用紙サイズを変更する場合は、［用紙サイズ］一覧から変更したい用紙サイズを選択します。
- 用紙サイズ名をクリックしてから［削除］ボタンをクリックすると、その用紙サイズは削除されます。

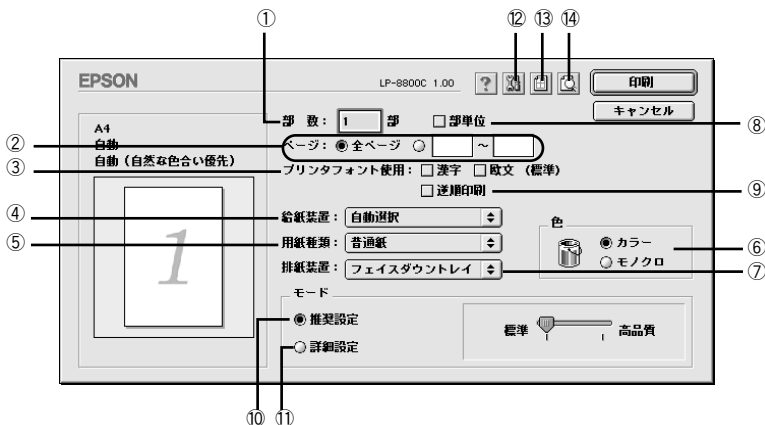
3 **用紙サイズ名、単位（インチまたは cm）、用紙幅、用紙長、上下左右マージンを設定し、［OK］ボタンをクリックします。**

設定できるサイズの範囲は次の通りです。

- 用紙幅：90.1 ～ 328.0mm（3.55 ～ 12.91 インチ）
- 用紙長：139.7 ～ 453.0mm（5.50～ 17.83 インチ）

これで定義した用紙サイズが［用紙サイズ］リストから選択できるようになります。

- ［用紙長］の最大値は、［プリント］（または［詳細設定］）ダイアログの［モード設定］（または［印刷品質］）の設定によって異なります。
- 不定形紙への印刷は、いくつかご注意いただく点があります。以下のページを参照してから印刷を実行してください。
  本書「厚紙 / 不定形紙への印刷」37 ページ

# ［プリント］ダイアログ

印刷する際、［プリント］ダイアログで印刷に関わる各種の設定を行います。

## ① 部数

1 〜 999 の範囲で印刷部数を選択します。通常は 1 ページごとに指定した部数を印刷しますが、⑧の［部単位］を選択すると 1 部ごとにまとめて印刷します。

## ②ページ

すべてのページを印刷する場合は［全ページ］をクリックしてチェックマークを付けます。一部のページを指定して印刷する場合は、開始ページと終了ページを 1 〜 9999 の範囲で入力します。

## ③プリンタフォント使用

［フォント設定］ダイアログで登録した置き換えフォント設定に応じて、印刷するデータのフォントをプリンタフォントに置き換えて高速に印刷します。置き換えフォントの登録については、以下のページを参照してください。

本書「画面の表示フォントをプリンタフォントに置き換えるには」158 ページ

| フォント | 説 明 |
|---|---|
| 漢字 | クリックしてチェックマークを付けると、文書ファイルで使用している漢字フォントをプリンタに搭載している漢字フォントに置き換えて印刷します。 |
| 欧文（標準） | クリックしてチェックマークを付けると、文書ファイルで使用している欧文フォントをプリンタに搭載している欧文フォントに置き換えて印刷します。 |

ポイント

［詳細設定］-［印刷モード］で［標準（Mac)］または［CRT］優先（モノクロ印刷時は置き換え可）を選択した場合、フォントおよび装飾文字の置き換えはできません。

### ④給紙装置

給紙装置を選択します。

| 項　目 | 説　明 |
|---|---|
| 自動選択 | 印刷実行時に、[用紙サイズ] で選択したサイズの用紙がセットされている給紙装置を探し給紙します。 |
| 用紙トレイ | 用紙トレイから給紙します。 |
| 用紙カセット 1 | 標準の用紙カセットから給紙します。 |
| 用紙カセット 2/3 | オプションの増設カセットユニットから給紙します。 |

- 選択した給紙装置に指定された用紙サイズがセットされていない場合や正しく検知されない場合は、エラー（用紙サイズチェック機能有効時）が発生します。
本書「[拡張設定] ダイアログ」174 ページ
- [自動選択] を選択して拡大 / 縮小印刷を行うと、[レイアウト] ダイアログの [出力用紙] で設定したサイズの用紙がセットされている給紙装置を自動的に選択して、そこから給紙します。
本書「[レイアウト] ダイアログ」176 ページ

### ⑤用紙種類

特殊紙に印刷する場合、または「用紙タイプ選択機能」を使用する場合に選択します。
本書「用紙タイプ選択機能」43 ページ

| 項　目 | 説　明 |
|---|---|
| 指定しない | 普通紙タイプの用紙およびコート紙に印刷する場合で「用紙タイプ選択機能」を使用しないときに選択します。 |
| 普通紙、レターヘッド、再生紙、色つき | 普通紙タイプの用紙およびコート紙に印刷する場合で「用紙タイプ選択機能」を使用するときに選択します。給紙装置には [自動選択] を選択します。 |
| OHP シート、ラベル紙、厚紙、特厚紙 | 左記の特殊紙に印刷する場合に選択します。厚紙は、紙厚が 106 〜 220g/ ㎡の場合に、特厚紙は、紙厚が221 〜 250g/ ㎡の場合に選択してください。往復ハガキ、四面連刷ハガキに印刷する場合は [厚紙] を選択します。[給紙装置] には [用紙トレイ] が選択されます。 |
| 厚紙（裏面）、特厚紙（裏面） | 表面を印刷した厚紙や特厚紙の裏面に印刷する場合に選択します。往復ハガキ、四面連刷ハガキの裏面に印刷する場合は [厚紙] を選択します。[給紙装置] には [用紙トレイ] が設定されます。 |
| コート紙光沢、<br>コート紙光沢（裏面） | [拡張設定] ダイアログの [用紙種類にコート紙の光沢モードを追加する] にチェックマークを付けると、項目が追加されます。コート紙の表面により光沢感を増して印刷する場合は [コート紙光沢] を選択します。表面を印刷したコート紙の裏面により光沢感を増して印刷する場合は、[コート紙光沢（裏面）] を選択します。この場合は、用紙カセットから給紙することができません。また、両面印刷ユニットも使用できません。コート紙を用紙トレイにセットして、[給紙装置] に [用紙トレイ] を選択してください。 |

- 官製ハガキや往復ハガキの両面に印刷する場合に、片面の印刷後もう一方の面を印刷するときは［用紙種類］を［厚紙（裏面）］に設定してください。（ハガキへの両面印刷時のみ設定します。）
- 操作パネルで用紙のタイプを設定していない場合は、「用紙タイプ選択機能」は使用できません。

### ⑥色

カラー印刷を行うときは、［カラー］を、モノクロ印刷を行うときは［モノクロ］を選択します。

### ⑦排紙装置

排紙装置を選択します。

| 排紙装置 | 説 明 |
|---|---|
| フェイスダウントレイ | 印刷面を下にして、本体上部のフェイスダウントレイに排紙します。フェイスダウントレイに排紙できる用紙は、B5 サイズ以上の普通紙またはEPSON カラーレーザープリンタ用上質普通紙 / コート紙です。これ以外の用紙の場合は、自動的にフェイスアップトレイに切り替わります。 |
| フェイスアップトレイ | 印刷面を上にして、本体左側のフェイスアップトレイに排紙します。複数ページに渡るデータを印刷する場合は、⑨の［逆順印刷］を設定してください。一番上に 1 ページ目がくるように最終ページから排紙します。 |

### ⑧部単位

クリックしてチェックマークを付けると、2 部以上印刷する場合に 1 ページ目から最終ページまでを 1 部単位にまとめて印刷します。印刷する部数は、①の［部数］で指定します。

部単位の印刷は、装着したオプションによって処理の仕方が異なります。

- メモリを128MB以上に増設している場合は、メモリにデータを一時保存します。
- HDD を装着している場合は、HDD にデータを一時保存します。
- 上記以外の場合は、ドライバで部単位処理します。

### ⑨逆順印刷

クリックしてチェックマークを付けると、先頭ページからではなく、最後のページから逆に印刷します。

### ⑩推奨設定モード

一般的に推奨できる条件で印刷する場合にクリックします。ほとんどの場合、この［推奨設定］でよい印刷結果が得られます。［推奨設定］を選択している場合は、印刷品質（解像度）を［標準］（300dpi）または［高品質］（600dpi）のどちらかに設定できます。

| 項 目 | 説 明 |
|---|---|
| 標準 | 文字文書の高速印刷（品質より印刷速度を優先する場合）に適しています。 |
| 高品質 | 写真のようにグラデーションのある画像（無段階に色調が変化する画像）の印刷に適しています。 |

### ⑪ 詳細設定モード

［詳細設定］をクリックすると、詳細設定メニューと［設定変更］／［保存／削除］ボタンが表示されます。

| 項目 | 説明 |
|---|---|
| 詳細設定メニュー | プリセットメニューと［保存 / 削除］ボタンで保存した設定を選択できます。 |
| ［設定変更］ボタン | クリックすると、［詳細設定］ダイアログが開きます。以下のページを参照してください。<br>本書「［詳細設定］ダイアログ」169 ページ |
| ［保存 / 削除］ボタン | クリックすると、［プリント］ダイアログで設定した内容を保存または削除するためのダイアログが表示されます。［ユーザー設定名］を入力して、［登録］ボタンをクリックしてください。<br>②クリックします<br>①入力して<br>保存した設定を変更または削除できます。<br>• 設定を変更する場合は、最初に［プリント］ダイアログで設定を変更してから変更の対象となる設定名を［ユーザー設定］リストから選択し、［変更］ボタンをクリックしてください。<br>• 設定を削除する場合は、削除する設定名を［ユーザー設定］リストから選択して［削除］ボタンをクリックしてください。<br>② クリックします（変更時）<br>② クリックします（削除時）<br>①選択して |

カラー印刷時には、以下のプリセットメニューをご利用いただけます。

| プリセットメニュー | 用 途 |
|---|---|
| 推奨（標準） | 一般的なデータを印刷するのに適した設定です。印刷速度を重視した設定で印刷します。 |
| ワープロ／グラフ | グラフや表を含むデータを印刷する場合に選択してください。この部分を鮮やかに印刷して読みやすくします。印刷速度を重視した設定で印刷します。 |
| グラフィック／ＣＡＤ | グラフィック画像やCADによる描画を印刷する場合に選択してください。細線までくっきりと鮮やかに印刷します。印刷速度を重視した設定で印刷します。 |
| 写真 | 写真を中心としたデータを印刷する場合に選択してください。印刷速度を重視した設定で印刷します。 |
| オートフォトファイン !4 | EPSON独自の画像補正技術オートフォトファイン !4 を使用し、印刷データ内の画像を高画質化して印刷します。 |
| ColorSync | ColorSyncによるカラーマッチング（色合わせ）を行うときに適した設定です。 |
| 推奨（高品質） | 一般的なデータを印刷するのに適した設定です。印刷品質を重視した設定で印刷します。 |
| 高品質ワープロ／グラフ | グラフや表を含むデータを印刷する場合に選択してください。この部分を鮮やかに印刷して読みやすくします。印刷品質を重視した設定で印刷します。 |
| 高品質グラフィック／ＣＡＤ | グラフィック画像やCADによる描画を印刷する場合に選択してください。細線までくっきりと鮮やかに印刷します。印刷品質を重視した設定で印刷します。 |
| 高品質写真 | 写真を中心としたデータを印刷する場合に選択してください。印刷品質を重視した設定で印刷します。 |

**⑫ （拡張設定アイコン）**

印刷位置のオフセット値、白紙節約機能、用紙サイズチェックなどの設定を行うときにクリックします。詳しくは、以下のページを参照してください。

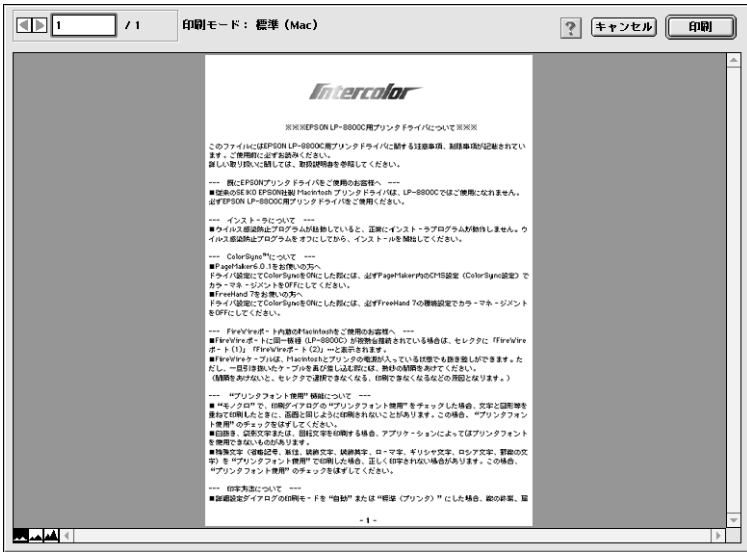
本書「[拡張設定] ダイアログ」174 ページ

**⑬ （レイアウトアイコン）**

アイコンをクリックすると［レイアウト］ダイアログが表示され、レイアウトに関する設定ができます。詳細については、以下のページを参照してください。

本書「[レイアウト] ダイアログ」176 ページ

### ⑭ (プレビューアイコン)

アイコンをクリックすると［印刷］ボタンが［プレビュー］ボタンに変わります。
［プレビュー］ボタンをクリックすると、［プレビュー］ウィンドウが表示され、印刷結果をモニタ上で確認できます。

ポイント

- ［用紙設定］ダイアログで［180 度回転印刷］を設定しても、ページを 180 度回転してプレビュー表示しません。
- 文字が図形より下にあっても、文字が上にプレビュー表示されます。

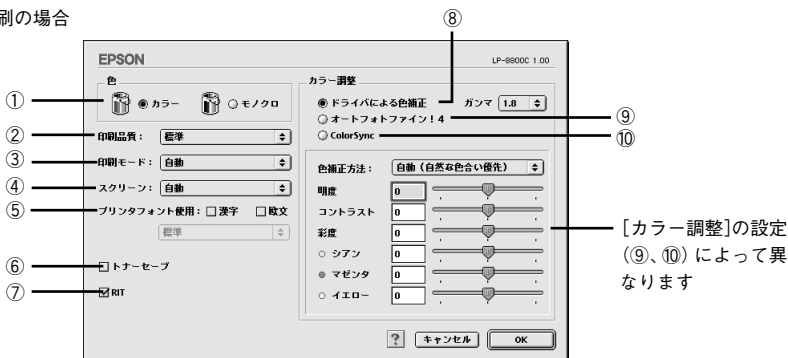
| | |
|---|---|
| | 表示するページを 1 ページごとに切り替えるボタンです。 |
| 1 / 3 | 表示させるページ番号を直接入力します。 |
| キャンセル | ［プレビュー］ダイアログを閉じるボタンです。 |
| 印刷 | 印刷を開始するボタンです。 |
| | 印刷データ（1 ページ単位）の全体を表示します。 |
| | 印刷結果と同等のサイズで表示します。 |
| | 印刷データを拡大して表示します。 |

## ［詳細設定］ダイアログ

［プリント］ダイアログの［モード設定］で［詳細設定］をクリックして［設定変更］ボタンをクリックすると、［詳細設定］ダイアログが表示されます。印刷に関わるさまざまな機能を詳細に設定できます。

カラー印刷の場合

モノクロ印刷の場合

### ①色

カラー印刷を行うときは、［カラー］を、モノクロ印刷を行うときは［モノクロ］を選択します。

### ②印刷品質

印刷品質とは印刷解像度のことで、［標準］（300dpi）または［高品質］（600dpi）のどちらかに設定できます。
［高品質］を選択すると、きめ細かく印刷できますが印刷時間は長くなります。品質より印刷速度を優先する場合は、［標準］に設定してください。

印刷できない場合や、メモリ関連のエラーメッセージが表示される場合は、［印刷品質］を［標準］（解像度 300dpi）に設定してください。

### ③印刷モード

［印刷モード］は、［色］の設定によって異なります。

#### カラー印刷の場合

［色］を［カラー］に設定した場合は、以下の印刷モードが選択できます。

| 印刷モード | 説 明 |
|---|---|
| 自動 | お使いの環境によって［標準（Mac）］モードか、［標準（プリンタ）］モードかを自動で設定します。 |
| 標準（Mac）<br>標準（プリンタ） | EPSON 独自の CPGI（Color Photo & Graphics Improvement）機能により 3 原色の各色を最大 256 階調で再現することができ、写真やグラフィックスの微妙な色調やグラデーションを再現して印刷することができます。<br><br>印刷データをコンピュータまたはプリンタのどちらで主に処理するかを選択します。 |
| CRT 優先 | 印刷データをすべてイメージデータとしてプリンタへ送ります。ほかの印刷モードで印刷しても、画面（CRT）通りの印刷結果が得られない場合や印刷が非常に遅い場合に選択します。 |

- お使いのコンピュータの処理能力が高い場合は、［標準（Mac）］を選択してください。プリンタ側の負荷を軽くすることができます。
- お使いのコンピュータの処理能力が低い場合は、［標準（プリンタ）］を選択してください。コンピュータ側の負荷を軽くすることができます。
- ［標準（Mac）］または［CRT 優先］（モノクロ印刷時は置き換え可）を選択した場合、フォントの置き換えはできません。

#### モノクロ印刷の場合

［色］を［モノクロ］に設定した場合は、以下の印刷モードが選択できます。

| 印刷モード | 説 明 |
|---|---|
| 標準 | モノクロ印刷の場合は、通常［標準］を選択してください。プリンタドライバの標準モードでモノクロ印刷します。 |
| CRT 優先 | 印刷データをすべてイメージデータとしてプリンタへ送ります。ほかの印刷モードで印刷しても、画面（CRT）通りの印刷結果が得られない場合に選択します。通常、このモードを選択する必要はありません。 |

### ④スクリーン（カラー印刷のみ）

スクリーン線数（lpi）を選択します。ほかに設定した印刷条件によっては、グレー表示して設定できない場合があります。

| 項 目 | 説 明 |
|---|---|
| 自動 | スクリーン線数を自動的に設定します。 |
| 解像度優先 | スクリーン線数を 268lpi に設定し、解像度を優先して印刷します。細い線や細かい模様のあるデータの印刷時に選択してください。 |
| 階調優先 | スクリーン線数を 165lpi に設定し、階調を優先して印刷します。色調や色の濃淡が無段階に変化する連続階調、写真やグラデーションのあるデータの印刷時に選択してください。 |

### ⑤プリンタフォント使用

［フォント設定］ダイアログで登録した置き換えフォント設定に応じて、印刷するデータのフォントをプリンタフォントに置き換えて高速に印刷します。置き換えフォントの登録については、以下のページを参照してください。

本書「画面の表示フォントをプリンタフォントに置き換えるには」158 ページ

| フォント | 説 明 |
|---|---|
| 漢字 | クリックしてチェックマークを付けると、文書ファイルで使用している漢字フォントをプリンタに搭載している漢字フォントに置き換えて印刷します。 |
| 欧文（標準） | クリックしてチェックマークを付けると、文書ファイルで使用している欧文フォントをプリンタに搭載している欧文フォントに置き換えて印刷します。 |

登録した置き換えフォント設定は、リストから選択できます。

③の［印刷モード］で［標準（Mac）］または［CRT 優先］（モノクロ印刷時は置き換え可）を選択した場合、フォントの置き換えはできません。

### ⑥トナーセーブ

クリックしてチェックマークを付けると、トナーセーブ機能が有効になります。カラー印刷時は色の表現力を低く抑えて印刷し、トナーの消費を約 30% 節約します。モノクロ印刷時は輪郭部分のみを濃く印刷し、トナーの消費を約 50% 節約します。試し印刷をするときなど、印刷品質にこだわらない場合にご利用ください。

カラー印刷の場合、トナーセーブ機能を有効にすると、色の濃度を低くして印刷するため、薄い色や細かい線などは印刷されない場合があります。

### ⑦RIT

クリックしてチェックマークを付けると、斜線や曲線などのギザギザをなめらかに印刷する輪郭補正機能 RIT(Resolution Improvement Technology) 機能が有効になり、大きな文字を印刷するときに、より効果が得られます。

- RIT 機能を有効にしてグラデーション（無段階に変化する階調）のある画像を印刷すると、意図した印刷結果が得られないことがあります。この場合は RIT 機能を使用しないでください。
- カラー印刷の場合、④の［スクリーン］の関係で RIT 機能が有効にならない場合があります。

### ⑧ ドライバによる色補正（カラー印刷のみ）

プリンタドライバによるカラー調整を行います。［ドライバによる色補正］を選択した場合は、以下の設定でカラー調整できます。

**ガンマ：**

ガンマ値は、画像階調の入力値と出力値の関係を表すときに使用する単位で、この値を変更することで中間調の明るさの見え方が変わります。この設定は、［ドライバによる色補正］を選択した場合にのみ有効です。

| | |
|---|---|
| ［1.5］ | ガンマ値 1.8 に比べ、柔らかい感じの画像を印刷することができます。 |
| ［1.8］ | 通常はこの設定で印刷してください。ガンマ値 1.5 に比べ立体感がありメリハリのある画像を印刷することができます。 |
| ［2.2］ | sRGB 対応製品と色合わせして印刷する場合に選択してください。 |

**色補正方法：**

色の補正方法を選択できます（モノクロ印刷では、設定できません）。

| | |
|---|---|
| ［自動（自然な色合い優先）］ | 文字を鮮やかな色合いに、グラフィックとイメージを自然な色合いになるようにカラー調整します。 |
| ［自動（鮮やかさ優先）］ | 文字とグラフィックを鮮やかな色合いに、イメージを自然な色合いになるようにカラー調整します。 |
| ［自然な色合い］ | より自然な発色になるようにカラー調整します。 |
| ［鮮やかな色合い］ | より鮮やかな発色になるようにカラー調整します。 |
| ［色補正なし］ | カラー調整しません。ColorSync 用プロファイルを作成する際の基準色を印刷するときに選択します。通常は、選択しないでください。 |

**明度：**

画像全体の明るさを調整します。

**コントラスト：**

画像全体のコントラスト（明暗比）を調整します。コントラストを上げると、明るい部分はより明るく、暗い部分はより暗くなります。逆にコントラストを落とすと、画像の明暗の差が少なくなります。

**彩度：**

画像全体の彩度（色の鮮やかさ）を調整します。彩度を上げると、色味が強くなります。彩度を落とすと、色味がなくなり、無彩色化されてグレーに近くなります。

**シアン、マゼンタ、イエロー：**

各色の強さを調整します

| | -25 ← 0 → +25 | |
|---|---|---|
| シアン | 赤みが強くなります。 | 青緑（シアン）が強くなります。 |
| マゼンタ | 緑色が強くなります。 | 赤紫（マゼンタ）が強くなります。 |
| イエロー | 青色が強くなります。 | 黄色（イエロー）が強くなります。 |

### ⑨オートフォトファイン !4（カラー印刷のみ）

EPSON 独自のオートフォトファイン !4 機能を使って、画像を調整します。ビデオ、デジタルカメラ、フィルムスキャナ、スキャナなどから取り込んだ画像や Photo CD のデータなどを自動的に補正して印刷します。［オートフォトファイン !4］を選択した場合は、以下の設定でカラーを調整します。

本書「オートフォトファイン !4」356 ページ

| 項　目 | 説　明 |
|---|---|
| 色調 | 印刷する際の画像の色調の補正方法を、［標準］［硬調］［鮮やか］［セピア］［モノクロ］の項目から選択することができます。それぞれの効果は各項目を選択した際の右側の画像の変化で確認してください。色調を補正しない場合は、チェックボックスをクリックしてチェックマークを外します。 |
| 効果 | 印刷する際に画像に特殊効果を加えて印刷します。［シャープネス］［ソフトフォーカス］［キャンバス］［和紙］の中から選択することができます。それぞれの効果は各項目を選択した際の右側の画像の変化で確認してください。スライドバーでは、加える効果の強弱を調整することができます。効果を加えない場合は、チェックボックスをクリックしてチェックマークを外します。 |
| デジタルカメラ用補正 | デジタルカメラで撮影した画像に対して、最適な補正をして印刷します。 |

ポイント

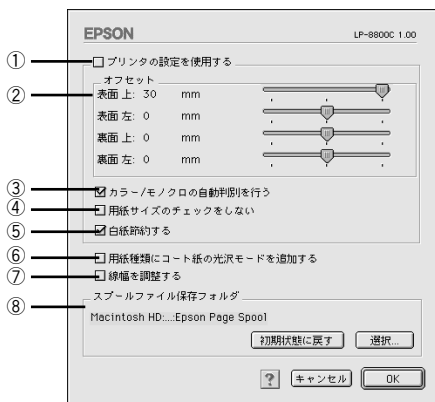
- 画像のサイズやコンピュータの性能によっては印刷時間が多少長くなります。
- オートフォトファイン !4 は、1677 万色（24bit）の色情報を持った画像データに対して最も有効に機能します。256 色などの少ない色情報の画像データには有効に機能しません。
- EPSON 製デジタルカメラの画像転送ソフトにおいてオートフォトファインを使用した画像データには、プリンタドライバのオートフォトファイン !4 は使用しないでください。

### ⑩ColorSync（カラー印刷のみ）

クリックしてチェックマークを付けると、ColorSync によるカラーマッチング（色合わせ）を行います。詳しくは、以下のページを参照してください。

本書「ColorSync について」199 ページ

## ［拡張設定］ダイアログ

［プリント］ダイアログの［拡張設定］アイコンをクリックすると、［拡張設定］ダイアログが表示されます。

### ①プリンタの設定を使用する

クリックしてチェックマークを付けると、②～⑤の項目について、プリンタの操作パネルで設定されている値を使用して印刷します。

### ②オフセット

印刷開始位置のオフセット値を表面 / 裏面それぞれに対して［上］（垂直位置）と［左］（水平位置）で設定します。0.5mm 単位で、次の範囲で設定できます。

表面 上（垂直位置）: -30mm（上方向）～ 30mm（下方向）
表面 左（水平位置）: -30mm（左方向）～ 30mm（右方向）
裏面 上（垂直位置）: -30mm（上方向）～ 30mm（下方向）
裏面 左（水平位置）: -30mm（左方向）～ 30mm（右方向）

### ③カラー / モノクロの自動判別を行う

印刷データがカラーデータであるかモノクロデータであるかを自動判別して、データに適した設定で印刷します。

### ④用紙サイズのチェックをしない

プリンタドライバで設定した用紙サイズとプリンタにセットしてある用紙のサイズが合っているか確認しません。それぞれの用紙サイズが異なってもエラーを発生することなく印刷します。

### ⑤白紙節約する

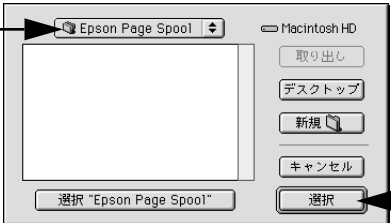
白紙ページを印刷するかしないかを選択します。白紙ページを印刷しないことで用紙を節約することができます。

### ⑥用紙種類にコート紙の光沢モードを追加する

クリックしてチェックマークを付けると、［プリント］ダイアログの［用紙種類］に［コート紙光沢］および［コート紙光沢（裏面）］が追加されます。コート紙により光沢感を増やして印刷する場合に設定してください。

本書「用紙種類」164 ページ

ポイント

［コート紙光沢］および［コート紙光沢（裏面）］を選択した場合には、以下の制限事項があります。

- オプションの両面印刷ユニットを使用して自動両面印刷ができません。表面に印刷した後、コート紙をセットし直して裏面に印刷してください。
- 用紙カセットからコート紙を給紙することはできません。用紙トレイにコート紙をセットして印刷してください。

### ⑦線幅を調整する

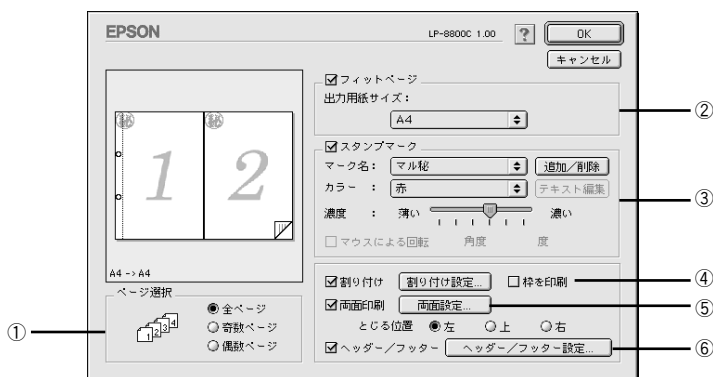
図形の線幅を 1.4 倍にして印刷します。図形を重ね合わせて印刷すると隙間が生じる場合などに隙間を埋めることができます。

### ⑧スプールファイル保存フォルダ

印刷処理用のスプールファイルをどこに保存するかを選択できます。

| 項 目 | 説 明 |
|---|---|
| ［選択］ボタン | ［拡張設定］ダイアログで［選択］ボタンをクリックしてフォルダの選択ダイアログを表示させ、スプールファイルを保存したいフォルダを選択してから［選択］ボタンをクリックします。<br>①選択して Epson Page Spool / Macintosh HD / 取り出し / デスクトップ / 新規 / キャンセル / 選択 "Epson Page Spool" / 選択 ②クリックします |
| ［初期状態に戻す］ボタン | スプールファイルの保存フォルダを初期状態に戻すには、［拡張設定］ダイアログで［初期状態に戻す］ボタンをクリックします。 |

## ［レイアウト］ダイアログ

［プリント］ダイアログで［レイアウト］アイコンをクリックすると、［レイアウト］ダイアログが表示されます。レイアウトに関わるさまざまな設定ができます。

### ①ページ選択

印刷データの全ページを印刷するか、奇数ページまたは偶数ページのみ印刷するかを選択します。

### ②フィットページ

チェックボックスをクリックしてチェックマークを付けると、印刷する用紙のサイズに合わせて印刷データを自動的に拡大 / 縮小して印刷します。

本書「拡大 / 縮小して印刷するには」178 ページ

ポイント

- 拡大 / 縮小の倍率は［用紙設定］ダイアログで設定した用紙サイズに対して設定されます。
- ［用紙設定］ダイアログの［拡大 / 縮小率］は無効になります。

### ③スタンプマーク

チェックボックスをクリックしてチェックマークを付けると、印刷データに㊙などの画像や「重要」などのテキストを重ね合わせて印刷します。

本書「スタンプマークを印刷するには」179 ページ

### ④割り付け

チェックボックスをクリックしてチェックマークを付けると、2 ページまたは 4 ページ分の連続した印刷データを 1 枚の用紙に自動的に縮小割り付けして印刷します。割り付けるページ数、順序、枠線の有無を設定できます。詳しくは以下のページを参照してください。

本書「1 ページに複数ページのデータを印刷するには」184 ページ

⑤両面印刷

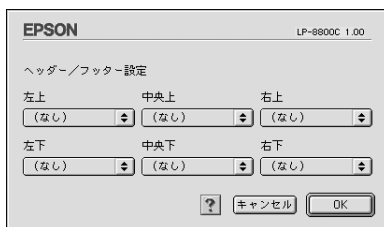
オプションの両面印刷ユニットを装着している場合に選択できます。クリックしてチェックマークを付けると、両面印刷を行います。

本書「両面印刷をするには」185 ページ

両面印刷を行う場合、次の点に注意してください。

- 両面印刷ユニットを使って自動両面印刷できるのは、A4、A3、B4、B5、Legal（LGL）、Executive（EXE）、Government Legal（GLG）、Government Letter（GLT）、Ledger（B）、F4、Letter（LT）サイズの普通紙だけです。それ以外のサイズの用紙、および特殊紙には自動両面印刷はできません。
- 用紙カセットの用紙ガイドは、用紙サイズの目盛りに正しく合わせてください。また、用紙トレイにセットした用紙のサイズを正しく設定してください。用紙サイズが正しく検知されないと、両面印刷ができない場合があります。

⑥ヘッダー / フッター

ユーザー名や印刷日時など、印刷に関する情報を用紙のヘッダー（上部）/ フッター（下部）に印刷するには、チェックボックスをクリックしてチェックマークを付けます。印刷するヘッダー / フッターを設定するには、[ヘッダー / フッター設定] ボタンをクリックします。

[ヘッダー / フッター設定] ダイアログでは、印刷位置に対応するリストから印刷したい項目（なし・ユーザー名・コンピュータ名・日付・日付 / 時刻・部番号）を選択して、[OK] ボタンをクリックします。

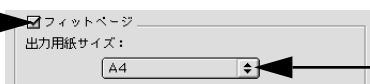
## 拡大 / 縮小して印刷するには

［レイアウト］ダイアログ内のフィットページ機能を使います。フィットページとは、印刷する用紙のサイズに合わせて印刷データを拡大 / 縮小する機能のことです。［フィットページ］をチェックし、印刷する用紙のサイズを選択してから印刷を実行します。

- 拡大 / 縮小の倍率は［用紙設定］ダイアログで設定した用紙サイズに対して設定されます。
- ［用紙設定］ダイアログの［拡大 / 縮小率］は無効になります。

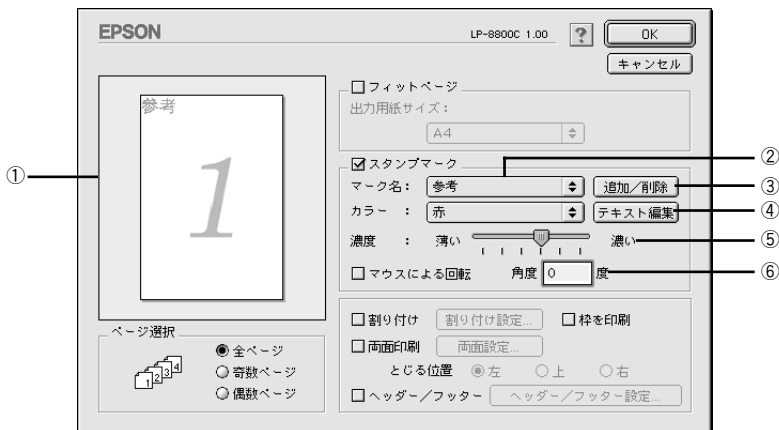
### フィットページ印刷の手順

フィットページ機能を使って用紙サイズ A3 の印刷データ（［用紙設定］ダイアログの用紙サイズが［A3］のデータ）を A4 サイズに縮小印刷する手順は以下の通りです。

1. **プリンタに A4 サイズの用紙がセットされていることを確認します。**

2. **［レイアウト］ダイアログを開いて、以下の項目を設定します。**

3. **［プリント］ダイアログの［印刷］ボタンをクリックして印刷を実行します。**

## スタンプマークを印刷するには

［レイアウト］ダイアログ内のスタンプマーク機能を使います。

### ①プレビュー部

ダイアログ左側の印刷イメージ上でスタンプマークをドラッグすると、スタンプマークの印刷位置やサイズを変更することができます。

### ②マーク名

印刷するスタンプマークをリストから選択します。

### ③［追加 / 削除］ボタン

オリジナルのビットマップ (PICT 画像 ) マークやテキスト（文字）マークを登録したり削除するには、［追加 / 削除］ボタンをクリックして［追加 / 削除］ダイアログを開きます。登録 / 削除の手順については、以下のページを参照してください。

本書「オリジナルスタンプマークの登録方法」181 ページ

### ④［テキスト編集］ボタン

登録したテキストマークを［マーク名］リストで選択してから［テキスト編集］ボタンをクリックすると、登録時と同じダイアログが表示されて、登録したテキスト、フォント、スタイルを変更することができます。

### ⑤濃度

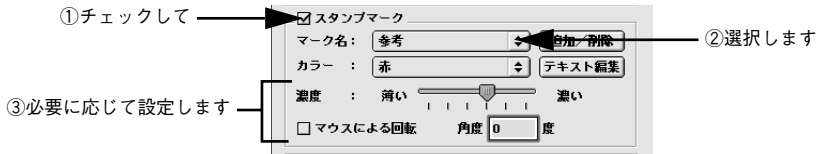
スタンプマークの印刷濃度を、［濃度］バーで調整します。バーを［薄い］側に移動するとより薄く、［濃い］側に移動するとより濃くスタンプマークが印刷されます。

### ⑥マウスによる回転 / 角度

テキストマークを回転するときは、［マウスによる回転］をクリックしてチェックマークを付け、プレビュー部のマークをマウスで回転させるか、［角度］ボックスに回転角度を直接入力します。

## スタンプマーク印刷の手順

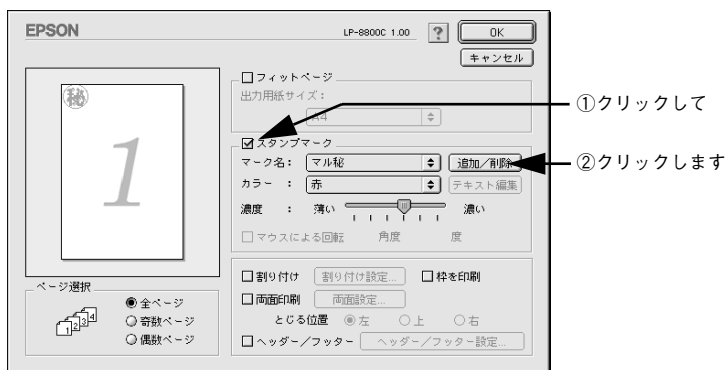
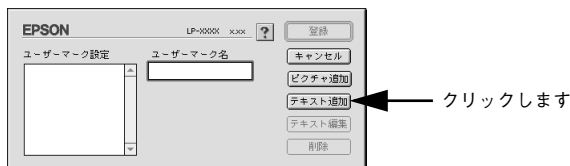
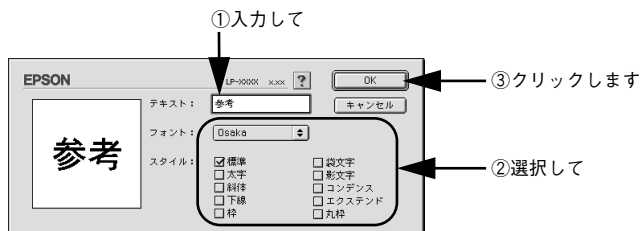
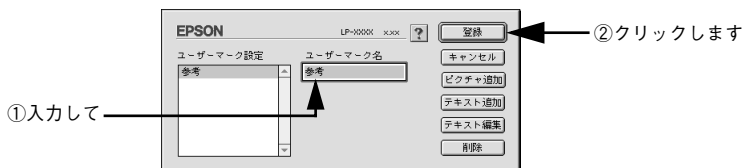
スタンプマークを印刷する場合の手順は以下の通りです。

1 ［レイアウト］ダイアログを開いて、以下の項目を設定します。

2 ［プリント］ダイアログの［印刷］ボタンをクリックして印刷を実行します。

## オリジナルスタンプマークの登録方法

すでに登録されているスタンプマークのほかに、テキスト（文字）マークやビットマップ（画像）マークが登録できます。登録するマークの種類に合わせて、それぞれの手順をお読みください。

### テキストマークの登録方法

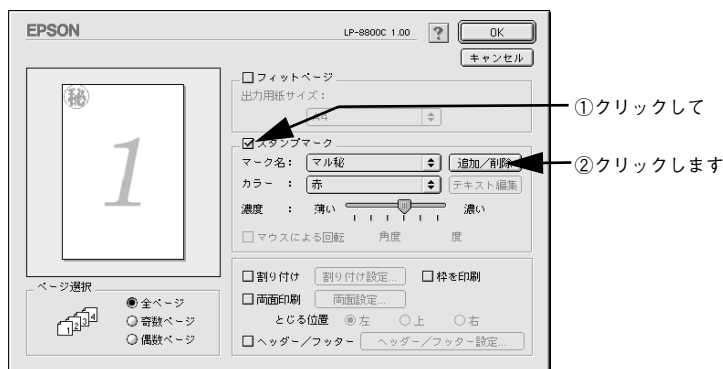
1. ［レイアウト］ダイアログを開いて、［スタンプマーク］をクリックしてチェックマークを付け、［追加 / 削除］ボタンをクリックします。

2. ［テキスト追加］ボタンをクリックします。

3. ［テキスト］ボックスに文字を入力し、［フォント］と［スタイル］を選択して、［OK］ボタンをクリックします。

4 ［ユーザーマーク名］を入力して、［登録］ボタンをクリックします。

これで［スタンプマーク］ダイアログの［マーク名］のポップアップメニューにオリジナルのスタンプマークが登録されました。

- 登録したテキストマークを変更するには、変更したいテキストマーク名を［ユーザーマーク設定］リストから選んで［テキスト編集］ボタンをクリックします。変更した後、必ず一旦ダイアログを閉じてください。
- 登録したスタンプマークを削除するには、削除したいスタンプ名を［ユーザーマーク設定］リストから選んで［削除］ボタンをクリックします。［削除］ボタンをクリックした後、必ず一旦ダイアログを閉じてください。

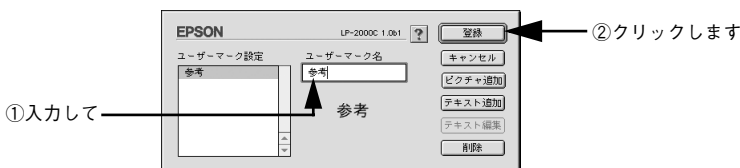
5 ［スタンプマーク］ダイアログで［OK］ボタンをクリックします。
画面左側のプレビュー部で登録したスタンプマークを確認できます。

## ビットマップマークの登録方法

1 アプリケーションソフトでオリジナルのスタンプマークを作成し、PICT 形式で保存します。

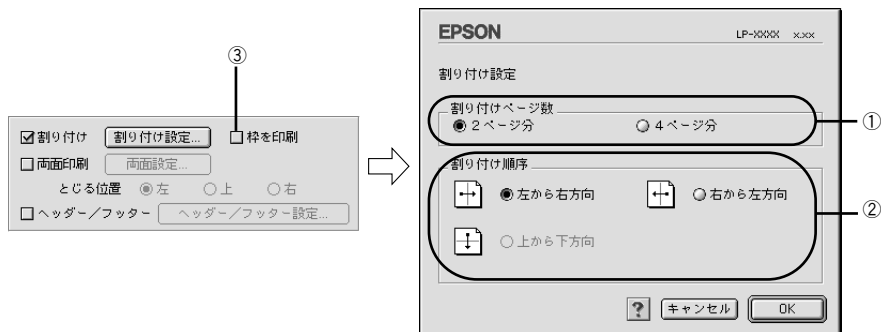
2 ［レイアウト］ダイアログを開いて、［スタンプマーク］をクリックしてチェックマークを付け、［追加 / 削除］ボタンをクリックします。

3 ［ピクチャ追加］ボタンをクリックします。

4 ❶ で保存した PICT ファイル名を選択し、［開く］ボタンをクリックします。
［作成］ボタンをクリックすると、ファイルのサンプル画像を表示します。

5 ［ユーザーマーク名］を入力して、［登録］ボタンをクリックします。
これで［スタンプマーク］ダイアログの［マーク名］のポップアップメニューにオリジナルのスタンプマークが登録されました。

登録したスタンプマークを削除するには、削除したいスタンプ名を［ユーザーマーク設定］リストから選んで［削除］ボタンをクリックします。［削除］ボタンをクリックした後、必ず一旦ダイアログを閉じてください。

6 ［スタンプマーク］ダイアログで［OK］ボタンをクリックします。
画面左側のプレビュー部で登録したスタンプマークを確認できます。

## 1 ページに複数ページのデータを印刷するには

［レイアウト］ダイアログで［割り付け］をクリックしてチェックマークを付け、［割り付け設定］ボタンをクリックすると、［割り付け設定］ダイアログが開いて以下の項目が設定できます。

### ①割り付けページ数
1枚の用紙に割り付けるページ数を選択します。

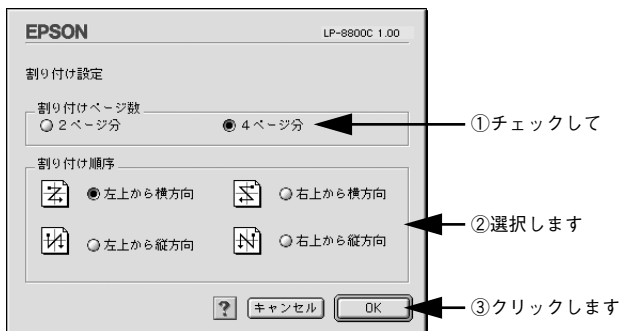
### ②割り付け順序
割り付けたページを、どのような順番で配置するのか選択します。［印刷方向］（縦・横）と［割り付けページ数］によって、選択できる割り付け順序は異なります。

### ③枠を印刷
クリックしてチェックマークを付けると割り付けた各ページの周りに枠線を印刷します。

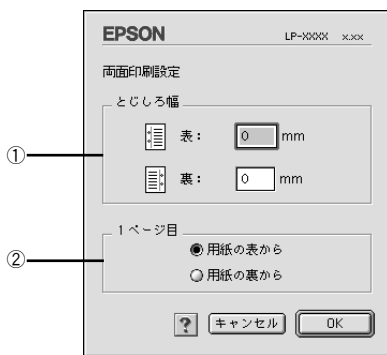
## 割り付け印刷の手順

4ページ分の連続したデータを1枚の用紙に印刷する場合の手順は以下の通りです。

**1 ［レイアウト］ダイアログを開いて、以下の項目を設定します。**

2 ［割り付け設定］ダイアログの以下の項目を設定します。

3 ［OK］ボタンをクリックして［レイアウト］ダイアログを閉じ、［プリント］ダイアログの［印刷］ボタンをクリックして印刷を実行します。

## 両面印刷をするには

［レイアウト］ダイアログで［両面設定］をクリックしてチェックマークを付け、［両面設定］ボタンをクリックすると、［両面印刷設定］ダイアログが表示され以下の項目が設定できます。

### ①とじしろ幅

両面印刷するときのとじしろ幅を、用紙の表と裏でそれぞれ設定します。

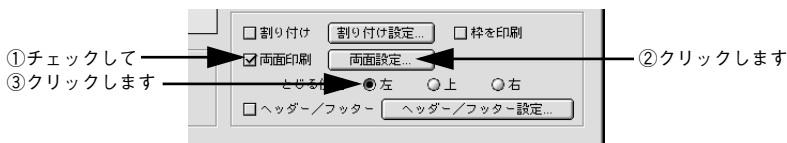
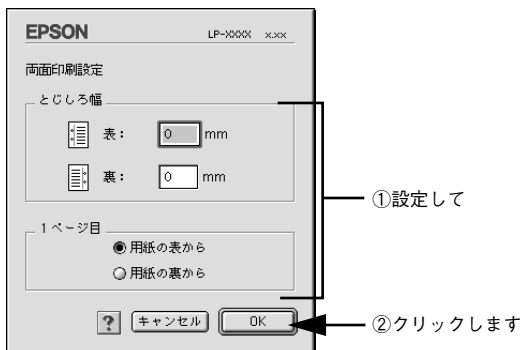
### ②1 ページ目

両面印刷する場合、印刷データの 1 ページ目を用紙の表から印刷するか裏から印刷するかを選択します。

### 両面印刷の手順

A4 サイズ（縦長）の印刷データを用紙の左側をとじられるように両面印刷する場合の手順は以下の通りです。

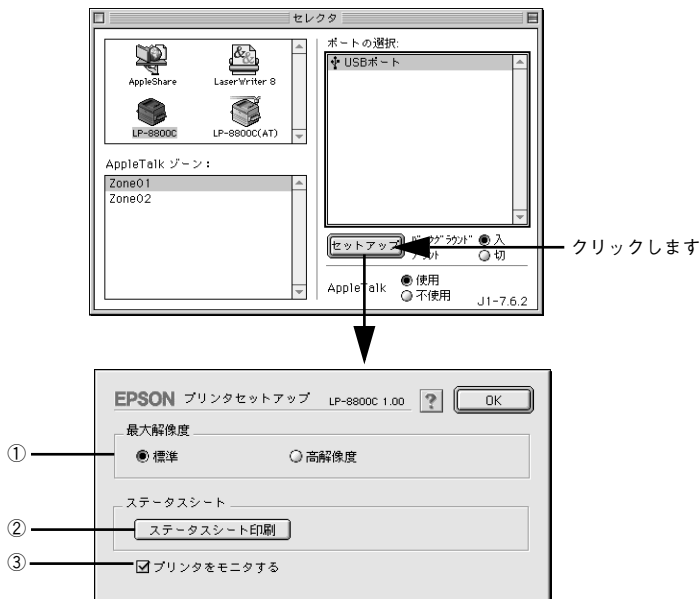
1. プリンタに両面印刷が可能なサイズの用紙（ここではA4）がセットされていることを確認します。

2. ［レイアウト］ダイアログを開いて、以下の項目を設定します。

3. ［両面印刷設定］ダイアログの以下の項目を設定します。

4. ［OK］ボタンをクリックして［レイアウト］ダイアログを閉じ、［プリント］ダイアログの［印刷］ボタンをクリックして印刷を実行します。

# ［プリンタセットアップ］ダイアログ

［プリンタセットアップ］ダイアログではプリンタの基本的な設定を行います。

アップルメニューからセレクタを開いてプリンタを選択したら、［セットアップ］ボタンをクリックして、［プリンタセットアップ］ダイアログを開きます。

スタートアップガイド「プリンタドライバの選択」51 ページ

### ①最大解像度

プリンタが対応できる解像度をアプリケーションソフト側に伝えます。印刷を実行すると、アプリケーションソフトは伝えられた解像度の中から最適な解像度を選択し、データをプリンタドライバに渡します。

| 標準 | 本機の解像度を 72dpi/300dpi としてアプリケーションソフト側に伝えます。通常はこの設定で使用してください。 |
|---|---|
| 高解像度 | 本機の解像度を 72dpi/300dpi/600dpi としてアプリケーションソフト側に伝えます。 |

- 本項目は、印刷時の解像度を設定するものではありません。印刷解像度は［プリント］ダイアログの［モード設定］で設定します。
- 本項目は、使用しているアプリケーションソフトが対応している解像度に合わせて設定してください。
- ［プリント］ダイアログで［モード設定］を［高品質］（600dpi）で設定し、印刷するとエラーが発生することがあります。この場合、本項目を［標準］に設定すると印刷できるようになることがあります。

### ②［ステータスシート印刷］ボタン

ステータスシートを印刷する場合にクリックします。

### ③プリンタをモニタする

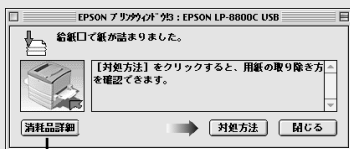
EPSON プリンタウィンドウ!3 でプリンタの状態を監視するかどうかを選択します。

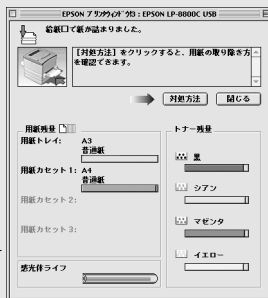
# EPSON プリンタウィンドウ !3 とは

EPSON プリンタウィンドウ !3 は、プリンタの状態をコンピュータ上でモニタできるユーティリティです。また、ネットワークプリンタをモニタしてプリントジョブ情報を表示したり印刷終了のメッセージを表示することもできます。

## プリンタの状態を表示します

### ポップアップウィンドウ

印刷を実行すると、プリンタのモニタを開始し、エラー発生時にはプリンタの状態を表示します。紙詰まりなどの問題が起こった場合に、[対処方法] ボタンをクリックすると、対処方法が表示されます。[消耗品詳細] ボタンをクリックすると、用紙やトナーの残量が確認できます。

### [プリンタ詳細] ウィンドウ

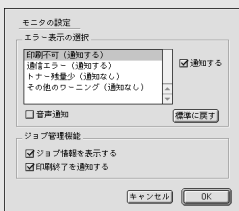
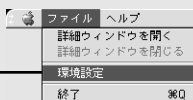
プリンタの状態やトナー、用紙などの消耗品の残量をコンピュータのモニタ上で知ることができます。

## EPSON プリンタウィンドウ !3 の画面を開きます

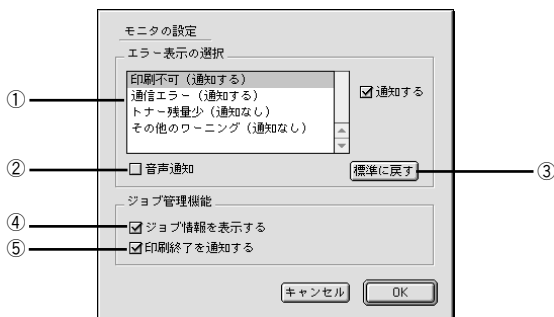
### [アップル] メニューから起動

[アップル] メニューから [EPSON プリンタウィンドウ !3] を選択して、[プリンタ詳細] ウィンドウを開くことができます。

## 動作環境を設定します

### [モニタの設定] ダイアログ

どのような場合にエラー表示するか、音声通知するかなど EPSON プリンタウィンドウ !3 の動作環境を設定できます。

EPSON プリンタウィンドウ !3 を起動して、[ファイル] メニューから [環境設定] をクリックすると、[モニタの設定] ダイアログが表示されます。

## ［モニタの設定］ダイアログ

EPSON プリンタウィンドウ !3 を起動して、［ファイル］メニューから［環境設定］をクリックすると、［モニタの設定］ダイアログが表示されます。EPSON プリンタウィンドウ !3 のモニタ機能を設定します。

### ①エラー表示の選択

選択項目にあるエラーまたはワーニングを、画面通知するかどうかを選択します。リスト内のエラー状況を選択して［通知する］チェックボックスをクリックしてチェックマークを付けると、チェックマークを付けたエラーまたはワーニングが発生したときにポップアップウィンドウが現われ、対処方法が表示されます。

### ②音声通知

チェックボックスをクリックしてチェックマークを付けると、エラー発生時に音声でも通知します。

お使いのコンピュータにサウンド機能がない場合、音声通知機能は使用できません。

### ③［標準に戻す］ボタン

［エラー表示の選択］を標準（初期）設定に戻すときにクリックします。

### ④ジョブ情報を表示する

ジョブ管理ができる場合にクリックしてチェックマークを付けると、［プリンタ詳細］ウィンドウにジョブ情報を表示します。詳しくは以下のページを参照してください。

本書「［ジョブ情報］ウィンドウ」194 ページ

### ⑤印刷終了を通知する

ジョブ管理ができる場合にクリックしてチェックマークを付けると、ジョブの印刷終了時にメッセージを表示します。

本書「［印刷終了通知］ダイアログ」195 ページ

Ethernet 接続の場合に、［ジョブ情報を表示する］と［印刷終了を通知する］が表示されます。

本書「ジョブ管理を行うための条件」193 ページ

## プリンタの状態を確かめるには

EPSON プリンタウィンドウ !3 でプリンタの状態を確かめるために、2 通りの方法で［プリンタ詳細］ウィンドウを開くことができます。この［プリンタ詳細］ウィンドウは、消耗品などの詳細な情報も表示します。

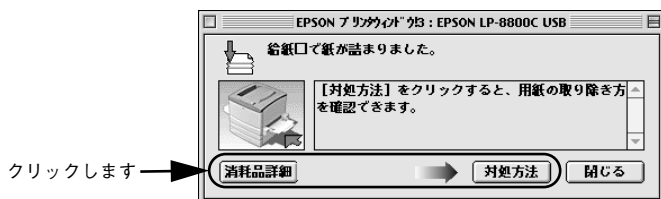
本書「[プリンタ詳細］ウィンドウ」192 ページ

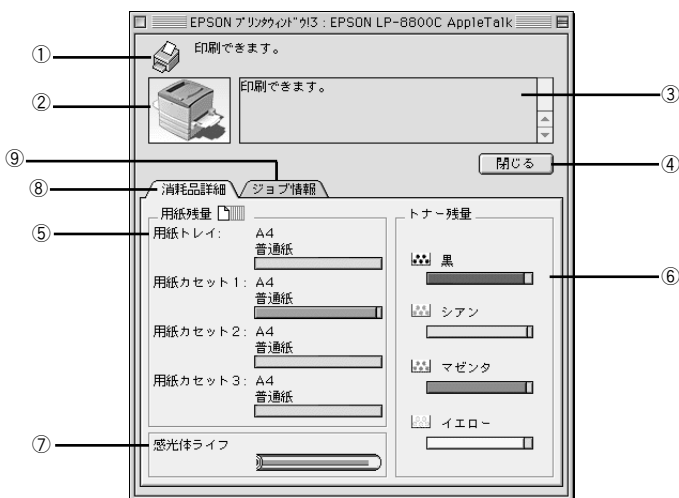
EPSON プリンタウィンドウ !3 を起動する前に、監視したいプリンタが［セレクタ］で選択されているか確認してください。

［方法 1］

［アップル］メニューから［EPSON プリンタウィンドウ !3］をクリックします。EPSON プリンタウィンドウ !3 が起動し、［プリンタ詳細］ウィンドウが表示されます。

［方法 2］

アプリケーションソフトから印刷を実行します。エラーが発生してプリンタの状態を示すポップアップウィンドウがコンピュータのモニタに現れたときに、［消耗品詳細］ボタンをクリックすると［プリンタ詳細］ウィンドウに切り替わります。［対処方法］ボタンが表示された場合は、ボタンをクリックすると対処方法を説明するダイアログが表示されます。

## ［プリンタ詳細］ウィンドウ

EPSON プリンタウィンドウ !3 の［プリンタ詳細］ウィンドウは、プリンタの詳細な情報を表示します。

### ①プリンタ / メッセージ

プリンタの状態に合わせてアイコンが表示され、状況をお知らせします。

### ②プリンタ

プリンタの状態をグラフィックで表示します。

### ③メッセージ

プリンタの状態を知らせたり、エラーが発生した場合にその状況や対処方法をメッセージでお知らせします。

本書「対処が必要な場合は」196 ページ

### ④［閉じる］ボタン

ウィンドウを閉じるときにクリックします。

### ⑤用紙残量

給紙装置にセットされている用紙サイズ、用紙の種類（タイプ）、そして用紙残量の目安を表示します。オプションの給紙装置が装着されている場合は、その給紙装置（カセット）についての情報も表示します。

### ⑥トナー残量

ET カートリッジのトナーがどれくらい残っているかの目安を表示します。

### ⑦感光体ライフ

感光体の寿命の目安を表示します。

### ⑧消耗品詳細

ジョブ管理ができる場合に［プリンタ詳細］ウィンドウを表示させるときにクリックします。

### ⑨ジョブ情報

ジョブ管理ができる場合に［ジョブ情報］ウィンドウを表示させるときにクリックします。詳細は、以下のページを参照してください。

本書「［ジョブ情報］ウィンドウ」194 ページ

Ethernet 接続の場合に、［ジョブ情報］ が表示されます。

本書「［モニタの設定］ダイアログ」190 ページ

## ジョブ管理を行うための条件

ジョブ管理機能を使用するには、プリンタが以下の条件でネットワーク接続されている必要があります。

- Open Transport Ver. 1.1.1 以上

Ethernet ネットワークに接続して使用するには、オプションの Ethernet インターフェイスカードが必要です。

## [ジョブ情報] ウィンドウ

Ethernet 接続されている場合に表示され、プリントジョブ情報を表示します。

### ①ジョブ情報

ネットワークプリンタから取得したプリントジョブ情報を表示するときにクリックします。

### ②消耗品詳細

[プリンタ詳細] ウィンドウを表示させるときにクリックします。詳細は、以下のページを参照してください。

本書「[プリンタ詳細] ウィンドウ」192 ページ

### ③ジョブリスト

ジョブの状態(待機中、印刷中、印刷済、削除済)、文書名、ユーザー名、コンピュータ名を、ジョブごとに表示します。リスト一番左の赤い矢印は、印刷中のジョブのうち実際に印刷を行っているジョブを表しています。なお、ネットワーク上のほかのユーザーが実行したジョブに関しては、以下の情報は表示しません。

- 印刷済みジョブと削除済みジョブ
- 待機中または印刷中の文書名

プリンタを直接(ローカル)接続したコンピュータから印刷されたジョブは表示されません。

### ④［情報の更新］ボタン

ボタンをクリックすると、最新のジョブ情報をプリンタから取得して、リストの表示を更新します。

### ⑤［印刷中止］ボタン

印刷を中止するには、ジョブリストに表示されている印刷中または待機中のジョブをクリックして選択し、［印刷中止］ボタンをクリックします。なお、ネットワーク上のほかのユーザーが実行したジョブの印刷を中止することはできません。

印刷中止を実行した後でエラーが発生した場合は、EPSON プリンタウィンドウ !3 のメッセージに従ってエラーを解除してください。
本書「対処が必要な場合は」196 ページ

## ［印刷終了通知］ダイアログ

印刷の終了が通知できるように設定されている場合は、ジョブの印刷終了時にメッセージを表示します。設定方法については、以下のページを参照してください。
本書「［モニタの設定］ダイアログ」190 ページ

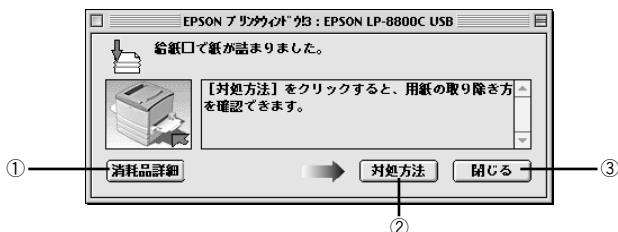
### ①印刷終了通知

印刷が終了したジョブのユーザー名、文書名、印刷総数、コンピュータ名を表示します。

### ②［閉じる］ボタン

印刷の終了を確認したら、クリックしてダイアログを閉じます。

## 対処が必要な場合は

セットしている用紙がなくなったり、何らかの問題が起こった場合は、EPSON プリンタウィンドウ!3 のポップアップウィンドウがコンピュータのモニタに現れ、メッセージを表示します。メッセージに従って対処してください。メッセージのエラーが解除されると自動的にウィンドウが閉じます。

ポップアップウィンドウの下側に、いくつかのボタンがあります。

**①[消耗品詳細]ボタン**

クリックすると[プリンタ詳細]ウィンドウに切り替わり、消耗品の詳細な情報を表示します。

本書「[プリンタ詳細]ウィンドウ」192 ページ

**②[対処方法]ボタン**

クリックすると順を追って対処方法を詳しく説明します。

**③[閉じる]ボタン**

クリックするとポップアップウィンドウを閉じることができます。メッセージを読んでからウィンドウを閉じてください。

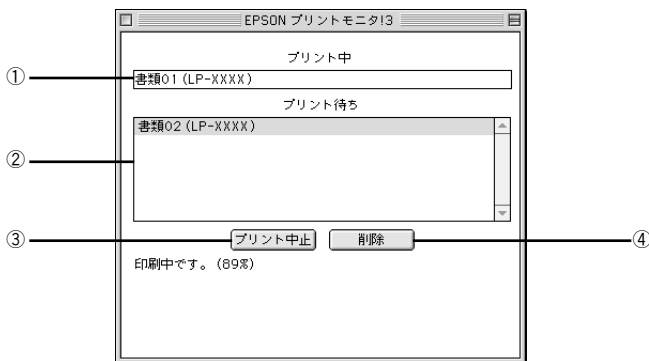
# バックグラウンドプリントを行う

バックグラウンドプリントとは、Macintosh がほかの作業を行いながら同時にプリンタで印刷を行うことです。

バックグラウンドプリントを行う場合は、[アップル] メニューから [セレクタ] を選び、[バックグラウンドプリント] の [入] をクリックしてください。

[バックグラウンドプリント] を [入] に設定すると、印刷実行中も Macintosh で他の作業ができますが、Macintosh によってはマウスカーソルが滑らかに動かなくなったり、印刷時間が長くなることがあります。印刷速度を優先する場合は、[バックグラウンドプリント] を [切] に設定してください。

## 印刷状況を表示する

［セレクタ］で［バックグラウンドプリント］を［入］にした場合、印刷実行時に EPSON プリントモニタ !3 が使用できます。EPSON プリントモニタ !3 は、印刷中にツールバーの一番右の［アプリケーション］メニューから開くことができます。ウィンドウが閉じているときは、［ファイル］メニューの［開く］を選択します。

### ①プリント中
現在バックグラウンドで印刷中のファイル名が表示されます。

### ②プリント待ち
印刷待ちをしている印刷ファイル名が表示されます。

### ③［プリント中止］ボタン
進行中の印刷（［プリント中］に表示されている印刷ファイルの印刷）を中止するときにクリックします。

印刷を一時停止したり再開するには、EPSON プリントモニタ !3 の［ファイル］メニューから［一時停止］または［印刷再開］を選択します。

### ④［削除］ボタン
印刷待ちをしている印刷ファイルを削除するには、［プリント待ち］に表示されている印刷ファイル名をクリックして、［削除］ボタンをクリックします。

# ColorSync について

## ColorSync とは

例えばスキャナで取り込んだ画像を印刷する場合、原画・ディスプレイ表示・プリンタでの印刷結果の色合いは完全には一致しません。これは、それぞれの機器の色の表現方法の違い、階調表現力の違い、またディスプレイ表示のクセ（偏った色表示をする）などが原因です。

このような場合の原画・ディスプレイ表示・プリンタでの印刷結果の色合いをできるだけ一致（カラーマッチング）させるためのカラーマネージメントシステムとして Macintosh では ColorSync があります。本機は、この ColorSync 2.0/2.5/3 に対応しています。

- この ColorSync によるカラーマッチングを行うには、画像入力機器、画像取り込みアプリケーションソフト、画像出力機器、すべてが ColorSync に対応している必要があります。
- 付録のカラーページで、カラーマッチングについて説明していますので、詳しくはそちらを参照してください。
  本書「より高度な色合わせについて」358 ページ

## ColorSync を使用して印刷するには

本機で ColorSync を使用する場合は、次の基本手順に従ってください。

1. **正確な色を再現できるように、ディスプレイのカラー調整（モニタキャリブレーション）を行います。**
ディスプレイの調整が正しく行えない場合や、ディスプレイの劣化により正しく色を再現できない場合は、ディスプレイとプリンタの色を正確に合わせることができません。調整方法は、お使いのディスプレイの取扱説明書を参照してください。

2. **お使いのディスプレイの特性を Macintosh で設定します。**
使用しているディスプレイで再現できる色の特性を定義した ColorSync プロファイルを、[コントロールパネル] の [ColorSync] から選択してください。ColorSync のバージョンによって、設定方法は異なります。

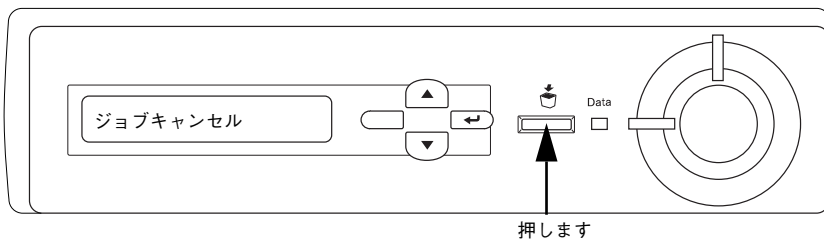
| ColorSync2.0 の場合 | ColorSync2.5/3 の場合 |
|---|---|
| ① コントロールパネルから [ColorSync　システム特性] を選択します。<br>② お使いのディスプレイが選択されているか確認します。選択されていない場合は、[特性の設定] ボタンをクリックします。<br>③ お使いのディスプレイをリストの中から選択し、[選ぶ] ボタンをクリックします。お使いのディスプレイがリストにない場合は、最適なシステム特性についてディスプレイのメーカーにお問い合わせください。 | ① コントロールパネルから [ColorSync] を選択します。<br>② お使いのディスプレイが [システム特性] / [ディスプレイ] の項目で選択されているか確認します。選択されていない場合は、お使いのディスプレイをポップアップメニューから選択します。お使いのディスプレイがポップアップメニューにない場合は、最適なシステム特性についてディスプレイのメーカーにお問い合わせください（そのほかの項目は、設定する必要はありません）。 |

3. **印刷実行時に、ColorSync を設定します。**
[プリント] ダイアログから [詳細設定] ダイアログを開き、[カラー調整] で [ColorSync] をクリックします。
☞ 本書「[詳細設定] ダイアログ」169 ページ

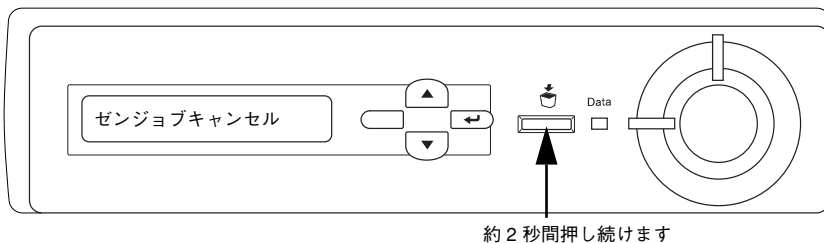
- ColorSync を使って印刷する画像をスキャナで取り込むときは、スキャナのドライバ（例 EPSON TWAIN）で ColorSync を選択してから画像を取り込んでください。
- ColorSync を使用する場合は、アプリケーションソフトを RGB モードに設定して作業してください。CMYK や Lab モードでは、正しく色合わせすることができません。
- 一部のアプリケーションソフト（Adobe PageMaker 6.5J、Photoshop 4.0J、Illustrator 7.0J など）では、ソフトウェア上で ColorSync の設定が行えます。この場合は、プリンタドライバの [カラー調整] ダイアログで [ドライバによる色補正] を選択して、[色補正方法] を [色補正なし] に設定してください。

# 印刷の中止方法

**1** **［ジョブキャンセル］スイッチを押します。**

印刷中のデータ（ジョブ単位）が削除されます。

Macintosh が印刷処理を続行しているときは、コマンド（⌘）キーを押したままピリオド（.）キーを押して、印刷を中止します。

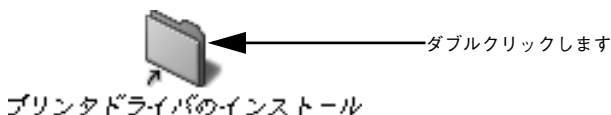
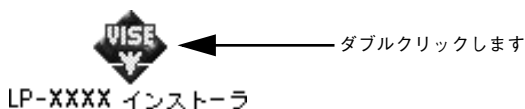
**2** **さらにすべての印刷データを削除するには、［ジョブキャンセル］スイッチを約 2 秒間押し続けます。**

プリンタが受信したすべての印刷データが消去されます。

# プリンタソフトウェアの削除方法

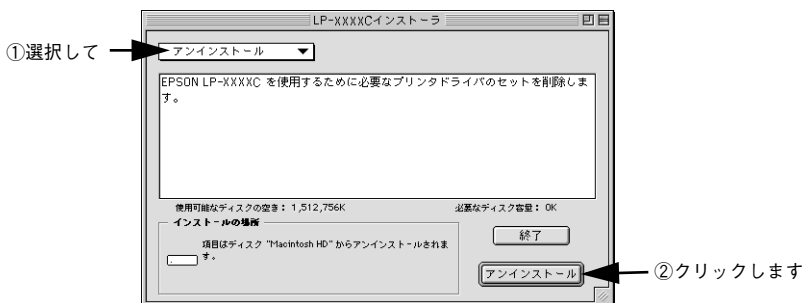
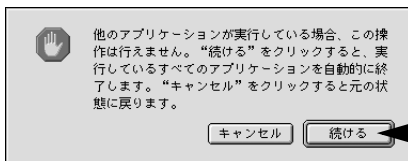
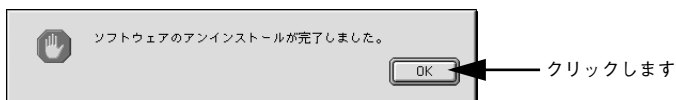
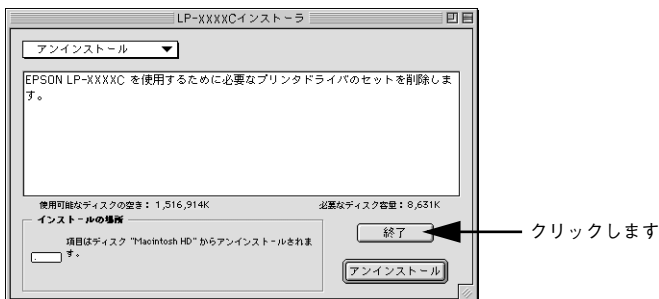
何らかの理由でプリンタドライバを再インストールする場合や、プリンタドライバをバージョンアップする場合は、すでにインストールしているプリンタドライバを削除（アンインストール）する必要があります。

1. 起動しているアプリケーションソフトを終了し、Macintosh を再起動します。

2. EPSON プリンタソフトウェア CD-ROM を Macintosh にセットします。

3. ［プリンタドライバのインストール］フォルダをダブルクリックして開きます。

4. お使いの機種のアイコンをダブルクリックします。

5. ［続ける］ボタンをクリックします。

6 インストーラの画面左上にあるメニューから［アンインストール］を選択して［アンインストール］ボタンをクリックします。

ポイント

以下の画面が表示された場合、起動しているアプリケーションソフトが強制的に終了されても問題ないか確認して［続ける］ボタンをクリックします。

7 ［OK］ボタンをクリックします。

8 ［終了］ボタンをクリックします。

これでプリンタドライバの削除は終了です。

# 操作パネルからの設定

操作パネルから設定する場合の説明と、メッセージの内容やスイッチ操作によって実行できる機能について説明しています。

# 操作パネルによる設定

ここでは、操作パネルでの設定変更の方法と設定モードの詳細について説明します。通常の印刷に必要な設定はプリンタドライバで実行できますので、基本的に操作パネルで設定する必要はありません。また、操作パネルとプリンタドライバの双方で設定できる項目は、基本的にプリンタドライバの設定が優先されます。ただし一部の設定項目については、どちらの設定を優先するかをプリンタドライバ上で選択することができます。

本書「[拡張設定] ダイアログ」Windows 84 ページ
Macintosh 174 ページ

設定項目の内容をご覧いただき、必要な場合に操作パネルでの設定を行ってください。ただし以下の項目については通常の印刷であっても設定が必要です。

- 用紙トレイから給紙する場合
  →セットした用紙のサイズを設定してください。
  本書「用紙トレイへの用紙のセット」22 ページ

不定形紙の場合は設定する必要はありません。

- 用紙タイプの選択機能を使用する場合
  →各給紙装置に用紙タイプを設定してください。
  本書「用紙タイプ選択機能」43 ページ

## 操作パネルでの設定変更の注意事項

操作パネルで設定変更を行う場合、次の点に注意してください。

- 下記のメニューはプリンタの持つ特性を実行するためのものです。設定値は変更できません。

| 設定メニュー | 設定項目 |
|---|---|
| プリンタジョウホウメニュー | ステータスシート<br>I/F カードジョウホウ<br>ROM モジュール A ジョウホウ<br>ROM モジュール B ジョウホウ |
| リセットメニュー | ワーニングクリア<br>リセット<br>リセットオール<br>セッテイショキカ |

- 下記のメニューはプリンタの状態を表示するのみで、設定値は変更できません。

| 設定メニュー | 設定項目 |
|---|---|
| キュウシソウチメニュー | カセット 1 ヨウシサイズ<br>カセット 2 ヨウシサイズ*1<br>カセット 3 ヨウシサイズ*1 |
| プリンタジョウホウメニュー | C トナーザンリョウ<br>M トナーザンリョウ<br>Y トナーザンリョウ<br>K トナーザンリョウ<br>カンコウタイライフ<br>ノベインサツマイスウ<br>カラーインサツマイスウ<br>B/W インサツマイスウ |

*1 オプションのカセットユニット装着時に表示されます。

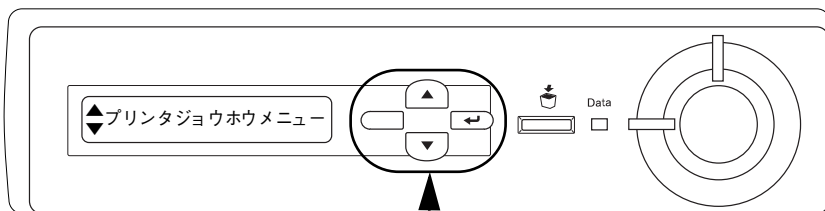
操作パネルの設定において、一部の項目および設定値はそれに関するオプションが装着されているときのみ表示されます。

## 操作手順の概要

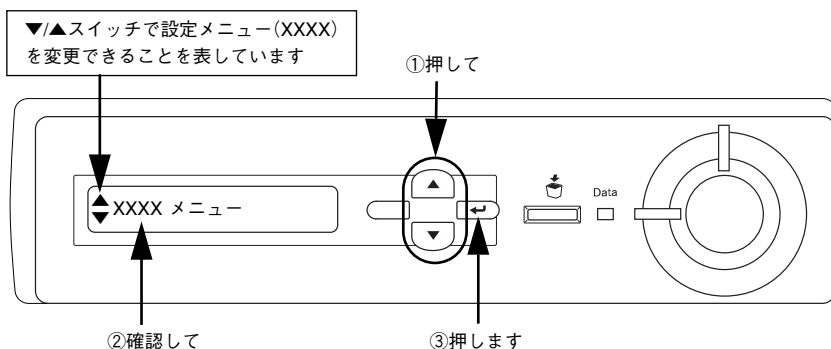
操作パネルでプリンタの設定を変更する場合は、ディスプレイに［インサツカノウ］または［セツデン］と表示されている状態から、次の手順で操作してください。

**1 以下のページを参照して、変更または実行したい設定メニュー、設定項目、設定値を確認します。**

本書「設定項目の説明」210 ページ

**2 ディスプレイ右のいずれかのスイッチを押して、設定モードに入ります。**

設定モードに入ると、ディスプレイには［プリンタジョウホウメニュー］と表示されます。

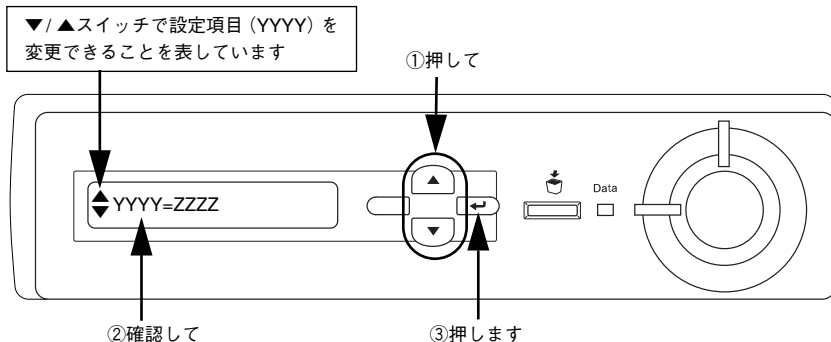
**3 設定メニューを選択します。**

① ▼ / ▲スイッチを押して設定メニュー（XXXX）の表示を切り替えます。
② 1 で確認した設定メニューが表示されていることを確認します。
③［設定実行］スイッチを押します。

次の手順（設定項目の階層）へ進みます。

**4** **設定項目を選択します。**

①▼/▲スイッチを押して設定項目（YYYY）の表示を切り替えます。

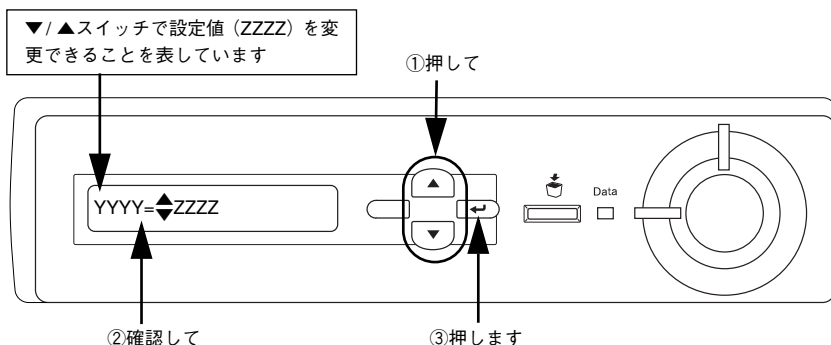
②**1**で確認した設定項目が表示されていることを確認します。

③［設定実行］スイッチを押します。なお、設定値を表示するだけの設定項目や設定値のない設定項目もあります。

- ディスプレイに設定項目（YYYY）と設定値（ZZZZ）を表示している場合は、次の**5**（設定値の階層）へ進んでください。

- ディスプレイに設定値を表示するだけの設定項目[カセット1～3ヨウシサイズ]を選択した場合は、**6**へ進んでください。

- ディスプレイに設定項目（YYYY）だけを表示している場合は、設定項目（YYYY）の機能が実行されます。ここで操作は終了です。機能実行後に、設定モードを抜けて通常の操作モードへ自動的に戻ります。

**5** **設定値を選択します。**

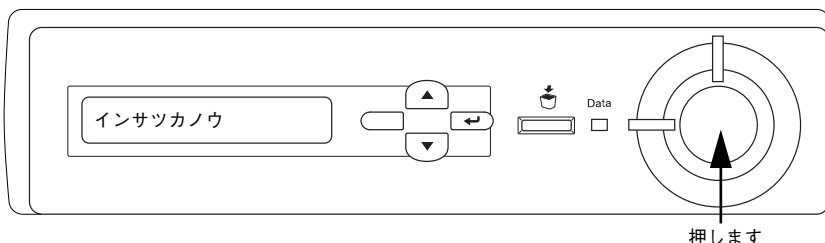
① ▼ / ▲スイッチを押して設定値（ZZZZ）の表示を切り替えます。
② ❶ で確認した設定値が表示されていることを確認します。
③［設定実行］スイッチを押します。

設定値が有効となり、設定項目の階層へ戻ります。

- ［設定実行］スイッチを押さないと、設定値が有効になりません。必ず押してください。
- 一部の設定は、プリンタの電源を一旦オフにして、再度オンにしてから有効になります。詳細は、以下のページを参照してください。
  本書「設定項目の説明」210 ページ

**6** **さらに設定を変更する場合は、ここまでと同様のスイッチ操作を行います。**

- ほかの設定メニューへ移動する場合は、［バック］スイッチを 1 回押します。
- 設定を終了する場合は、次の ❼ へ進みます。

**7** **［印刷可］スイッチを押して、設定モードを終了します。**

- ［印刷可］スイッチを押すと、どの階層からも直接操作モードへ戻ることができます。
- ［バック］スイッチを押すと各階層からは順番に前の階層へ戻りますので、最後に通常の操作モードへ戻ることができます。

設定モードが終了し、［インサツカノウ］または［セツデン］状態に戻ります。

## 設定項目の説明

本機は、用途に合わせてさまざまな設定ができます。ここでは、設定モードで変更できる設定メニュー、設定項目、および設定値について説明します。

- 以下の一覧表で設定値の欄に「－」と記載している設定項目には、変更する設定値がありません。［設定実行］スイッチを押すと、各項目の設定を表示・印刷したり、機能を実行します。
- プリンタに装着していないオプション用の設定は表示されません。

□で表示された項目は、プリンタドライバで設定可能な項目です。この項目の設定は、プリンタドライバの設定が優先されます。
ただし、プリンタドライバの［拡張設定］ダイアログで［プリンタの設定を使用する］を選択した場合、以下の項目については操作パネルの設定が優先されます。
［ウエオフセット］、［ヒダリオフセット］、［ウエオフセット B］、［ヒダリオフセット B］、［ハクシセツヤク］、［ヨウシサイズフリー］

本書「［拡張設定］ダイアログ」Windows 84 ページ
Macintosh 174 ページ

| 設定メニュー | 設定項目 | 設定値 |
|---|---|---|
| プリンタジョウホウメニュー | ステータスシート | － |
| | I/F カードジョウホウ *1 | － |
| | ROM モジュール A ジョウホウ *2 | － |
| | ROM モジュール B ジョウホウ *2 | － |
| | C トナーザンリョウ | － |
| | M トナーザンリョウ | － |
| | Y トナーザンリョウ | － |
| | K トナーザンリョウ | － |
| | カンコウタイライフ | － |
| | ノベインサツマイスウ | － |
| | カラーインサツマイスウ | － |
| | B/W インサツマイスウ | － |
| キュウシソウチメニュー | トレイヨウシサイズ | A4（初期設定）、A3、A5、B4、B5、ハガキ、W ハガキ（往復ハガキ）、Q ハガキ（四面連刷ハガキ）、LT（Letter）、HLT（Half Letter）、LGL（Legal）、GLT（Government Letter）、GLG（Government Legal）、B（Ledger）、EXE（Executive）、F4、ヨウ 0、ヨウ 4、ヨウ 6、A3W |
| | カセット1ヨウシサイズ *3 | － |
| | カセット2ヨウシサイズ *3 | － |
| | カセット3ヨウシサイズ *3 | － |

| 設定メニュー | 設定項目 | 設定値 |
|---|---|---|
| キュウシソウチメニュー | トレイタイプ | フツウシ（初期設定）、レターヘッド、サイセイシ、イロツキ、OHP シート、ラベル |
| | カセット 1 タイプ | フツウシ（初期設定）、レターヘッド、サイセイシ、イロツキ |
| | カセット 2 タイプ *4 | フツウシ（初期設定）、レターヘッド、サイセイシ、イロツキ |
| | カセット 3 タイプ *4 | フツウシ（初期設定）、レターヘッド、サイセイシ、イロツキ |
| プリンタモードメニュー | パラレル | ジドウ（初期設定）、ESC/PS、ESC/P、ESC/Page |
| | USB | ジドウ（初期設定）、ESC/PS、ESC/P、ESC/Page |
| | I/F カード *1 | ジドウ（初期設定）、ESC/PS、ESC/P、ESC/Page |
| インサツメニュー | ページサイズ | ジドウ（初期設定）、A4、A3、A5、B4、B5、ハガキ、W ハガキ（往復ハガキ）、Q ハガキ（四面連刷ハガキ）、LT（Letter）、HLT （Half Letter）、LGL（Legal）、GLT（Government Letter）、GLG（Government Legal）、B（Ledger）、EXE（Executive）、F4、ヨウ 0、ヨウ 4、ヨウ 6、A3W |
| | ヨウシホウコウ | タテ（初期設定）、ヨコ |
| | カイゾウド | ハヤイ（初期設定）、キレイ |
| | RIT | ON（初期設定）、OFF |
| | トナーセーブ | シナイ（初期設定）、スル |
| | シュクショウ | OFF（初期設定）、80% |
| | イメージホセイ | 1（初期設定）、2 |
| | ウエオフセット | -30.0 ～ 30.0mm（初期設定 0mm） |
| | ヒダリオフセット | -30.0 ～ 30.0mm（初期設定 0mm） |
| | ウエオフセットB *5 | -30.0 ～ 30.0mm（初期設定 0mm） |
| | ヒダリオフセットB *5 | -30.0 ～ 30.0mm（初期設定 0mm） |
| プリンタセッテイメニュー | ヒョウジゲンゴ | ニホンゴ（初期設定）、English |
| | セツデンジカン | 30 プン（初期設定）、60 プン、120 プン、180 プン |
| | I/F タイムアウト | 20 ～600 ビョウ（初期設定 60 ビョウ） |
| | キュウシグチ | ジドウ（初期設定）、トレイ、カセット 1、カセット 2*4、カセット 3*4 |
| | ハイシサキ | フェイスダウン（初期設定）、フェイスアップ |
| | トレイユウセン | シナイ（初期設定）、スル |
| | コピーマイスウ | 1 ～ 999（初期設定 1） |
| | リョウメンインサツ *5 | OFF（初期設定）、ON |
| | トジホウコウ *5 | ロングエッジ（初期設定）、ショートエッジ |
| | カミシュ | フツウ（初期設定）、アツガミ、トクアツガミ、OHP シート、コートシ |
| | シメン | オモテ（初期設定）、ウラ |
| | ハクシセツヤク | スル（初期設定）、シナイ |

| 設定メニュー | 設定項目 | 設定値 |
|---|---|---|
| プリンタセッテイメニュー | ジドウハイシ | スル（初期設定）、シナイ |
| | ヨウシサイズフリー | OFF（初期設定）、ON |
| | ジドウエラーカイジョ | シナイ（初期設定）、スル |
| | ページエラーカイヒ | OFF（初期設定）、ON |
| リセットメニュー | ワーニングクリア | ー |
| | リセット | ー |
| | リセットオール | ー |
| | セッテイショキカ | ー |
| パラレル I/F セッテイメニュー | パラレル I/F*6 | ツカウ（初期設定）、ツカワナイ |
| | ACK ハバ*6 | ミジカイ（初期設定）、ヒョウジュン |
| | ソウホウコウ*6 | ECP（初期設定）、OFF、ニブル |
| | ジュシンバッファ*6 | ヒョウジュン（初期設定）、サイダイ、サイショウ |
| USB I/F セッテイメニュー | USB I/F*6 | ツカウ（初期設定）、ツカワナイ |
| | ジュシンバッファ*6 | ヒョウジュン（初期設定）、サイダイ、サイショウ |
| I/F カードセッテイメニュー*1 | I/F カード*6 | ツカウ（初期設定）、ツカワナイ |
| | I/F カードセッテイ*7 | シナイ（初期設定）、スル |
| | IP アドレスセッテイ*8 | パネル（初期設定）、ジドウ、PING |
| | IP Byte 1*8 | 0 〜 255（初期設定 192） |
| | IP Byte 2*8 | 0 〜 255（初期設定 168） |
| | IP Byte 3*8 | 0 〜 255（初期設定 192） |
| | IP Byte 4*9 | 0 〜 255（初期設定 168） |
| | SM Byte 1*8 | 0 〜 255（初期設定：255） |
| | SM Byte 2*8 | 0 〜 255（初期設定：255） |
| | SM Byte 3*8 | 0 〜 255（初期設定：255） |
| | SM Byte 4*8 | 0 〜 255（初期設定：0） |
| | GW Byte 1*8 | 0 〜 255（初期設定 255） |
| | GW Byte 2*8 | 0 〜 255（初期設定 255） |
| | GW Byte 3*8 | 0 〜 255（初期設定 255） |
| | GW Byte 4*8 | 0 〜 255（初期設定 255） |
| | NetWare*8 | ON（初期設定）、OFF |
| | AppleTalk*8 | ON（初期設定）、OFF |
| | NetBEUI*8 | ON（初期設定）、OFF |
| | I/F カードショキカ*8 | ー |
| | ジュシンバッファ*6 | ヒョウジュン（初期設定）、サイダイ、サイショウ |

| 設定メニュー | 設定項目 | 設定値 |
|---|---|---|
| ESC/PSカンキョウメニュー | レンゾクシ | OFF（初期設定）、F15 → B4 ヨコ、F15 → A4 ヨコ、F10 → A4 タテ |
| | モジコード | カタカナ（初期設定）、グラフィック |
| | キュウシイチ | 8.5mm（初期設定）、22mm |
| | カッコクモジ | ニホン（初期設定）、アメリカ、イギリス、ドイツ、スウェーデン |
| | ゼロ | 0（初期設定）、0 |
| | ヨウシイチ | ヒダリ（初期設定）、チュウオウ、チュウオウ -5、チュウオウ +5 |
| | ミギマージン | ヨウシハバ（初期設定）、136 ケタ |
| | カンジショタイ | ミンチョウ（初期設定）、ゴシック |
| ESC/Pageカンキョウメニュー | フッキカイギョウ | スル（初期設定）、シナイ |
| | カイページ | スル（初期設定）、シナイ |
| | CR | CR ノミ（初期設定）、CR+LF |
| | LF | CR+LF（初期設定）、LF ノミ |
| | FF | CR+FF（初期設定）、FF ノミ |
| | エラーコード | OFF（初期設定）、ON |
| | フォントタイプ | 1（初期設定）、2、3 |
| | フォームオーバーレイ *9 | OFF（初期設定）、ON |
| | フォームバンゴウ *9 | 1 ～ 512（初期設定 1） |

*1 オプションのインターフェイスカード装着時のみ表示されます。
*2 オプションの ROM モジュールが装着され、ROM モジュール内に情報がある場合のみ表示されます。
*3 プリンタが自動検知した用紙サイズを設定値として表示します。なお、[カセット 2 ～ 3 ヨウシサイズ] は、オプションのカセットユニット装着時のみ表示されます。
*4 オプションのカセットユニット装着時のみ表示されます。
*5 オプションの両面印刷ユニット装着時のみ表示されます。
*6 設定を変更した場合は、プリンタの電源を一旦オフにして、再度オンにする必要があります（電源再投入後に、設定が有効となります）。
*7 設定が可能なインターフェイスカードの装着時のみ表示されます。
*8 ［I/F カードセッテイ］を［スル］に設定すると、設定が表示されて変更できるようになります。
*9 オプションのフォームオーバーレイ ROM モジュール装着時、フォームデータが登録されている場合のみ表示されます。

## プリンタジョウホウメニュー

| スイッチ | 液晶ディスプレイの表示 | 説明 |
|---|---|---|
| 設定項目 | ステータスシート | 現在のプリンタ設定の一覧（ステータスシート）を印刷します。 |
| 設定値 | ー | 設定値はありませんので［設定実行］スイッチを押して印刷します。 |
| 設定項目 | I/F カードジョウホウ | オプションのインターフェイスカードを装着したときだけ表示されます。オプションインターフェイスカードに関する情報を印刷します。 |
| 設定値 | ー | 設定値はありませんので［設定実行］スイッチを押して印刷します。 |
| 設定項目 | ROM モジュール A/B ジョウホウ | ROMモジュールソケットに装着されているオプションのROMモジュールに、ROM モジュール情報が存在するときだけ表示します。 |
| 設定値 | ー | 設定値はありませんので［設定実行］スイッチを押して印刷します。 |
| 設定項目 | X トナーザンリョウ | ET カートリッジ内のトナーの残量を表示します。<br>X には C（= シアン）、M（= マゼンタ）、Y（= イエロー）、K（= ブラック）のいずれかが入ります。<br>〈表示〉<br>E＊＊＊＊ F： 100%≧ トナー残量＞ 75%<br>E＊＊＊ F： 75%≧ トナー残量＞ 50%<br>E＊＊ F： 50%≧ トナー残量＞ 25%<br>E＊ F： 25%≧ トナー残量＞ 0%<br>E F： トナー残量＝ 0% |
| 設定値 | ー | 表示のみで変更はできません。<br>［印刷可］スイッチを押して終了します。 |
| 設定項目 | カンコウタイライフ | 感光体ユニットの寿命を表示します。<br>〈表示〉<br>E＊＊＊＊ F： 100%≧ 寿命＞75%<br>E＊＊＊ F： 75%≧ 寿命＞50%<br>E＊＊ F： 50%≧ 寿命＞25%<br>E＊ F： 25%≧ 寿命＞ 0%<br>E F： 寿命＝ 0% |
| 設定値 | ー | 表示のみで変更はできません。<br>［印刷可］スイッチを押して終了します。 |
| 設定項目 | ノベインサツマイスウ | プリンタを購入してから現在にいたるまでに印刷した累計枚数をディスプレイに表示します。 |
| 設定値 | ー | 表示のみで変更はできません。<br>［印刷可］スイッチを押して終了します。 |
| 設定項目 | カラーインサツマイスウ | プリンタが現在までにカラー印刷した枚数を表示します。 |
| 設定値 | ー | 表示のみで変更はできません。<br>［印刷可］スイッチを押して終了します。 |
| 設定項目 | B/W インサツマイスウ | プリンタが現在までにモノクロ印刷した枚数を表示します。 |
| 設定値 | ー | 表示のみで変更はできません。<br>［印刷可］スイッチを押して終了します。 |

## キュウシソウチメニュー

| スイッチ | 液晶ディスプレイの表示 | 説明 |
|---|---|---|
| 設定項目 | トレイヨウシサイズ | 用紙トレイにセットした用紙サイズを設定します。 |
| 設定値 | A4（初期設定）、A3、A5、B4、B5、ハガキ、W ハガキ（往復ハガキ）、Q ハガキ（四面連刷ハガキ）、LT（Letter）、HLT（Half Letter）、LGL（Legal）、GLT（Government Letter）、GLG（Government Legal）、B（Ledger）、EXE（Executive）、F4、ヨウ 0、ヨウ 4、ヨウ 6、A3W | |
| 設定項目 | カセット 1 ヨウシサイズ | カセット 1（標準の用紙カセット）にセットされている用紙のサイズをディスプレイに表示します。 |
| 設定値 | ー | 表示のみで変更はできません。<br>［印刷可］スイッチを押して終了します。 |
| 設定項目 | カセット 2 ヨウシサイズ<br>カセット 3 ヨウシサイズ | オプション増設カセットユニット装着時のみ、用紙カセット（上から 2 ～ 3 段目）にセットした用紙サイズを表示します。 |
| 設定値 | ー | 表示のみで変更はできません。<br>［印刷可］スイッチを押して終了します。 |
| 設定項目 | トレイタイプ | 標準の用紙トレイにセットした用紙タイプを設定します。給紙装置ごとに異なるタイプの用紙をセットして使用する場合、給紙装置ごとに用紙のタイプを設定してください。プリンタドライバで指定することにより同サイズの異なるタイプの用紙がセットされているときの誤給紙を防ぎます。 |
| 設定値 | フツウシ（初期設定）、レターヘッド、サイセイシ、イロツキ、OHP シート、ラベル | |
| 設定項目 | カセット 1 タイプ | 標準用紙カセット（1 段目）にセットした用紙タイプを設定します。給紙装置ごとに異なるタイプの用紙をセットして使用する場合、給紙装置ごとに用紙のタイプを設定してください。プリンタドライバで指定することにより同サイズの異なるタイプの用紙がセットされているときの誤給紙を防ぎます。 |
| 設定値 | フツウシ（初期設定）、レターヘッド、サイセイシ、イロツキ | |
| 設定項目 | カセット 2 タイプ<br>カセット 3 タイプ | オプション増設カセットユニット装着時のみ表示され、用紙カセット（上から 2 ～ 3 段目）にセットした用紙タイプを設定します。給紙装置ごとに異なるタイプの用紙をセットして使用する場合、給紙装置ごとに用紙のタイプを設定してください。プリンタドライバで指定することにより同サイズの異なるタイプの用紙がセットされているときの誤給紙を防ぎます。 |
| 設定値 | フツウシ（初期設定）、レターヘッド、サイセイシ、イロツキ | |

## プリンタモードメニュー

| スイッチ | 液晶ディスプレイの表示 | 説明 |
|---|---|---|
| 設定項目 | パラレル | プリンタが動作するモードをインターフェイスごとに設定します。ただし、[I/F カード] はオプションのインターフェイスカードを装着した場合に表示されます。 |
| | USB | |
| | I/F カード | |
| 設定値 | ジドウ（初期設定） | 受信したデータに合わせて、自動的にプリンタモードを設定します。通常はこの設定で使用してください。 |
| | ESC/PS | ESC/P スーパーモードになります。<br>DOS アプリケーションソフトを使用する場合は、コンピュータから送られてきたコマンド（コントロールコード）が ESC/P であるか、PC-PR201H であるかを自動判別します。ほとんどの DOS アプリケーションソフトでは、ESC/Page モードへの移行がサポートされていますので、この設定で使用できます。 |
| | ESC/P | ESC/P（VP-1000）エミュレーションモードになります。<br>海外版 DOS アプリケーションソフトを使用する場合や、国内版 DOS アプリケーションソフトで、画面とは違う文字が印刷される場合などに設定します。 |
| | ESC/Page | ESC/Page モードになります。<br>通常は設定する必要がありません。 |

## インサツメニュー

| スイッチ | 液晶ディスプレイの表示 | 説明 |
|---|---|---|
| 設定項目 | ページサイズ | アプリケーションソフトで作成した書類（これから印刷する書類）の用紙のサイズを設定します。 |
| 設定値 | ジドウ（初期設定）、A4、A3、A5、B4、B5、ハガキ、W ハガキ（往復ハガキ）、Q ハガキ（四面連刷ハガキ）、LT（Letter）、HLT （Half Letter）、LGL（Legal）、GLT（Government Letter）、GLG（Government Legal）、B（Ledger）、EXE（Executive）、F4、ヨウ 0、ヨウ 4、ヨウ 6、A3W | |

| 設定項目 | ヨウシホウコウ | 用紙方向を選択します。 |
|---|---|---|
| 設定値 | タテ（初期設定） | 用紙の長辺を縦方向として印刷し、印刷結果が縦長になります。（ポートレート） |
| | ヨコ | 用紙の長辺を横方向として印刷し、印刷結果が横長になります。（ランドスケープ） |

| 設定項目 | カイゾウド | 印刷の解像度の選択をします。 |
|---|---|---|
| 設定値 | ハヤイ（初期設定） | 300dpi で印刷します。 |
| | キレイ | 600dpi で印刷します。 |

ポイント

［カイゾウド］を［キレイ］（600dpi）にした場合、印刷するデータの容量が大きいと、メモリ不足で印刷ができないことがあります。このときは、［ハヤイ］（300dpi）で印刷してください。［キレイ］（600dpi）で印刷するためには、プリンタのメモリを増設する必要があります。

| 設定項目 | RIT | 斜線や曲線などのギザギザをなめらかにする輪郭補正機能（Resolution Improvement Technology）を設定します。 |
|---|---|---|
| 設定値 | ON（初期設定） | 輪郭を補正します。 |
| | OFF | 輪郭を補正しません。 |

| 設定項目 | トナーセーブ | カラー印刷時は、色の表現力を低く抑えて印刷しトナーの消費を約 30% 節約します。モノクロ印刷時は、輪郭部分のみを濃く印刷しトナーの消費を約 50% 節約します。試し印刷をするときなど、印刷品質にこだわらない場合にご利用ください。 |
|---|---|---|
| 設定値 | シナイ（初期設定） | トナーセーブ機能を使用しません。 |
| | スル | トナーセーブ機能を使用します。 |

| 設定項目 | シュクショウ | 印刷データを約 80% に縮小して印刷します。 |
|---|---|---|
| 設定値 | OFF（初期設定） | 100% 原寸のまま印刷します。 |
| | 80% | 80% 縮小して印刷します。 |

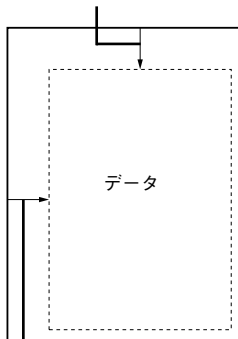
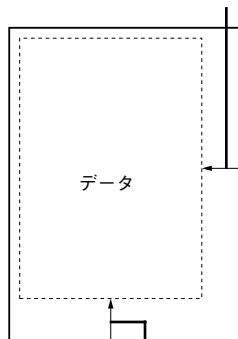
| スイッチ | 液晶ディスプレイの表示 | 説明 |
|---|---|---|
| 設定項目 | イメージホセイ | イメージデータの補正方式を選択します。 |
| 設定値 | 1（初期設定） | 標準の補正方式です。通常はこの設定で使用してください。 |
| | 2 | • ESC/P または ESC/PS モードのとき：<br>罫線が正しく印刷されないときに設定します。<br>• ESC/Page モードのとき：<br>本機に対応していないドライバを使用していて、グラフィックに問題があるときに設定します。 |

| 設定項目 | ウエオフセット | 用紙の上端に対して、印刷開始位置の上下オフセット値を設定します。 |
|---|---|---|
| 設定値 | -30.0 〜 30.0mm<br>（初期設定：0mm） | オフセット値を -30.0mm（上方向）から 30.0mm（下方向）まで 0.5mm 単位で設定します。 |

| 設定項目 | ヒダリオフセット | 用紙の左端に対して、印刷開始位置の左右オフセット値を設定します。 |
|---|---|---|
| 設定値 | -30.0 〜 30.0mm<br>（初期設定：0mm） | オフセット値を -30.0mm（左方向）から 30.0mm（右方向）まで 0.5mm 単位で設定します。 |

| 設定項目 | ウエオフセット B | オプションの両面印刷ユニットを装着している場合に表示されます。用紙裏面の上端に対して、印刷開始位置の上下オフセット値を設定します。 |
|---|---|---|
| 設定値 | -30.0 〜 30.0mm<br>（初期設定：0mm） | オフセット値を -30.0mm（上方向）から 30.0mm（下方向）まで 0.5mm 単位で設定します。 |

| 設定項目 | ヒダリオフセット B | オプションの両面印刷ユニットを装着している場合に表示されます。用紙裏面の左端に対して、印刷開始位置の左右オフセット値を設定します。 |
|---|---|---|
| 設定値 | -30.0 〜 30.0mm<br>（初期設定：0mm） | オフセット値を -30.0mm（左方向）から 30.0mm（右方向）まで 0.5mm 単位で設定します。 |

- オフセット値によっては、印刷結果がソフトウェア側のマージン設定に対してずれることがあります。
- オフセット値を0mm以外に設定した場合、印刷領域からはみ出した一部印刷データが印刷されないことがあります。
- 上下左右のオフセット量は、以下のように設定します。

## プリンタセッテイメニュー

| スイッチ | 液晶ディスプレイの表示 | 説明 |
|---|---|---|
| 設定項目 | ヒョウジゲンゴ | ディスプレイの表示を、日本語にするか、英語にするかを選択します。 |
| 設定値 | ニホンゴ（初期設定） | 日本語で表示します。 |
| | English | 英語で表示します。 |

| | | |
|---|---|---|
| 設定項目 | セツデンジカン | 印刷待機時の消費電力を節約することができます。最後の印刷が終了してから、指定した時間が経過すると節電状態になります。節電状態のときは、印刷するデータを受け取るとまずウォーミングアップを行ってから、印刷を開始します。 |
| 設定値 | 30プン（初期設定） | 節電状態になるまでの時間を30分に設定します。 |
| | 60プン | 節電状態になるまでの時間を60分に設定します。 |
| | 120プン | 節電状態になるまでの時間を120分に設定します。 |
| | 180プン | 節電状態になるまでの時間を180分に設定します。 |

| | | |
|---|---|---|
| 設定項目 | I/F タイムアウト | インターフェイスを自動切り替えで使用しているときの、タイムアウト時間を設定します。タイムアウト時間とは、あるインターフェイスからのデータの受信が途切れたのち、別のインターフェイスに切り替わるまでの時間のことです。ただし、タイムアウト時間中も別のインターフェイスはデータを受信し、受信バッファにデータを蓄えています。タイムアウト時間経過後にインターフェイスが切り替わります。タイムアウト時間経過後は強制的にインターフェイスが切り替わるため、作成途中でデータの受信が途切れていたページは、その時点で排紙されます。 |
| 設定値 | 20～600ビョウ<br>（初期設定60ビョウ） | 1秒単位で設定できます。 |

| | | |
|---|---|---|
| 設定項目 | キュウシグチ | 給紙方法を選択します。 |
| 設定値 | ジドウ（初期設定） | 印刷時に指定したサイズの用紙がセットしてある給紙装置を自動的に探し、その給紙装置から給紙します。 |
| | トレイ | 用紙トレイから給紙します。 |
| | カセット1 | 標準の用紙カセット1から給紙します。 |
| | カセット2 | オプション増設カセットユニットを装着している場合に表示され、2段目の用紙カセット2から給紙します。 |
| | カセット3 | オプション増設カセットユニットを装着している場合に表示され、3段目の用紙カセット3から給紙します。 |

| | | |
|---|---|---|
| 設定項目 | ハイシサキ | 排紙先を選択します。 |
| 設定値 | フェイスダウン（初期設定） | 印刷面を下にしてプリンタ上部へ排紙します。 |
| | フェイスアップ | 印刷面を上にして排紙トレイへ排紙します。 |

| スイッチ | 液晶ディスプレイの表示 | 説明 |
|---|---|---|
| 設定項目 | トレイユウセン | ［給紙装置］の設定が［自動選択］、かつ用紙トレイと用紙カセットに同サイズの用紙がセットされている場合に、用紙トレイからの給紙を優先するかどうかを設定できます。 |
| 設定値 | シナイ（初期設定） | 用紙カセットからの給紙を優先します。 |
| | スル | 用紙トレイからの給紙を優先します。 |

| | | |
|---|---|---|
| 設定項目 | コピーマイスウ | コピー印刷する枚数を設定します。印刷するデータが何ページもある場合、ここで設定した枚数を印刷した後、次ページのデータを印刷します。 |
| 設定値 | 1 ～ 999（初期設定：1） | 設定した枚数分コピーして印刷します。 |

| | | |
|---|---|---|
| 設定項目 | リョウメンインサツ | オプションの両面印刷ユニットを装着している場合に表示されます。両面印刷ユニットを使用するかしないかを設定します。 |
| 設定値 | OFF（初期設定） | 両面印刷ユニットを使用しません。 |
| | ON | 両面印刷ユニットを使用します。 |

地球資源の有効活用のため、両面印刷ユニットを装着した場合は［ON］でご使用されることを推奨します。

| | | |
|---|---|---|
| 設定項目 | トジホウコウ | オプションの両面印刷ユニットを装着している場合に表示されます。両面印刷の際に、用紙を綴じる位置を選択します。とじしろは、［デバイスメニュー］の各オフセットで設定します。 |
| 設定値 | ロングエッジ（初期設定） | 用紙の長辺側を綴じる位置にします。 |
| | ショートエッジ | 用紙の短辺側を綴じる位置にします。 |

| | | |
|---|---|---|
| 設定項目 | カミシュ | 紙の種類を選択します。 |
| 設定値 | フツウ（初期設定） | 普通紙、再生紙などを使用するときに選択します。 |
| | アツガミ | ハガキ、封筒、ラベル紙などの特殊紙や厚紙を使用する場合に選択します。紙厚が 106 ～ 220g/㎡の場合は［アツガミ］を、221 ～ 250g/㎡の場合は［トクアツガミ］を選択してください。<br>なお、用紙サイズをハガキ、W ハガキ、Q ハガキ、または封筒サイズにした場合は、自動的に厚紙対応モードに切り替わります（表示は変わりません）。 |
| | トクアツガミ | |
| | OHP シート | OHP シートを使用するときに選択します。 |
| | コートシ | コート紙を使用するときに選択します。 |

| | | |
|---|---|---|
| 設定項目 | シメン | 両面印刷をする場合に、用紙の表裏のどちらを印刷するかを設定します。 |
| 設定値 | オモテ（初期設定） | 表面を印刷します。 |
| | ウラ | 裏面を印刷します。一度印刷した用紙の裏面に印刷するときに選択します。 |

| スイッチ | 液晶ディスプレイの表示 | 説明 |
|---|---|---|
| 設定項目 | ハクシセツヤク | 印刷するデータがないまま排紙コマンド（FF=0CH 等）が送られた場合に、白紙ページを印刷しないようにし、用紙を節約します。 |
| 設定値 | スル（初期設定） | 白紙ページを印刷しません。 |
| | シナイ | そのまま白紙ページを印刷（排紙）します。 |

| | | |
|---|---|---|
| 設定項目 | ジドウハイシ | 印刷データによっては最後に排紙コマンドを送らない場合があります。そのような場合に、プリンタ内に残ったデータを自動的に印刷して排紙できます。 |
| 設定値 | スル（初期設定） | [キョウツウメニュー] の [I/F タイムアウト] で設定した時間経過後、プリンタ内に残っているデータを自動的に印刷して、排紙します。 |
| | シナイ | プリンタ内にデータが残っていても、自動排紙しません。 |

| | | |
|---|---|---|
| 設定項目 | ヨウシサイズフリー | [ヨウシコウカン xxxxx yyyy] と [ヨウシサイズエラー] のエラーを表示するかしないかを設定します。 |
| 設定値 | OFF（初期設定） | 上記 2 つのエラー状態を検出した場合、ディスプレイにエラーメッセージを表示します。 |
| | ON | 上記 2 つのエラーメッセージを表示しません。 |

| | | |
|---|---|---|
| 設定項目 | ジドウエラーカイジョ | [ページエラーオーバーラン]、[ヨウシコウカン xxxxx yyyy]、[メモリオーバー　メモリガタリマセン] のエラーが発生した場合、自動的にエラー状態を解除するか、そのまま動作を一時停止するかを設定します。 |
| 設定値 | シナイ（初期設定） | 上記のエラーが発生した場合、ワーニングクリアを実行してエラー状態を解除しない限りプリンタの動作は停止して処理を再開しません。 |
| | スル | 上記のエラーが発生したときに、メッセージを約 5 秒間表示後、エラーを自動的に解除して動作を継続します。 |

| | | |
|---|---|---|
| 設定項目 | ページエラーカイヒ | 複雑なデータ（文字数、図形などが非常に多いデータ）を印刷する場合、印刷動作に対し画像データの作成処理が追い付かないためにページエラーが発生する可能性があります。このとき、送られてきた画像データに相当するメモリやバッファを確保し、あらかじめ描画してから印刷動作を開始するようにして、ページエラーを回避することができます。ただし、場合によっては印刷時間が長くなりますので、通常は [OFF] に設定し、ページエラーが発生するときだけ [ON] に設定します。 |
| 設定値 | OFF（初期設定） | ページエラー回避機能を使用しません。 |
| | ON | ページエラー回避機能を使用します。 |

[ページエラーカイヒ] を [ON] にすると、[メモリオーバー　メモリガタリマセン] エラーも回避できる場合があります。なお、[ON] にしても [メモリオーバー メモリガタリマセン] エラーが発生した場合は、メモリを増設してください（[ジュシンバッファの] 設定を [サイショウ] にすると、メモリを増設しなくてもエラーを回避できる場合があります）。

## リセットメニュー

| スイッチ | 液晶ディスプレイの表示 | 説明 |
|---|---|---|
| 設定項目 | ワーニングクリア | 操作パネルの液晶ディスプレイに表示されているワーニングメッセージを消します。 |
| 設定値 | ー | 設定値はありませんので［設定実行］スイッチを押して実行します。 |

| | | |
|---|---|---|
| 設定項目 | リセット | プリンタをリセットします。ディスプレイに「リセットシテクダサイ」と表示されたときに行ってください。現在稼働中のインターフェイスに対して、メモリに保存された印刷データの破棄と、エラーの解除を行います。 |
| 設定値 | ー | 設定値はありませんので［設定実行］スイッチを押して実行します。 |

| | | |
|---|---|---|
| 設定項目 | リセットオール | プリンタをリセットオールします。電源をオン（｜）にした直後の状態までプリンタを初期化するときに行ってください。すべてのインターフェイスに対してメモリに保存された印刷データを破棄します。 |
| 設定値 | ー | 設定値はありませんので［設定実行］スイッチを押して実行します。 |

| | | |
|---|---|---|
| 設定項目 | セッテイショキカ | プリンタのパネル設定値（インターフェイスの設定は除く *）をすべて初期化します（工場出荷時の設定に戻します）。 |
| 設定値 | ー | 設定値はありませんので［設定実行］スイッチを押して実行します。 |

* インターフェイスの設定を含めたすべてのパネル設定値を初期化するには、［ジョブキャンセル］スイッチを押したままプリンタの電源をオンにします。

## パラレル I/F セッテイメニュー

パラレルインターフェイスに対する設定項目です。変更した設定を有効にするには、設定後に必ずリセットオールまたは電源の再投入をしてください。

| スイッチ | 液晶ディスプレイの表示 | 説明 |
|---|---|---|
| 設定項目 | パラレル I/F | パラレルインターフェイスを使用するかしないか（インターフェイス自動選択の対象に含めるかどうか）を選択します。 |
| 設定値 | ツカウ（初期設定） | パラレルインターフェイスを使用します。 |
| | ツカワナイ | パラレルインターフェイスを使用しません。 |

| | | |
|---|---|---|
| 設定項目 | ACK ハバ | パラレルインターフェイスの ACK 信号のパルス幅を選択します。 |
| 設定値 | ミジカイ（初期設定） | 約 1μS に設定します。 |
| | ヒョウジュン | 約 10μS に設定します。 |

| | | |
|---|---|---|
| 設定項目 | ソウホウコウ | パラレルインターフェイスの双方向通信（IEEE 1284 準拠）のモード設定を行います。 |
| 設定値 | ECP（初期設定） | 双方向通信について、ECP モードに対応します。 |
| | OFF | 双方向通信を行いません。 |
| | ニブル | 双方向通信について、ニブルモードに対応します。 |

- ［ニブル］と［ECP］は、どちらも双方向通信のモードです。
- ［ECP］で使用するには、コンピュータのパラレルインターフェイスやアプリケーションソフトが ECP モードに対応している必要があります。
- コンピュータやアプリケーションソフトで特に指定がない場合は［ニブル］に設定してください。

| | | |
|---|---|---|
| 設定項目 | ジュシンバッファ | 受信バッファを設定します。 |
| 設定値 | ヒョウジュン（初期設定） | 搭載メモリを印刷描画用データ受信用にバランス良く配分します。 |
| | サイダイ | 搭載メモリをデータ受信を重視して配分します。 |
| | サイショウ | 搭載メモリを印刷描画を重視して配分します。 |

## USB I/F セッテイメニュー

USB インターフェイスに対する設定項目です。変更した設定を有効にするには、設定後に必ずリセットオールまたは電源の再投入をしてください。

| スイッチ | 液晶ディスプレイの表示 | 説明 |
|---|---|---|
| 設定項目 | USB I/F | USB インターフェイスを使用するかしないか（インターフェイス自動選択の対象に含めるかどうか）を選択します。 |
| 設定値 | ツカウ（初期設定） | USB インターフェイスを使用します。 |
| | ツカワナイ | USB インターフェイスを使用しません。 |

| 設定項目 | ジュシンバッファ | 受信バッファを設定します。 |
|---|---|---|
| 設定値 | ヒョウジュン（初期設定） | 搭載メモリを印刷描画用とデータ受信用にバランス良く配分します。 |
| | サイダイ | 搭載メモリをデータ受信を重視して配分します。 |
| | サイショウ | 搭載メモリを印刷描画を重視して配分します。 |

## I/F カードセッテイメニュー

本機に装着したオプションのインターフェイスカードに対する設定項目です。装着したインターフェイスによって設定できる項目は異なります（設定する必要のない項目は表示されません）。変更した設定を有効にするには、設定後約 5 秒（設定した内容をプリンタに保存する間）待ってからリセットオールまたは電源の再投入をしてください。

| スイッチ | 液晶ディスプレイの表示 | 説明 |
|---|---|---|
| 設定項目 | I/F カード | オプションのインターフェイスカードを使用するかしないか（インターフェイス自動選択の対象に含めるかどうか）を選択します。 |
| 設定値 | ツカウ（初期設定） | オプションのインターフェイスカードを使用します。 |
| | ツカワナイ | オプションのインターフェイスカードを使用しません。 |

| 設定項目 | I/F カードセッテイ | 装着しているインターフェイスカードの設定を、操作パネルで行うか、行わないかを選択します。 |
|---|---|---|
| 設定値 | シナイ（初期設定） | ネットワークの設定項目は設定できなくなります。プリンタが印刷可能な状態になると、自動的に［シナイ］に設定されて不用意に設定を変更できなくなります。 |
| | スル | 操作パネルでネットワークの設定を行うときに選択します。 |

| スイッチ | 液晶ディスプレイの表示 | 説明 |
|---|---|---|
| 設定項目 | IP アドレスセッテイ | TCP/IP のIP アドレスの設定方法を選択します。[I/F カードセッテイ］を［スル］に設定した場合に設定できます。 |
| 設定値 | パネル（初期設定） | IP アドレス / サブネットマスク / ゲートウェイアドレスの値として、操作パネルで設定した値を使用します。 |
| | ジドウ | ネットワーク上にある DHCP サーバから IP アドレスを自動取得します。 |
| | PING | ネットワークからARP コマンド /PING コマンドで設定したIP アドレスの値を使用します。 |

- 操作パネルからの IP アドレスの設定方法は、以下のページを参考にしてください。
  本書「IP アドレスを操作パネルから設定するには」232 ページ
- ARPコマンド /PINGコマンドからの IP アドレスの設定方法については、オプションのネットワーク I/F カードの取扱説明書をご覧ください。

| 設定項目 | IP Byte 1 | TCP/IP のIP アドレスを0 から 255 の範囲で設定します。[I/F カードセッテイ] を［スル] に設定した場合に設定できます。 |
|---|---|---|
| | IP Byte 2 | |
| | IP Byte 3 | |
| | IP Byte 4 | |
| 設定値 | 0 ～ 255<br>（初期設定：192.168.192.168） | IP Byte 1 から IP Byte 4 を任意の値に設定します。設定値はネットワーク管理者にお尋ねください。 |

| 設定項目 | SM Byte 1 | TCP/IP のSubnet Mask を 0 から 255 の範囲で設定します。[I/F カードセッテイ］を［スル］に設定した場合に設定できます。 |
|---|---|---|
| | SM Byte 2 | |
| | SM Byte 3 | |
| | SM Byte 4 | |
| 設定値 | 0 ～ 255<br>（初期設定：255.255.255.0） | SM Byte 1 からSM Byte 4 を任意の値に設定します。設定値はネットワーク管理者にお尋ねください。 |

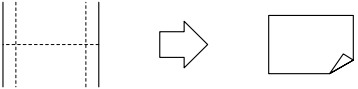
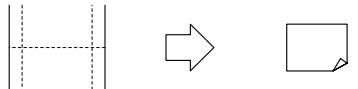
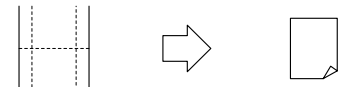
| 設定項目 | GW Byte 1 | TCP/IP の Gateway アドレスを、0 から 255 の範囲で設定します。[I/F カードセッテイ］を［スル］に設定した場合に設定できます。 |
|---|---|---|
| | GW Byte 2 | |
| | GW Byte 3 | |
| | GW Byte 4 | |
| 設定値 | 0 ～ 255<br>（初期設定：255.255.255.255） | GW Byte 1 から GW Byte 4 を任意の値に設定します。設定値はネットワーク管理者にお尋ねください。 |

| スイッチ | 液晶ディスプレイの表示 | 説明 |
|---|---|---|
| 設定項目 | NetWare | インターフェイスカードを装着したプリンタが NetWare 環境で使用できるかどうかを選択します。[I/F カードセッテイ]を[スル]に設定した場合に設定できます。 |
| 設定値 | ON（初期設定） | NetWare 環境で使用できます。 |
| | OFF | NetWare 環境で使用できません。 |

| | | |
|---|---|---|
| 設定項目 | AppleTalk | インターフェイスカードを装着したプリンタが AppleTalk ネットワークで使用できるかどうかを選択します。[I/F カードセッテイ]を[スル]に設定した場合に設定できます。 |
| 設定値 | ON（初期設定） | AppleTalk ネットワークで使用できます。 |
| | OFF | AppleTalk ネットワークで使用できません。 |

| | | |
|---|---|---|
| 設定項目 | NetBEUI | インターフェイスカードを装着したプリンタがNetBEUIを使用できるかどうかを選択します。[I/F カードセッテイ]を[スル]に設定した場合に設定できます。 |
| 設定値 | ON（初期設定） | NetBEUI を使用できます。 |
| | OFF | NetBEUI を使用できません。 |

| | | |
|---|---|---|
| 設定項目 | I/F カードショキカ | インターフェイスカードの設定を初期化します。[I/F カードセッテイ]を[スル]に設定した場合に実行できます。 |
| 設定値 | ー | 設定値はありませんので[設定実行]スイッチを押して実行します。 |

| | | |
|---|---|---|
| 設定項目 | ジュシンバッファ | 受信バッファを設定します。 |
| 設定値 | ヒョウジュン（初期設定） | 搭載メモリを印刷描画用とデータ受信用にバランス良く配分します。 |
| | サイダイ | 搭載メモリをデータ受信を重視して配分します。 |
| | サイショウ | 搭載メモリを印刷描画を重視して配分します。 |

## ESC/PS カンキョウメニュー

ESC/PS または ESC/P モードに対する設定項目です。

| スイッチ | 液晶ディスプレイの表示 | 説明 |
|---|---|---|
| 設定項目 | レンゾクシ | ● ESC/PS モードまたはESC/P モードで有効です。<br>● 連続紙用の印刷データを、単票用紙（カット紙）に縮小して印刷するかどうかを選択します。 |
| 設定値 | OFF（初期設定） | 縮小しません。 |
| | F15 →B4 ヨコ | 381 × 279.4mm（15 × 11 インチ）の連続紙へのデータを B4 横長の用紙に縮小して印刷します。 |
| | F15 →A4 ヨコ | 381 × 279.4mm（15 × 11 インチ）の連続紙へのデータを A4 横長の用紙に縮小して印刷します。 |
| | F10 →A4 タテ | 254 × 279.4mm（10 × 11 インチ）の連続紙へのデータを A4 縦長の用紙に縮小して印刷します。 |

| | | |
|---|---|---|
| 設定項目 | モジコード | ● ESC/P 用ソフトウェアを使用しているときに有効です。<br>● 英数カナ文字コードを切り替えます。コード表については、別売のリファレンスマニュアルを参照してください。 |
| 設定値 | カタカナ（初期設定） | カタカナコード表を選択します。 |
| | グラフィック | 拡張グラフィックスコード表を選択します。 |

| | | |
|---|---|---|
| 設定項目 | キュウシイチ | ● ESC/P 用ソフトウェアを使用しているときに有効です。<br>● 用紙の印刷開始位置を選択します。 |
| 設定値 | 8.5mm（初期設定） | 8.5mm にします。 |
| | 22mm | 22mm にします。 |

| | | |
|---|---|---|
| 設定項目 | カッコクモジ | ● ESC/PSモードでPC-PR201H用ソフトウェアを使用しているときに有効です。<br>● 英数カナ文字コード表の一部の記号をどの国に対応するかを選択します。 |
| 設定値 | ニホン（初期設定）、アメリカ、イギリス、ドイツ、スウェーデン | |

| スイッチ | 液晶ディスプレイの表示 | 説明 |
| --- | --- | --- |
| 設定項目 | ゼロ | • ESC/PS モードまたはESC/P モードで有効です。<br>• 英数カナ文字コードの「0」の書体を選択します。 |
| 設定値 | 0（初期設定） | 「0」を選択します。 |
| | Ø | 「Ø」を選択します。 |

| 設定項目 | ヨウシイチ | • ESC/PSモードでPC-PR201H用ソフトウェアを使用しているときに有効です。<br>• 横方向の印字範囲（136 桁）の幅の中で、用紙をどの位置に合わせるかを選択します。中央を選択した場合は、さらにオフセット量を選択できます。アプリケーションソフトのプリンタ設定で PC-PR201H、シートフィーダを使用にしたときは、「チュウオウ」を選択してください。<br>なお、アプリケーションソフトの左右マージン設定によっては、左右の一部が印刷されない場合があります。このときは、アプリケーションソフトで左右マージンを大きく設定してください。 |
| --- | --- | --- |
| 設定値 | ヒダリ（初期設定） | 左合わせに設定します。 |
| | チュウオウ | 中央合わせに設定します。 |
| | チュウオウ -5 | 中央合わせで、オフセット量を -5mm にします。 |
| | チュウオウ +5 | 中央合わせで、オフセット量を +5mm にします。 |

| 設定項目 | ミギマージン | • ESC/PS モードまたはESC/P モードで有効です。<br>• 右マージンを選択します。 |
| --- | --- | --- |
| 設定値 | ヨウシハバ（初期設定） | 使用する用紙の印刷可能領域いっぱいにします。 |
| | 136 ケタ | 用紙サイズに関係なく 136 桁（13.6 インチ）にします。136 桁に満たない用紙に印刷するときは、用紙の印刷可能領域を超える部分を切り捨てます。 |

| 設定項目 | カンジショタイ | • ESC/PS モードまたはESC/P モードで有効です。<br>• 漢字に使用する書体を選択します。 |
| --- | --- | --- |
| 設定値 | ミンチョウ（初期設定） | 明朝体を選択します。 |
| | ゴシック | 角ゴシック体を選択します。 |

## ESC/Page カンキョウメニュー

ESC/Page モードに対する設定項目です。

| スイッチ | 液晶ディスプレイの表示 | 説明 |
|---|---|---|
| 設定項目 | フッキカイギョウ | 印刷データが右マージン位置を超えたときに、自動的に復帰改行して次の行の先頭から印刷を続けるかを選択します。 |
| 設定値 | スル（初期設定） | 自動復帰改行動作をします。 |
| | シナイ | 自動復帰改行動作をしません。 |

| スイッチ | 液晶ディスプレイの表示 | 説明 |
|---|---|---|
| 設定項目 | カイページ | 印刷データが改行のため下マージン位置を超えたときに、自動的に改ページして次のページに印刷を続けるかを選択します。 |
| 設定値 | スル（初期設定） | 自動改ページ動作をします。 |
| | シナイ | 自動復帰改行動作をしません。 |

| スイッチ | 液晶ディスプレイの表示 | 説明 |
|---|---|---|
| 設定項目 | CR | CR の動作を選択します。 |
| 設定値 | CR ノミ（初期設定） | CR（復帰）動作のみを行います。 |
| | CR+LF | CR（復帰）と同時に LF（改行）動作も行います。 |

| スイッチ | 液晶ディスプレイの表示 | 説明 |
|---|---|---|
| 設定項目 | LF | LF（改行）の動作を選択します。 |
| 設定値 | CR+LF（初期設定） | LF（改行）と同時に CR（復帰）動作も行います。 |
| | LF ノミ | LF（改行）動作のみを行います。 |

| スイッチ | 液晶ディスプレイの表示 | 説明 |
|---|---|---|
| 設定項目 | FF | FF（改ページ）の動作を選択します。 |
| 設定値 | CR+FF（初期設定） | FF（改ページ）と同時に CR （復帰）動作も行います |
| | FF ノミ | FF（改ページ）動作のみを行います。 |

| スイッチ | 液晶ディスプレイの表示 | 説明 |
|---|---|---|
| 設定項目 | エラーコード | 文字コード表にない文字を受けたときの処理を選択します。 |
| 設定値 | OFF（初期設定） | 無視します。 |
| | ON | スペースに置き換えます。 |

| スイッチ | 液晶ディスプレイの表示 | 説明 |
|---|---|---|
| 設定項目 | フォントタイプ | 「幅」対「高さ」が 1 対 2 の文字サイズが指定されたとき、2 バイト系文字の全角フォントと半角フォントの優先度を選択します。 |
| 設定値 | 1（初期設定） | 15 ポイント未満は半角フォントを優先し、15 ポイント以上は全角文字を優先して印刷します。 |
| | 2 | 全角フォントを優先して印刷します。 |
| | 3 | 半角フォントを優先して印刷します。 |

| スイッチ | 液晶ディスプレイの表示 | 説明 |
|---|---|---|
| 設定項目 | フォームオーバーレイ | フォームオーバーレイ * 印刷を実行する / しないを選択します。フォームデータが書き込まれたオプションのフォームオーバーレイ ROM モジュールが本機に装着されている場合に表示されます。 |
| 設定値 | OFF（初期設定） | フォームオーバーレイ印刷を実行しません。 |
| | ON | フォームオーバーレイ印刷を実行します。ここで設定すると、ESC/P モードでも実行できます。 |

| | | |
|---|---|---|
| 設定項目 | フォームバンゴウ | 実行するフォームオーバーレイの番号 * を選択します。フォームデータが書き込まれたオプションのフォームオーバーレイ ROM モジュールが本機に装着されている場合に表示されます。 |
| 設定値 | 1 ～ 512<br>（初期設定：1） | オプションのフォームオーバーレイ ROM モジュールに登録したフォームオーバーレイ番号を選択します。 |

* フォームデータの作成 / 使用方法や、フォームオーバーレイ ROM モジュールへの登録方法については、オプションの「フォームオーバーレイユーティリティ（EPSON Form!4）」に添付の取扱説明書を参照してください。

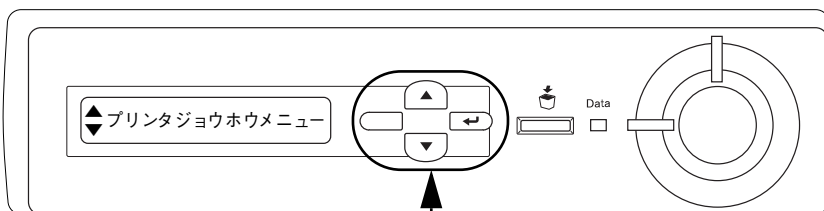
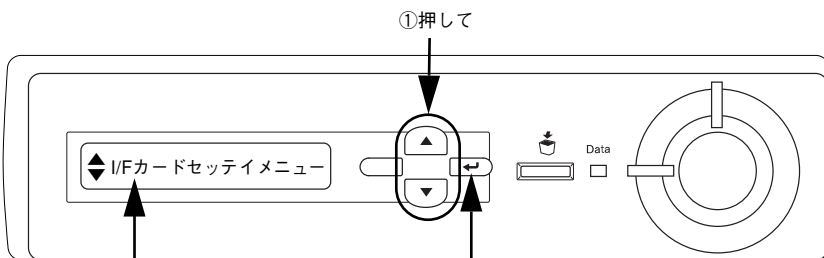
# IP アドレスを操作パネルから設定するには

オプションのネットワーク I/F カードを装着した場合、プリンタの操作パネルから IP アドレスなどの TCP/IP の設定が可能です。

ここでは、オプションのネットワークカードの IP アドレスを操作パネルから設定する方法を説明します。

- 操作パネル以外の設定方法についてはネットワーク I/F カードの取扱説明書をご覧ください。
- IP アドレスの取得方法には［パネル］［ジドウ］［PING］のいずれかが選択できますが、操作パネルから IP アドレスの設定を行う場合は、［パネル（初期設定）］を選択してください。

**1 ディスプレイ右のいずれかのスイッチを押して、設定モードに入ります。**

設定モードに入ると、ディスプレイには［プリンタジョウホウメニュー］と表示されます。

**2 ▼/▲スイッチを押して［I/F カードセッテイメニュー］を表示させ、［設定実行］スイッチを押します。**

3 **ディスプレイに［I/F カード＝ツカウ］と表示されていることを確認します。**

［I/F カード＝ツカワナイ］になっている場合は、次の操作を行います。
① ［設定実行］スイッチを押して設定値の階層に進みます。
② ▼ / ▲スイッチを押して、［I/F カード＝ツカウ］にします。
③ ［設定実行］スイッチを押します。

4 **▼ / ▲スイッチを押して［I/F カードセッテイ］表示させ、設定値を［シナイ］から［スル］に変更します。**

① ［I/F カードセッテイ＝シナイ］の表示で［設定実行］スイッチを押して設定値の階層に進みます。
② ▼ / ▲スイッチを押して、［I/F カードセッテイ＝スル］にします。
③ ［設定実行］スイッチを押します。

5 **▼ / ▲スイッチを押して［IP アドレスセッテイ＝パネル］になっていることを確認します。**

［IP アドレスセッテイ＝ジドウ］または［IP アドレスセッテイ＝ PING］になっている場合は、次の操作を行います。
① ［設定実行］スイッチを押して設定値の階層に進みます。
② ▼ / ▲スイッチを押して、［IP アドレスセッテイ＝パネル］にします。
③ ［設定実行］スイッチを押します。

6 **各アドレスを設定します。**

① ▼ / ▲スイッチを押して、［IP Byte 1］と表示させます。これは、現在の設定項目が IP アドレスの 1 バイト目であることを示します。▼ / ▲スイッチを押すたびに項目名が以下のように切り替わりますので、設定項目を表示させてください。

| 設定項目 | 意味 |
|---|---|
| IP Byte 1/2/3/4 | IP アドレスの 1/2/3/4 バイト目を設定します。<br>（初期設定：192.168.192.168） |
| SM Byte 1/2/3/4 | サブネットマスクの 1/2/3/4 バイト目を設定します。<br>（初期設定：255.255.255.0） |
| GW Byte 1/2/3/4 | ゲートウェイアドレスの 1/2/3/4 バイト目を設定します。<br>（初期設定：255.255.255.255） |

② ［設定実行］スイッチを押して設定値の階層に進みます。
③ ▼ / ▲スイッチを押して、希望の数値を表示させます。
④ ［設定実行］スイッチを押します。
必要に応じて①～④の操作を繰り返します。

**7 各アドレスの設定が終了したら、[印刷可]スイッチを押します。**

設定モードを終了して[インサツカノウ]と表示されますが、ネットワークI/F カードの初期化が終了するまでしばらくお待ちください。

設定直後は、ネットワーク I/F カードの初期化(ネットワーク I/F カードのランプが赤色に点灯 *)が行われるため、プリンタの電源を切ったり、プリンタをリセットオールしたり、[I/F カードジョウホウ] を印刷したりしないでください。

*ランプの点灯状態については、ネットワークI/Fカードの取扱説明書を参照してください。

IP アドレスが正しく登録されたかは、ネットワーク I/F カードの初期化終了後に[プリンタジョウホウメニュー]の[I/F カードジョウホウ]を印刷することによって確認できます。

本書「I/F カードジョウホウ」206 ページ

以上で TCP/IP の設定は終了です。

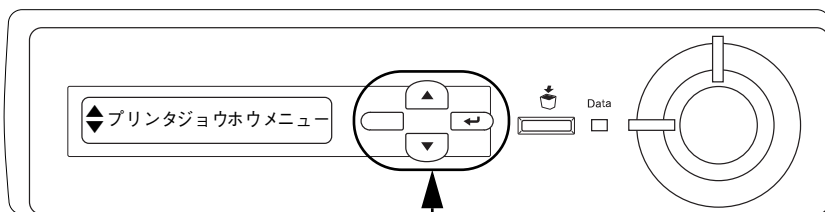
# 印刷待機時の消費電力を効率よく節約するには

節電機能とは、印刷待機時の消費電力を節約する機能です。設定時間（初期設定は30分）が経過すると節電状態に入ります。

使用状況に応じて設定時間を変更することにより、効率的に消費電力を節約することができます。ここでは、操作パネルから設定する方法を説明します。

ポイント

- 変更した設定は、すべてのインターフェイスに対して有効です。
- 節電状態のときは、印刷するデータを受け取るとまずウォーミングアップを行いますので、印刷開始まで数分かかります。

**1 ディスプレイ右のいずれかのスイッチを押して、設定モードに入ります。**
設定モードに入ると、ディスプレイには［プリンタジョウホウメニュー］と表示されます。

いずれかのスイッチを押します

**2 ▼/▲スイッチを押して［プリンタセッテイメニュー］を表示させ、［設定実行］スイッチを押します。**

**3 ▼/▲スイッチを押して［セツデンジカン＝（現在の設定値）］を表示させ、［設定実行］スイッチを押します。**

**4 ▼/▲スイッチを押して節電モードに入るまでの時間を変更し、［設定実行］スイッチを押します。**
変更した設定値（30プン、60プン、120プン、180プン）が有効となり、設定項目の階層へ戻ります。

**5 ［印刷可］スイッチを1回押すか、［バック］スイッチを2回押して、設定モードを終了します。**
設定モードが終了し、［インサツカノウ］または［セツデン］状態に戻ります。

以上で節電モードに移行する時間の設定は終了です。

# プリンタの状態や設定値を印刷するには

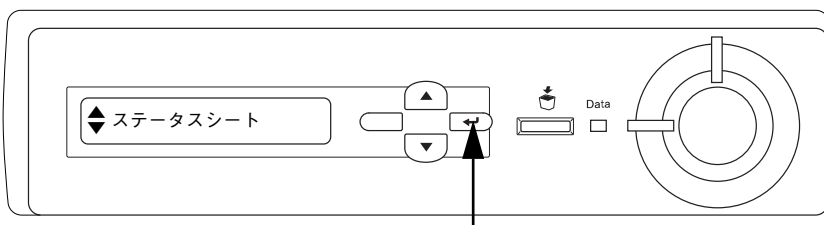
プリンタの現在の状態や設定値を印刷したものをステータスシートといいます。ステータスシートを印刷することにより、プリンタの現在の情報が得られます。

ステータスシートの印刷は、次の場合に行います。

- プリンタの動作に異常がないかを確認する場合。
- プリンタの現在の設定状態を確認したい場合。
- プリンタにオプションを装着した場合（装着したオプションが正しく認識されていれば、ステータスシートの印刷内容に、そのオプションが追加されます）。

- ステータスシートはプリンタドライバからも印刷できます。
  Windows：本書「[環境設定］ダイアログ」81 ページ
  Macintosh：本書「[プリンタセットアップ］ダイアログ」187 ページ
- ステータスシートがうまく印刷されないときは、以下のページを参照してください。
  本書「困ったときは」308 ページ

1. **プリンタに用紙をセットして、電源をオン（I）にし、印刷可状態にします。**
   印刷可ランプが点灯し、ディスプレイに［インサツカノウ］または［セツデン］と表示されていることを確認します。

2. **［設定実行］スイッチを 2 回押します。**
   ディスプレイに［ステータスシート］と表示されます。

3. **もう一度 ［設定実行］スイッチを押し、ステータスシートを印刷します。**
   - ディスプレイの表示とデータランプが点滅し､ステータスシートが印刷されます（印刷を開始するまで数秒時間がかかります）。
   - 印刷が終了すると印刷可ランプが点灯し［インサツカノウ］状態になります。

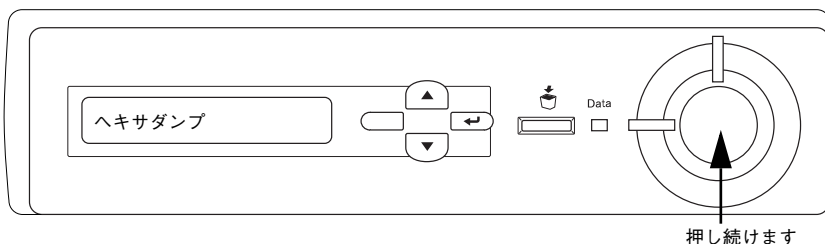
以上でステータスシートの印刷は終了です。

# 16 進ダンプ印刷するには

16 進ダンプは、コンピュータから送られてきたデータを 16 進数とそれに対応する英数文字で印刷する機能です。コンピュータからプリンタへ正しくデータが送られているかどうか確認できるので、自作プログラムのチェックなどに使うと便利です。

- この機能は、ネットワーク接続時には使用できません。
- Windows で EPSON プリンタウィンドウ!3 を使用している場合は、[印刷中プリンタのモニタを行う］のチェックを外してください。
本書「[ユーティリティ］ダイアログ」90 ページ

**1** **プリンタに用紙をセットして、電源がオフ ( ○ ) であることを確認します。**

**2** **［印刷可］スイッチを押しながら、電源をオン ( I ) にします。**
ディスプレイの表示が［ヘキサダンプモード］から［ヘキサダンプ］と表示されるまで、［印刷可］スイッチを押し続けます。

**3** **コンピュータからプリンタへデータを送ります。**
プリンタは送られてきたデータを 16 進数とそれに対応する英数文字などで印刷します。

印刷中は電源をオフ ( ○ ) にしないでください。用紙詰まりの原因になります。

**4** **印刷が終了したら、データランプが消灯していることを確認します。**
データランプが点灯している場合、プリンタ内に印刷されていないデータが残っています。この場合は［印刷可］スイッチを押して印刷不可状態にした後、［印刷可］スイッチを 2 秒間押すと、プリンタ内のデータが印刷されて排紙されます。

**5** **16 進ダンプの印刷が終了したら、16 進ダンプモードを解除します。**
電源をオフ ( ○ ) にすると、次の電源オンからは通常のモードで起動します。

# リセットの仕方

## リセット

リセットは、ディスプレイに［リセットシテクダサイ］と表示されたときに行います。現在稼働中のインターフェイスに対して、メモリに保存された印刷データの破棄と、エラーの解除を行います。リセットは、操作パネルの設定モードで実行します。以下のページを参照してください。

☞ 本書「リセット」223 ページ

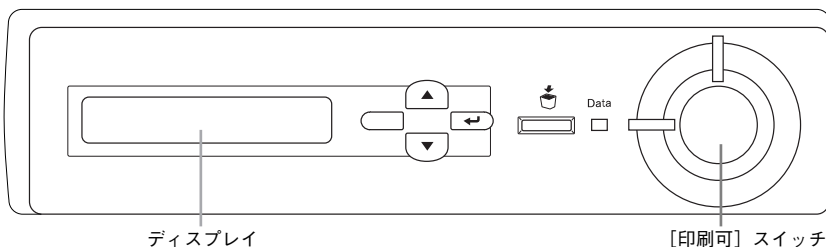
- ［リセットシテクダサイ］と表示された場合に、リセットオールを行わないように注意してください。
- プリンタが印刷データの処理をしているとき、あるいは一部の DOS アプリケーションソフトで印刷中もしくは印刷データ待ちのときにパネル設定を変更すると、［リセットシテクダサイ］と表示されることがあります。このときに正しくリセットを行わないとパネル設定で変更した内容が有効になりません。設定の変更は印刷データ処理終了後、またはリセット後に実行してください。

## リセットオール

リセットオールを行うと、プリンタは印刷の中止を行います。プリンタは電源をオン（ I ）にした直後の状態まで初期化され、すべてのインターフェイスに対してメモリに保存された印刷データを破棄します。リセットオールは、操作パネルの設定モードで実行します。以下のページを参照してください。

☞ 本書「リセットオール」223 ページ

# 液晶ディスプレイの表示メッセージについて

操作パネルのディスプレイにメッセージが表示されているかどうかの確認をしてください。

表示されるメッセージには、ワーニングメッセージ、エラーメッセージ、ステータスメッセージの3種類があります。

## ワーニングメッセージ

プリンタに何らかの問題が発生しています。以下の説明を参照して適切な処置をしてください。

ポイント

ワーニングメッセージは、操作パネルの設定モードの［ワーニングクリア］で消すことができます。
本書「ワーニングクリア」223ページ

| 表示・説明 | 処　置 |
|---|---|
| **＊＊＊＊トナーガ　スクナクナリマシタ**<br>「＊＊＊＊」に表示される色のETカートリッジのトナー残量が少なくなりました。 | このままの状態でも印刷可能ですが、良好な印刷品質を保つために早めに交換されることをお勧めします。「＊＊＊＊」に表示される色のETカートリッジを新しいものに交換するとメッセージが消えます。 |
| **ROMモジュールxフォーマットエラー**<br>書き込み可能で未フォーマットのROMモジュールがソケットxに装着されています。 | はじめて書き込むROMモジュールであれば問題ありません。［印刷可］スイッチを押して表示を消してください。書き込み終了後のROMモジュールの場合は、以下の操作を行ってください。<br>(1)［印刷可］スイッチを押して表示を消し、再度書き込みを行います。<br>(2)再度このメッセージが表示された場合は、ROMモジュールが破損している可能性があります。プリンタの電源をオフにした後、ROMモジュールを取り外します。 |
| **カイゾウドヲ　オトシマシタ**<br>メモリ不足により、指定された解像度での印刷ができず、何らかの省略を行って印刷しました。 | 印刷処理を中止するには、コンピュータ側で印刷処理を中止してから、リセットまたはリセットオールを行います。印刷後に表示を消すには、ワーニングクリアを実行します。<br>再度印刷するときは、解像度を下げるか、メモリを増設してください。 |

| 表示・説明 | 処 置 |
|---|---|
| **カンコウタイユニット　コウカン　マヂカ**<br>感光体ユニットの寿命が近づきました。 | このままの状態でも印刷可能ですが、良好な印刷品質を保つために早めに交換されることをお勧めします。感光体ユニットを新しいものに交換するとメッセージが消えます。 |
| **テイチャクユニット　コウカン　マヂカ**<br>定着ユニットの寿命が近づきました。 | 本機を購入された販売店または保守サービス実施店にご連絡ください。 |
| **ハイシグチ　シテイ　エラー**<br>フェイスダウントレイに排紙できない用紙のため、フェイスアップトレイに排紙します。 | メッセージはワーニングクリアを実行すると消えます。プリンタドライバの排紙装置の設定をフェイスアップトレイに設定してください。フェイスダウントレイに排紙する場合は、印刷データの用紙サイズと紙種を変更してください。 |
| **ハイトナーボックス　コウカン　マヂカ**<br>廃トナーボックスの空き容量が少なくなりました。 | このままの状態でも印刷可能ですが、良好な印刷品質を保つために早めに交換されることをお勧めします。廃トナーボックスを新しいものに交換するとメッセージが消えます。<br>（廃トナーボックスは感光体ユニットに含まれています。感光体ユニットを交換すると廃トナーボックスも交換されます。） |
| **ブスウシテイ デキマセンデシタ**<br>指定した部数の印刷データを扱うためのメモリまたはハードディスクの容量が足りないため、1部だけ印刷します。 | 印刷するデータ量を少なくしてください。または、メモリを増設してください。 |
| **プリフィード エラー**<br>プリンタが給紙を始めたが、印刷データがエンジンの設定時間に用意できなかったため、強制排紙（白紙印刷）しました。 | メッセージはワーニングクリアを実行すると消えます。 |
| **メモリノ ゾウセツヲ オススメシマス**<br>印刷処理中にメモリ不足が発生しました。印刷は続行します。 | 印刷処理を中止するには、コンピュータ側で印刷処理を中止してから、リセットまたはリセットオールを行います。<br>操作パネル表示を消すには、ワーニングクリアを実行します。メモリを増設してください。 |
| **ヨウシサイズエラー**<br>給紙した用紙と設定されている用紙サイズが異なっています。 | ［プリンタセッテイメニュー］の［ジドウエラーカイジョ］が［シナイ］に設定されている場合は、ワーニングクリアを実行します。<br>［プリンタセッテイメニュー］の［ヨウシサイズフリー］をONに設定しておくことにより、「ヨウシサイズエラー」のメッセージは表示されなくなります。 |
| **ヨウシタイプ エラー**<br>印刷時に指定した用紙サイズと用紙タイプの用紙がセットされている給紙装置が見つからないため、用紙サイズのみ一致する給紙装置から給紙しました。 | メッセージはワーニングクリアを実行すると消えます。<br>操作パネルの設定で、各給紙装置の用紙タイプの設定を確認してください。 |

## エラーメッセージ

トラブルの発生を表示します。同時に印刷を停止します。印刷を再開するには、以下の説明を参照して、エラー状態の解除に必要な処置を行ってください。

用紙が詰まったときの対処については、本書「用紙が詰まったときは」319 ページを参照してください。
消耗品の交換については、本書「オプションと消耗品について」264 ページを参照してください。

| 表示・説明 | 処置 |
|---|---|
| **xxxx カートリッジガ　アリマセン**<br>「xxxx」に表示される色の ET カートリッジがセットされていません。<br><br>**xxxx トナーカートリッジ　コウカン**<br>「xxxx」に表示される色の ET カートリッジがなくなりました。 | 「xxxx」には C、M、Y、K のいずれかもしくは複数が表示され、取り付けまたは交換が必要な ET カートリッジの色を示します。<br>C：シアン<br>M：マゼンタ<br>Y：イエロー<br>K：ブラック<br>表示される色の ET カートリッジの取り付け、または交換を行います。交換後、前カバーを閉じるとエラー状態は自動的に解除されます。<br>本書「ET カートリッジの交換」294 ページ |
| **xxxxx ヲ　ヨコナガニ　イレテクダサイ**<br>給紙方向に対し横長の状態でセットする用紙＊＊＊＊＊が縦長にセットされています。 | 用紙 xxxxx の向きを、給紙方向に対し横長の状態にしてセットし直します。 |
| **HDD エラー**<br>オプションのハードディスクユニットにエラーが発生しました。 | プリンタの電源をオフにした後、ハードディスクユニットが正しく装着されているか確認します。エラーの表示が消えない場合は、お買い上げの販売店または保守サービス実施店にご連絡ください。 |
| **I/F カード　エラー**<br>本プリンタでは使用できないインターフェイスカードが挿入されています。 | 電源をオフにした後、インターフェイスカードを抜きます。 |
| **OHP シートガ　タダシクアリマセン**<br>EPSON製カラーレーザープリンタ用OHPシートが間違った向きでセットされました。<br>または他の OHP シートがセットされました。 | 給紙口に詰まっている OHP シートを取り除き、正しい向きで用紙トレイにセットします。<br>続いて紙送りユニットを開閉するとエラー状態が解除され、紙詰まりの発生した印刷データから印刷を再開します。 |
| **ROM モジュール A カキコミエラー**<br>書き込み不可の ROM モジュールに書き込もうとしたか、書き込みが正常に終了しませんでした。または、ソケット A に ROM モジュールが装着されていません。 | プリンタの電源をオフにした後、右上カバーを取り外して、ROM モジュールを確認します。 |
| **ROM モジュール x リードエラー**<br>本プリンタでは利用できない ROM モジュールがソケット x に装着されています。 | プリンタの電源をオフにした後、ROM モジュールを取り外します。<br>本プリンタで使用可能な ROM モジュールかどうか型番などで確認してください。 |

| 表示・説明 | 処置 |
|---|---|
| **Service Req xxxxx**<br>サービスコールエラーが発生しました。 | 一旦電源をオフにし、数分後にオンにします。再度発生したときは、液晶ディスプレイの表示を書き写してから、本機を購入された販売店または保守サービス実施店にご連絡ください。 |
| **カバー A　ガ　アイテイマス**<br>排紙カバー（本体左側）が開いています。または確実に閉じていません。 | 排紙カバー（本体左側）を確実に閉じます。<br>排紙カバーを閉じるとエラー状態は自動的に解除されます。 |
| **カバー D　ガ　アイテイマス**<br>プリンタの右カバー（本体右側給紙カバー）が開いています。または確実に閉じていません。 | プリンタの右カバー（本体右側給紙カバー）を確実に閉じます。<br>右カバーを閉じるとエラー状態は自動的に解除されます。 |
| **カバー E　ガ　アイテイマス**<br>オプションの増設カセットユニット装着時、増設カセットユニットの給紙カバー（本体右側）が開いています。または確実に閉じていません。 | 増設カセットユニットのカバーを確実に閉じます。<br>給紙カバーを閉じるとエラー状態は自動的に解除されます。 |
| **カバー F　ガ　アイテイマス**<br>オプションの両面印刷ユニット装着時、下反転ユニット（本体左側）が開いています。または確実に閉じていません。 | オプションの両面印刷ユニットの下反転ユニットを確実に閉じます。<br>下反転ユニットを閉じるとエラー状態は自動的に解除されます。 |
| **カンコウタイユニット　ガ　アリマセン**<br>プリンタ内部に感光体ユニットがセットされていません。または感光体ユニットが正しくセットされていません。 | 感光体ユニットの取り付け、または交換を行います。<br>前カバーを閉めるとエラー状態が解除されます。<br>本書「感光体ユニットの交換」298 ページ |
| **カンコウタイユニット　コウカン**<br>感光体ユニットの寿命が終わりました。 | |
| **カンコウタイ　ガ　コショウデス**<br>感光体ユニットはセットされていますが、故障が生じています。 | |
| **カンコウタイ　ガ　タダシクアリマセン**<br>本機で使用可能なものと異なる感光体ユニットが装着されています。 | |
| **コピーシステム　エラー**<br>コピーシステムの一部のユニットが正しく装着されていません。 | 電源をオフにし、コピーシステムの各ユニットの有無を確認して装着し直すか、すべてのユニットを外した後、電源をオンにします。 |
| **サービスヘレンラククダサイ xxxx**<br>サービスコールエラーが発生しました。 | 一旦電源をオフにし、数分後にオンにします。再度発生したときは、液晶ディスプレイの表示を書き写してから、本機を購入された販売店または保守サービス実施店にご連絡ください。 |
| **カミヅマリ　xxxxx**<br>xxxxx の部分に表示される箇所で用紙詰まりが発生しました。<br>用紙詰まりが複数の箇所で発生している場合、xxxxxの部分には最大4箇所まで表示されます。 | 本書「用紙が詰まったときは」（319 ページ）を参照して、xxxxx の部分に表示される箇所から詰まった用紙を取り除いてください。<br>詰まった用紙をすべて取り除き、カバーを閉じるとエラー状態が解除され、詰まった用紙の印刷データから印刷を再開します。 |

| 表示・説明 | 処置 |
|---|---|
| **ノウド　エラー　インサツ　フカノウ**<br>印刷色が異常に濃い値に設定された印刷データが送られました。 | 印刷中または待機中のジョブを削除します。<br>給紙口に詰まっている用紙を取り除きます。<br>続いて紙送りユニットを開閉して、本機の電源をオフ / オンするとエラー状態が解除されます。<br>エラーの発生したデータは、アプリケーションソフト側で、色を薄くするなどの設定を行ってください。 |
| **ハイトナーボックス　ガ　アリマセン**<br>プリンタ内部に廃トナーボックスがセットされていません。 | 廃トナーボックスの取り付け、または交換を行います。<br>交換後前カバーを閉じるとエラー状態は自動的に解除されます。<br>本書「廃トナーボックスの交換」303 ページ |
| **ハイトナーボックス　コウカン**<br>廃トナーボックスの空き容量がなくなりました。 | |
| **ページエラー　オーバーラン**<br>印刷内容が複雑で、プリンタの処理が追いつきません。 | ［プリンタセッテイメニュー］の［ジドウエラーカイジョ］が［シナイ］の場合は、以下の 2 つのうち、どちらかの操作を行ってください。<br>(1)［印刷可］スイッチを押します。<br>(2)リセットまたはリセットオールを行います。<br>［プリンタセッテイメニュー］の［ページエラーカイヒ］を［ON］にすると、このエラーは発生しません。<br>［プリンタセッテイメニュー］の［ジドウエラーカイジョ］［スル］にしておくと、一定時間（5 秒）後に、自動的にエラー状態を解除します。 |
| **マエカバー　ガ　アイテイマス**<br>前カバーが開いています。または確実に閉じていません。 | 前カバーを確実に閉じます。<br>前カバーを閉じるとエラー状態は自動的に解除されます。 |
| **メモリオーバー　メモリガタリマセン**<br>処理中にメモリ不足が発生し、動作が続行できなくなりました。 | ［プリンタセッテイメニュー］の［ジドウエラーカイジョ］が［シナイ］の場合は、以下の 2 つのうち、どちらかの操作を行ってください。<br>(1)［印刷可］スイッチを押します。<br>(2)リセットまたはリセットオールを行います。<br>再度印刷するときは、プリンタドライバで解像度を 300dpi に設定するか、アプリケーションソフトの取扱説明書を参照して解像度を下げてください。または、メモリを増設してください。<br>［プリンタセッテイメニュー］の［ジドウエラーカイジョ］を［スル］にしておくと、一定時間（5 秒）後に、自動的にエラー状態を解除します。 |
| **ユニット B　ガ　アイテイマス**<br>定着ユニット（本体左側）が引き出されています。または確実に閉じていません。 | 定着ユニット（本体左側）を確実に閉じます。<br>定着ユニットを閉じるとエラー状態は自動的に解除されます。 |
| **ユニット C　ガ　アイテイマス**<br>紙送りユニット（本体右側）が引き出されています。または確実に閉じていません。 | 紙送りユニット（本体右側）を確実に閉じます。<br>紙送りユニットを閉じるとエラー状態は自動的に解除されます。 |
| **ユニット G　ガ　アイテイマス**<br>オプションの両面印刷ユニット装着時、水平搬送ユニット（本体前面）が引き出されています。または確実に閉じていません。 | 水平搬送ユニット（本体前面）を確実に閉じます。水平搬送ユニットを閉じるとエラー状態は自動的に解除されます。 |

| 表示・説明 | 処置 |
|---|---|
| **ヨウシコウカン xxxxx yyyy**<br>給紙を行おうとした給紙装置 xxxxx にセットされている用紙サイズと、印刷する用紙サイズ yyyy が異なっています。 | ［プリンタセッテイメニュー］の［ジドウエラーカイジョ］が［シナイ］に設定されている場合は、以下の 3 つのうち、どれかの操作を行ってください（［プリンタセッテイメニュー］の［ジドウエラーカイジョ］を［スル］にしておくと、一定時間（5 秒）後に、自動的にエラー状態を解除します）。<br>(1) 給紙装置 xxxxx にサイズ yyyy の用紙をセットします。<br>本書「用紙カセットへの用紙のセット」19 ページ<br>［印刷可］スイッチを押して印刷します。<br>(2) 用紙を交換しないで［印刷可］スイッチを押します。セットされている用紙に印刷します。<br>(3) リセットまたはリセットオールを行います。 |
| **ヨウシナシ xxxxx yyyy**<br>以下のような場合に表示されます。<br>(1) 印刷のために給紙しようとした給紙装置 xxxxx に、用紙がセットされていません。<br>(2) すべての給紙装置に用紙がセットされていません。 | (1) の場合<br>給紙装置 xxxxx にサイズ yyyy の用紙をセットすると、エラー状態を自動的に解除して印刷します。<br>本書「用紙カセットへの用紙のセット」19 ページ<br>本書「用紙トレイへの用紙のセット」22 ページ<br>(2) の場合<br>いずれかの給紙装置に用紙をセットすると、エラー状態を自動的に解除して印刷します。 |
| **リョウメンインサツ　デキマセン**<br>用紙のサイズまたは種類が、両面印刷不可能な設定のため、両面印刷の実行を中止します。 | 操作パネルの［プリンタセッテイメニュー］の［ジドウエラーカイジョ］が［シナイ］の場合、［印刷可］を押します。［印刷可］スイッチを押すと、片面印刷で印刷を再開します。<br>操作パネルの［プリンタセッテイメニュー］の［ジドウエラーカイジョ］が［スル］の場合、一定時間（5 秒）後に、片面印刷で印刷を再開します。 |
| **リョウメンインサツ　メモリガ　タリマセン**<br>オプションの両面印刷ユニットで両面印刷実行時、印刷データを扱うためのメモリが足りないため、裏面側が印刷できません。<br>この場合、表面側のみ印刷して、排紙します。 | 操作パネルの［プリンタセッテイメニュー］の［ジドウエラーカイジョ］が［シナイ］の場合、［印刷可］スイッチを押します。裏面側のデータが次の用紙の表面に印刷され、排紙されます。<br>操作パネルの［プリンタセッテイメニュー］の［ジドウエラーカイジョ］が［スル］の場合、一定時間（5 秒）後に、裏面側のデータが次の用紙の表面に印刷され、排紙されます。 |

## ステータスメッセージ

プリンタが正常に動作している場合に、現在の状態を表示します。
メッセージはアイウエオ順に記載してあります。

| 表示・説明 | 処置 |
|---|---|
| **ROM モジュール A　カキコミチュウ** | ソケット A の ROM モジュールにデータを書き込み中です。 |
| **インサツカノウ** | 印刷可状態で、プリンタに送られているデータがない状態です。 |
| **ウォームアップ** | ウォーミングアップ中です。 |
| **プリンタ　チョウセイチュウ** | 良好な印刷品質を保つために、プリンタが印刷機能の自動調整を行っています。<br>印刷実行中に本メッセージが表示された場合、印刷処理を一時中断します。<br>自動調整が完了するとメッセージが消え、自動的に印刷を再開します。 |
| **オフライン** | 印刷データの作成やデータ受信は行いますが、印刷動作を開始しない状態です。<br>［印刷可］スイッチを押すことにより、現在の状態を表示します。 |
| **システムチェック** | 自己診断と、初期化を行っています。 |
| **ジョブ　キャンセル** | 何らかの警告が表示されたときに、リセットなどの操作によって印刷処理を中止しました。 |
| **セツデン** | 操作パネルで指定した時間が経過し、節電状態になっています。<br>データの受信、またはリセットで解除されます。 |
| **ヨウシハイシチュウ** | プリンタ内に残っている印刷データを、［印刷可］スイッチによって印刷・排紙中です。<br>（テスト印刷中の表示） |
| **リセット（オール）** | リセット（オール）処理中です。印刷データが削除されます。 |
| **リセットシテクダサイ** | 印刷実行中にパネル設定を変更しました。以下の 2 つのうち、どちらかの操作を行ってください。<br>(1)リセットまたはリセットオールを行います。直後に変更が反映されますが、印刷データはすべて削除されます。<br>(2)［印刷可］スイッチを押します。印刷実行後に変更が反映されます。 |

# 添付されているフォントについて

本製品の CD-ROM に収録されているバーコードフォント（Windows のみ）の使い方と、TrueType フォントのインストール方法について説明しています。

# EPSON バーコードフォントの使い方（Windows）

EPSON バーコードフォントは、各種のバーコードを簡単に作成、印刷するためのものです。
通常の場合、バーコードを作成するにはデータキャラクタ（バーコードに登録する文字）のほかにさまざまなコードやキャラクタを指定したり、OCR-B（バーコード下部の文字）を指定する必要がありますが、EPSON バーコードフォントの場合はこれらのコードやキャラクタを自動的に設定し、各バーコードの規格に従ってバーコードシンボルを作成、印刷します。このため EPSON バーコードフォントでは、データキャラクタとして必要な文字のみを入力することでバーコードシンボルの作成を簡単に行うことができます。
EPSON バーコードフォントは、次の種類のバーコードをサポートしています。

| バーコードの規格 | フォント名称 | OCR-B | チェックデジット | 備 考 |
|---|---|---|---|---|
| JAN | EPSON JAN-8 | あり | あり | JAN（短縮バージョン）のバーコードを作成します。 |
| | EPSON JAN-8 Short | あり | あり | JAN（短縮バージョン）の、バーの高さを短くしたバーコードを作成します。日本国内でのみ使用可能です。 |
| | EPSON JAN-13 | あり | あり | JAN（標準バージョン）のバーコードを作成します。 |
| | EPSON JAN-13 Short | あり | あり | JAN（標準バージョン）の、バーの高さを短くしたバーコードを作成します。日本国内でのみ使用可能です。 |
| UPC-A | EPSON UPC-A | あり | あり | UPC-A のバーコードを作成します。 |
| UPC-E | EPSON UPC-E | あり | あり | UPC-E のバーコードを作成します。 |
| Code39 | EPSON Code39 | なし | なし | OCR-B、チェックデジットの有無をフォント名称で指定できます。 |
| | EPSON Code39 CD | なし | あり | |
| | EPSON Code39 CD Num | あり | あり | |
| | EPSON Code39 Num | あり | なし | |
| Code128 | EPSON CODE128 | なし | あり | Code128 のバーコードを作成します。 |
| Interleaved 2of5 | EPSON ITF | なし | なし | OCR-B、チェックデジットの有無をフォント名称で指定できます。 |
| | EPSON ITF CD | なし | あり | |
| | EPSON ITF CD Num | あり | あり | |
| | EPSON ITF Num | あり | なし | |
| NW-7（CODABAR） | EPSON NW-7 | なし | なし | OCR-B、チェックデジットの有無をフォント名称で指定できます。 |
| | EPSON NW-7 CD | なし | あり | |
| | EPSON NW-7 CD Num | あり | あり | |
| | EPSON NW-7 Num | あり | なし | |
| 新郵便番号 | EPSON J-Postal Code | なし | あり | 新郵便番号に対応したバーコードを作成します。 |

## 注意事項

### プリンタドライバの設定について

バーコードを印刷するには、プリンタドライバで次のように設定してください。
［基本設定］の［色］：黒
［基本設定］の［印刷品質］：推奨（高品質）
［基本設定］-［詳細設定］の［トナーセーブ］：チェックマークなし（OFF）
［レイアウト］の［拡大 / 縮小］：チェックマークなし（OFF）

### 文字の装飾 / 配置について

- 文字の装飾（ボールド / イタリック / アンダーライン等）、網掛けは行わないでください。
- 背景色は、バーコード部分とのコントラストが低下する色を避けてください。
- 文字の回転を行う場合、回転角度は 90 度、180 度、270 度以外は指定しないでください。
- 文字間隔の変更は行わないでください。
- アプリケーションソフトが文字間隔の自動調整機能や、スペース（空白）部分で単語間隔の自動調整機能を持っている場合、その機能を使用しないように設定してください。
- 文字の縦あるいは横方向のみを拡大 / 縮小しないでください。
- アプリケーションソフトのオートコレクト機能は使用しないでください。
（例＜＝＞ ⇨ ⟺ ）

### 入力時の注意について

- Code39、Code128 において、1 行に 2 つ以上のバーコードを印刷する場合、バーコードとバーコードの間は TAB で区切ってください。スペース（空白）で区切る場合はバーコードフォント以外の書体を選択してスペースを入力してください。
- バーコードフォントを選択したままスペースを入力すると、スペースがバーコードの一部となる場合があり、バーコードとして使用できません。
- アプリケーションソフトウェアで改行を示すマークの表示 / 非表示を選択できる場合、バーコードの部分とそうでない部分が区別しやすいよう、改行マークが表示される設定で使用することをお勧めします。
- 入力した文字をバーコードに変換する際に、バーコードとして必要なキャラクタを自動的に追加するため、バーコードの長さは文字入力時よりも長くなる場合があります。バーコードの周囲の文字列がバーコードと重複しないように注意してください。
- Code39、Code128、Interleaved 2of5、NW-7 は、バーコードの高さがバーコード全長の 15% 以上になるようにサイズを自動調整します。このため印刷されるバーコードの高さが入力時よりも下方向に大きくなる場合があるため、バーコードの周囲の文字列がバーコードと重複しないように注意してください。

- Code128 において、アプリケーションソフトが行末に存在するスペースを削除したり、連続する複数のスペースをタブに置き換えるなどの処理を自動的に行うと、スペースを含む Code128 のバーコードは正しく出力されないことがあります。
- バーコードのフォントサイズは、本書「各バーコードについて」の表中に記載されている保証サイズで作成していただくことをお勧めします。保証サイズ以外のサイズで作成した場合、読み取り機で読み取れないことがあります。
本書「各バーコードの概要」253 ページ

トナーの濃度や紙質によっては、印刷されたバーコードが読み取り機で読み取れない場合があります。お使いの読み取り機で認識テストしてからご利用いただくことをお勧めします。

## システム条件

EPSON バーコードフォントをご利用いただくには、Windows でのシステム条件のほかに以下の条件が必要です。
スタートアップガイド「システム条件の確認」40 ページ

| ハードディスク | 15 ～30KB の空き容量（書体ごとに異なります） |
|---|---|
| プリンタの動作モード | ESC/Page モード |

## バーコードフォントのインストール

1. コンピュータの電源をオンにし、Windows を起動します。

2. EPSON プリンタソフトウェア CD-ROM をコンピュータにセットします。

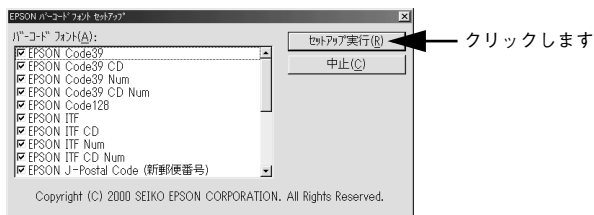
3. 機種選択の画面が表示されたら、お使いのプリンタの機種名をクリックして、[次へ] ボタンをクリックします。

4. 以下の画面が表示されたら [バーコードフォントのインストール] をクリックして、[次へ] ボタンをクリックします。

ポイント

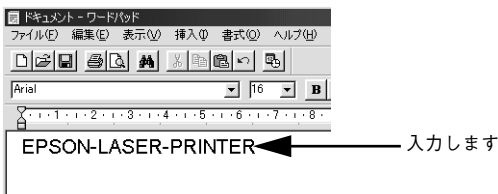
上記の画面が表示されない場合は、[マイコンピュータ] ー [CD-ROM] ー [setup.exe] をダブルクリックしてください。

5. インストールするバーコードフォントをチェックして [セットアップ実行] ボタンをクリックします。

使用しないバーコードフォントは、クリックしてチェックマークを外してください。インストールされません。

これでEPSON バーコードフォントが Windows のフォントフォルダにインストールされました。

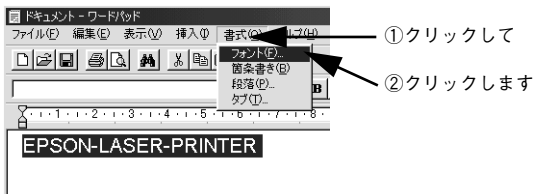
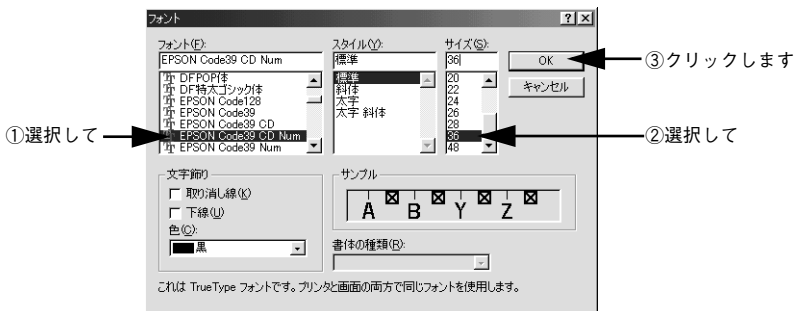
## バーコードの作成

ここではWindows 95/98/Meに添付のワードパッドを例に、EPSONバーコードフォントの印刷手順を説明します。

1 **ワードパッドを起動し、バーコード変換する文字を入力します。**

文字はすべて半角（1Byte）で入力してください。

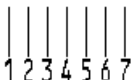
2 **入力した文字をマウスでドラッグして選択します。**

選択した範囲が反転表示になります。

3 **［書式］メニューをクリックし、［フォント］をクリックします。**

4 ［フォント］の一覧から印刷したいEPSON バーコードフォントを選択し［サイズ］でフォントのサイズを設定し、［OK］ボタンをクリックします。

Windows NT4.0/2000 では 96pt 以上のフォントサイズは使用できません。

5 入力した文字が、モニタ上で次のようにバーコードフォント表示されていることを確認します。

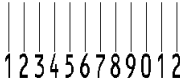
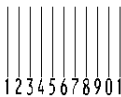
6 印刷を実行します。

入力したデータがバーコードとして印刷されます。

入力したデータが不適当な場合などプリンタドライバがエラーと判断した場合は、画面表示と同様のフォントが出力されます。この場合バーコードとして読み取りはできません。

# 各バーコードの概要

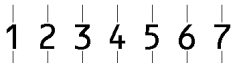
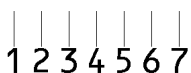
各バーコードの仕様や、入力するデータキャラクタの詳細 / 構成などについては、それぞれのバーコードの規格に関する文献を参照してください。

<table>
<tr><th colspan="4">JAN-8（JAN 短縮バージョン）</th></tr>
<tr><td colspan="4">• JAN-8 は「JIS X 0501」として規格化された JAN の短縮バージョン（8 桁）です。<br>• EPSON バーコードフォントは末尾のチェックキャラクタを自動的に挿入するため、入力するキャラクタは 7 桁です。</td></tr>
<tr><td>入力可能なキャラクタ</td><td colspan="3">数字（0 〜 9）</td></tr>
<tr><td>入力するキャラクタの桁数</td><td colspan="3">7 桁</td></tr>
<tr><td>キャラクタのサイズ</td><td colspan="3">52 〜 130pt（Windows NT/2000 は 96pt まで）<br>保証サイズは 52pt、65pt（標準）、97.5pt、130pt</td></tr>
<tr><td colspan="4">次のものは自動的に挿入 / 設定が行われるため、入力は不要です。<br>• レフト / ライトマージン　• レフト / ライトガードバー<br>• チェックキャラクタ　• OCR-B　• センターバー</td></tr>
<tr><td rowspan="2">印刷例</td><td>入力時</td><td>EPSON JAN-8 に変換</td><td>印刷</td></tr>
<tr><td>1234567</td><td>1234567</td><td>1234 5670</td></tr>
</table>

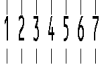
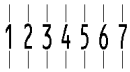
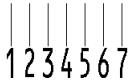
<table>
<tr><th colspan="4">JAN-8 Short（JAN 短縮バージョン トランケーション）</th></tr>
<tr><td colspan="4">• JAN-8 ShortはJAN-8のバーコードの高さを標準ポイントで11mmにしたもので､それ以外はJAN-8と同じ仕様です。<br>• バーコードを挿入するスペースがせまい場合などに使用します。<br>• 日本国内でのみ使用可能です。JISX0501 では定められていません。</td></tr>
<tr><td>入力可能なキャラクタ</td><td colspan="3">数字（0 〜9）</td></tr>
<tr><td>入力するキャラクタの桁数</td><td colspan="3">7 桁</td></tr>
<tr><td>キャラクタのサイズ</td><td colspan="3">36 〜 90pt<br>保証サイズは 36pt、45pt（標準）、67.5pt、90pt</td></tr>
<tr><td colspan="4">次のものは自動的に挿入 / 設定が行われるため、入力は不要です。<br>• レフト / ライトマージン　• レフト / ライトガードバー<br>• チェックキャラクタ　• OCR-B　• センターバー</td></tr>
<tr><td rowspan="2">印刷例</td><td>入力時</td><td>EPSON JAN-8 Short に変換</td><td>印刷</td></tr>
<tr><td>1234567</td><td>1234567</td><td>1234 5670</td></tr>
</table>

| JAN-13（標準バージョン） | | | |
|---|---|---|---|
| ● JAN-13 は「JIS X 0501」として規格化された JAN の標準バージョン（13 桁）です。<br>● EPSON バーコードフォントでは末尾のチェックキャラクタを自動的に挿入するため、入力するキャラクタは 12 桁です。 | | | |
| 入力可能なキャラクタ | 数字（0 ～ 9） | | |
| 入力するキャラクタの桁数 | 12 桁 | | |
| キャラクタのサイズ | 60 ～ 150pt（Windows NT/2000 は 96pt まで）<br>保証サイズは 60pt、75pt（標準）、112.5pt、150pt | | |
| 次のものは自動的に挿入 / 設定が行われるため、入力は不要です。<br>● レフト / ライトマージン ● レフト / ライトガードバー<br>● チェックキャラクタ ● OCR-B ● センターバー | | | |
| 印刷例 | 入力時 | EPSON JAN-13 に変換 | 印刷 |
| | 123456789012 | 123456789012 | 1 234567 890128 |

| JAN-13 Short（JAN 短縮バージョン トランケーション） | | | |
|---|---|---|---|
| ● JAN-13 ShortはJAN-13のバーコードの高さを標準ポイントで11mmにしたもので、それ以外はJAN-13と同じ仕様です。<br>● バーコードを挿入するスペースがせまい場合などに使用します。<br>● 日本国内でのみ使用可能です。JISX0501 では定められていません。 | | | |
| 入力可能なキャラクタ | 数字（0 ～9） | | |
| 入力するキャラクタの桁数 | 12 桁 | | |
| キャラクタのサイズ | 36 ～ 90pt<br>保証サイズは 36pt、45pt（標準）、67.5pt、90pt | | |
| 次のものは自動的に挿入 / 設定が行われるため、入力は不要です。<br>● レフト / ライトマージン ● レフト / ライトガードバー<br>● チェックキャラクタ ● OCR-B ● センターバー | | | |
| 印刷例 | 入力時 | EPSON JAN-13 Short に変換 | 印刷 |
| | 123456789012 | 123456789012 | 1 234567 890128 |

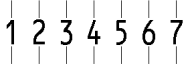
| UPC-A | | | |
|---|---|---|---|
| ● UPC-A は、アメリカのUniversal Product Codeで制定されたUPC-AのRegularタイプです。(UPC Symbol Specification Manual)<br>● Regular UPC コードのみサポートし、補足コードはサポートしていません。 | | | |
| 入力可能なキャラクタ | 数字(0 ～9) | | |
| 入力するキャラクタの桁数 | 11 桁 | | |
| キャラクタのサイズ | 60 ～ 150pt(Windows NT/2000 は 96pt まで)<br>保証サイズは 60pt、75pt(標準)、112.5pt、150pt | | |
| 次のものは自動的に挿入 / 設定が行われるため、入力は不要です。<br>● レフト / ライトマージン ● レフト / ライトガードバー<br>● チェックデジット ● OCR-B ● センターバー | | | |
| 印刷例 | 入力時 | EPSON UPC-A に変換 | 印刷 |
| | 12345678901 | 12345678901 | 1 23456 78901 2 |

| UPC-E | | | |
|---|---|---|---|
| ● UPC-E は、アメリカのUniversal Product Code で制定された UPC-A のZero Suppression(余分な 0 を削除)タイプです。(UPC Symbol Specification Manual) | | | |
| 入力可能なキャラクタ | 数字(0 ～ 9) | | |
| 入力するキャラクタの桁数 | 6 桁 | | |
| キャラクタのサイズ | 60 ～ 150pt(Windows NT/2000 は 96pt まで)<br>保証サイズは60pt、75pt(標準)、112.5pt、150pt | | |
| 次のものは自動的に挿入 / 設定が行われるため、入力は不要です。<br>● レフト / ライトマージン ● レフト / ライトガードバー<br>● OCR-B ● チェックデジット ● ナンバーシステム「0」のみ | | | |
| 印刷例 | 入力時 | EPSON UPC-E に変換 | 印刷 |
| | 123456 | 123456 | 0 123456 5 |

<table>
<tr><th colspan="4">Code39</th></tr>
<tr><td colspan="4">

- Code39 は「JIS X 0503」として規格化されたものです。
- EPSON バーコードフォントはチェックデジットの有無、OCR-B の有無で4 種類のフォントを用意しています。
- 入力したキャラクタの桁数が大きい場合、EPSON バーコードフォントは Code39 の仕様に従ってバーコードの高さがバーコード全長の 15% 以上になるように自動的に調整します。このためバーコードの周囲に文字がある場合、バーコードと重ならないように間隔を開けてください。
- Code39 ではスペースを“＿”（アンダーライン）に割り当てています。スペースを表すバーコードを入力したい場合は、“＿”（アンダーライン）を入力してください。
- Code39 で 1 行に2つ以上のバーコードを入力する場合、バーコード間は TAB で区切ってください。スペースで区切る場合は、バーコードフォント以外のフォントを選択して入力してください。Code39 を選択したままスペースを入力するとスペースがバーコードの一部となりバーコードとして使用できません。

</td></tr>
<tr><td>入力可能なキャラクタ</td><td colspan="3">英数字（A ～ Z、0 ～9）<br>記号（－　.　スペース　＄　／　＋　%）</td></tr>
<tr><td>入力するキャラクタの桁数</td><td colspan="3">制限なし</td></tr>
<tr><td>キャラクタのサイズ</td><td colspan="3">OCR-B なしの場合：26pt 以上<br>保証サイズは 26pt、52pt、78pt、104pt<br>OCR-B ありの場合：36pt 以上<br>保証サイズは 36pt、72pt、108pt、144pt（Windows NT/2000 は 96pt まで）</td></tr>
<tr><td colspan="4">次のものは自動的に挿入 / 設定が行われるため、入力は不要です。<br>• 左/右クワイエットゾーン　• スタート / ストップキャラクタ　• チェックデジット</td></tr>
<tr><td rowspan="4">印刷例</td><td>入力時</td><td>EPSON Code39 に変換</td><td>印刷</td></tr>
<tr><td rowspan="3">1234567</td><td>1 2 3 4 5 6 7</td><td></td></tr>
<tr><td>EPSON Code39 CDNum に変換</td><td>印刷</td></tr>
<tr><td>1234567</td><td>1 2 3 4 5 6 7 S</td></tr>
</table>

<table>
<tr><th colspan="4">Code128</th></tr>
<tr><td colspan="4">● Code128 は「JIS X 0504」として規格化されたものです。<br>● EPSON バーコードフォントはコードセット A、B、C をサポートしています。入力するキャラクタのコードセットが途中で変わった場合、自動的にコードセットの変換コードを挿入します。<br>● 入力したキャラクタの桁数が大きい場合、EPSON バーコードフォントは Code128 の仕様に従ってバーコードの高さがバーコード全長の 15% になるように自動的に調整します。このためバーコードの周囲に文字がある場合、バーコードと重ならないように間隔を開けてください。<br>● アプリケーションによっては行末に存在するスペースを削除したり、連続する複数個のスペースをタブなどに置き換えるなどの処理を自動的に行うものがあります。これらのアプリケーションでは、スペースを含むバーコードが正しく印刷されない場合があります。<br>● Code128 で1行に2つ以上のバーコードを入力する場合、バーコード間は TABで区切ってください。スペースで区切る場合は、バーコードフォント以外のフォントを選択して入力してください。Code128 を選択したままスペースを入力するとスペースがバーコードの一部となりバーコードとして使用できません。</td></tr>
<tr><td>入力可能なキャラクタ</td><td colspan="3">すべての ASCII 文字（95 文字）</td></tr>
<tr><td>入力するキャラクタの桁数</td><td colspan="3">制限なし</td></tr>
<tr><td>キャラクタのサイズ</td><td colspan="3">26 〜 104pt（Windows NT/2000 は 96pt まで）<br>保証サイズは 26pt、52pt、78pt、104pt</td></tr>
<tr><td colspan="4">次のものは自動的に挿入 / 設定が行われるため、入力は不要です。<br>● 左 / 右クワイエットゾーン<br>● コードセットの変更キャラクタ<br>● スタート / ストップキャラクタ<br>● チェックデジット</td></tr>
<tr><td rowspan="2">印刷例</td><td>入力時</td><td>EPSON Code128 に変換</td><td>印刷</td></tr>
<tr><td>1234567</td><td>1234567</td><td></td></tr>
</table>

<table>
<tr><th colspan="4">Interleaved 2of5</th></tr>
<tr><td colspan="4">

- Interleaved 2of5 は、アメリカで規格化されたものです。（USS Interleaved 2-of-5）
- EPSON バーコードフォントはチェックデジットの有無、OCR-Bの有無で4種類のフォントを用意しています。
- 入力したキャラクタの桁数が大きい場合、EPSON バーコードフォントは Interleaved 2of5 の仕様に従ってバーコードの高さがバーコード全長の 15% 以上になるように自動的に調整します。このためバーコードの周囲に文字がある場合、バーコードと重ならないように間隔を開けてください。
- Interleaved 2of5 は、キャラクタを 2 個一組で扱います。キャラクタの合計数が奇数個の場合、EPSON バーコードフォントは自動的にキャラクタの先頭に 0 を追加して偶数個になるようにします。

</td></tr>
<tr><td>入力可能なキャラクタ</td><td colspan="3">数字（0 ～ 9）</td></tr>
<tr><td>入力するキャラクタの桁数</td><td colspan="3">制限なし</td></tr>
<tr><td>キャラクタのサイズ</td><td colspan="3">OCR-B の有無により異なります。（Windows NT/2000 は 96pt まで）<br>OCR-B なしの場合：26pt 以上<br>保証サイズは 26pt、52pt、78pt、104pt<br>OCR-B ありの場合：36pt 以上<br>保証サイズは 36pt、72pt、108pt、144pt</td></tr>
<tr><td colspan="4">次のものは自動的に挿入 / 設定が行われるため、入力は不要です。<br>● 左/右クワイエットゾーン　● スタート/ ストップキャラクタ　● チェックデジット<br>● 文字列先頭への 0 の挿入（合計文字数が偶数でない場合のみ）</td></tr>
<tr><td rowspan="4">印刷例</td><td>入力時</td><td>EPSON ITF に変換</td><td>印刷</td></tr>
<tr><td rowspan="3">1234567</td><td>1234567</td><td></td></tr>
<tr><td>EPSON ITF CD Num に変換</td><td>印刷</td></tr>
<tr><td>1234567</td><td>12345670</td></tr>
</table>

### NW-7（CODABAR）

- NW-7 は「JIS X 0503」として規格化されたものです。
- EPSONバーコードフォントはチェックデジットの有無、OCR-Bの有無で4種類のフォントを用意しています。
- 入力したキャラクタの桁数が大きい場合、EPSON バーコードフォントはNW-7の仕様に従ってバーコードの高さがバーコード全長の 15% 以上になるように自動的に調整します。このためバーコードの周囲に文字がある場合、バーコードと重ならないように間隔を開けてください。
- スタート / ストップキャラクタのどちらかを入力すると、EPSON バーコードフォントは残りのスタート/ストップキャラクタが同じになるように自動的に挿入されます。
- スタート / ストップキャラクタを入力しない場合は、両方とも自動的に A を挿入します。

| 項目 | 内容 |
|---|---|
| 入力可能なキャラクタ | 数字（0 ～ 9）、記号（－　＄　：　／　．　＋） |
| 入力するキャラクタの桁数 | 制限なし |
| キャラクタのサイズ | OCR-B の有無により異なります。（Windows NT/2000 は96pt まで）<br>OCR-B なしの場合：26pt 以上<br>保証サイズは 26pt、52pt、78pt、104pt<br>OCR-B ありの場合：36pt 以上<br>保証サイズは 36pt、72pt、108pt、144pt |

次のものは自動的に挿入 / 設定が行われるため、入力は不要です。

- 左 /右クワイエットゾーン
- スタート/ ストップキャラクタ（入力しない場合）
- チェックデジット

| 印刷例 | 入力時 | EPSON NW-7 に変換 | 印刷 |
|---|---|---|---|
| | 1234567 | 1 2 3 4 5 6 7 | |
| | | EPSON NW-7CDNum に変換 | 印刷 |
| | | 1234567 | A 1 2 3 4 5 6 7 4 A |

<table>
<tr><th colspan="4">新郵便番号（カスタマ・バーコード）</th></tr>
<tr><td colspan="4">
• バーコードの詳細については、郵政省より発行の資料を参照してください。<br>
• EPSON バーコードフォントで入力する場合、次のように新郵便番号（3 桁）ー新郵便番号（4 桁）ー住所表示番号（バーコードに変換後 13 桁まで）入力します。<br>
• 住所表示番号は入力時は桁数の制限はありませんが､バーコードに変換後 13 桁を超える部分は省略されます。また住所表示番号が 13 桁に満たない場合は、13 桁になるように末尾にコードを挿入します。<br>
• アプリケーションソフトにおいて、印刷領域やレイアウト枠は余裕をもって設定してください。
</td></tr>
<tr><td>入力可能なキャラクタ</td><td colspan="3">数字（0 〜 9）、英文字（A 〜 Z）、記号（ー）</td></tr>
<tr><td>入力するキャラクタの桁数</td><td colspan="3">制限なし。ただし住所表示番号については、バーコードに変換後<br>13 桁を超える桁数の文字は省略されます。</td></tr>
<tr><td>キャラクタのサイズ</td><td colspan="3">8 〜 11.5pt<br>保証サイズは 8pt、9pt、10pt、11.5pt</td></tr>
<tr><td colspan="4">次のものは自動的に挿入 / 設定が行われるため、入力は不要です。<br>
• バーコードの上下左右 2mm の空白<br>
• 入力時のー（ハイフン）の削除<br>
• スタート / ストップコード<br>
• 住所表示番号の 13 桁調整<br>
• チェックデジット
</td></tr>
<tr><td rowspan="2">印刷例</td><td>入力時</td><td>EPSON J-Postal Code に変換</td><td>印刷</td></tr>
<tr><td>123-4567</td><td>1 2 3 ー 4 5 6 7</td><td></td></tr>
</table>

# TrueType フォントのインストール方法

ここでは、本製品に添付の TrueType フォントのインストール方法を説明します。

本製品に添付の EPSON プリンタソフトウェア CD-ROM には EPSON TrueType フォントが収録されています。TrueType フォントをインストールすることにより、アプリケーションソフトの書体に追加され、ポップやビジネス文書に表現力豊かな書類を作成することができます。

CD-ROM に収録されている OCR-B フォントセットには、OCR-B 規格で規定されている文字以外のものも含まれています。OCR-B フォントとして読み取り用に使用される際は、トナー状況や用紙の種類によって読み取れない場合がありますので、事前に読み取り機で読み取れることを確認してからお使いください。

## Windows でのインストール

1. コンピュータの電源をオンにし、Windows を起動します。
2. EPSON プリンタソフトウェア CD-ROM をコンピュータにセットします。
3. 機種選択の画面が表示されたら、お使いのプリンタの機種名をクリックして、[次へ] ボタンをクリックします。
4. 以下の画面が表示されたら、[アプリケーションのインストール] をクリックして、[次へ] ボタンをクリックします。

以下の画面が表示されない場合は、[マイコンピュータ] ー [CD-ROM] ー [setup.exe] をダブルクリックしてください。

**5** **インストールするフォントをチェックして［セットアップ実行］ボタンをクリックします。**

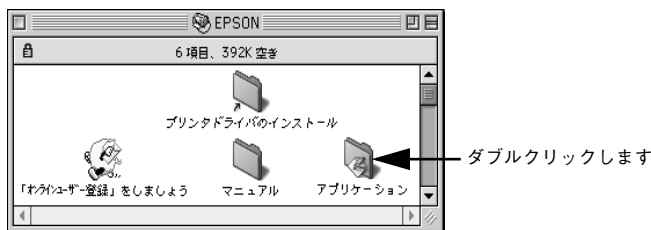
使用しないフォントは、クリックしてチェックマークを外してください。インストールされません。

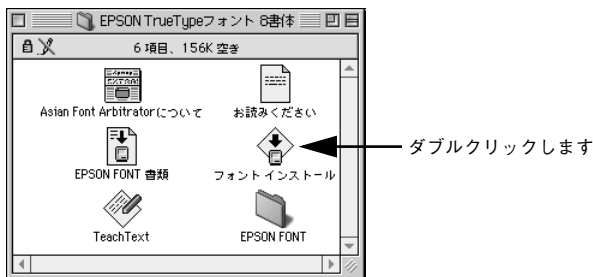
**6** **この後は、画面の指示に従ってインストールを進めてください。**

以上でフォントのインストールは終了です。

## Macintosh でのインストール

**1** Macintoshを起動した後、EPSONプリンタソフトウェアCD-ROMをセットします。

**2** ［アプリケーション］フォルダをダブルクリックして開きます。

**3** インストールするアプリケーションのフォルダをダブルクリックします。

**4** ［フォントインストール］アイコンをダブルクリックします。

**5** **フォントをインストールします。**

インストールする書体を選択して、［インストール］ボタンをクリックします。

以上でフォントのインストールは終了です。

# オプションと消耗品について

ここでは、オプションと消耗品の紹介と装着方法について説明します。

# オプションと消耗品の紹介

## パラレルインターフェイスケーブル

使用するパラレルインターフェイスケーブルは、コンピュータによって異なります。主なコンピュータの機種（シリーズ）でご使用いただけるパラレルインターフェイスケーブルは、次の通りです。

2001 年 8 月現在

| | メーカー | 機 種 | 接続ケーブル | 備 考 |
|---|---|---|---|---|
| DOS/V 系 | EPSON、IBM、富士通<br>東芝、他各社 | DOS/V 仕様機 | PRCB4N | － |
| | NEC | PC-98NX シリーズ | | |
| PC98 系 | EPSON | EPSON PC シリーズデスクトップ | #8238 | *1*2 |
| | | EPSON PC シリーズ NOTE | 市販品（ハーフピッチ 20 ピン）をご使用ください。 | *1*2 |
| | NEC | PC-9821 シリーズ<br>（ハーフピッチ 36 ピン） | PRCB5N | *1 |
| | | PC-9801 シリーズデスクトップ<br>（14 ピン） | #8238 | *1*2*3 |
| | | PC-9801 シリーズ NOTE<br>（ハーフピッチ 20 ピン） | 市販品（ハーフピッチ 20 ピン）をご使用ください。 | *1*2*3 |

*1 拡張漢字（表示専用 7921 ～ 7C7E）は印刷できません。
*2 Windows 95/98/Me の双方向通信機能および EPSON プリンタウィンドウ !3 は、コンピュータの機能制限により対応できません。
*3 ハーフピッチ 36 ピンのコンピュータには PRCB5N をご使用ください。

- NEC PC-98LT/DO シリーズとは接続できません。
- NEC PC-9801LV/LX/LS/N シリーズは NEC 製の専用ケーブルを使用してください。
- 富士通 FM/R、FM TOWNS は富士通製の専用ケーブルを使用してください。
- 推奨ケーブル以外のケーブル、プリンタ切替機、ソフトウェアのコピー防止のためのプロテクタ（ハードウェアキー）などを、コンピュータとプリンタの間に装着すると、プラグアンドプレイやデータ転送が正常にできない場合があります。
- ECP モード対応コンピュータを ECP モードで接続する場合、PRCB4N をご使用ください。

接続方法については以下のページを参照してください。
☞ スタートアップガイド「パラレルインターフェイスケーブルの接続」25 ページ

## USB インターフェイスケーブル

USB インターフェイスコネクタ装備のコンピュータと本機を接続する場合は、以下のオプションのケーブルを使用してください。

● EPSON USB ケーブル（型番：USBCB1）

USB ハブを使用して接続する場合は、コンピュータに直接接続された 1 段目の USB ハブに接続してご使用いただくことをお勧めします。また、お使いのハブによっては動作が不安定になるものがありますので、そのような場合はコンピュータの USB ポートに直接接続してください。

接続方法については以下のページを参照してください。

スタートアップガイド「USB インターフェイスケーブルの接続」26 ページ

## インターフェイスカード

プリンタに標準装備されていないインターフェイスを使用したい場合や、インターフェイスを増設したい場合に使用します。
設定などについてはそれぞれのカードの取扱説明書を参照してください。

| 型 番 | 名 称 | 解 説 |
|---|---|---|
| PRIF4 | シリアル I/F カード | 本機をシリアルで接続するためのオプションです。（バッファ：32KB） |
| PRIF5E | IEEE-1284双方向パラレル I/F カード | 本機に IEEE-1284 規格準拠の双方向パラレルインターフェイスを増設するためのオプションです。 |
| PRIF13 | IBM5577 プリンタエミュレーションカード | 本機に装着することで、IBM5577-H02 プリンタのエミュレーションを実現するオプションです。 |
| PRIFNW3S | 100Base-TX/<br>10Base-T<br>マルチプロトコル<br>Ethernet I/F カード | 本機をEthernet で接続するための増設オプションです。IPX/SPX、TCP/IP、NetBEU I、AppleTalk に対応しています。<br>接続には次のいずれかのケーブルが必要です。<br>• Ethernet 100Base-TX ツイストペアケーブル（カテゴリー 5）<br>• Ethernet 10Base-T ツイストペアケーブル |
| PRIF14 | IEEE1394対応I/Fカード | 本機に IEEE-1394 規格（FireWire）のインターフェイスを増設するためのオプションです。 |

## 両面印刷ユニット

用紙の両面に自動的に印刷するための装置です。
取り付け方法および使用方法は以下のページを参照してください。
☞ 本書「両面印刷ユニットの取り付け」281 ページ
☞ 本書「両面印刷ユニット（オプション）について」31 ページ

| 型 番 | 商品名 | 備 考 |
|---|---|---|
| LPCDSP3 | 両面印刷ユニット | 使用できる用紙<br>• 用紙種類：普通紙、EPSON カラーレーザープリンタ用上質普通紙 / コート紙<br>• サイズ：A3, A4, B4, B5, LT, LGL, GLG, GLT, B, EXE, F4<br>• 用紙厚：64 〜 105g/㎡ |

## 増設カセットユニット

用紙カセットが 1 基または 2 基装備されたユニットです。プリンタ下部に装着することにより、標準で装着されているものも含めて最大で 3 段にすることができます。

| 型 番 | 商品名 | 備 考 |
|---|---|---|
| LP88CWC1 | 増設カセットユニット<br>用紙カセット（容量 500 枚）× 1 段 | 使用できる用紙サイズ：<br>A3、A4、B4、B5、LT、LGL、B<br>キャスター付き |
| LP88CWC2 | 増設カセットユニット<br>用紙カセット（容量 500 枚）× 2 段 | |

## A3W（ノビ）用紙カセット

A3W（ノビ）サイズ専用の用紙カセットです。本機に標準で装着されている用紙カセットの代わりに差し込んで使用します。

| 型 番 | 商品名 | 備 考 |
|---|---|---|
| LP85CYC1W | 用紙カセット（A3W（ノビ）） | 使用できる用紙サイズ :A3W（ノビ）用紙<br>セット容量 : 最大 250 枚 |

A3W（ノビ）用紙カセット（LP85CYC1W）は、オプションの増設カセットユニット（LP88CWC2/LP88CWC1）には、装着できません。
また、使用可能な用紙サイズは A3W（ノビ）：328mm × 453mm のみです。A3 ノビ：329mm × 483mm は使用できません。

## 増設メモリ

市販の DIMM を使用することにより、プリンタの内部メモリを増設することができます。メモリの増設は、以下のような場合に効果的です。

- 複雑な印刷データを高解像度で印刷できます。
- コンピュータを印刷処理から早く解放したり、アウトラインフォント使用時の処理を高速化できます。
- 128MB 以上のメモリを増設すると、プリンタ側で部単位印刷ができます。

使用できるメモリの詳細については、FAX インフォメーションをご利用いただくかインフォメーションセンターまでお問い合わせください。お問い合わせ先は、スタートアップガイドの巻末をご覧ください。

| メモリの仕様 | 最大メモリ容量 |
|---|---|
| DIMM<br>• DRAM タイプ：SDRAM（シンクロナス DRAM）<br>（PC100 または PC133 仕様 CL=2）<br>• 容量：64MB、128MB、256MB、512MB<br>• 形状：168 ピン DIMM（デュアルインラインパッケージ）<br>• データパス幅：64bit<br>• SPD：あり | 1024MB（512MB+512MB） |

取り付け方法については、以下のページを参照してください。

本書「増設メモリ /ROM モジュール /HDD の取り付け」272 ページ

## フォームオーバーレイユーティリティソフト

フォームオーバーレイとは、フォーム（書式）とデータを個々に作成し、両者を重ね合わせて印刷することを指します。フォームとデータを同時に印刷するため、フォームが印刷済みの用紙を用意しなくても帳票などを印刷することができます。
フォームオーバーレイユーティリティソフトは、フォームデータを作成、登録するためのユーティリティです。作成したフォームデータを使用しての印刷は Windows プリンタドライバ上で行います。

| 型 番 | 商品名 |
|---|---|
| EPFORM4 | EPSON Form!4（Windows 上で使用可能） |

## フォームオーバーレイ ROM モジュール

オプションのフォームオーバーレイユーティリティ（EPSON Form!4）で作成したフォームデータ（書式のデータ）を登録するための ROM モジュールです。フォームオーバーレイ ROM モジュールに登録したフォームデータは、Windows プリンタドライバ上および DOS アプリケーションソフト上で呼び出して使用できます。

| 型　番 | 商品名 |
|---|---|
| LPFOLR4M2 | フォームオーバーレイ ROM モジュール（4MB） |

取り付け方法については以下のページを参照してください。
本書「増設メモリ /ROM モジュール /HDD の取り付け」272 ページ

## ハードディスクユニット

ハードディスクユニットを装着すると、プリンタ側で部単位印刷ができるようになります。

| 型　番 | 商品名 |
|---|---|
| LPHD3 | ハードディスクユニット |

取り付け方法については以下のページを参照してください。
本書「増設メモリ /ROM モジュール /HDD の取り付け」272 ページ

## ET カートリッジ

ET カートリッジは、トナーの色によって 4 種類があります。

| 型　番 | 商品名 | 寿　命 |
|---|---|---|
| LPCA3ETC2C | ET カートリッジ（シアン） | 各色 6000 ページ（A4、画占率 5%） |
| LPCA3ETC2M | ET カートリッジ（マゼンタ） | |
| LPCA3ETC2Y | ET カートリッジ（イエロー） | |
| LPCA3ETC2K | ET カートリッジ（ブラック） | 5500 ページ（A4、画占率 5%） |

交換方法については以下のページを参照してください。
本書「ET カートリッジの交換手順」295 ページ

## 廃トナーボックス

廃トナーボックスは、印刷時に出る余分なトナーを回収するボックスです。
本機で使用可能な廃トナーボックスは次の通りです。

| 型　番 | 商品名 | 寿　命 |
|---|---|---|
| LPCA3HTB1 | 廃トナーボックス | モノクロ印刷 50000 ページ<br>カラー印刷 12500 ページ |

廃トナーボックスは、感光体ユニット（型番 LPCA3KUT3）にも組み込まれています。感光体ユニットの寿命よりも廃トナーボックスの寿命が先に終わった場合に、廃トナーボックスを交換してください。
交換方法については以下のページを参照してください。
本書「廃トナーボックスの交換手順」303 ページ

## 感光体ユニット

感光体ユニットは、感光体に電荷を与えて印刷する画像を作る装置です。
感光体（青い円筒部分）、感光体クリーナ、帯電ロール、廃トナーボックスで構成されています。
本機で使用可能な感光体ユニットは次の通りです。

| 型　番 | 商品名 | 寿　命 |
|---|---|---|
| LPCA3KUT3 | 感光体ユニット | モノクロ印刷 50000 ページ<br>カラー印刷 12500 ページ |

交換方法については以下のページを参照してください。
本書「感光体ユニットの交換手順」299 ページ

## リファレンスマニュアル

プリンタ制御コマンドの説明書です。ESC/Page または ESC/P コントロールコードを使用してプログラムを作成する方を対象としています。

| 商品名 | 機種固有情報について |
|---|---|
| ESC/Page リファレンスマニュアルー第4版ー | ESC/Page リファレンスマニュアルの情報にはすべての機種に共通な情報と機種固有の情報があります。本機の機種固有情報につきましては、LP-9200 の項目をご覧ください。 |
| ESC/P リファレンスマニュアルー第2版ー | 本機は ESC/P J84 に分類されます。 |

ポイント

上記マニュアルにつきましてはエプソン OA サプライ（株）にてお取り扱いをしています。エプソン OA サプライ（株）のお問い合わせ先は、スタートアップガイド巻末に記載されています。

# 通信販売のご案内

EPSON 製品の消耗品・オプション品が、お近くの販売店で入手困難な場合には、エプソン OA サプライ株式会社の通信販売をご利用ください。

### ご注文方法

| | |
|---|---|
| インターネットで | ホームページ：　http://www.epson-supply.co.jp |
| お電話で | 電話番号：　0120-251-528（フリーダイヤル）<br>受付時間：　AM9:30 ～ PM6:15（土・日・祝祭日を除く） |
| FAX で | 「FAX 情報サービス」をご利用ください。<br>ファクシミリ付属の電話機（プッシュ回線またはプッシュ音発信可能機種）から電話をおかけになり、音声案内に従って操作してください。必要な情報が 24 時間いつでも取り出せます。<br>電話番号：　03-4306-1182<br>「FAX 情報サービスメニュー」の BOX 番号は 001 です。 |

* 電話番号のかけ間違いにご注意ください。

### お届け方法

| | |
|---|---|
| 当日配送 | 当日 PM4:30 までのご注文受付分は、即日配送手配いたします（在庫分のみ）。 |
| お届け予定日 | 本州・四国…翌日　北海道・九州…翌々日 |

### お支払い方法

| | |
|---|---|
| 代金引換 | 商品お受け取り時に、商品と引き換えに宅配便配送員へ代金をお支払ください。 |
| クレジット | お取扱いカード：　UC、JCB、VISA、Master、NICOS<br>支払い回数：　1 回払い |
| 銀行振込 | 法人でのお申し込みに限ります。事前にご審査、ご登録が必要になります。下記にご連絡ください。<br>電話番号：　0120-251-528（フリーダイヤル） |

### 送料

お買い上げ金額の合計が 5,000 円以上（消費税別）の場合は、全国どこへでも送料は無料です。5,000 円未満（消費税別）の場合は、全国一律 500 円（消費税別）です。

### 消耗品カタログの送付

プリンタ消耗品・関連商品のカタログをお送りいたします。カタログの発送につきましては、会員登録が必要になります。入会金、年会費は不要です。詳細については、上記のインターネット、電話、FAX にてご確認ください。

# 増設メモリ /ROM モジュール /HDD の取り付け

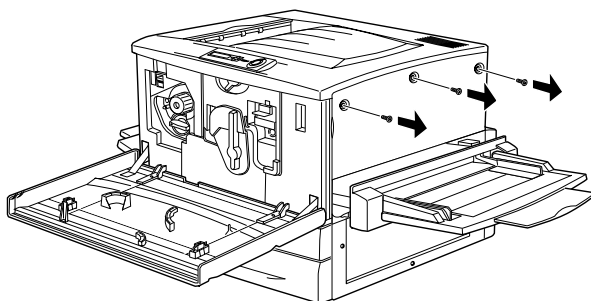
取り付け作業にはプラスドライバが必要です。

## 取り付け手順

| オプション名 | 型番 |
|---|---|
| 増設メモリ | 市販品* |
| フォームオーバーレイ ROM モジュール | LPFOLR4M2 |
| ハードディスクユニット | LPHD3 |

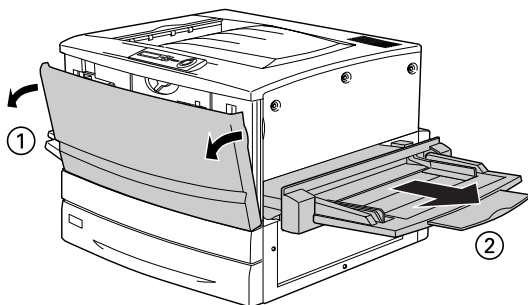
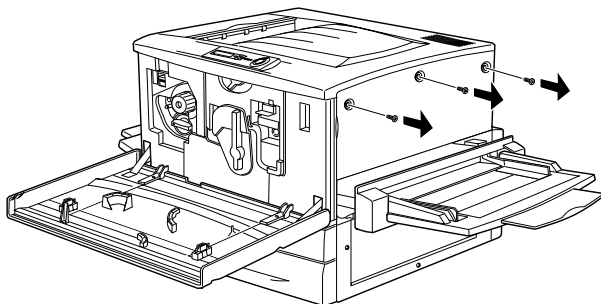
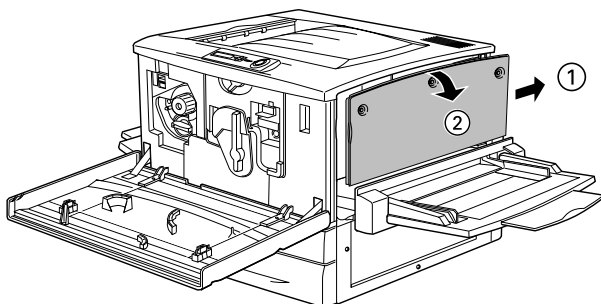
* 増設できるメモリ（DIMM）の仕様は以下の通り

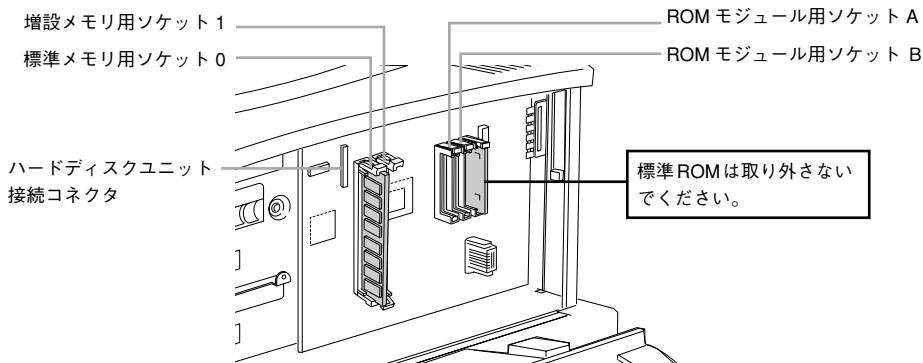
| DRAM タイプ | SDRAM（シンクロナス DRAM）PC100 または PC133 仕様 CL=2 |
|---|---|
| 容量 | 64MB、128MB、256MB、512MB |
| 形状 | 168 ピンDIMM（デュアルインラインパッケージ） |
| データバス幅 | 64bit |
| SPD | あり |

⚠警告　内部には高電圧の部分があり、感電のおそれがあります。オプションを取り付けるために取り外すネジは以下の 3 つです。指示されている以外のネジは取り外さないでください。

⚠注意　オプションの装着は、電源ケーブルを抜いた状態で行ってください。感電の原因となるおそれがあります。

作業の前に、接地されている金属に手を触れるなどして身体に帯電している静電気を放電してください。身体に静電気が帯電している状態でメモリにさわると、静電気放電によって部品を損傷するおそれがあります。

1. プリンタの電源をオフにして、電源ケーブルを取り外します。

2. 前カバーを開け、紙送りユニットを 10cm 以上引き出します。

3. 右上カバーのネジ（3 本）を外します。

4. 右上カバーを奥に向って少しずらしてから、右側に倒して取り外します。

**5** 増設メモリ用ソケット、ROM モジュール用ソケット、ハードディスクユニット接続コネクタの位置を確認します。

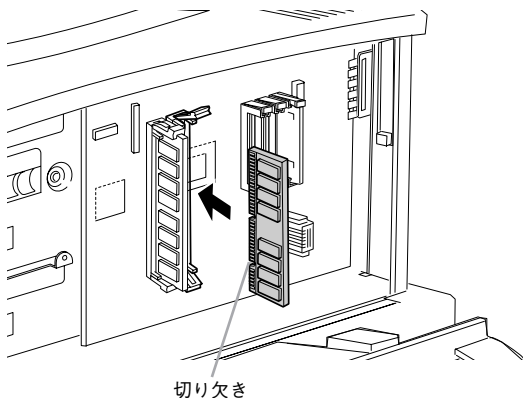
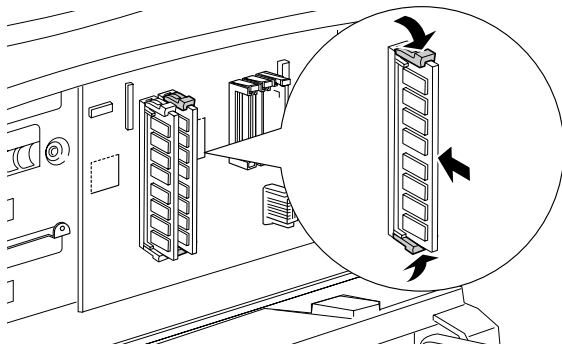
標準メモリ用ソケット 0 に装着されているメモリも大容量のものに交換することができます。ただし、ソケット 0 には必ずメモリを装着しておいてください。プリンタが動作しなくなります。

⚠注意　内部には高熱の部分があり、火傷のおそれがあります。作業に必要のない場所には触れないようにしてください。

## 6 次の手順で増設メモリ、ROM モジュール、ハードディスクユニットを装着します。

- 装着する際に、必要以上に力をかけないでください。部品を損傷するおそれがあります。作業は慎重に行ってください。
- 取り付ける方向を逆にしないように注意してください。

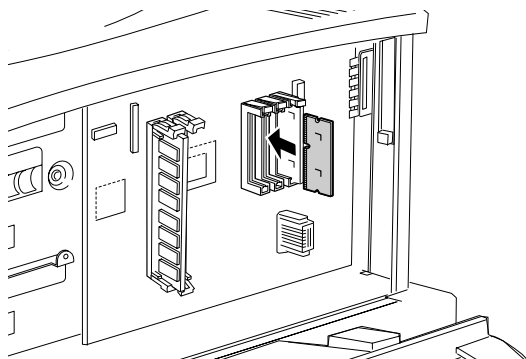
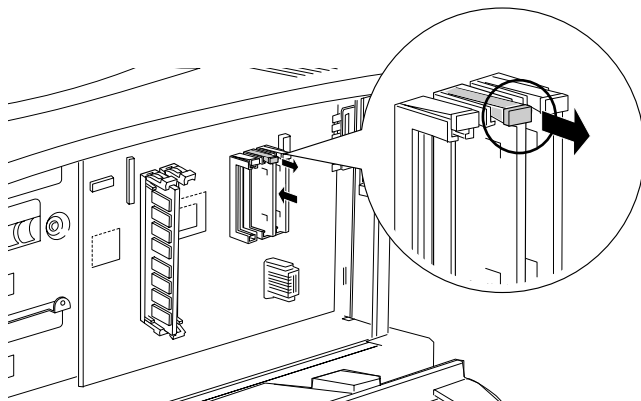
### 増設メモリを装着する場合

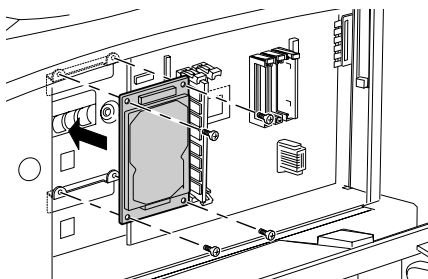
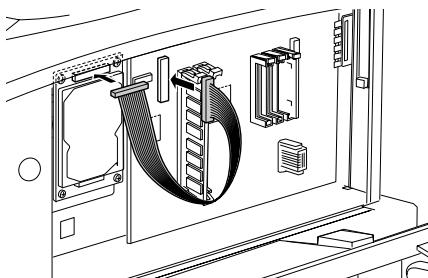
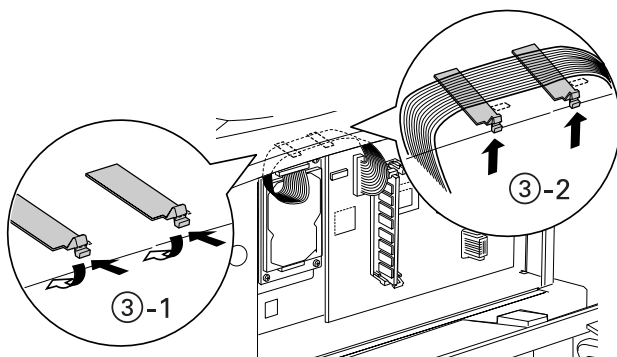
どのソケットから装着してもかまいません。また 1 枚のみの装着でもかまいません。ただしソケット 0 には必ずメモリを装着してください。

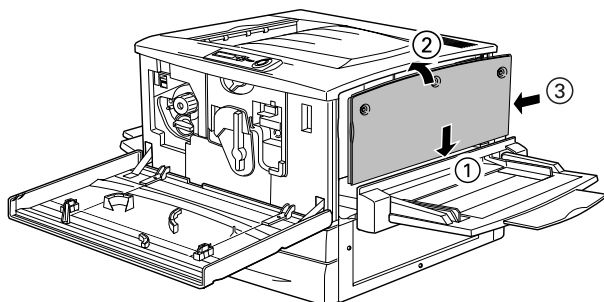
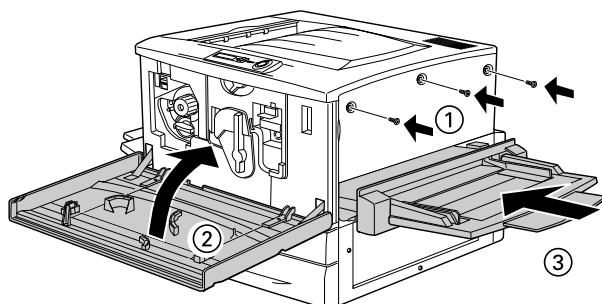
① 増設メモリの切り欠きの位置をソケットに合わせ、図のようにまっすぐにソケットに差し込みます。

② 増設メモリが正しく差し込まれると、ソケット上下のツメが増設メモリの上下の切り欠きにかみ合い、固定されます。

### ROM モジュールを装着する場合

ポイント

フォームオーバーレイ ROM モジュールにフォームを登録する場合は、ソケットAに装置します。登録したフォームを利用するには、ソケットAまたはBどちらに装着してもかまいません。

①ROM モジュールの切り欠きの位置をソケットに合わせ、図のようにまっすぐソケットに差し込みます。

②ROM モジュールが正しく装着されると、ソケット上部のツメがROM モジュールの切り欠きにかみ合い、ソケット端の○印の部分が飛び出した状態になり、ROM モジュールが固定されます。

### ハードディスクユニットを装着する場合

① ハードディスクユニットを図の向きに、ハードディスクユニットに同梱の 4 本のネジで固定します。

② 接続ケーブルのコネクタを、それぞれハードディスクユニット上のソケットと基盤上のソケットに差し込みます。

③ 2 つのクランプを開きます。接続ケーブルを差し込んでから、クランプを閉じます。

**7** **次の手順で右上カバーを取り付けます。**

① 右上カバー下側のツメをプリンタ側の溝に添えて位置を決めます。
② 右上カバーを左側に起こします。
③ 手前にずらしてはめ込みます。

**8** **右上カバーをネジ（3 本）で固定してから、前カバーと紙送りユニットを閉じます。**

ポイント

- ステータスシートを印刷すると、メモリが正しく装着されているか確認することができます。正しく装着されるとステータスシートの「実装メモリ容量」に「ソケット 0 とソケット 1 のメモリ容量の合計」が表示されます。
  スタートアップガイド「ステータスシートの印刷」20 ページ
- Windows でお使いの場合は、プリンタソフトウェアのインストール後、取り付けたオプションの設定をする必要があります。
  本書「オプション装着時の設定（Windows）」290 ページ
- Macintosh でお使いの場合は、セレクタで本機のプリンタドライバを選択し直してください。
- 本機は、メモリが効率的に使用されるような設定をプリンタのコントローラが自動的に行っていますので、キャッシュバッファや受信バッファの容量の設定は基本的に不要です。

# インターフェイスカードの取り付け

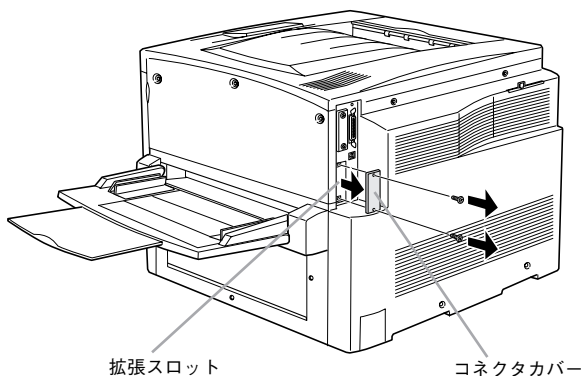
取り付け作業にはプラスドライバが必要です。

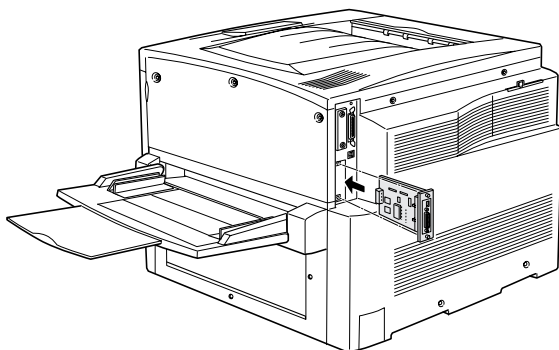
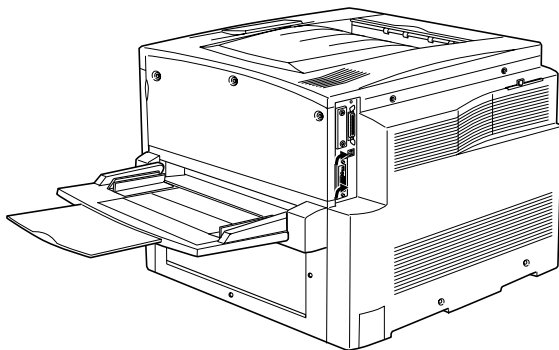
| ⚠注意 | ・オプションの装着は、電源ケーブルを抜いた状態で行ってください。感電の原因となるおそれがあります。<br>・本書で指示されている以外の分解や改造はしないでください。けがや感電・火災の原因となります。 |
|---|---|

インターフェイスカードの取り付けの前に、接地されている金属に手を触れるなどして身体に帯電している静電気を放電してください。身体に静電気が帯電している状態で作業を行うと、静電気放電によって部品を損傷するおそれがあります。

1. **プリンタの電源をオフにして、電源ケーブルを取り外します。**

2. **必要に応じて、カード上のスイッチ類などの設定を行います。**
インターフェイスカードの取扱説明書を参照してください。

3. **プリンタ本体背面のコネクタカバーのネジ（2 本）を外し、コネクタカバーを取り外します。**

取り外したコネクタカバーは、インターフェイスカードを取り外した際に必要になりますので保管しておいてください。

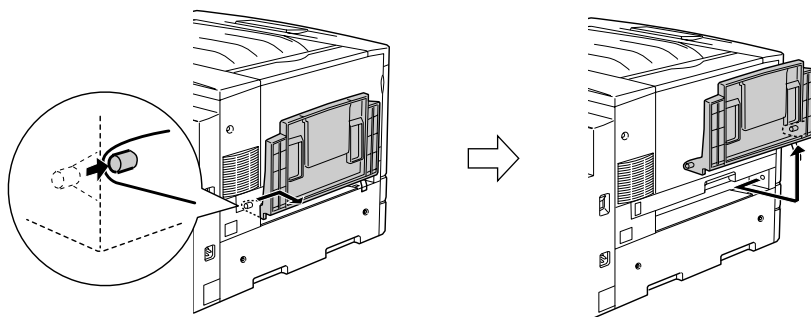
4 インターフェイスカードの上面を外側に向け、スロット内部の溝に合わせてまっすぐに差し込みます。

5 インターフェイスカードを、ネジ（2本）で固定します。

- ステータスシートを印刷すると、インターフェイスカードが正しく装着されているか確認することができます。ステータスシートの「インターフェイス」に「I/F カード」が追加されて印刷されます。
  ☞ スタートアップガイド「ステータスシートの印刷」20 ページ
- Windows でお使いの場合は、プリンタソフトウェアのインストール後、取り付けたオプションの設定をする必要があります。
  ☞ 本書「オプション装着時の設定（Windows）」290 ページ
- Macintosh でお使いの場合は、セレクタで本機のプリンタドライバを選択し直してください。

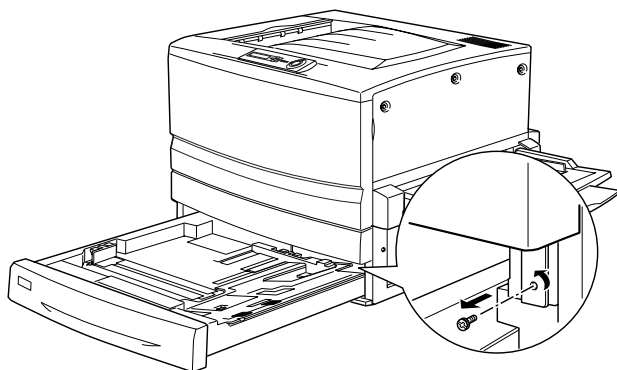
# 両面印刷ユニットの取り付け

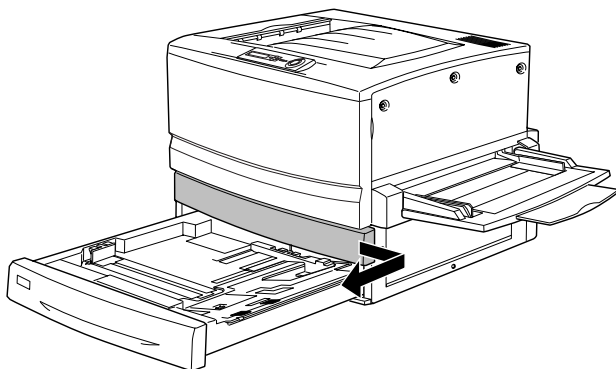
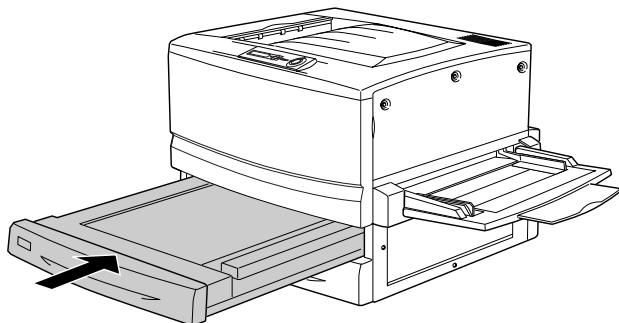
取り付け作業にはプラスドライバが必要です。ご用意ください。

| ⚠注意 | オプションの装着は、電源ケーブルを抜いた状態で行ってください。感電の原因となるおそれがあります。 |
|---|---|

1. プリンタの電源をオフにして、電源ケーブルを取り外します。

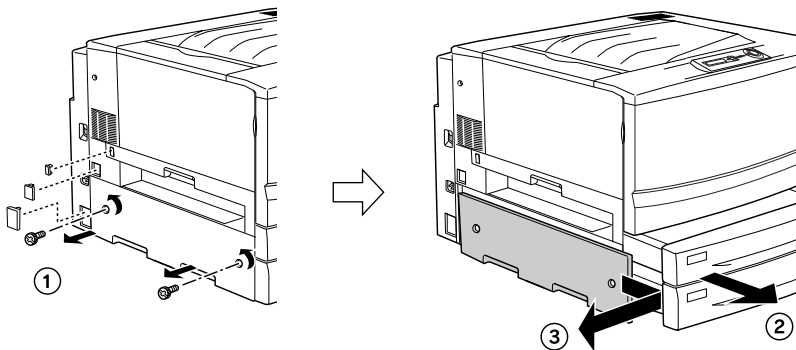
2. フェイスアップトレイを取り外します。

3. 用紙カセットを引き出し、プリンタの右側にあるネジ（1 本）を取り外します。

| ⚠警告 | 内部には高電圧の部分があり、感電のおそれがあります。両面印刷ユニットを取り付けるために取り外すネジは以下の 1 つです。指示されている以外のネジは取り外さないでください。 |
|---|---|

4 **両面印刷ユニット取り付け位置のカバーを取り外します。**

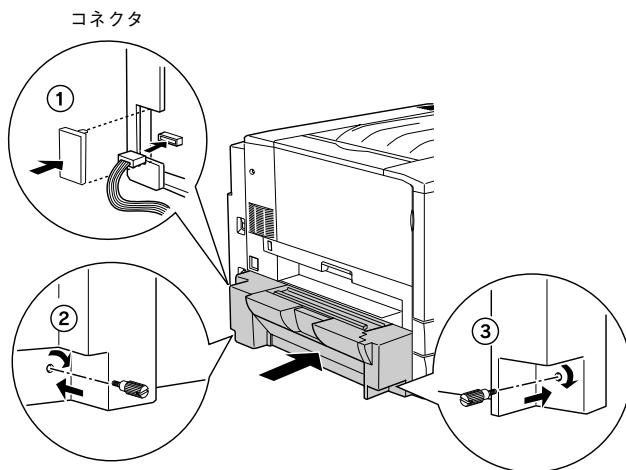
カバーを取り外したら、用紙カセットを閉じてください。

5 **水平搬送ユニット本体をプリンタ正面から差し込みます。**

6 **プリンタ左側のカバーを図のように取り外します。**

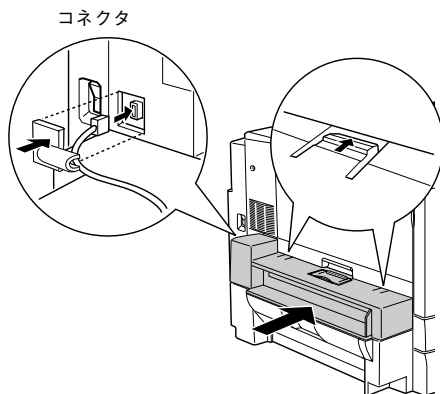
① イラストに従って、カバーおよびネジを取り外します。

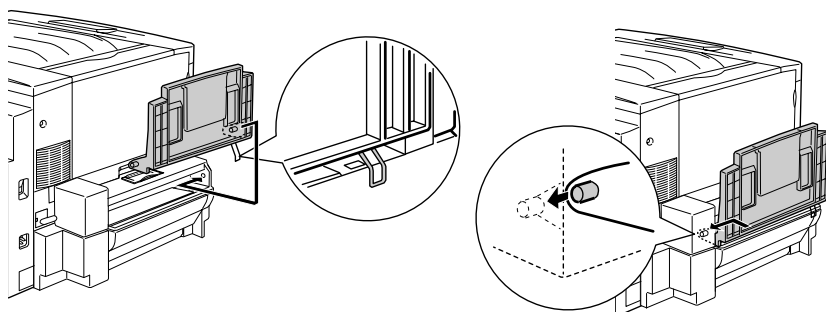
② 用紙カセットを引き出します。

③ 大きなカバーを取り外します。

7 **下反転ユニットをプリンタに取り付けます。**

① コネクタを接続して、先ほど取り外したカバーを取り付けます。

②､③ 下反転ユニットを両面印刷ユニットに同梱されているネジ(2 本)で固定します。

**8** **上反転ユニットをプリンタに取り付けます。**

- 上反転ユニットをプリンタにしっかりとはめ込みます。
- コネクタを接続して、両面印刷ユニットに同梱されているカバーを取り付けます。

**9** **フェイスアップトレイを上反転ユニットに取り付けます。**

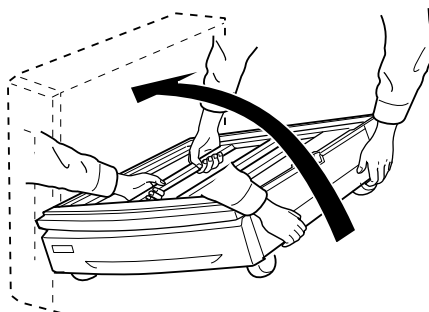
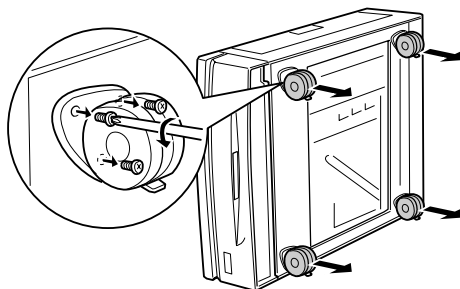
以上で両面印刷ユニットの取り付け作業は終了です。

- ステータスシートを印刷すると、両面印刷ユニットが正しく装着されているか確認することができます。ステータスシートの「オプション」に「両面印刷ユニット」が追加されて印刷されます。
  スタートアップガイド「ステータスシートの印刷」20 ページ
- Windows でお使いの場合は、プリンタソフトウェアのインストール後、取り付けたオプションの設定をする必要があります。
  本書「オプション装着時の設定（Windows）」290 ページ
- Macintosh でお使いの場合は、セレクタで本機のプリンタドライバを選択し直してください。

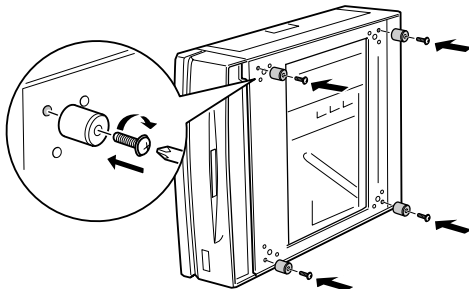
# 増設カセットユニットの取り付け

## キャスターからフット（脚）への付け換え（LP88CWC1）

増設 1 段カセットユニット（LP88CWC1）には、机や台の上に設置できるようフット（脚）が同梱されています。机など台の上に設置する場合、必ずキャスターをフットに付け換えてください。床に設置する場合は、フットに付け換える必要はありません。キャスターのまま設置してください。

カラーレーザープリンタ専用キャビネット（LPCCBN2）との併用はできません。

1. 増設カセットユニットを正面からみて左側へ静かに倒します。

2. ドライバー（＋）でキャスター固定用ネジ（3 本× 4）を緩め、キャスター（4 個）を取り外します。

取り外したキャスターとネジは、大切に保管してください。

**3** 各四隅の一番外側の穴に、フット（4 個）を取り付けます。

**4** 増設カセットユニットを元通りに起こします。

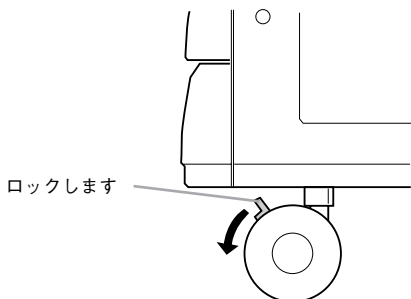
台の上に設置する場合は、必ず増設カセットユニットを 台に載せてからプリンタ本体を装着してください。

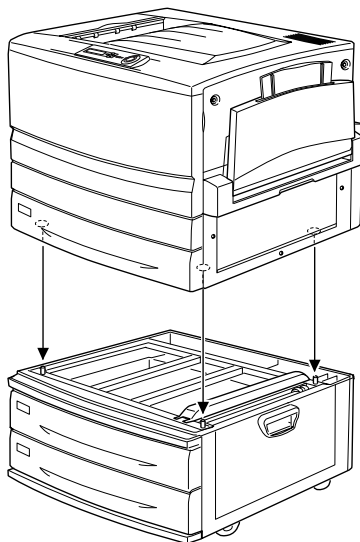
## プリンタへの取り付け

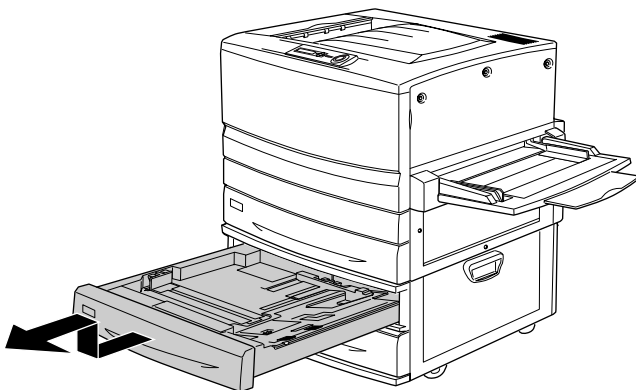
⚠注意 オプションの装着は、電源ケーブルを抜いた状態で行ってください。感電の原因となるおそれがあります。

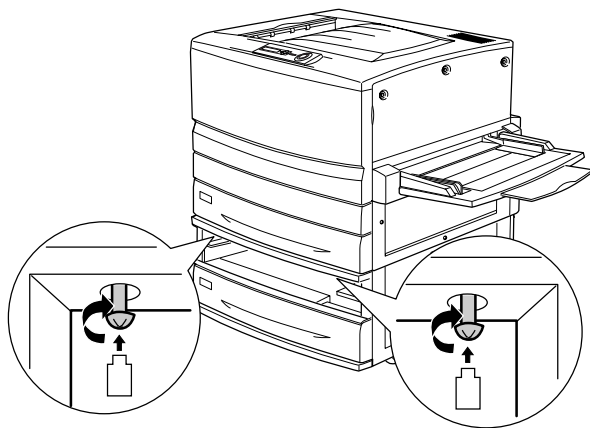
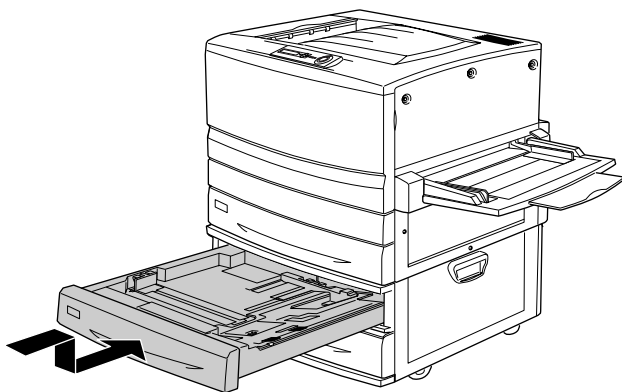
用紙カセットと用紙トレイの用紙は取り除いてください。増設カセットユニットのキャスターはすべてロックして作業してください。

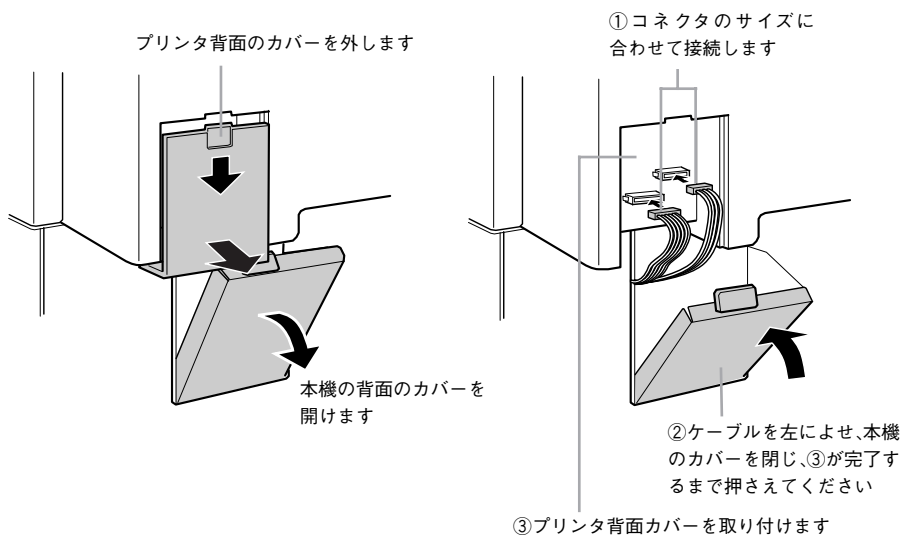
**1** **プリンタ本体の電源をオフにして、電源ケーブルを取り外します。**
用紙がセットされている場合は、用紙も取り除いてください。

**2** **増設カセットユニットのキャスター を使用する場合は、キャスターをすべてロックします。**

**3** **プリンタを持ち上げて水平に保ち、増設カセットユニットの上面の突起（3本）が、プリンタ底面の穴に入るように静かに降ろします。**

作業のじゃまにならないよう、プリンタ左側のフェイスアップトレイは取り外し、プリンタ右側の延長トレイは折り畳んでください。
下図は増設２段カセットユニットの場合です。

プリンタ（約 70kg）を持ち上げる際は、必ず 4 人以上で所定の位置を持ってください。詳しくは、以下のページを参照してください。
本書「近くへの移動」306 ページ

**4** **増設カセットユニットの一番上の用紙カセットを、引き出して上に持ち上げて取り外します。**

5 **図の位置にあるネジを回して増設カセットユニットとプリンタを固定します。**

増設カセットユニットに同梱されている固定用のプレートを使用して回します。

6 **❹ で取り外した用紙カセットを、装着口の左右のガイドから少し浮かせて差し込んで取り付けます。**

**7** **増設カセットユニットの背面左上のカバーとプリンタの背面左下のカバーを開け、2 本の接続ケーブルをプリンタ背面のコネクタに接続し、カバーを閉じます。**

コネクタのサイズは 2 つとも異なります。ケーブル先端のコネクタとプリンタ側のコネクタのサイズを確認して、同じサイズのコネクタどうしを接続してください。

以上で、プリンタへの取り付けは完了です。

増設カセットユニットの用紙カセットへの用紙のセット方法は、以下のページを参照してください。

☞ 本書「用紙カセットへの用紙のセット」19 ページ

- ステータスシートを印刷すると、増設カセットユニットが正しく装着されているか確認することができます。ステータスシートの「給紙装置」に「カセット 2, 3」が追加されて印刷されます。
  ☞ スタートアップガイド「ステータスシートの印刷」20 ページ
- Windows では、プリンタドライバでオプションの設定をする必要があります。
  ☞ 本書「オプション装着時の設定（Windows）」290 ページ
- Macintosh でお使いの場合は、セレクタで本機のプリンタドライバを選択し直してください。

# オプション装着時の設定（Windows）

メモリや給紙装置などのオプションを装着した場合、Windows プリンタドライバで装着状況を確認させる必要があります。Windows プリンタドライバのインストール後、以下の手順でオプションの設定を行ってください。

☞ スタートアップガイド「Windows でのセットアップと印刷手順」40 ページ

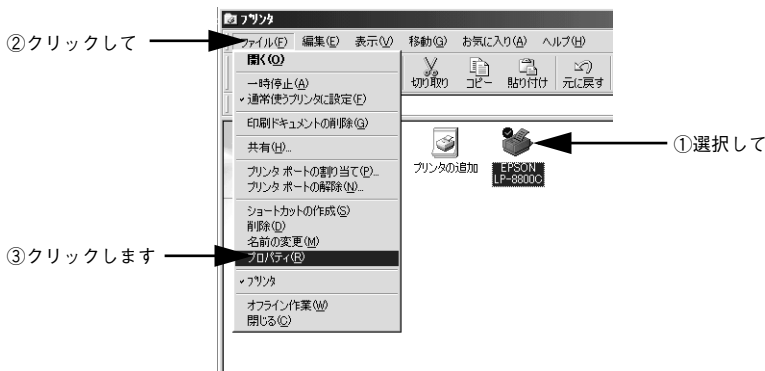
ポイント

- WindowsNT4.0/2000 の場合、管理者権限（Administrator）のあるユーザーでログオンする必要があります。
- ここでは Windows98 のプロパティ画面を掲載しますが、その他の OS でも手順は同じです。

**1** **Windows のプリンタフォルダを開きます。**

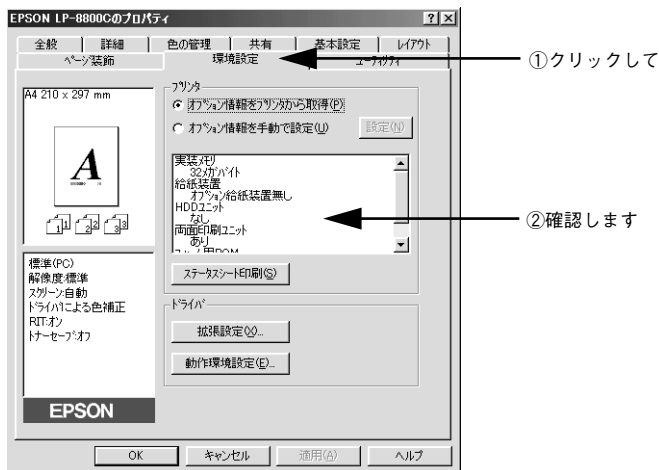
［スタート］ボタンをクリックし、［設定］にカーソルを合わせ、［プリンタ］をクリックします。

**2** **LP-8800C のアイコンを選択して、［ファイル］メニューの［プロパティ］をクリックします。**

このときに、プリンタのオプション装着状況の確認を開始します。

ポイント

通信エラーが発生した場合は、［OK ］ボタンをクリックしてエラーダイアログを閉じてください。手動でオプション情報を設定できます

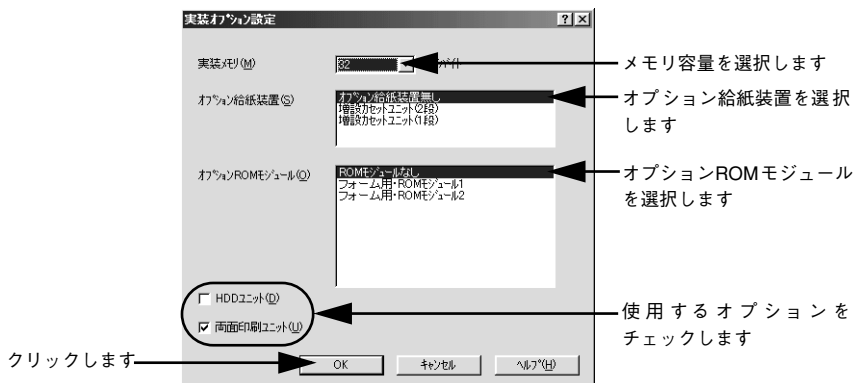
**3** **［環境設定］タブをクリックし、オプション情報リストを確認します。**

- ［オプション情報をプリンタから取得］が選択された状態で自動的にオプション情報が取得できれば、装着したオプションをリストに表示します。
  6 へ進みます。

- 装着しているオプションがリストに表示されない場合は、手動でオプション情報を設定します。4 へ進みます。

**4** **［オプション情報を手動で設定］をクリックして、［設定］ボタンをクリックします。**

［実装オプション設定］ダイアログが開きます。

**5** **装着したオプションを選択して、[OK ] ボタンをクリックします。**

- [実装メモリ] リストから、増設したメモリの容量を含めてプリンタの総メモリ容量を選択します。
- [オプション給紙装置] リストで、装着したオプション給紙装置名をクリックして選択します。
- [オプションROMモジュール]リストで､装着したオプションROMモジュール名をクリックして選択します。
- 両面印刷ユニット/HDDユニットを装着した場合は、チェックボックスをチェックします。

**6** **[OK] ボタンをクリックしてプリンタのプロパティを閉じます。**

以上でオプション装着時の設定は終了です。

ステータスシートを印刷すると、オプションが正しく装着されているか確認できます。
スタートアップガイド「ステータスシートの印刷」20 ページ

# プリンタのメンテナンス

ここでは、メンテナンス方法や輸送 / 移動時の注意事項などについて説明しています。

# ET カートリッジの交換

## ET カートリッジについて

### 取り扱い上の注意

> ⚠警告　ET カートリッジは、絶対に火の中に入れないでください。トナーが飛び散って発火し、火傷のおそれがあります。

- ETカートリッジ装着部の色を確認して、同じ色のETカートリッジを装着してください。
- 一度プリンタに取り付けたET カートリッジは再利用しないでください。
- 寒いところから暖かいところに移動した場合は、ET カートリッジを室温に慣らすため 1 時間以上待ってから使用してください。
- トナーが手や衣服に付いたときは、すぐに水で洗い流してください。
- トナーは人体に無害ですが、手や衣服に付いたまま放置すると落ちにくくなります。

### 保管上の注意

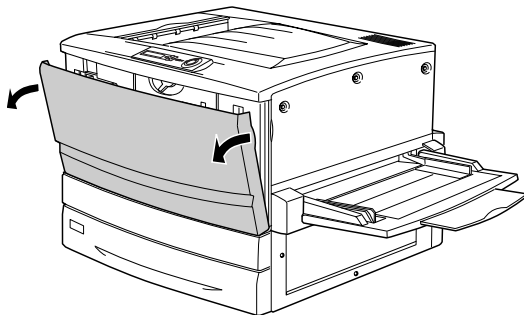
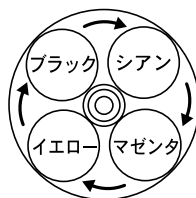
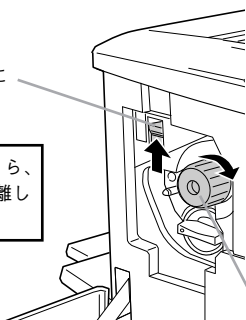
- ET カートリッジは、必ず専用の梱包箱に入れ、水平に置いた状態で保管してください。
- 以下の環境で保管してください。
  温度範囲：0 ～ 35 ℃
  湿度範囲：15 ～ 80%
- 高温多湿になる場所には置かないでください。
- CRT ディスプレイの画面、ドライブ装置、フロッピーディスクなど、磁気を帯びたものの近くに置かないでください。
- 幼児の手の届かないところに保管してください。

### 使用済み ET カートリッジの回収について

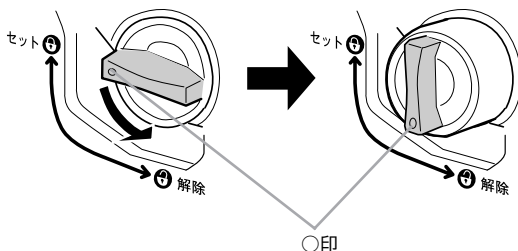
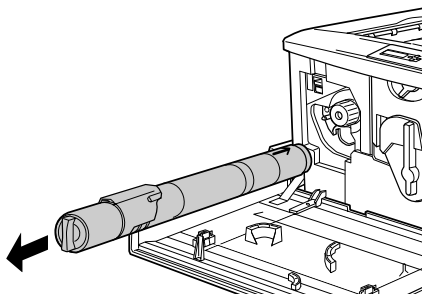
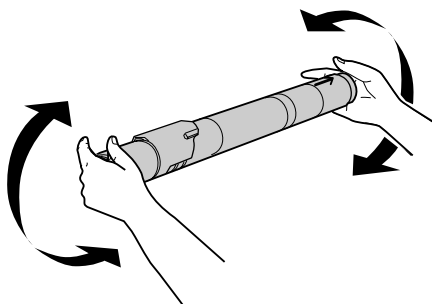
資源の有効活用と地球環境保全のために、使用済みの消耗品の回収にご協力ください。使用済み ET カートリッジの回収方法については、新しい ET カートリッジに添付されておりますご案内シートを参照してください。
やむを得ず、使用済み ET カートリッジを処分される場合は、ポリ袋などに入れて、必ず地域の条例や自治体の指示に従って廃棄してください。

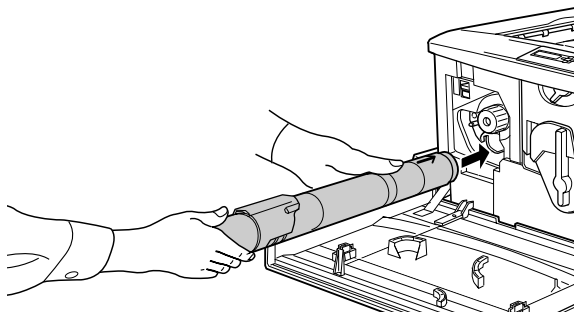
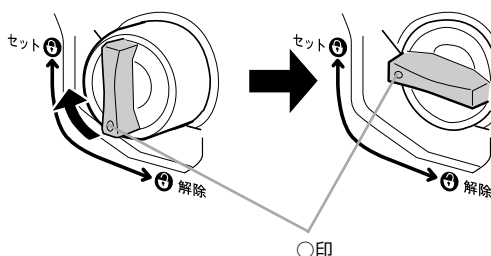
## ET カートリッジの交換手順

1. 操作パネルの液晶ディスプレイのメッセージを参照して、交換する ET カートリッジの色を確認します。

2. プリンタ本体の前カバーを開けます。

3. ET カートリッジの装着口の ET カートリッジの色を確認します。
交換する色のETカートリッジが装着口の位置にある場合は次ページの 4 に進みます。
交換する色の ET カートリッジが装着口の位置にない場合は、下図の①、②を繰り返して、交換する色の ET カートリッジが装着口に来るようにします。

スイッチを上に押し上げていないと、ノブを回すことはできません。ノブが回らないときは無理に回さずに、スイッチを押し上げてから回してください。

**4** **交換するETカートリッジを、次の手順で取り出します。**

①ETカートリッジ後端のツマミを持ち、ツマミの○が解除の位置にくるまで矢印の方向に約90度回します。ツマミを回すと同時にETカートリッジが装着口から引き出されます。
ツマミが垂直になり、これ以上回らなくなったら②に進みます。

②ETカートリッジをまっすぐ引き出します。

**5** **新しいETカートリッジを梱包から取り出したら、図のように左右に傾けて7～8回振り、中のトナーを均一にします。**

**6** **ETカートリッジ先端の矢印を上に向け、次の手順で装着します。**

①ET カートリッジ先端の矢印を上に向け、装着口に差し込みます。ET カートリッジ先端が装着口の奥に当たるまで差し込んだら、②に進みます。

②ET カートリッジ後端のツマミを持ち、ツマミの○印がセットの位置にくるまで矢印の方向に約 90 度回します。ツマミを回すと同時にET カートリッジが装着口に押し込まれます。ツマミが水平になり、これ以上回らなくなったら ET カートリッジの装着は完了です。

ET カートリッジは奥まで完全に差し込んでください。ET カートリッジのツマミは、セット位置に止まるまでしっかりと回してください。装着が不完全な場合は、トナー供給不足やトナー漏れの原因となります。

**7** **他の色のETカートリッジも交換する場合は、3～6の手順を繰り返して交換を行います。**

**8** **プリンタの前カバーを閉じます。**

前カバーを閉じると自動的に印刷可能な状態に戻ります。またプリンタ内部のトナー残量のカウンタがリセットされます。

以上でET カートリッジの交換は終了です。

# 感光体ユニットの交換

## 感光体ユニットについて

### 取り扱い上の注意

⚠警告
- プリンタ内部の定着器やその周辺部分には絶対に触れないでください。
- 感光体ユニットおよび廃トナーボックスは、絶対に火の中に入れないでください。トナーが飛び散って発火し、火傷のおそれがあります。

- 感光体（青い円筒部分）の表面は手で触らないでください。また、感光体の表面にものをぶつけたり、こすったりしないでください。感光体の表面に手の脂が付いたり、傷や汚れが付くと良好な印刷ができなくなります。
- 感光体ユニットを直射日光や強い光に当てないでください。室内の明かりの下でも、感光体ユニットを 5 分以上放置しないでください。
- 感光体表面に傷が付かないよう、作業は平らな机の上で行ってください。
- 廃トナーボックスに入っているトナーは再利用しないでください。

### 保管上の注意

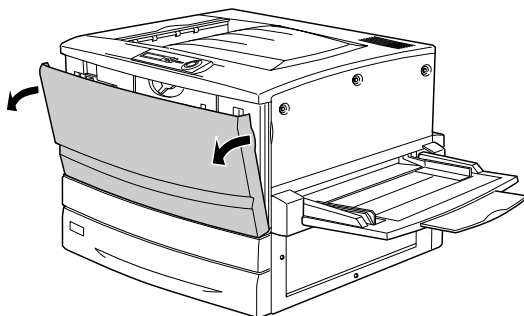
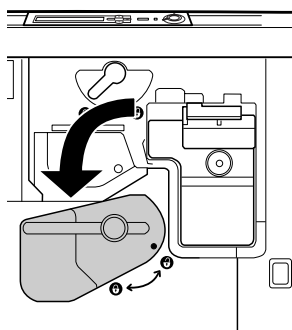
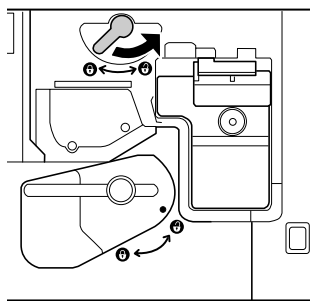
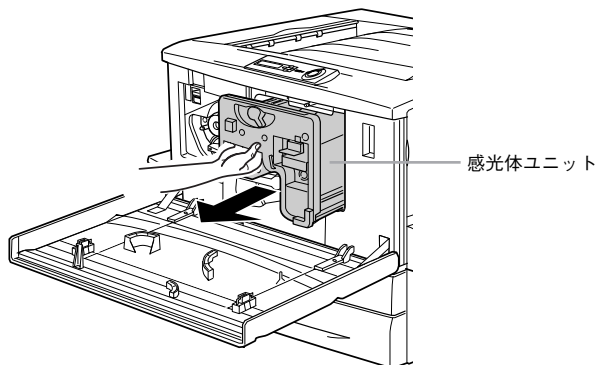
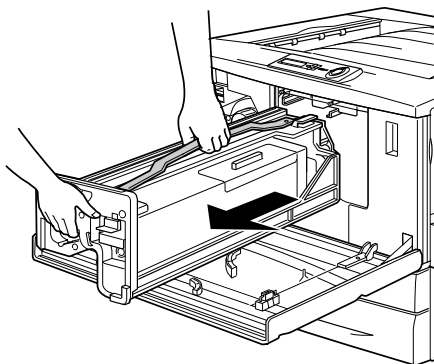
- 感光体ユニットは、必ず専用の梱包袋に入れた状態で保管してください。
- 万一、感光体ユニットを使用しないのに梱包袋を開封してしまった場合、感光体ユニットを梱包袋に入れ、開封した箇所をしっかりと閉じて保管してください。
- 直射日光をさけ、以下の環境で保管してください。
  温度範囲：0 ～ 35 ℃
  湿度範囲：15 ～ 80%
- 高温多湿になる場所には置かないでください。
- CRT ディスプレイの画面、ドライブ装置、フロッピーディスクなど、磁気を帯びたものの近くには置かないでください。
- 幼児の手の届かないところに保管してください。

### 使用済みの消耗品のお取り扱いについて

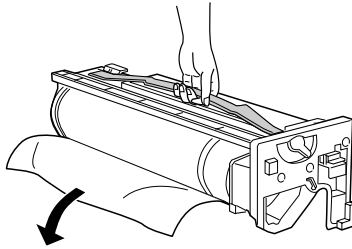
資源の有効活用と地球環境保全のために、使用済みの消耗品の回収にご協力ください。使用済み感光体ユニットの回収方法については、新しい感光体ユニットに添付されておりますご案内シートを参照してください。

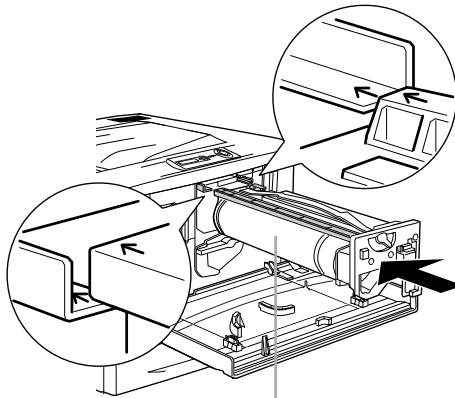
やむを得ず、使用済み感光体ユニットを処分される場合は、ポリ袋などに入れて、必ず地域の条例や自治体の指示に従って廃棄してください。

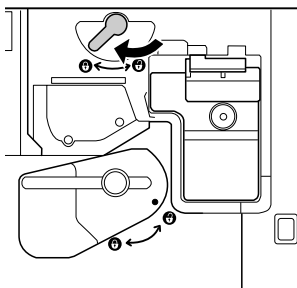
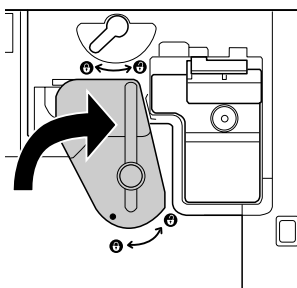
## 感光体ユニットの交換手順

1 プリンタ本体の前カバーを開けます。

2 図の黄色いレバーを矢印の方向に回し、レバー上の●を 🔓 に合わせます。

3 図の黄色いレバーを矢印の方向に、🔓 まで回します。

4 感光体ユニットの取っ手を持って、20cm ほど手前に引き出します。

5 感光体ユニット上面のオレンジ色の取っ手を持って、ゆっくりと引き出して取り出します。

**6** **新しい感光体ユニットを梱包から取り出し、保護シートをはがします。**

感光体ユニットは、机の上などに置かず、必ず持ったままの状態で作業を行ってください。

- 感光体（青い円筒形の部分）の表面は手で触らないでください。また感光体の表面に物をぶつけたり、こすったりしないでください。感光体の表面に手の脂が付いたり傷が付くと、印刷品質が悪くなります。
- 感光体ユニットを直射日光や強い光に当てないでください。室内の明かりの下でも5分以上放置しないでください。

**7** **感光体ユニットの上部のオレンジ色の取っ手を持ち、左右のガイド部をプリンタ内のレールに合わせて、まっすぐ押し込みます。**

感光体はプリンタの奥までしっかり押し込んでください。

感光体ユニットのガイドは、プリンタ内のレールに正しく合わせて、プリンタの奥までしっかり押し込んでください。その際に、感光体（青い円筒部分）を他の部品に接触させないよう十分注意してください。

8 黄色いレバーを矢印の方向に、🔒まで回します。

9 黄色いレバーを矢印の方向に回し、レバー上の●を🔒に合わせます。

10 プリンタの前カバーを閉じます。

前カバーが閉じない場合は、レバーをしっかりと回しているか確認してください。

以上で感光体ユニットの交換は終了です。

# 廃トナーボックスの交換

## 廃トナーボックスについて

### 取り扱い上の注意

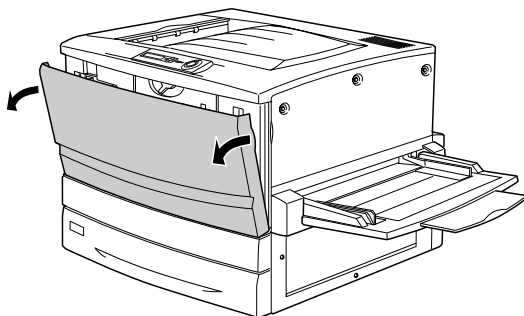
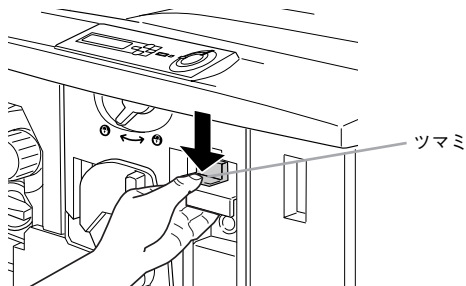
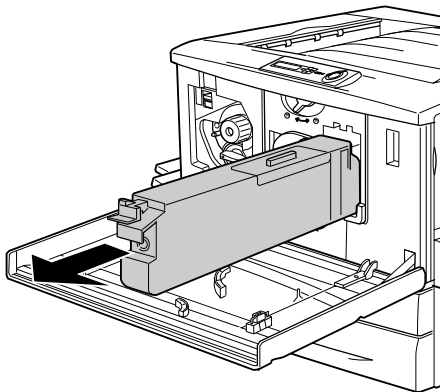
| ⚠警告 | 廃トナーボックスは、絶対に火の中に入れないでください。トナーが飛び散って発火し、火傷のおそれがあります。 |
|---|---|

使用済みの廃トナーボックスに入っているトナーは再利用しないでください。

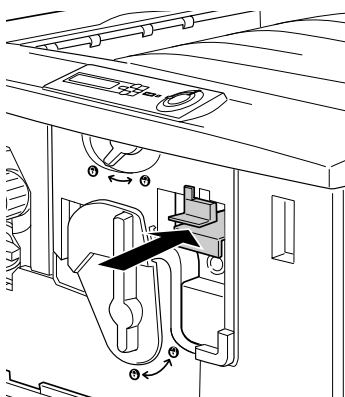
### 使用済みの消耗品のお取り扱いについて

使用済み廃トナーボックスを処分される場合は、ポリ袋などに入れて、必ず地域の条例や自治体の指示従って廃棄してください。

## 廃トナーボックスの交換手順

1. プリンタ本体の前カバーを開けます。

2. 廃トナーボックスの取っ手を持ち、ツマミの部分を下に押し下げます。

**3** 廃トナーボックスを、まっすぐに引き出して取り外します。

**4** 新しい廃トナーボックスを梱包から取り出します。

**5** 新しい廃トナーボックスの取っ手を持ち、プリンタに差し込みます。

取っ手の上部のツマミがカチッと音をたて、プリンタ側とかみ合うまで差し込んでください。

**6** プリンタ本体の前カバーを閉じます。

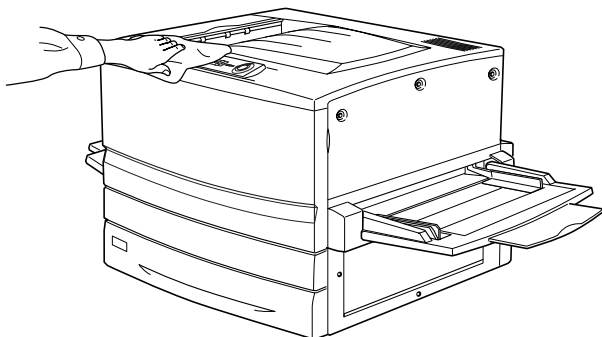
廃トナーボックスを新しい物に交換し、前カバーを閉じると、自動的に印刷可能な状態に戻ります。また廃トナーボックスの空き容量算出用のカウンタもリセットされます。

以上で廃トナーボックスの交換は終了です。

# プリンタの清掃

プリンタを良好な状態で使っていただくために、ときどき次のようなお手入れをしてください。

- プリンタの清掃は、電源をオフにしてコンセントから電源ケーブルを抜いたあとで、行ってください。
- ベンジン、シンナー、アルコールなど、揮発性の薬品を使用しないでください。プリンタのケースが変色、変形するおそれがあります。
- プリンタを水に濡らさないよう注意して清掃してください。
- 固いブラシや布などでケースを拭かないでください。ケースに傷がつくおそれがあります。

プリンタの表面が汚れたときは、水を含ませて堅くしぼった布で、ていねいに拭いてください。

用紙トレイや排紙トレイを拭いた場合、トレイが乾いたことを確認してから使用してください。

# プリンタの移動

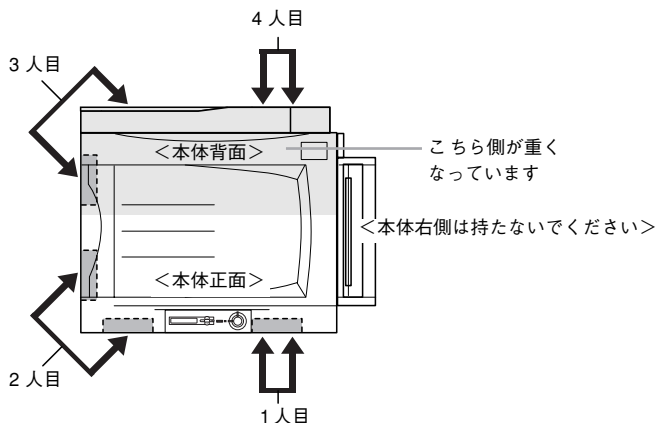
プリンタを運搬したり、移動するときには、以下のように作業を行ってください。

## 近くへの移動

はじめに本機の電源をオフにして、以下の付属品を取り外してください。振動を与えないように水平にていねいに移動してください。

- 電源ケーブル
- インターフェイスケーブル
- 用紙トレイ、用紙カセット内の用紙
- フェイスアップトレイ

⚠注意

- プリンタ本体は、背面側の方が正面側より重くなっています。プリンタ本体を持ち上げる際に、重さの違いに注意してください。
- 本製品を持ち上げる際は必ず4人以上で作業を行ってください。
  本製品の重量は、消耗品を含め約70Kg です。プリンタ本体を持ち上げる場合は、必ずプリンタ正面/左側/背面の下部にある取っ手（くぼみの部分）に手をかけて持ち上げてください。他の部分を持って持ち上げると、プリンタの落下によるけがの原因となります。またプリンタ本体に無理な力がかかるため、プリンタの損傷の原因となります。

- プリンタ本体を持ち上げる場合、十分にひざを曲げるなどして無理のない姿勢で作業を行ってください。無理な姿勢で持ち上げると、けがやプリンタの破損の原因となります。
- プリンタ本体を移動する場合は、前後左右に10度以上傾けないでください。転倒などによる事故の原因となります。
- プリンタ本体を増設カセットユニットやキャスター（車輪）付きの台などに載せる場合、必ずキャスターを固定して台が動かないようにしてから作業を行ってください。作業中に台が思わぬ方向に動くと、けがやプリンタの損傷の原因となります。

### 増設カセットユニット（オプション）を装着している場合

増設カセットユニット（LP88CWC2/LP88CWC1）にはキャスターが付いているため、持ち上げずに移動することができます。ただし、プリンタに衝撃を与えないよう、段差のある場所などでは移動しないよう注意してください。また、移動する前にキャスターのロックを必ず解除してください。

## 運搬するときは

本機を輸送する場合、取り付けてあるすべての付属品およびオプション品を外し、震動や衝撃からプリンタ本体を守るために本製品の購入時に使用されていた保護材や梱包材を使用して、購入時と同じ状態に梱包する必要があります。本プリンタを輸送する場合は、本機をお買い上げの販売店にご相談ください。

購入時にプリンタ内部に取り付けられていた保護材も必ず取り付けてください。

# 困ったときは

ここでは、困ったときの対処方法について説明しています。

# 印刷実行時のトラブル

## プリンタの電源が入らない

**電源ケーブルが抜けていたり、ゆるんでいませんか？**

電源ケーブルをプリンタとコンセントに、確実に差し込んでください。

**コンセントに電源は来ていますか？**

ほかの電気製品をそのコンセントに差し込んで、動作するかどうか確かめてください。

**正しい電圧（AC100V、15A）のコンセントに接続していますか？**

コンセントの電圧を確かめて、正しい電圧で使用してください。
コンピュータの背面などに設けられているコンセントには接続しないでください。

以上の 3 点を確認の上で［電源］スイッチをオンにしても電源が入らない場合は、保守契約店（保守契約されている場合）または販売店へご相談ください。

## ブレーカが動作してしまう

**ブレーカの定格は十分ですか？**

ブレーカの定格が十分であるにも関わらずブレーカが動作してしまう場合は、他の機器を別の配線に接続してみてください。
または本機用に専用配線を用意してください。

## 印刷しない

**インターフェイスケーブルが外れていませんか？**

プリンタ側のコネクタとコンピュータ側のコネクタにインターフェイスケーブルがしっかり接続されているか確認してください。また、ケーブルが断線していないか、変に曲がっていないかを確認してください。予備のケーブルをお持ちの方は、差し替えてご確認ください。

**インターフェイスケーブルがコンピュータや本プリンタの仕様に合っていますか？**

インターフェイスケーブルの型番・仕様を確認し、コンピュータの種類やプリンタの仕様に合ったケーブルか確認します。

本書「オプションと消耗品の紹介」265 ページ

**プリンタがデータを処理できません。**

扱うデータ容量が大きすぎるなどの原因でプリンタ側でデータの処理ができません。プリンタにメモリを増設するか、コンピュータのハードディスクの容量を増やしてください。

**プリンタが印刷できない状態です。**

プリンタの操作パネル上にある液晶ディスプレイの表示またはランプの状態を確認します。エラーが表示されている場合は、以下のページを参照し、対処して、[印刷可] スイッチを押します。

本書「液晶ディスプレイの表示メッセージについて」239 ページ

**コンピュータが画像を処理できません。**

コンピュータの CPU やメモリによっては画像データを処理できない場合があります。解像度を下げて印刷するか、メモリを増設してください。

**ネットワーク上の設定は正しいですか？**

ネットワーク上のほかのコンピュータから印刷できるか確認してください。ほかのコンピュータから印刷できる場合は、プリンタまたはコンピュータ本体に問題があると考えられます。接続状態やプリンタドライバの設定、コンピュータの設定などを確認してください。印刷できない場合は、ネットワークの設定に問題があると考えられます。ネットワーク管理者にご相談ください。

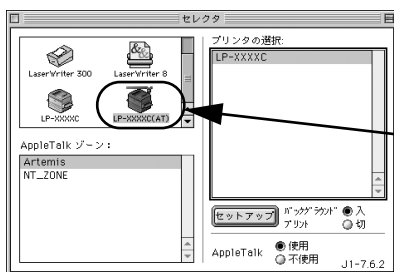
オプションの I/F カードの取扱説明書を参照して、ネットワークの設定を確認してください。

### LP-8800C 用のプリンタドライバが正しくインストールされていますか？

【Windows】

LP-8800C 用の Windows プリンタドライバが、コントロールパネルやアプリケーションソフトで、通常使うプリンタとして選ばれているか確認してください。

【Macintosh】

LP-8800C 用の Macintosh プリンタドライバがセレクタ画面で正しく選択されているか、選択したプリンタが実際に接続したプリンタと合っているか確認してください。
Ethernet（ネットワーク）接続の場合は［LP-8800C（AT）］を、USB、Firewire 接続の場合は［LP-8800C］を選択してください。

### 正しいプリンタドライバが選択されていません。（Macintosh）

本プリンタのプリンタドライバを選択してください。
スタートアップガイド「プリンタドライバの選択」51 ページ

### 正しいゾーン、プリンタが選択されていません。（Macintosh）

プリンタが接続されているゾーンを確認して、印刷するプリンタを選択してください。

### プリンタドライバの［詳細設定］ダイアログの解像度（Windows）印刷品質（Macintosh）の設定が「高品質」になっていませんか？

設定が「高品質」の場合、解像度600dpiで印刷します。この設定で印刷するとプリンタのメモリが足りなくなり、メモリ関連のエラーが発生する場合があります。
設定を「標準」にすると印刷できる場合があります。

### プリントマネージャのステータスが「一時停止」になっていませんか？（Windows）

印刷途中で印刷を中断したり、何らかのトラブルで印刷停止した場合、プリントマネージャのステータスが「一時停止」になります。このままの状態で印刷を実行しても印刷されません。

確認します

Windows95/98/Me の場合
① ［スタート］ボタンをクリックし、［設定］にカーソルを合わせ［プリンタ］をクリックして開きます。
② ［EPSON LP-8800C］を選択して［ファイル］メニュー内の［一時停止］にチェックがついている場合はクリックして「✔」を外します。

確認します

WindowsNT4.0/2000 の場合
① ［スタート］ボタンをクリックし、［設定］にカーソルを合わせ［プリンタ］をクリックして開きます。
② ［LP-8800C］アイコンをダブルクリックし、プリンタが一時停止状態の場合は［プリンタ］の［一時停止］をクリックして「✔」を外します。

## ステータス（状態）が画面表示できない（Windows）

**DMA 転送の設定になっていませんか？**

DMA 転送の設定になっているとステータスを画面表示（モニタ）することができないことがあります。この場合は、コンピュータのBIOS 設定を「ECP」（またはENHANCED）以外にして、DMA 転送の設定を解除してください。

本書「印刷を高速化するには」132 ページ

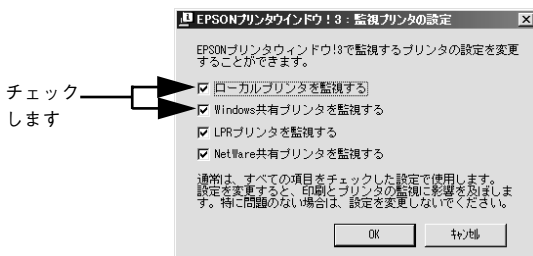
詳細はお使いのコンピュータの取扱説明書を参照してください。

**双方向通信機能の設定を解除しませんでしたか？**

本機は双方向通信機能が有効になっていないと使用できません。以下のページを参考に、プリンタドライバの［詳細］ダイアログで［スプールの設定］ボタンをクリックして［プリンタスプールの設定］ダイアログを開き、［このプリンタで双方向通信機能をサポートする］を選択してください。

本書「プリンタ接続先の変更」125 ページ

**［監視プリンタの設定］ユーティリティで、プリンタを監視しない設定にしていませんか？**

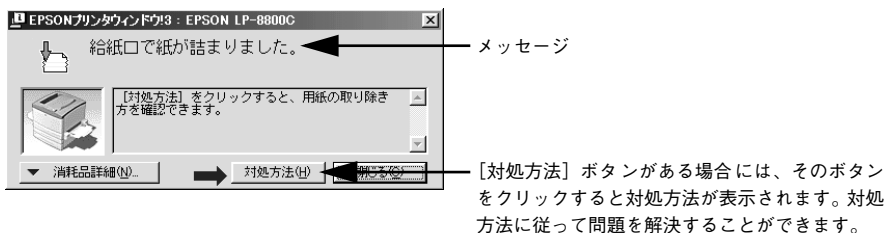
［監視プリンタの設定］ユーティリティで、［ローカルプリンタを監視する］と［Windows 共有プリンタを監視する］をチェックしないと、本機の状態を監視することができません。必ずチェックしてください。

## プリンタがエラー状態になっている

**コンピュータ画面上にワーニングメッセージやエラーメッセージが表示されていませんか？**

問題が発生すると、コンピュータの画面上にポップアップウィンドウが開き、ワーニングメッセージやエラーメッセージが表示されます。メッセージが表示されている場合は、その内容を一読して必要な手段を講じてください。

＜例＞ Windows の EPSON プリンタウィンドウ !3 の場合

メッセージ

［対処方法］ボタンがある場合には、そのボタンをクリックすると対処方法が表示されます。対処方法に従って問題を解決することができます。

ポイント

プリンタにエラーや問題が発生すると、プリンタの操作パネル（ディスプレイ）にもメッセージが表示されます。以下のページに詳しく対処方法を説明していますので参照してください。

本書「ワーニングメッセージ」239 ページ
本書「エラーメッセージ」241 ページ

**操作パネルにある液晶ディスプレイにワーニングメッセージやエラーメッセージが表示されていませんか？**

ワーニングメッセージやエラーメッセージが表示されていたら、以下のページを参照して適切な処置をしてください。

本書「ワーニングメッセージ」239 ページ
本書「エラーメッセージ」241 ページ

## 「LPT1 に書き込みができませんでした」エラーが発生する（Windows）

**プリンタドライバの設定が正しくありません。**

以下の項目を確認してください。

- プリンタプロパティの［詳細］タブの「印刷先のポート」が正しく設定されているかを確認して印刷を実行してください。
- プリンタプロパティの［詳細］タブの「スプールの設定」で「プリンタに直接印刷データを送る」の設定に変更して印刷を行ってみてください。
- ECP モードでご利用の場合、ECP モード対応のケーブルで接続していることを確認し、コンピュータの BIOS 設定を「ECP」（ECP がない場合は「Bi-directional」）に、ポートを「ECP プリンタポート（LPT1）」など（お使いの Windows によってポート名が異なる場合があります）に設定して印刷を行ってみてください。BIOS 設定についての詳細はお使いのコンピュータの取扱説明書を参照してください。

## セレクタにプリンタドライバまたはプリンタが表示されない（Macintosh）

**QuickDraw GX を使用していませんか？**

本プリンタドライバは、QuickDraw GX に対応していません。QuickDraw GX を使用停止にしてください。

☞ スタートアップガイド「システム条件の確認」49 ページ

**プリンタ名を変更していませんか？**

ネットワークの管理者に確認して、変更したプリンタを選択してください。

**AppleTalk ネットワークゾーンの設定が違います。**

プリンタの接続されているゾーンを選択してください。

## エラーが発生する（Macintosh）

**MacOS 8.1 ～ 9.x を使用していますか？**

プリンタドライバの動作可能環境は、MacOS 8.1 ～ 9.x です。
☞ スタートアップガイド「システム条件の確認」49 ページ

**印刷設定ダイアログの印刷モードの設定が［高品質］になっていませんか？**

プリンタのメモリが足りないとメモリ関連のエラーが発生します。印刷ダイアログの印刷モード設定を［標準］にすると印刷できる場合があります。それでも印刷できない場合は、次項目を参照してください。

**Macintosh のシステムメモリの空き容量は十分ですか？**

Macintosh のプリンタドライバは、Macintosh 本体のシステムメモリの空きエリアを使用してデータを処理します。コントロールパネルの RAM キャッシュを減らしたり、使用していないアプリケーションソフトを終了して、メモリの空き容量を増やしてください。

## 給排紙されない

**プリンタをプリンタの底面より小さな台の上に設置していませんか？**

プリンタの底面より小さな台の上に設置すると正常な給排紙ができません。プリンタの設置場所を確認してください。

**プリンタは水平な場所に設置されていますか？**

プリンタの下にはさまれている物はありませんか？
設置場所が水平でなかったり、プリンタの下に異物がはさまれていると正常に排紙されない場合があります。プリンタの設置場所の環境を再確認してください。

**本機で印刷可能な用紙を使用していますか？**

印刷可能な用紙を使用してください。
☞ 本書「用紙について」11 ページ

**両面印刷ユニットを使用した両面印刷時に、印刷可能な用紙を使用していますか？**

A5、Half Letter サイズの用紙および特殊紙は、両面印刷ユニットを使用して印刷できません。
☞ 本書「両面印刷ユニット」267 ページ

**用紙をセットする前によくさばいていますか？**

用紙を複数枚セットする場合は、セットする前に用紙をよくさばいてください。

**用紙カセットがプリンタに正しくセットされていますか？**
用紙カセットを正しくセットしてください。
本書「用紙カセットへの用紙のセット」19 ページ

**セットしている用紙とプリンタドライバの設定は一致していますか？**
ステータスシートまたは操作パネルで、用紙トレイまたは用紙カセットの用紙サイズ / 用紙タイプを確認してください。
本書「プリンタの状態や設定値を印刷するには」236 ページ
本書「設定項目の説明」210 ページ
用紙サイズが正しく検知されていることを確認し、その用紙サイズをプリンタドライバでの設定と一致させてください。

**プリンタドライバで給紙したい給紙装置を選択していますか？**
プリンタドライバで使用する給紙装置を選択してください。
Windows：本書「[基本設定] ダイアログ」48 ページ
Macintosh：本書「[プリント] ダイアログ」163 ページ

**アプリケーションソフトの給紙装置の設定は合っていますか？**
給紙装置の設定は、アプリケーションソフトの設定が優先する場合があります。
アプリケーションソフトの取扱説明書を参照して給紙装置の設定を確認してください。

## 紙詰まりエラーが解除されない

**詰まった用紙をすべて取り除きましたか？**
上カバーを一旦開閉してみてください。それでもエラーが解除されない場合は用紙を取り除く際に用紙が破れてプリンタ内部に残っているかもしれません。このような場合には無理に取り除こうとせずに、保守契約店（保守契約されている場合）または販売店にご連絡ください。

## 用紙を二重送りしてしまう

**用紙どうしがくっついていませんか？**
用紙をよくさばいてください。ラベル紙の場合は、1 枚ずつセットしてください。

**官製ハガキや封筒の先端が下向きに反っていませんか？**
先端を数ミリ上に反らしてからセットしてください。

## 「通信エラーが発生しました」と表示される

**プリンタに電源が入っていますか？**

コンセントにプラグが差し込まれているのを確認し、プリンタの電源をオン( | )にします。

**インターフェイスケーブルが外れていませんか？**

プリンタ側のコネクタとコンピュータ側のコネクタにインターフェイスケーブルがしっかり接続されているか確認してください。またケーブルが断線していないか、変に曲っていないかを確認してください。（予備のケーブルをお持ちの場合は、差し換えてご確認ください。）

**インターフェイスケーブルがコンピュータや本プリンタの仕様に合っていますか？（Windows）**

インターフェイスケーブルの型番・仕様を確認し、コンピュータの種類やプリンタの仕様に合ったケーブルかどうかを確認します。

本書「パラレルインターフェイスケーブル」265 ページ

**ネットワークプリンタとして本機をお使いの場合に、印刷プロトコルとして IPX/SPX、Net BEUI、IPP を使用していませんか？（Windows）**

上記のプロトコルでは、印刷できますが、EPSON プリンタウィンドウ !3 でプリンタの監視ができません。TCP/IP または AppleTalk を使用してください。

**プリンタドライバの設定で双方向通信機能を選択していますか？（Windows）**

Windows 95/98/Me の場合、双方向通信機能の設定を確認してください。

本書「プリンタ接続先の変更」125 ページ

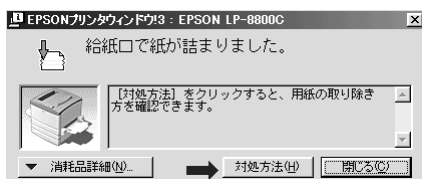
**他のインターフェイスから印刷していませんか？**

印刷の終了後に再度印刷を実行してみてください。

お使いのネットワーク環境（NetBEUI 接続時や EpsonNet Internet Print 使用時など）によっては、EPSON プリンタウィンドウ !3 がネットワークプリンタを監視できないために印刷を実行すると通信エラーとなる場合があります。エラーが表示されても印刷は正常に終了します。このような場合には、[ユーティリティ］タブ内の［印刷中プリンタのモニタを行う］のチェックを外してお使いください。

本書「[ユーティリティ］ダイアログ」90 ページ

# 用紙が詰まったときは

用紙詰まりが発生したときはEPSON プリンタウィンドウ!3 が画面上でお知らせします。本書の手順に従って用紙を取り除いてください。

紙詰まりの主な原因は次のようなものです。紙詰まりが繰り返し発生するときは、以下の点を確認してください。

- プリンタが水平に設置されていない
- 用紙をセットする前によくさばいていない
- 用紙カセットが正しくセットされていない
- 本機で使用できない用紙を使用している
- 吸湿して波打ちしている用紙を使用している

用紙を取り除く際に、用紙を破かないよう注意してください。用紙が破れた場合は、破れた用紙が残らないようすべて取り除いてください。

増設カセットユニット装着時

ユニットG（オプション 水平搬送ユニット）330 ページ

用紙カセット（標準またはオプション）325 ページ

ユニットC（紙送りユニット）320 ページ

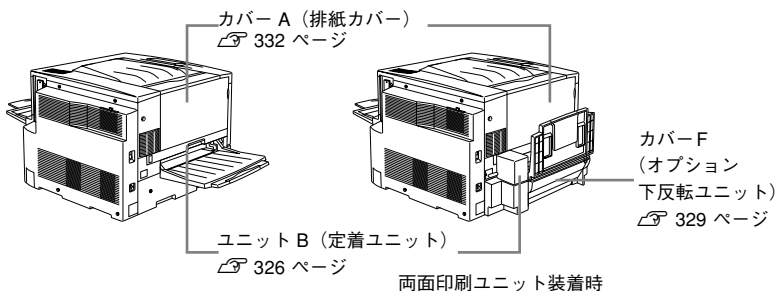
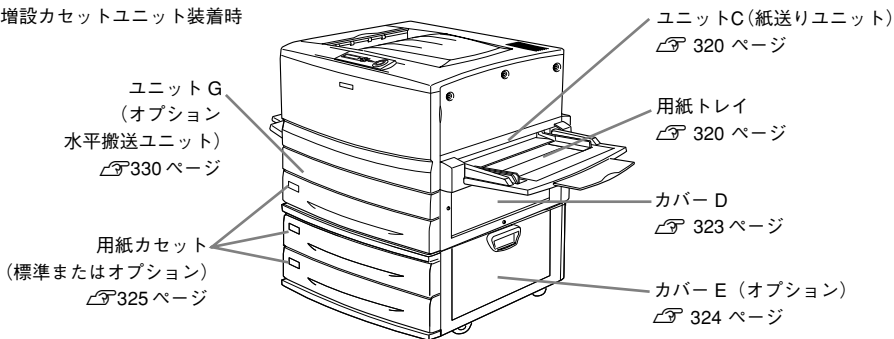
用紙トレイ 320 ページ

カバー D 323 ページ

カバー E（オプション）324 ページ

カバー A（排紙カバー）332 ページ

カバーF（オプション 下反転ユニット）329 ページ

ユニット B（定着ユニット）326 ページ

両面印刷ユニット装着時

## 給紙部で用紙が詰まったときは

### 給紙口での用紙詰まり（カミヅマリ C）

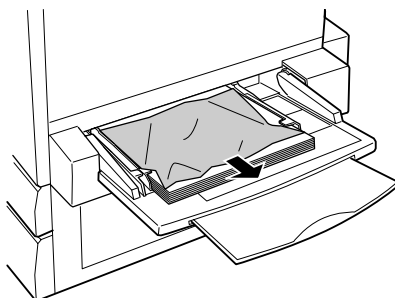
用紙トレイの給紙口またはユニット C（紙送りユニット）で用紙詰まりが発生した場合、以下のメッセージが表示されます。

| 表示部 | メッセージ |
|---|---|
| 操作パネルのディスプレイ | カミヅマリ C |
| EPSON プリンタウィンドウ !3 | 給紙口で紙が詰まりました。 |

用紙詰まりの箇所を以下の説明の順番通りに調べ、詰まった用紙を探して取り除いてください。

#### 用紙トレイの確認

用紙トレイから給紙した場合は、用紙トレイに用紙が詰まっていないか確認します。

1. **詰まっている用紙を、ゆっくり引き抜きます。**

2. **用紙が残っている場合は、セットし直します。**

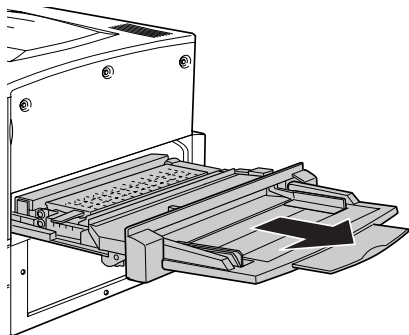
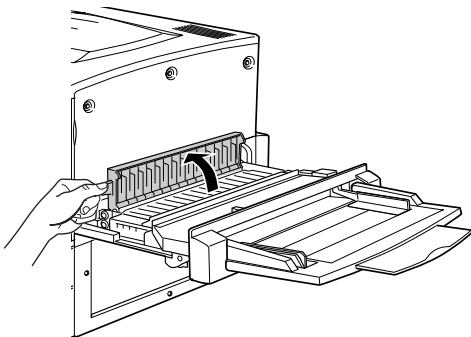
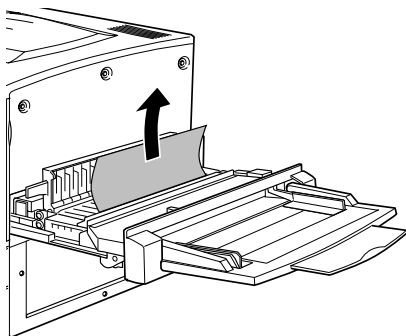
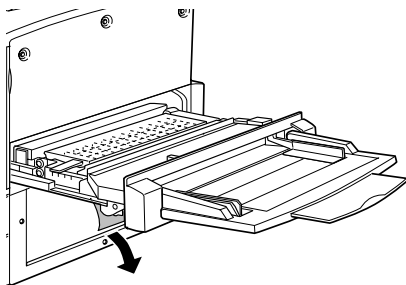
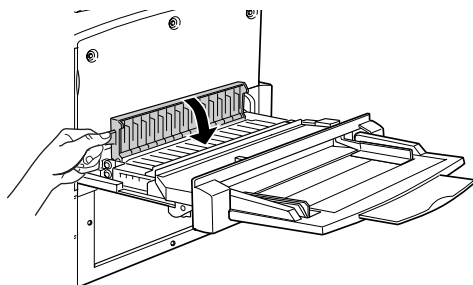
用紙詰まりのエラー状態は、詰まった用紙を取り除いた後、ユニット C またはカバー D を開閉することで解除されます。

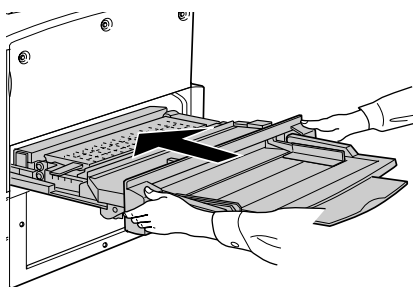
詰まった用紙が見つからない場合は、ユニット C を確認します。
次ページへ進みます。

## ユニットC（紙送りユニット）の確認

次に、ユニットC 内部を確認します。

1. **本体右側のユニットC を、止まるまで引き出します。**

   詰まっている用紙が破れないようにゆっくり引き出してください。

2. **内部の取っ手を持ち上げ、カバーを開けます。**

3. **詰まっている用紙を矢印の方向にゆっくり引き抜きます。**

**4** ユニットＣの裏側を確認して、詰まっている用紙をゆっくり引き抜きます。

**5** カバーを閉じます。

**6** ユニットＣを閉じます。

プリンタの右側面に向けてまっすぐに押し、しっかりと閉じてください。

- ユニットＣをしっかり閉じていないと、操作パネルに「ユニットＣガアイテイマス」とメッセージが表示されます。ユニットＣを確認してしっかりと閉じてください。
- 用紙詰まりのエラー状態は、詰まった用紙を取り除いた後、ユニットＣを閉じることで解除されます。

### 給紙口での用紙詰まり（カミヅマリ D, E）

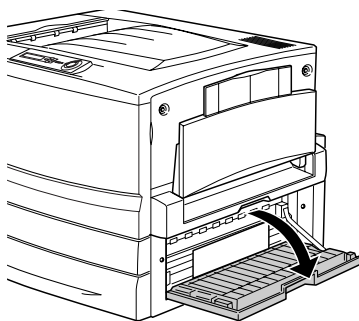
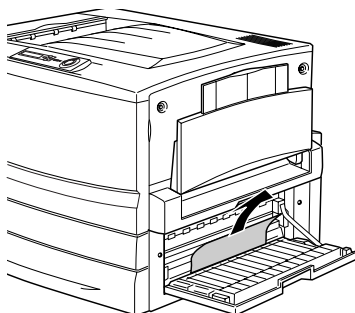
用紙カセット、本体またはオプション増設カセットユニットの右側カバーで用紙詰まりが発生した場合、以下のメッセージが表示されます。

| 表示部 | メッセージ |
|---|---|
| 操作パネルのディスプレイ | カミヅマリ D、E |
| EPSON プリンタウィンドウ !3 | 給紙口で紙が詰まりました。 |

用紙詰まりの箇所を以下の説明の順番通りに調べ、詰まった用紙を探して取り除いてください。

#### カバー D の確認（カミヅマリ D）

プリンタ本体右側のカバー D を確認します。

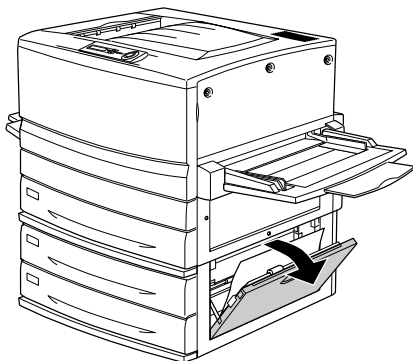
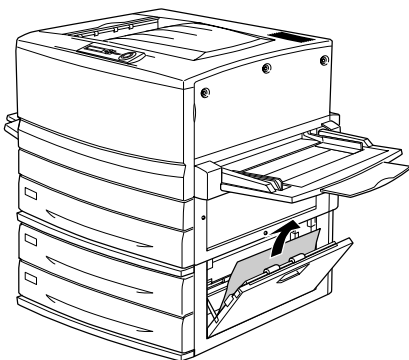
1. **カバー D を図のように開けます。**

2. **用紙の端を持ち、破れないようにゆっくり引き抜きます。**

3. **カバー D を閉じます。**

用紙詰まりのエラー状態は、詰まった用紙を取り除いた後、カバー D を閉じることで解除されます。

詰まった用紙が見つからない場合は、カバー E を確認します。

### カバー E の確認（カミヅマリ E）（オプションの増設カセットユニット装着時）

オプションの増設カセットユニットを装着している場合は、次に増設カセットユニット右側のカバーE を確認します。ここでは、増設カセットユニット（2 段）を例にしています。

1. **増設カセットユニット右側のカバー E を図のように開けます。**

2. **用紙の端を持ち、破れないようにゆっくりと引き抜きます。**

3. **カバー E を閉じます。**

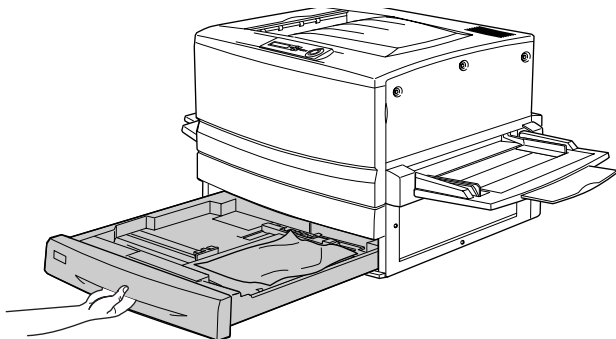
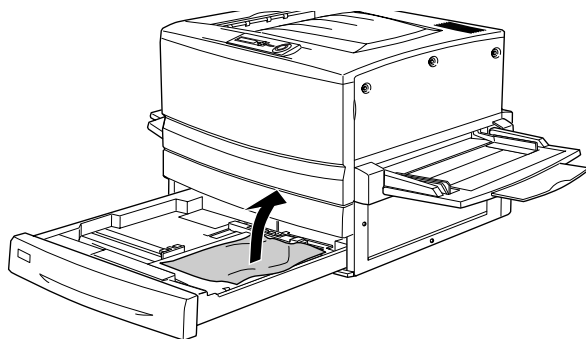
ポイント

用紙詰まりのエラー状態は、詰まった用紙を取り除いた後、カバー E を閉じることで解除されます。

詰まった用紙が見つからない場合は、用紙カセット内部を確認します。
次ページへ進みます。

### 用紙カセットからの用紙の取り出し（カミヅマリ D, E）

用紙カセットの内部を確認します。ここでは、標準装備の用紙カセット（カミヅマリ D）での場合を説明します。オプションの増設カセットユニット装着時（カミヅマリ E）は、同様の手順で確認してください。

1. **用紙カセットをゆっくり、止まるまで引き出します。**
   紙詰まりを起こした用紙が破れないように注意して引き出してください。

2. **詰まっている用紙、シワが生じている用紙を取り除きます。**

ポイント
用紙を取り除く際に用紙が破れてしまった場合、プリンタ内部に紙片が残っていないかを確認して、残っている紙片を取り除いてください。

3. **用紙カセットの用紙をセットし直し、用紙カセットを閉じます。**

ポイント
用紙詰まりのエラー状態は、詰まった用紙を取り除いた後、用紙カセットを閉じることで解除されます。

用紙詰まりのエラー状態が解除されない場合は、もう一度最初に戻って詰まった用紙の取り残しがないか確認してください。

## プリンタ内部で用紙が詰まったときは

### ユニット B（定着ユニット）での用紙詰まり（カミヅマリ B）

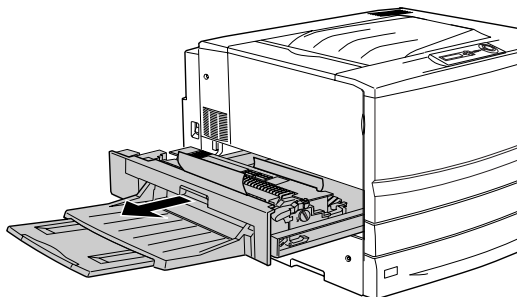
本体左側のユニット B（定着ユニット）で用紙詰まりが発生した場合、以下のメッセージが表示されます。

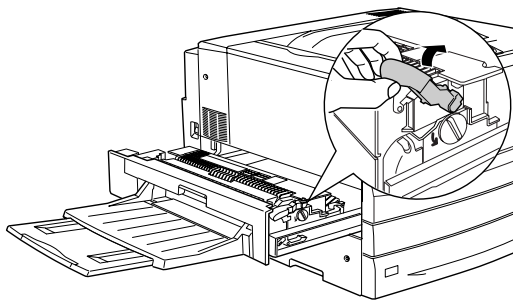
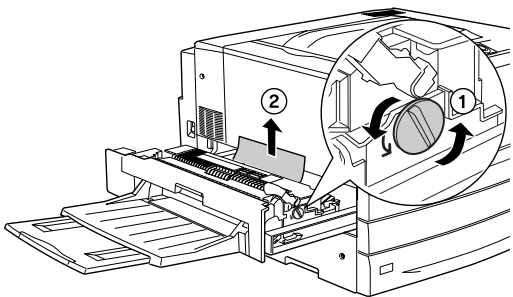
| 表示部 | メッセージ |
|---|---|
| 操作パネルのディスプレイ | カミヅマリ B |
| EPSON プリンタウィンドウ !3 | 内部で紙が詰まりました。 |

以下の手順で詰まった用紙を取り除いてください。

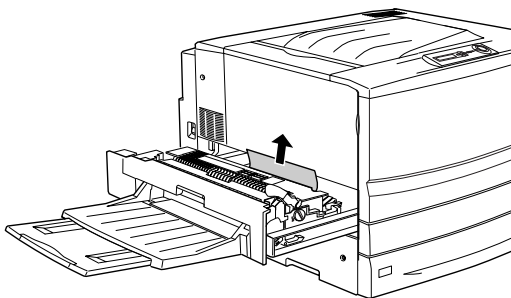
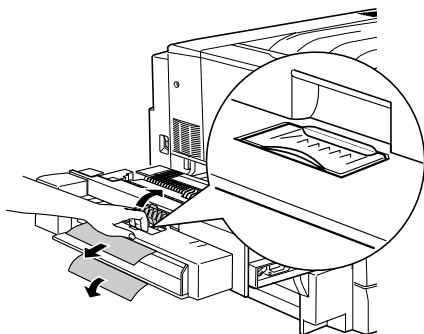
ポイント

フェイスアップトレイに排紙される途中で詰まった用紙は、必ずユニット B を開けて取り除いてください。フェイスアップトレイから引っ張って取り除かないでください。

1. **本体左側のユニット B を、止まるまで引き出します。**
   詰まっている用紙が破れないようにゆっくり引き出してください。

⚠注意 プリンタ内部の定着器やその周辺部分には絶対に触れないでください。高温のため（170 ℃）、火傷の原因となることがあります。

2. **図のレバーを引き上げます。**
給紙経路が開き、用紙の送り出しが容易に行えます。

3. **ノブを矢印の方向に回して用紙を送り出します。**

ユニット B で詰まった用紙は、必ず上図の方向に送り出して取り除いてください。

**4** **詰まっている用紙を、右図の矢印の方向にゆっくりと引き抜きます。**

プリンタ内部に用紙が残っていないか確認します。

両面印刷ユニット装着時、図のカバー内に用紙が確認できても引き抜けないときは、カバーを開き手で用紙を送り出してから引き抜いてください。

**5** **ユニットBを閉じます。**

プリンタの左側面に向けてまっすぐに押し、しっかりと閉じてください。

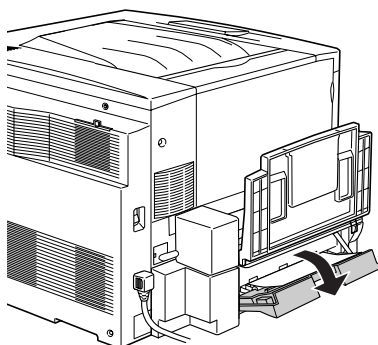
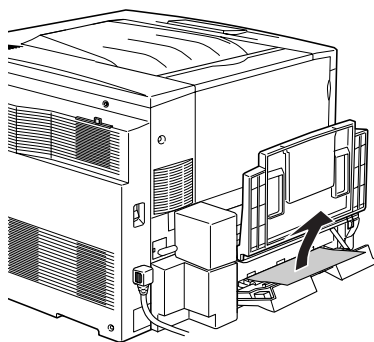
ユニットB をしっかり閉じていないと、操作パネルに「ユニットB ガアイテイマス」とメッセージが表示されます。ユニットB を確認してしっかり閉じてください。

## カバーF（下反転ユニット）での用紙詰まり（カミヅマリ F）

オプションの両面印刷ユニット装着時、本体左下側のカバーF（下反転ユニット）で用紙詰まりが発生した場合、以下のメッセージが表示されます。

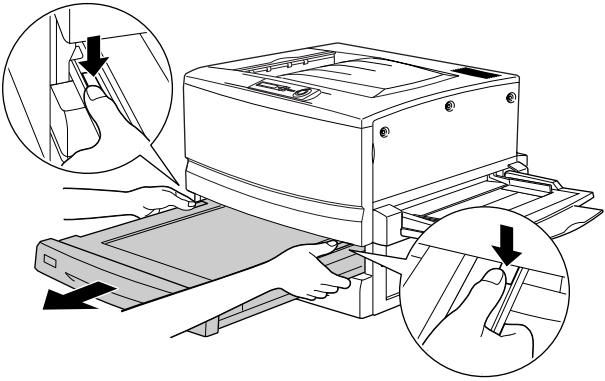
| 表示部 | メッセージ |
|---|---|
| 操作パネルのディスプレイ | カミヅマリ F |
| EPSON プリンタウィンドウ !3 | 両面印刷ユニット内で紙が詰まりました。 |

以下の手順で詰まった用紙を取り除いてください。

1. **カバーFを図のように開けます。**

2. **詰まっている用紙の端を持ち、破れないようにゆっくり引き抜きます。**

3. **カバーFを閉じます。**

ポイント

用紙詰まりのエラー状態は、詰まった用紙を取り除いた後、カバーFを閉じることで解除されます。

## ユニット G（両面印刷ユニット）での用紙詰まり（カミヅマリ F, D, G）

オプションの両面印刷ユニット装着時、ユニット内部で用紙詰まりが発生した場合、以下のメッセージが表示されます。

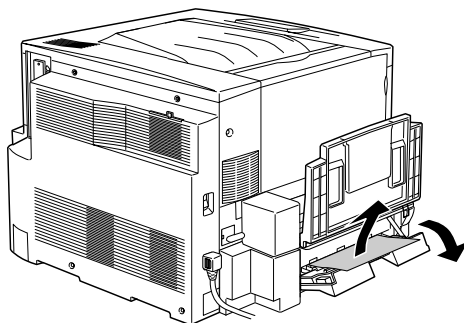
| 表示部 | メッセージ |
|---|---|
| 操作パネルのディスプレイ | カミヅマリ F, D, G |
| EPSON プリンタウィンドウ !3 | 両面印刷ユニット内で紙が詰まりました。 |

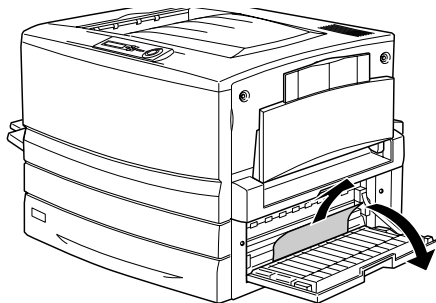
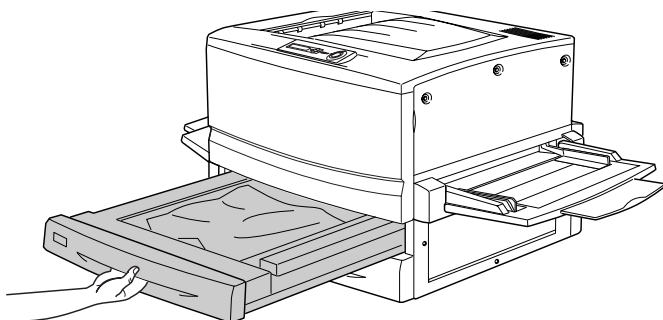
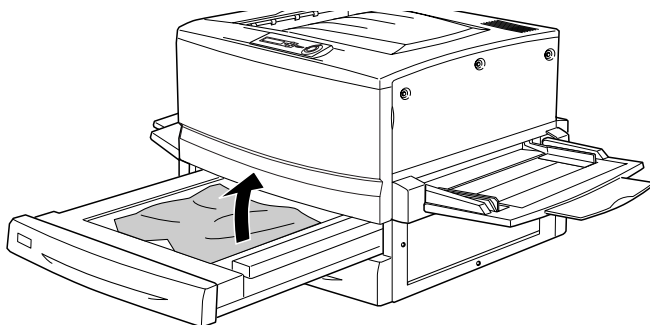
以下の手順で詰まった用紙を取り除いてください。

ポイント

ユニット G は、必ずカバー F とカバー D の確認が終わってから引き出してください。以下の手順どおりに確認しなかったために用紙が内部に残ってしまった場合は、以下の手順で水平搬送ユニットを取り外し、用紙を取り除いてください。

1. **カバー F を開け、用紙詰まりを確認します。**

カバーF を開けて詰まっている用紙があれば、用紙をゆっくりと引き抜いてからカバーF を閉じます。

2. **カバー D を開け、用紙詰まりを確認します。**

カバーD を開いて詰まっている用紙があれば､用紙をゆっくりと引き抜いてからカバーD を閉じます。

3. **ユニット G を図のように引き出します。**

4. **ユニット G に詰まっている用紙を破れないようにゆっくりと取り除きます。**

5. **ユニット G を閉じます。**

用紙詰まりのエラー状態は、詰まった用紙を取り除いた後、ユニット G を閉じることで解除されます。

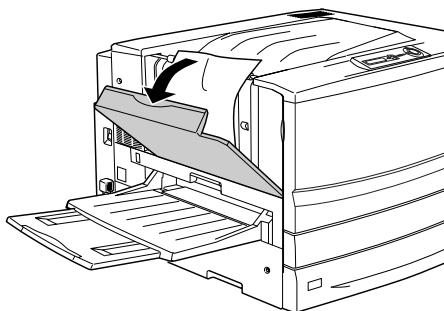
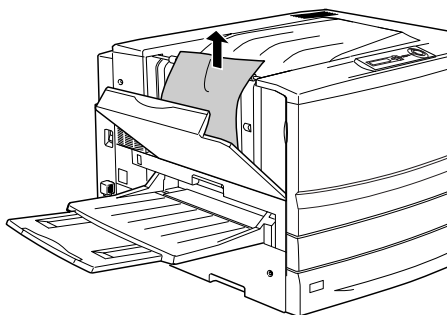
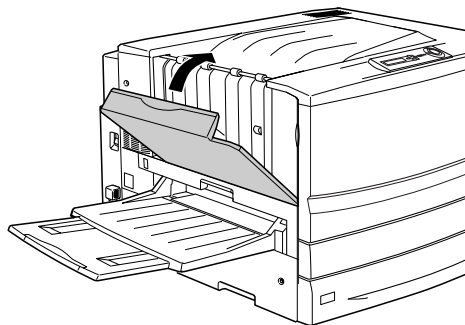
## 排紙部で用紙が詰まったときは

本体左側のカバーA（排紙カバー）内部で用紙詰まりが発生した場合、以下のメッセージが表示されます。

| 表示部 | メッセージ |
|---|---|
| 操作パネルのディスプレイ | カミヅマリ A |
| EPSON プリンタウィンドウ !3 | 排紙部で紙が詰まりました。 |

以下の手順で詰まった用紙を取り除いてください。

フェイスダウントレイに排紙される途中で詰まった用紙は、必ずカバーA を開けて取り除いてください。フェイスダウントレイから引っ張って取り除かないでください。

1. 本体左側のカバー A を図のように開けます。

2. 詰まっている用紙の端を持ち、破れないようにゆっくり引き抜きます。

3 カバー A を閉じます。

ポイント

用紙詰まりのエラー状態は、詰まった用紙を取り除いた後、カバー A を閉じることで解除されます。

# カラー印刷に関するトラブル

## カラー印刷ができない

**プリンタドライバの設定が、カラー印刷になっていますか？**

Windows の場合、プリンタドライバの［基本設定］ダイアログまたは［詳細設定］ダイアログで［色］が［黒］に設定されているとカラー印刷ができません。
Macintosh の場合、プリンタドライバの［プリント］ダイアログで［色］が［モノクロ］に設定されているとカラー印刷ができません。
設定を確認してください。

Windows：本書「［基本設定］ダイアログ」48 ページ
Macintosh：本書「［プリント］ダイアログ」163 ページ

**ソフトウェアの設定がカラーデータになっていますか？**

ソフトウェア上でカラーデータになっているか確認してください。

## モノクロデータの色合いが意図した結果にならない

**［カラー /モノクロの自動判別を行う］機能を有効にしていませんか？**

モノクロデータの印刷結果は、［カラー / モノクロの自動判別を行う］機能の使用 / 不使用および［色］で［黒］を選択などの条件によって変わります。［カラー / モノクロの自動判別を行う］機能を無効にして印刷してみてください。

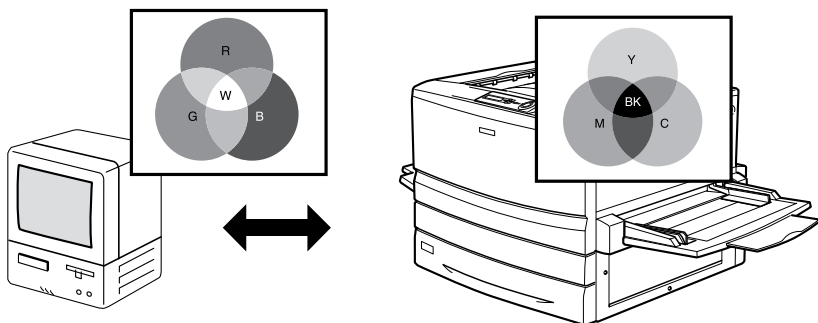
本書「［拡張設定］ダイアログ」Windows 84 ページ
Macintosh 174 ページ

## 画面表示と色合いが異なる

**出力装置（ディスプレイとプリンタ）の違いによる差です。**

ディスプレイ表示とプリンタで印刷した時の色とでは、発色方法が違うため、色合いに差異が生じます。

テレビやディスプレイなどでは、赤（R）・緑（G）・青（B）の“光の三原色”と呼ばれる3色の組み合わせで様々な色を表現します。どの色も光っていない状態が黒、3色すべてが光っている状態が白となります。

一方、カラーのグラビア印刷やカラープリンタの印刷は、シアン（C）・イエロー（Y）・マゼンタ（M）の“色の三原色”を組み合わせています。全く色を付けないのがもちろん白で、3色を均等に混ぜた状態が黒になります。

スキャナで読み込んだ画像を印刷するときは、原画（CMY）→ディスプレイ（RGB）→印刷（CMY）の変更が必要になり、完全に一致させることは難しくなります。このような場合の機器間のカラーマッチング（色の合わせ込み）を行うのが、ICM（Windows95/98/Me/2000）やColorSync（Macintosh）です。

本書「より高度な色合わせについて」358ページ

**システム特性の設定を行いましたか？（Macintosh）**

ColorSyncが正しく動作するためには、入力機器・使用アプリケーションがColorSyncに対応している必要があります。また、お使いのディスプレイのシステム特性を設定する必要があります。

本書「ColorSyncについて」199ページ

**プリンタドライバのオートフォトファイン !4 を有効にしていませんか？**

オートフォトファイン !4 は、コントラストや彩度が適切でないデータに対して最適な補正を加えて鮮明に印刷できるようにする機能です。そのためオートフォトファイン !4 を有効にしてあると、表示画面と色合いが異なる場合があります。

本書「[詳細設定] ダイアログ」Windows 54 ページ
Macintosh 169 ページ

**普通紙を使用していませんか？**

カラー印刷の場合は、使用する用紙によって仕上がりイメージがかなり異なります。最良の印刷結果を得るには、「EPSON カラーレーザープリンタ用上質普通紙」の使用をお勧めします。

## 中間調の文字や、細い線がかすれる

**[階調優先]（スクリーン線数 165lpi）に設定していませんか？**

細い線や細かい模様などを再現する場合には、[解像度優先] に設定してください。

本書「[詳細設定] ダイアログ」Windows 54 ページ
Macintosh 169 ページ

## 色むらが生じる

**[解像度優先]（スクリーン線数 268lpi）/ [自動] に設定していませんか？**

微妙な色合いを再現する場合には、[階調優先] に設定してください。

本書「[詳細設定] ダイアログ」Windows 54 ページ
Macintosh 169 ページ

# 印刷品質に関するトラブル

## きれいに印刷できない

**トナーセーブ機能を使用していませんか？**

トナーセーブ機能は、内容確認など印刷品質を問わない印刷時にご使用ください。

本書「[詳細設定] ダイアログ」Windows 54 ページ
Macintosh 169 ページ

**[RIT] 機能を使用して印刷していますか？**

文字をきれいに印刷したい場合は［RIT］機能を使用して印刷してください。ただし、写真など複雑なトーンがあるデータの場合は、［RIT］機能を使用しないほうがきれいに印刷できる場合があります。

本書「[詳細設定] ダイアログ」Windows 54 ページ
Macintosh 169 ページ

**解像度が［標準］（300dpi）に設定されていませんか？**

解像度を［高品質］（600dpi）に設定して印刷してください。ただし、複雑な印刷データの場合、メモリ不足で印刷できない場合があります。その場合は、解像度を［標準］（300dpi）に戻すか、メモリを増設してください。

Windows：本書「[基本設定] ダイアログ」48 ページ
Macintosh：本書「[プリント] ダイアログ」163 ページ

**[PGI] の設定が速度優先に設定されていませんか？**

［PGI］の設定を品質優先に設定します。

Macintosh：本書「[詳細設定] ダイアログ」169 ページ

**ET カートリッジが劣化または損傷している可能性があります？**

新しい ET カートリッジに交換してください。

本書「ET カートリッジの交換」294 ページ

## 印刷が薄い（うすくかすれる、不鮮明）

**用紙が湿気を含んでいます。**

新しい用紙と交換してください。

**感光体ユニットが劣化または損傷している可能性があります。**

新しい感光体ユニットに交換してください。

本書「感光体ユニットの交換」298 ページ

**ET カートリッジにトナーが残っていません。**

新しい ET カートリッジに交換してください。

本書「ET カートリッジの交換」294 ページ

**トナーセーブ機能を使用していませんか？**

トナーセーブ機能を解除してください。

本書「[詳細設定] ダイアログ」Windows 54 ページ
Macintosh 169 ページ

## 汚れ ( 点 ) が印刷される

**使用中の用紙が適切ではありません。**

「印刷できる用紙の種類」を確認し、印刷できる用紙を使用してください。

本書「用紙について」11 ページ

**感光体ユニットが劣化または損傷している可能性があります。**

何回か用紙を排紙しても改善されない場合は新しい感光体ユニットに交換してください。

本書「感光体ユニットの交換」298 ページ

## 周期的に汚れがある

**プリンタ内の定着器、または用紙経路が汚れています。**

用紙を数枚印刷してください。

**感光体ユニットが劣化または損傷している可能性があります。**

何回か用紙を排紙しても改善されない場合は新しい感光体ユニットに交換してください。

本書「感光体ユニットの交換」298 ページ

## 指でこするとにじむ

**用紙が湿気を含んでいます。**

新しい用紙と交換してください。

**使用中の用紙が適切ではありません。**

「印刷できる用紙の種類」を参照して、印刷できる用紙を使用してください。

☞ 本書「印刷できる用紙の種類」11 ページ

**厚紙を使用中に、設定が厚紙になっていません。**

プリンタドライバで［用紙種類］を［厚紙］に設定してください。

☞ Windows：本書「［基本設定］ダイアログ」48 ページ
Macintosh：本書「［プリント］ダイアログ」163 ページ

## 塗りつぶし部分に白点がある

**使用中の用紙が適切ではありません。**

「印刷できる用紙の種類」を参照して、印刷できる用紙を使用してください。

☞ 本書「印刷できる用紙の種類」11 ページ

**用紙の表裏が逆にセットされている場合があります。**

用紙トレイの場合は、表（印刷）面を上に向けてセットしてください。
用紙カセットの場合は、表（印刷）面を下に向けてセットしてください。

**ET カートリッジが劣化または損傷している可能性があります。**

新しい ET カートリッジに交換してください。

☞ 本書「ET カートリッジの交換」294 ページ

**用紙が湿気を含んでいるかまたは乾燥しすぎています。**

新しい用紙と交換してください。用紙は、密閉可能な容器に入れ湿気をさけて保管してください。

## 用紙全体が塗りつぶされてしまう

**感光体ユニットが損傷または劣化している可能性があります。**

新しい感光体ユニットに交換してください。

☞ 本書「感光体ユニットの交換」298 ページ

## 縦線が印刷される

**感光体ユニットが損傷または劣化している可能性があります。**
新しい感光体ユニットに交換してください。
☞ 本書「感光体ユニットの交換」298 ページ

## 何も印刷されない

**一度に複数枚の用紙が搬送されています。**
用紙をよくさばいて、セットし直してください。

**感光体ユニットが劣化または損傷している可能性があります。**
新しい感光体ユニットに交換してください。
☞ 本書「感光体ユニットの交換」298 ページ

## 裏面が汚れる

**用紙経路が汚れています。**
数ページ印刷してください。プリンタ内部に通紙することで汚れが取れる場合があります。

### 転写電圧の調整方法

1. **▼（ダウン）スイッチを押しながら、プリンタの電源をオンにします。**

2. **液晶ディスプレイに［テンシャオフセットメニュー］と表示されるまで、▼/ ▲スイッチを繰り返し押します。表示されたら［設定実行］スイッチを押します。**

3. **使用している用紙が液晶ディスプレイに表示されるまで、▼ / ▲スイッチを繰り返し押します。表示されたら［設定実行］スイッチを押します。**

4. **▼ / ▲スイッチを押して転写電圧の設定値を変更します。変更したら［設定実行］スイッチを押します。**
   初期設定値は［3］です。3 を基準に設定してください。

5. **プリンタの電源をオフにします。再起動すると、設定値が有効になります。**

# 画面表示と印刷結果が異なる

## 画面と異なるフォント / 文字 / グラフィックスで印刷される

**プリンタの使用環境に問題はありませんか？**

画面と異なるフォントや文字、グラフィックスで印刷される場合は、まず印刷を中止してください。

本書「印刷の中止方法」Windows 142 ページ
Macintosh 201 ページ

再度印刷を実行してみてください。再度同様の現象が発生する場合は、次の点を確認してください。

- 使用環境の仕様に合った推奨ケーブルが正しく接続されていますか。
- お使いのコンピュータは本機の仕様に適合していますか。
- プリンタドライバのテスト印刷やステータス印刷が正常にできますか。

## 画面と異なる位置に印刷される

**アプリケーションソフトで設定した用紙サイズとプリンタドライバで設定した用紙サイズが異なっていませんか？**

アプリケーションとプリンタドライバの設定を合わせてください。

Windows：本書「[基本設定] ダイアログ」48 ページ
Macintosh：本書「[用紙設定] ダイアログ」156 ページ

**アプリケーションソフトによっては、印刷開始位置の設定が必要になる場合があります。**

プリンタドライバまたは操作パネルで［オフセット］の調整をしてください。

本書「[拡張設定] ダイアログ」Windows 84 ページ
Macintosh 174 ページ
本書「プリンタセッテイメニュー」220 ページ

## 罫線が切れたり文字の位置がずれる

**アプリケーションソフトでお使いのプリンタの機種名を使用するプリンタに設定していますか？**

各アプリケーションソフトの取扱説明書を参照して、使用するプリンタをお使いのプリンタの機種名に設定してください。

## 設定と異なる印刷をする

**パネル設定、アプリケーションソフト、プリンタドライバの設定が一致していますか？**

印刷条件の設定は、パネル設定、アプリケーションソフト、プリンタドライバそれぞれで設定できます。各設定の優先順位は、ご利用の状況により異なりますので、設定と違う印刷をプリンタが行う場合は、各設定を確認してください。

# USB 接続時のトラブル

## インストールできない（Windows）

**お使いのコンピュータはWindows 98/Me/2000 プレインストールマシンまたはWindows 98プレインストールされていて Windows Me/2000 にアップグレードしたマシンですか？**

Windows 95 からWindows 98/Me/2000へアップグレードしたコンピュータや USB ポートの動作が保証されていないコンピュータは正常に印刷できません。お使いのコンピュータについてはコンピュータメーカーへご確認ください。

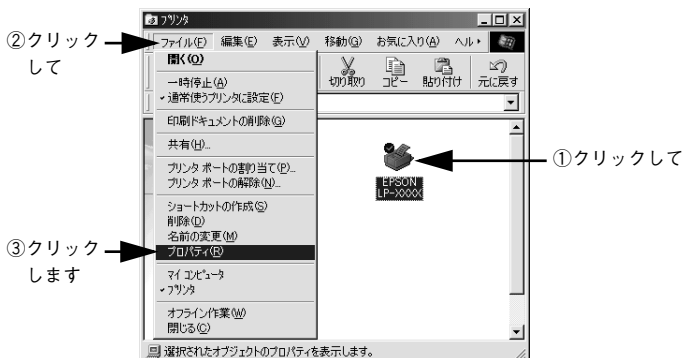
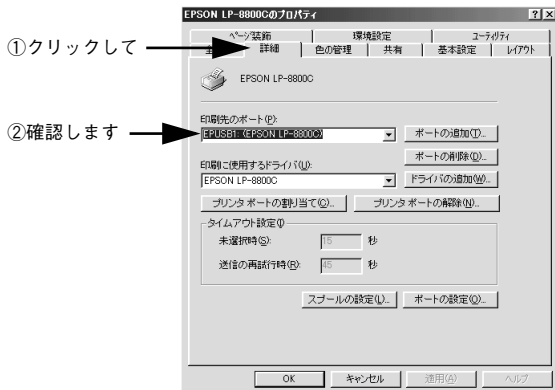
☞ スタートアップガイド「OS およびコンピュータの条件」26 ページ

## 印刷できない（Windows）

**プリンタドライバの接続先は正しいですか？**

新たに USB 対応プリンタを接続し、ドライバをインストールすると、印刷先のポートの設定が変わることがあります。印刷先のポートの設定を確認してください。

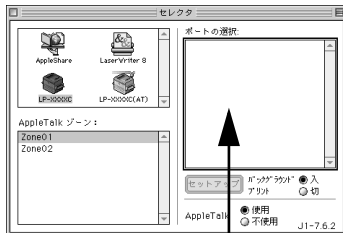
① ［スタート］ボタンをクリックし、［設定］にカーソルを合わせて［プリンタ］をクリックします。

② お使いの機種名のアイコンをクリックし、［ファイル］メニューの［プロパティ］をクリックします。

③［詳細］タブをクリックして［印刷先のポート］を確認します。
USB 接続で本機をご利用の場合は［EPUSBx: (EPSON LP-XXXX（お使いの機種名））］（Windows 98/Me）/［USBx］（Windows 2000）と表示されていることを確認します。この表示があれば、USB プリンタとしてのプリンタドライバが正常に組み込まれています。

- パラレルケーブルでご利用の場合は、リストボックスから LPT1 を選択します。
- Windows 98/Me をお使いの場合で上記の表示がないときは、USB デバイスドライバがインストールされていないか、正常にインストールされていない可能性があります。プリンタソフトウェアを一旦削除してから再インストールしてください。
本書「プリンタソフトウェアの削除方法」143 ページ

## 印刷先のポートに、使用するプリンタ名が表示されない

**プリンタの電源がオンになっていますか？**

プリンタの電源がオフの状態では、コンピュータがプリンタを認識できないため、ポートが正しく表示されません。プリンタの電源をオンにして、USB ケーブルを一度抜き差ししてください。

正しく表示されていない

ポート名が表示されていない

## USB ハブに接続すると正常に動作しない

**本機を USB ハブの 1 段目以外に接続していますか？**

USB は仕様上、USB ハブを 5 段まで縦列接続できます。コンピュータに直接接続された 1 段目以外の USB ハブに本機を接続していて正常に動作しない場合は、USB ハブの 1 段目に接続してお使いください。

また、別のハブをお持ちの場合は、ハブを替えて接続してみてください。

**USB ハブが正しく認識されていますか？（Windows）**

Windows の［デバイスマネージャ］の<ユニバーサルシリアルバス>の下に、USB ハブが正しく認識されているか確認してください。

- 正しく認識されている場合は、コンピュータの USB ポートから、USB ハブをすべて外してから、本機の USB コネクタをコンピュータの USB ポートに直接接続してみてください。
- USB ハブの動作に関しては、ハブのメーカーにお問い合せください。

# その他のトラブル

## 印刷に時間がかかる

**節電状態になっていませんか？**

節電状態から印刷を実行すると、印刷開始の前にウォームアップを行いますので、排紙されるまでに時間がかかる場合があります。

**操作パネル上に「プリンタチョウセイチュウ」と表示されていませんか？**

画占率の高いデータの印刷時や連続印刷時などには、良好な印刷品質を保つために、印刷の途中でプリンタが動作を一時的に停止して内部機能の自動調整を行うことがあります。
自動調整が完了すると印刷を自動的に再開しますので、そのままお待ちください。

**アプリケーションソフトへのメモリの割り当ては十分ですか？（Macintosh）**

アプリケーションソフトへのメモリの割り当て量を増やしてください。

**バックグラウンドプリントを［入］にしていませんか？（Macintosh）**

ご利用の Macintosh によっては、バックグラウンドプリントを［入］にしておくと印刷に時間がかかることがあります。バックグラウンドプリントを［切］に設定して印刷してください。
本書「バックグラウンドプリントを行う」197 ページ

**ファイルサイズの大きな画像データを印刷していませんか？**

処理時間のかかる大きなサイズの画像データを印刷する場合は、プリンタのメモリの増設をお勧めします。プリンタのメモリサイズが大きい方が、より効率よく印刷できる場合があります。

## Windows 共有プリンタへ印刷すると通信エラーが発生する

**IPX/SPX 互換プロトコルが組み込まれているコンピュータに接続されたWindows 共有プリンタへ印刷を実行すると通信エラーが発生することがあります。**

この場合は、サーバ側クライアント側それぞれに以下の手順を実行してください。

| サーバ側 | ①ネットワークコンポーネントから［IPX/SPX 互換プロトコル］を削除します。（Windows95/98 のみ）<br>②EPSON プリンタウィンドウ !3 の［モニタの設定］ダイアログで［共有プリンタをモニタさせる］にチェックを付けます。 |
|---|---|
| クライアント側<br>（Windows95/98 のみ） | ネットワークコンポーネントから［IPX/SPX 互換プロトコル］を削除します。 |

**プリントサーバの EPSON プリンタウィンドウ !3［モニタ設定］ダイアログで［共有プリンタをモニタさせる］にチェックが付いていますか？**

プリントサーバにインストールされている本機の EPSON プリンタウィンドウ !3［モニタ設定］ダイアログで［共有プリンタをモニタさせる］にチェックが付いていないとクライアントからプリンタの状態を取得できないためエラーが発生します。

本書「[モニタの設定］ダイアログ」93 ページ

# どうしても解決しないときは

症状が改善されない場合は、まずプリンタ本体の故障か、ソフトウェアのトラブルかを判断します。その上でそれぞれのお問い合わせ先へご連絡ください。

**操作パネルからステータスシートが印刷できますか？**

スタートアップガイド「動作の確認」19 ページ

| 印刷できる | 印刷できない |
|---|---|

| 印刷できる場合 | 印刷できない場合 |
|---|---|
| **プリンタ本体は正常に動作しています。コンピュータからステータスシートが印刷できますか？**<br>本書<br>Windows 「[環境設定] ダイアログ」81 ページ<br>Macintosh 「 [プリンタセットアップ]ダイアログ」187 ページ | **プリンタ本体のトラブルです。**<br>保守契約をされていますか？ |

| できる | できない | している | していない |
|---|---|---|---|

| できる | できない | している | していない |
|---|---|---|---|
| エプソンインフォメーションセンターにご相談ください。<br>インフォメーションセンターのご相談先はスタートアップガイド裏表紙に記載されています。 | ドライバの設定、接続ケーブルの仕様や状態を再確認してください。<br>ネットワーク接続でお使いの場合は、ネットワーク管理者にご相談ください。 | 保守契約店にご相談ください。 | 「保守サービスのご案内」をご覧ください。<br>本書「保守サービスのご案内」366 ページ |

**ポイント**

お問い合わせの際は、ご使用の環境（コンピュータの型番、使用アプリケーションとそのバージョン、その他の周辺機器の型番など）と、本機の名称をご確認のうえ、ご連絡ください。

# 付録

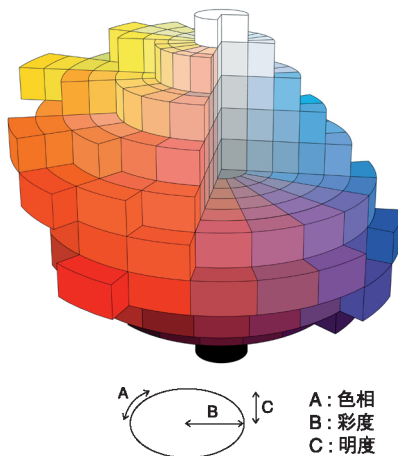
# きれいなカラー印刷をするために

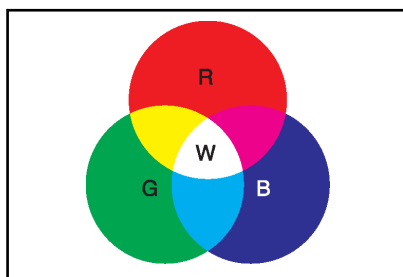
## 色の概念

普段、何気なく見ているディスプレイや紙の上で表現される“色”にも、さまざまな要素が含まれています。ここでは、カラー印刷の知識の基礎となる、「色」について説明しています。

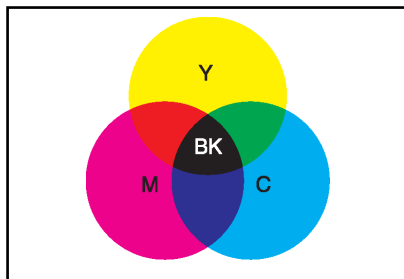
### 色の要素

一般に「色」というと赤や青などの色相（色合い）を指すことが多いのですが、色を表現する要素には、色相の他に彩度、明度という要素があります。
彩度は鮮やかさの変化を表す要素で、白みを帯びていない度合をいいます。例えば赤色の場合、彩度を上げるとより赤くなりますが、彩度を落とすに従って無彩色になっていき、最後はグレーになります。
明度はその字の通り、明るさ、つまり光の強弱を表す要素です。明度を上げればより白っぽく、逆に明度を落とせば暗くなります。
右の図（色立体と呼びます）は円周方向が色相変化を、半径方向が彩度変化を、高さ方向が明度変化を表します。

A：色相
B：彩度
C：明度

### ディスプレイの発色プロセス<加法混色>

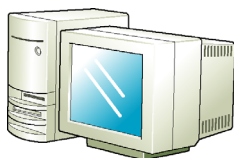
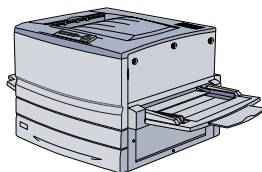
色は光によって表現されますが、ここでは、光がどのように色を表現するかを説明します。
例えば、テレビやディスプレイなどを近くで良く見ると、赤(R)、緑(G)、青(B)の3色の光が見えます。これは「光の三原色」と呼ばれるもので、光はこれら3色の組み合わせでさまざまな色を表現します。
この方法は、どの色も光っていない状態（すべてが0: 黒）を起点に、すべての色が光っている状態（すべてが100: 白）までを色を加えることで表現するため、CRTディスプレイで表現される色は、加法混色（加色法）と呼ばれます。

R: 赤　G: 緑　B: 青　W: 白

## プリンタ出力の発色プロセス<減法混色>

加法混色で色が表現できるのは、そのもの自らが光を発することができる場合です。しかし多くの場合、自ら光を出すことはないため、反射した光で色を表現することになります。
例えば「赤いインク」の場合、次のようになります。
一般的に見られる「光」の中には、さまざまな色の成分が含まれています。この光が赤いインクに当たった場合、ほとんどの色の成分がインクに吸収されてしまいますが、赤い色の成分だけは、吸収されずに反射されます。この反射した赤い光が目に入り、その物体（インク）が赤く見えるのです。
このような方法を減法混色（減色法）と呼び、プリンタのインクや絵の具などはこの減法混色によって色を表現します。このとき、基本色となる色は加法混色の RGB ではなく、混ぜると黒（光を全く反射しない色）になるシアン (C)、マゼンタ (M)、黄色 (Y) の 3 色です。この 3 色を一般に「色の三原色」と呼び、「光の三原色」と区別します。

Y:黄　M:マゼンタ　C:シアン　BK:黒

理論的にはCMYの3色を混ぜると黒になります。しかし一般に印刷では、より黒をくっきりと表現するために黒 (BK) インクを使用し、CMYBKの 4 色で印刷します。

## 出力装置による発色の違い<ディスプレイとプリンタ出力>

コンピュータで作成したグラフィックスデータをプリンタに出力するとき、この加法混色と減法混色を考え合わせる必要があります。なぜなら、CRT ディスプレイで表現される色は加法混色であるのに対して、プリンタで表現される色は減法混色であるからです。

“光”の三原色で表示

“色”の三原色で印刷

この加法混色（RGB）→減法混色（CMY）変換はプリンタドライバで行いますが、ディスプレイの表示はディスプレイの調整状態によっても変化するため、ディスプレイ表示とプリンタからの出力結果を完全に一致させることはできません。このように発色方法の違いにより、ディスプレイ表示と実際の印刷出力の色合いに差異が生じます。ただし、これらの差異をできる限り合わせこむことも可能です。
☞ 本書「より高度な色合わせについて」358 ページ

スキャナで読み込んだ画像を印刷するときは、原画 (CMY) → ディスプレイ (RGB) → 印刷 (CMY) の変換が必要になり、さらに一致させることが難しくなります。このような場合の機器間のカラーマッチングの方法をキャリブレーションと呼び、市販のスキャナユーティリティソフトウェアの中にはこの機能があるものもあります。

## 印刷解像度について

ディスプレイに表示される画像やプリンタで印刷される画像は、小さなドット（点）で構成されています。印刷解像度は、1インチ（約2.54cm）あたりにいくつの点があるかをdpi（dot per inch）という単位で表現し、この値が大きい方がきめの細かい印刷結果を得ることができます。

本機の印刷解像度は、300dpi または 600dpi のいずれかを選択することが可能です。[詳細設定］ダイアログの解像度（Windows）/ 印刷品質（Macintosh）で「標準」（300dpi）または「高品質」（600dpi）を選択します。600dpi を選択すると、きめの細かいきれいな画像が印刷できますが、印刷時間は長くなります。また扱うデータ量が大きくなるため、メモリの増設が必要になる場合があります。

印刷の目的に合わせて印刷解像度を選択してください。

● 300dpi

● 600dpi

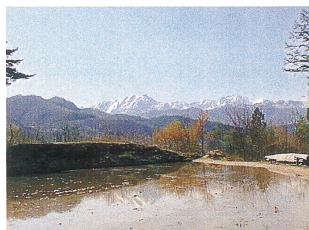
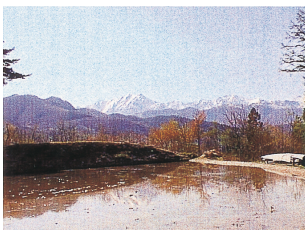
## スクリーン線数について（解像度優先 / 階調優先）

印刷される画像の色の濃淡は、用紙上のトナーの点の密度を変化させることで表現します。この点の密度をスクリーン線数と呼び、1インチ（約2.54cm）あたりの密度をlpi（line per inch）という単位で表現し、この値が大きい方が精密な印刷結果を得ることができます。

プリンタドライバ上で［解像度優先］を選択すると、スクリーン線数を高めに設定して細い線や細かい模様を正確に再現した印刷結果が得られます。

［階調優先］を選択すると、スクリーン線数をやや低めに設定して細い線や細かい模様などは正確に再現できない場合がありますが、色調の変化などをよりなめらかに表現した印刷結果が得られます。

［自動］を選択すると、印刷するデータに対して適したスクリーン線数を自動的に選択して印刷します。

●階調優先

●解像度優先

## カラー印刷のポイント

8～16色程度のイラストを印刷する場合は、プリンタドライバやアプリケーションソフトでカラー印刷を行う設定さえしておけば、特別な準備や調整は不要です。しかし、本書の出力サンプルや販売店でご覧になった写真のような印刷を行うには、印刷データの調整やパソコン環境の整備が必要です。

### カラー画像の印刷と必要メモリの関係

カラー画像の印刷には多くのメモリを必要とします。
印刷に必要なメモリの量は、画像データのサイズや印刷時の設定によって変わります。
必要メモリの量に関係する印刷時の設定は、次の2つがあります。

- 印刷サイズ
- 解像度（[標準]300dpi/[高品質]600dpi）

実際の印刷で必要となるプリンタのメモリの量は、印刷データやアプリケーションソフトにより異なりますが、通常使用における目安として下表を参考にしてください。また推奨のメモリサイズをプリンタに実装させることで、印刷速度の改善など、より効率的な印刷が可能になります。なおDTP出力などで複雑な印刷にご使用の場合は、1024MB（最大時）まで増設することをお勧めします。

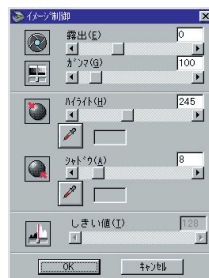
| | 印刷サイズ | 解像度 | 必要メモリ | 推奨メモリ |
|---|---|---|---|---|
| 片面 | A4 | 標準 | 32MB | 32MB |
| | | 高品質 | 32MB | 64MB |
| | A3 | 標準 | 32MB | 32MB |
| | | 高画質 | 64MB | 96MB |
| 両面 | A4 | 標準 | 32MB | 32MB |
| | | 高品質 | 32MB | 64MB |
| | A3 | 標準 | 32MB | 64MB |
| | | 高画質 | 64MB | 128MB |

また、カラー画像のデータサイズは、モノクロデータに比べ大きいものになるため、ご利用のコンピュータのハードディスクの空き領域を十分に確保する必要があります。主な入力装置でのカラー画像データサイズは、下表のようになります。

| 入力装置／品質 | | 原稿サイズ | 画素数（ピクセル） | 画像データ容量 | |
|---|---|---|---|---|---|
| デジタルカメラ | 350,000 画素 | – | 640 × 480 | 900 | KB |
| | 870,000 画素 | – | 1024 × 768 | 2.3 | MB |
| | 1,300,000 画素 | – | 1290 × 960 | 3.52 | MB |
| | 2,140,000 画素 | – | 1600 × 1200 | 5.5 | MB |
| フイルムスキャナ | 1200dpi | – | 1700 × 1100 | 5.4 | MB |
| フラットベッドスキャナ | 300dpi | 4' × 6' | 1200 × 1800 | 6.2 | MB |
| | | A4 | 2550 × 3600 | 26.3 | MB |
| | 600dpi | 4' × 6' | 2400 × 3600 | 24.7 | MB |
| | | A4 | 5100 × 7200 | 105.1 | MB |
| | 1200dpi | 4' × 6' | 4800 × 7200 | 100 | MB |
| | | A4 | 10200 × 14000 | 420 | MB |
| Photo CD | BASE | – | 768 × 512 | 1.1 | MB |
| | 4BASE | – | 1536 × 1024 | 4.5 | MB |
| | 16BASE | – | 3072 × 2048 | 18.0 | MB |

## スキャナから画像を取り込む場合のポイント

### ハイライト / シャドウ / ガンマの設定に注意する

ハイライトは画像の階調を有して最も明るい部分、シャドウは階調を有して画像の最も暗い部分です。ガンマはこれらの傾きです。この 3 点を適切に設定して取り込むだけで、おおむねきれいな画像が得られます。
スキャナの取扱説明書を参照し、ハイライト / シャドウ / ガンマを正しく設定した上で画像を取り込んでください（画像中の暗い部分が黒くつぶれないように、明るい部分が白く飛ばないように注意してください）。詳しくは、お使いのスキャナの取扱説明書をご覧ください。

適切な設定

ハイライトが強い設定

シャドウが強い設定

## Photo CD から出力する場合のポイント

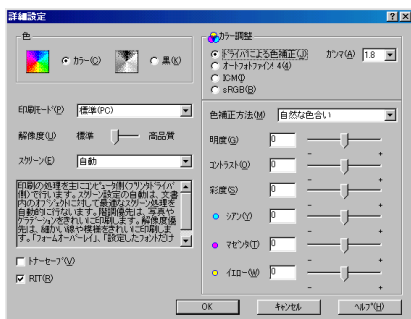
Photo CD の画像を印刷で利用する場合､開いた画像をそのまま出力しても必ずしも高品位な出力結果は得られませんので、適切な処理が必要です（ハイライト / シャドウの設定、色かぶりの除去、シャープネス設定など)。
適切な処理をするためには､通常 Photoshop などのアプリケーションソフトで画像を補正しますが、本機のプリンタドライバで「オートフォトファイン !4」を使用して印刷すると、元データはそのままに、出力する画像に対して適切な処理を施し、高画質化して印刷することができます。

ポイント

処理すべき内容・方法については､「Photo CD プリプレスリファレンス*」などに詳しく記載されていますので、そちらを参照してください。
* Photo CD 制作サービスの窓口でお求めください。

## 印刷時のポイント（オートフォトファイン !4）

プリンタドライバの設定モードは、通常［推奨設定］にしておけば、標準的な印刷結果が得られるように色調整されています。しかし、ここで行われる色調整は、一般的かつ一律的なレベルですので、さらに細かく調整をしたい場合には［詳細設定］で微調整（設定変更）を行ってください。

● Windows ドライバ

● Macintosh ドライバ

### オートフォトファイン !4

オートフォトファイン !4 とは、エプソン独自の画像解析 / 処理技術を用いて自動的に画像を高画質化して印刷する機能です。

一般的に、市場で「きれい」と感じられるデジタル画像には、ほとんどの場合、元データに対して何らかの「補正」がかけられています。通常、このような「補正」はフォトレタッチソフトなどを使用して行いますが、この作業には「色」に関する知識と、豊富な作業経験が要求されます。また、この作業には時間もかかります。このような難しい補正作業を、人の手に代わって自動的かつ短時間に行う機能が「オートフォトファイン !4」です。（印刷時に補正するだけで、元データに補正は加えません。）

この機能は、1 ページ内に複数の画像イメージが存在する場合にも、それぞれのイメージに対して個別の解析を行い、最適な処理を実行します。

ポイント

- 画像によって補正の効果は異なります。例えば、すでに適切な補正がかけられている画像などについては効果が薄くなります。
- 256色などの色数の少ない画像データには有効に機能しないことがあります。
- 画像を解析しながら印刷処理を行うので、処理速度の遅いCPU を搭載しているコンピュータなどでは印刷時間が長くなります。
- ディスプレイ上の表示と印刷結果を合わせたいときは「ICM」（Windows）/「ColorSync」（Macintosh）を使用して印刷してください。
- EPSON 製デジタルカメラの画像転送ソフトにおいてオートフォトファインを使用した画像データには、プリンタドライバのオートフォトファイン !4 は使用しないでください。

オートフォトファイン!4 を指定して印刷を実行すると、プリンタドライバはまず画像全体の中から主要なオブジェクトを認識します。そして、そのオブジェクトを次のように解析して処理を行います。

| | |
|---|---|
| RGB カラーバランスの補正 | 色かぶりが補正されます。オブジェクトの RGB ごとのヒストグラムを分析し、RGB ごとにトーンカーブ補正を行います。 |
| 解像度の補正 | 低解像度の粗い画像をきめ細かく表現します。画像データの解像度が低い場合、擬似的に解像度を上げて印刷します。 |
| 明るさの補正 | 暗すぎる（露出不足）画像などが修正されます。オブジェクトの明るさを分析し、輝度に対して最適なトーンカーブ補正を行います。 |
| コントラストの強調 | 中間調のコントラストが上がり、メリハリのある画像になります。ヒストグラムの最小値と最大値を、それぞれ最適になるようにダイナミックレンジを拡大し、さらにヒストグラムの分布から、トーンカーブを画像に応じて適切に調整します。 |
| 彩度の強調 | 色あせた画像が鮮やかになります。画像の彩度の程度を分析し、その程度に応じた彩度調整をかけます。 |

オートフォトファイン!4 ON

●明るさの補正

●コントラスト・彩度の強調

●RGBカラーバランスの補正

※ 1ページの複数の画像に対して個別に適切な補正が行われます。

## より高度な色合わせについて

例えばスキャナで取り込んだ画像を印刷する場合、原画・ディスプレイ表示・プリンタでの印刷結果の色合いは完全には一致しません。これは、それぞれの機器の色の表現方法の違い、階調表現力の違い、またディスプレイ表示のクセ（偏った色表示をする）などが原因です。
このような場合の原画・ディスプレイ表示・プリンタでの印刷結果の色合いをできるだけ一致（カラーマッチング）させるには、次の方法があります。

### ディスプレイを調整する（モニタキャリブレーション）

ディスプレイはその機器ごとに表示特性が異なり、赤っぽく表示するディスプレイもあれば、青っぽく表示するディスプレイもあります。このように偏った表示をしている状態では、スキャナから取り込んだ画像や Photo CD などの画像は適切な明るさや色合いで表示されませんし、また印刷結果が予測できません。そこで、ディスプレイの調整が必要になります。
ディスプレイの調整については、以下を参照してください。

### カラーマネジメントシステムを使う

原画・ディスプレイ表示・プリンタでの印刷結果の色合いを一致させるためのシステムとして、Macintosh では Apple 社の「ColorSync」、Windows95/98/Me/2000 では Microsoft 社の「ICM」があります。カラーマネージメントシステムについては、次ページを参照してください。

### ディスプレイの調整

ディスプレイ調整（モニタキャリブレーション）は、本格的に行うと非常に手間のかかる作業で、また測定機器なども必要になります。ここでは簡易的な調整手順を紹介します。ディスプレイの調整方法については、お使いのディスプレイの取扱説明書を参照してください。

これらの調整を行うと、一部の明るさや色合いは原稿または印刷結果に近付けることができますが、すべてを近付けることはできません。最も気になる部分（肌色など）を重点的に調整してください。

1. **ディスプレイの電源をオンにし、30分以上おいてディスプレイの表示を安定させます。**

2. **室内の照明環境を一定にします。**
   自然光は避けて、なるべく一定の照明条件になるようにし、さらにフードを装着すると良いでしょう。

3. **ディスプレイのカラーバランス（色温度）を調整できる場合は、6500°Kに調整します。**

4. **ディスプレイのブライトネス調整を行います。**
   ディスプレイで表示される「黒」が、「真っ黒」に近くなるように調整します。

5. **Macintoshをお使いで、コントロールパネルに「ガンマ」が登録されている（Adobe Photoshopがインストールされている）場合は、ディスプレイのガンマ（グレー）調整を行います。**
   ガンマ補正の値は、一般的な1.8に設定するのが良いでしょう。

6. **ディスプレイでコントラスト調整ができる場合は、スキャナで取り込んだ画像の色が原稿またはプリンタの出力結果に近くなるように調整を行います。**

7. **調整が終了したら、ディスプレイのダイヤルなどが動かないように固定します。**

## カラーマネージメントシステム「ICM」

スキャナから取り込んだ画像とプリンタでの印刷結果の色合いを近付けるために、Windows95/98/Me/2000 では、Microsoft 社の「ICM」というカラーマネージメントシステムがあります。

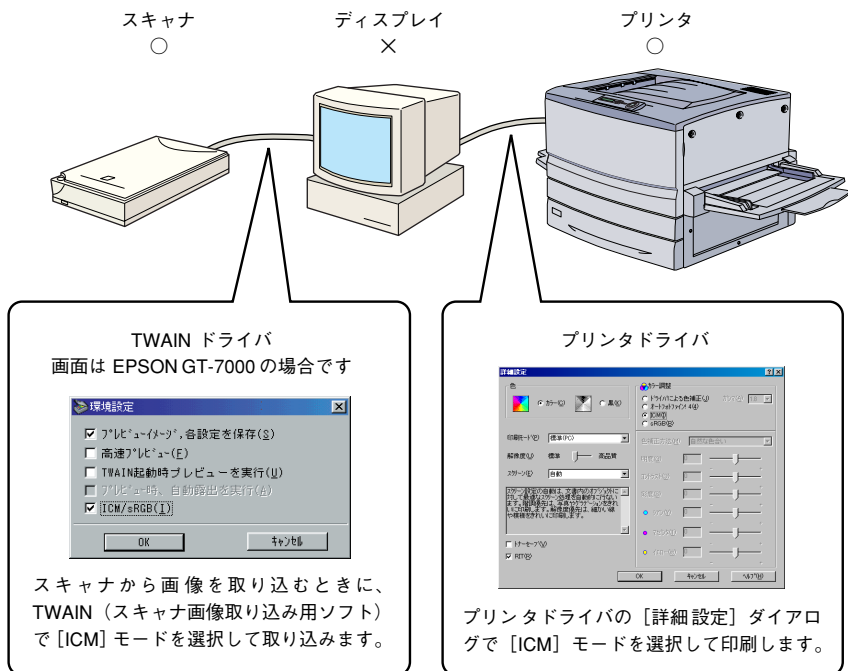
スキャナ ○　ディスプレイ ×　プリンタ ○

TWAIN ドライバ
画面は EPSON GT-7000 の場合です

環境設定
☑ プレビューイメージ，各設定を保存(S)
☐ 高速プレビュー(F)
☐ TWAIN起動時プレビューを実行(U)
☐ プレビュー時、自動露出を実行(A)
☑ ICM/sRGB(I)
OK　キャンセル

スキャナから画像を取り込むときに、TWAIN（スキャナ画像取り込み用ソフト）で［ICM］モードを選択して取り込みます。

プリンタドライバ

プリンタドライバの［詳細設定］ダイアログで［ICM］モードを選択して印刷します。

ICM を使用した場合でも、通常、ディスプレイ表示だけは色合いを近付けることはできません。
ただし、次の場合に、ディスプレイ表示の色合いを近付けることができます。

- ディスプレイ調整機能によって、ディスプレイをガンマ特性 2.2、色温度 6500°K に調整した場合。（前ページを参照してください。）
- Windows98 をご利用で、ディスプレイメーカーから ICC プロファイル（色特性データファイル）が提供されており、なおかつアプリケーションソフトが対応している場合。（詳細は、ディスプレイおよびアプリケーションソフトの取扱説明書をご覧ください。）

ポイント

- 「ICM」は、Windows95/98/Me/2000 用のプリンタドライバでのみご利用になれます。
- TWAIN ドライバなどスキャナについての詳細は、スキャナの取扱説明書をご覧ください。
- Windows98/Me/2000 の ICM は Windows95 の ICM よりも高い精度で色合いを近付けることができます。

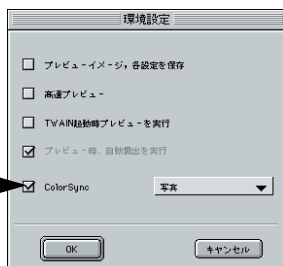
## カラーマネージメントシステム「ColorSync」

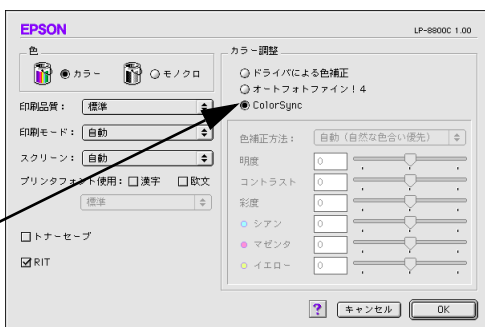
「ColorSync」は、原画（印刷データ）、ディスプレイの表示、印刷結果の色の合わせ込みを行う Apple 社のカラーマネージメント機能です。
以下に、「ColorSync」を使用しての、画像の取り込みから印刷までの流れを示します。

「ColorSync」を利用するには、Macintosh に「ColorSync」がインストールされている必要があります。

**1** **まず始めに、お使いのディスプレイの特性を設定します。**

☞ 本書「ColorSync について」199 ページ

**2** **スキャナから画像を取り込む場合は、TWAIN（スキャナの画像取り込み用ソフト）で、「ColorSync」を使用して画像を取り込みます。**

画面は EPSON GT-7000（スキャナ）の場合です。

**3** **プリンタドライバで「ColorSync」を選択して、印刷します。**

- 「ColorSync」を選択して色合わせを行う場合は、RGB の画像データを使用してください。CMYK、Lab などのデータでは、正しく色合わせができません。
- 一部のアプリケーションソフトでは、ソフトウェア上で ColorSync の設定が行えます（AdobePageMaker6.5J、Photoshop4.0J 以降、Illustrator7.0J 以降など）。ソフトウェア上で ColorSync の設定を行う場合は、プリンタドライバでは「ColorSync」を選択せず、［ドライバによる色補正］－［色補正方法：色補正なし］を指定してください。

# サービス・サポートのご案内

弊社が行っている各種サービス・サポートは次の通りです。

## エプソン FAX インフォメーション

EPSON 製品に関する最新情報を 24 時間、FAX でお引き出しいただけます。FAX 付属の電話機（プッシュ回線またはプッシュ音発信可能機種）からおかけください。

FAX 番号　：スタートアップガイド巻末の一覧表をご覧ください。

情報内容　：製品情報（カタログ、機能概要）
技術情報（Q&A など）
パソコンスクール、サービスセンター情報など

## エプソンインフォメーションセンター

EPSON プリンタに関する様々なご質問やご相談に電話でお答えします。
受付時間および電話番号につきましてはスタートアップガイド巻末の一覧表をご覧ください。

## インターネットサービス

EPSON 製品に関する最新情報などをできるだけ早くお知らせするために、インターネットによる情報の提供を行っています。また、プリンタドライバは、エプソン販売（株）WWW サーバによる提供が行われています。最新プリンタドライバを組み込む場合は、ダウンロードした圧縮ファイルを解凍後、SETUP.EXE を実行してインストールしてください。

アドレス　：http://www.i-love-epson.co.jp

サービス名　：ドライバダウンロード

## ショールーム

EPSON 製品を見て、触れて、操作できるショールームです。所在地およびオープン時間などにつきましては、スタートアップガイド巻末の一覧表をご覧ください。

## パソコンスクール

スキャナ、デジタルカメラ、プリンタそしてパソコン。でも、分厚い解説本を見たとたん、どうもやる気が失せてしまう。エプソンデジタルカレッジでは、そんなあなたに専任のインストラクターがエプソン製品のさまざまな使用方法を楽しく、わかりやすく、効果的にお教えいたします。もちろん目的やレベルに合わせた受講ができるので、趣味にも仕事にもバッチリ活かせる技術が身につきます。お問い合わせはスタートアップガイド巻末の一覧をご覧ください。

## エプソンサービスパック

エプソンサービスパックは、ハードウェア保守パックです。
エプソンサービスパック対象製品と同時にご購入の上、登録していただきますと、対象製品購入時から所定の期間（3 年、4 年、5 年)、安心の出張修理サービスと対象製品の取り扱いなどのお問い合わせにお答えする専用ダイヤルをご提供いたします。

- スピーディな対応ースポット出張修理依頼に比べて優先的に迅速にサービスエンジニアを派遣いたします。
- もしものときの安心ー万一トラブルが発生した場合は何回でもサービスエンジニアを派遣し対応いたします。
- 手続きが簡単ーエプソンサービスパック登録書をＦＡＸするだけで契約手続きなどの面倒な事務処理は一切不要です。
- 維持費の予算化ーエプソンサービスパック規約内・期間内であれば、都度修理費用がかからず維持費の予算化が可能です。

エプソンサービスパックは、エプソン製品ご購入販売店にてお買い求めください。

## 最新プリンタドライバの入手方法とインストール方法

弊社プリンタドライバは、アプリケーションソフトのバージョンアップなどに伴い、バージョンアップを行うことがあります。必要に応じて新しいプリンタドライバをご使用ください。プリンタドライバのバージョンは数字が大きいものほど新しいバージョンとなります。

### 最新のプリンタドライバ入手方法

最新のプリンタドライバは、下記の方法で入手してください。

- インターネットの場合は、次のホームページからダウンロードできます。
  【サービス名】ドライバダウンロードサービス
  【アドレス】http://www.i-love-epson.co.jp
- CD-ROM での郵送をご希望の場合は、「エプソンディスクサービス」で実費にて承けたまっております。

各種ドライバの最新バージョンについては、EPSON FAX インフォメーションにてご確認ください。FAX インフォメーションの詳細については、スタートアップガイドの裏表紙にてご案内しております。

### インストール手順

ダウンロードした最新プリンタドライバは圧縮ファイルとなっていますので、次の手順でファイルを解凍してからインストールしてください。

インストールを実行する前に、旧バージョンのプリンタドライバを削除（アンインストール）する必要があります。

本書「プリンタソフトウェアの削除方法」Windows 143 ページ
Macintosh 202 ページ

1. プリンタドライバをハードディスク内のフォルダへダウンロードします。

2 ［ダウンロード方法・インストール方法はこちら］をクリックし、表示されるページを参照して、解凍とインストールを実行してください。

画面はインターネットエクスプローラを使用してエプソン販売のホームページへ接続した場合です。

## 保守サービスのご案内

「故障かな？」と思ったときは、あわてずに、まず「困ったときは」をよくお読みください。そして、接続や設定に間違いがないことを必ず確認してください。

### 保証書について

保証期間中に、万一故障した場合には、保証書の記載内容に基づき保守サービスを行います。ご購入後は、保証書の記載事項をよくお読みください。
保証書は、製品の「保証期間」を証明するものです。「お買い上げ年月日」「販売店名」に記入漏れがないかご確認ください。これらの記載がない場合は、保証期間内であっても、保証期間内と認められないことがあります。記載漏れがあった場合は、お買い求めいただいた販売店までお申し出ください。
保証書は大切に保管してください。保証期間、保証事項については、保証書をご覧ください。

### 保守サービスの受け付け窓口

エプソン製品を快適にご使用いただくために、年間保守契約をお勧めします。保守サービスに関してのご相談、お申し込みは、次のいずれかで承ります。

- お買い求めいただいた販売店
- エプソンサービスコールセンター（スタートアップガイド巻末の一覧表をご覧ください）
  受付日時 ：月曜日～金曜日（土日祝祭日・弊社指定の休日を除く）
  受付時間 ：9：00～17：30

## 保守サービスの種類

エプソン製品を万全の状態でお使いいただくために、下記の保守サービスをご用意しております。詳細については、お買い求めの販売店または最寄りのエプソンサービスコールセンターまでお問い合わせください。

| 種類 | | 概要 | 修理代金と支払方法 | |
|---|---|---|---|---|
| | | | 保証期間内 | 保証期間外 |
| 年間保守契約 | 出張保守 | ● 製品が故障した場合、最優先で技術者が製品の設置場所に出向き、現地で修理を行います。<br>● 修理のつど発生する修理代・部品代＊は無償になるため予算化ができて便利です。<br>● 定期点検（別途料金）で、故障を未然に防ぐことができます。<br>＊ 消耗品（トナー、用紙など）は保守対象外となります。 | 無償 | 年間一定の保守料金 |
| スポット出張修理 | | ● お客様からご連絡いただいて数日以内に製品の設置場所に技術者が出向き、現地で修理を行います。<br>● 故障した製品をお持ち込みできない場合に、ご利用ください。 | 無償 | 出張料＋技術料＋部品代<br>修理完了後<br>そのつどお支払いください |

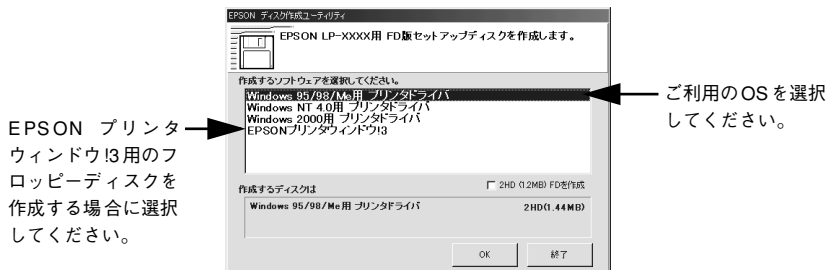
- 交換寿命による定期交換部品の交換は、保証内外を問わず、出張基本料・技術料・部品代が有償となります。（年間保守契約の場合は、定期交換部品代のみ、有償となります。）
- 当機種は、輸送の際に専門業者が必要となりますので、持込保守および持込修理はご遠慮願います。

# フロッピーディスクについて（Windows）

添付のプリンタドライバは、CD-ROM で提供しております。3.5 インチのフロッピーディスクからのインストールをご希望のお客様は、以下の手順でセットアップディスクを作成してからインストールを行ってください。
セットアップディスク作成ユーティリティは、お使いのコンピュータに CD-ROM ドライバがなくても、お近くに CD-ROM とフロッピーディスクを使用できるコンピュータがあれば、セットアップディスクを作成できるユーティリティです。

## フロッピーディスクを作成する

1. EPSON プリンタソフトウェア CD-ROM をコンピュータにセットします。
2. 機種選択の画面が表示されたら、お使いのプリンタの機種名をクリックして、[次へ] ボタンをクリックします。
3. 以下の画面が表示されたら、[フロッピーディスク版セットアップディスクの作成] をクリックして、[次へ] ボタンをクリックします。

4. フロッピーディスクを作成するプリンタソフトウェアを選択します。

5. この後は、画面の指示に従ってディスクを作成してください。

## ローカル接続時のインストール

フロッピーディスクをご利用の場合、CD-ROM からのインストールとは手順が多少異なります。以下の説明とスタートアップガイドを併せてご覧いただき、インストールを実行してください。

以下の手順に従ってください。

**1 セットアップディスク 1 をコンピュータにセットします。**

**2 画面下の［スタート］ボタンをクリックし、［ファイル名を指定して実行］をクリックします。**

**3 セットしたドライブ名と実行コマンド「FD_SETUP.EXE」を半角文字で入力して、［OK］ボタンをクリックします。**

＜入力例＞ A ドライブにセットした場合：
A:¥FD_SETUP.EXE

**4 インストール方法を選択して、インストールを開始します。**

- ［インストールする］を選択して［開始］ボタンをクリックすると、ローカルハードディスクのテンポラリフォルダに CD-ROM でのイメージを展開します。以降は画面のメッセージに従ってフロッピーディスクを入れ替えてください。
- ［ハードディスクにコピーする］を選択して［開始］ボタンをクリックすると、上記の CD-ROM でのイメージを任意のフォルダに展開することができます。

**5 プリンタドライバのインストールが終了すると、3 で展開されたCD-ROMでのイメージがハードディスクから自動的に削除されます。**

EPSON プリンタウィンドウ !3 をインストールする場合は、プリンタドライバと同様にセットアップディスクを作成してインストールを実行してください。

# Printer Status Page（Windows 2000）について

Printer Status Page（プリンタステータスページ）とは、Windows 2000 から Web ブラウザを使用して、プリンタの状態を確認することができるユーティリティです。Printer Status Page は、本製品に添付されている Windows 2000 対応プリンタドライバに含まれています。Windows 2000 のネットワーク上でお使いいただけます。

Printer Status Page は、サーバとなる Windows2000 でインターネットインフォメーションサービス（以下 IIS と略します）を使用している（IIS を使って Web サーバを運用している）場合に利用できます。
IIS を利用して Web サーバを運用していても適切な管理が行われていない場合は、ウイルス感染などのリスクが生じるため、Printer Status Page のご利用はお勧めできませんので、あらかじめご了承願います。

## 動作環境

Printer Status Page の動作環境は以下の通りです。

### サーバ

- Windows 2000 Server/Professional
- プリンタが共有されていること
- TCP/IP が設定されていること
- インターネットインフォメーションサービス（IIS）Ver. 5.0 以降
- プリンタドライバは［プリンタの追加ウィザード］からインストールしていること

### クライアント / ブラウザ

- Windows 2000 Server/Professional
- TCP/IP が設定されていること
- Microsoft Internet Explorer Ver.4.01 サービスパック 2 以降
- プリンタドライバは［プリンタの追加ウィザード］からインストールしていること
- 表示色：256 色以上

### プリンタ（本機はオプションの I/F カードが必要）

- IP アドレスが設定されていること
  設定されていない場合は、オプション I/F カードに添付の取扱説明書を参照してください。

Printer Status Page は、Windows 2000 で共有されているプリンタの状態を Windows 2000 クライアントから Web ブラウザ経由で確認できるユーティリティのため、プリンタへの直接印刷の場合はご利用いただけません。

## 環境設定

Printer Status Page を使うコンピュータと、Printer Status Page で管理するプリンタの設定をします。

### サーバおよびクライアントの設定

1. **サーバおよびクライアントで、TCP/IP が正しく設定されていることを確認します。**
   設定されていない場合は、オプション I/F カードに添付の取扱説明書を参照してください。

2. **クライアントとなる（Printer Status Page を使う）Windows2000 に、Webブラウザ（Microsoft Internet Explorer Ver.4.01 サービスパック 2 以降）がインストールされていることを確認します。**

## インストールの手順

Printer Status Page は、本製品に添付の Windows 2000 用プリンタドライバに含まれているユーティリティです。以下の手順に従ってプリンタドライバをインストールすることにより、同時に Printer Status Page もインストールされます。

- スタートアップガイドに記載されている手順でプリンタドライバをインストールすると、Printer Status Page がインストールされません。Printer Status Page をインストールしたい場合は、必ず以下の手順でインストールしてください。
- スタートアップガイドの手順でプリンタドライバをインストール済みの場合は、一旦アンインストール（削除）してから、以下の手順で再インストールしてください。

1. ［スタート］ボタンをクリックして、［設定］から［プリンタ］フォルダを開きます。

2. ［プリンタの追加］をダブルクリックして［プリンタの追加ウィザード］を起動し、画面の指示に従ってプリンタドライバをインストールします。

手順の詳細な説明は、オプション I/F カードに添付の取扱説明書をご覧ください。

## 起動方法

Printer Status Page を起動させるには、次の 2 つの方法があります。

**方法 1：**

Windows 2000 の［プリンタ］フォルダでプリンタを選択し、［詳細］をクリックして起動させます。

**方法 2：**

Windows 2000 のインターネット印刷画面から起動させます（Internet Explorer からプリンタの URL を指定して起動させます）。以下のページを参照してください。

☞ 本書「操作手順の概要」373 ページ

## 操作手順の概要

ここでは、Internet Explorer からプリンタの URL を指定して Printer Status Page を起動して操作する方法（方法 2）を説明します。

**1** **Internet Explorer を起動します。**

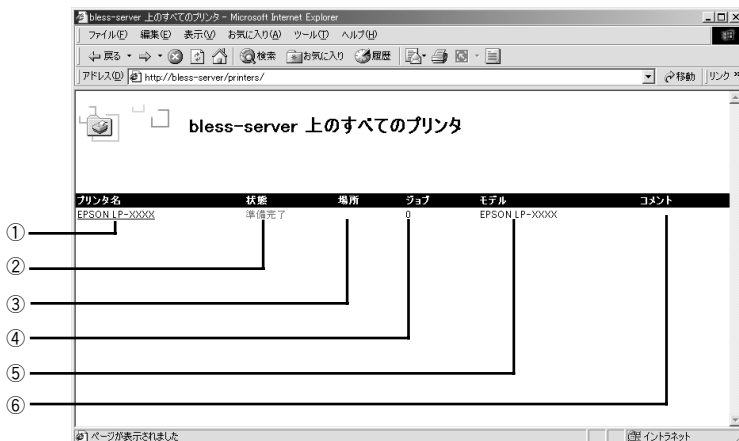
**2** **サーバに接続します。**

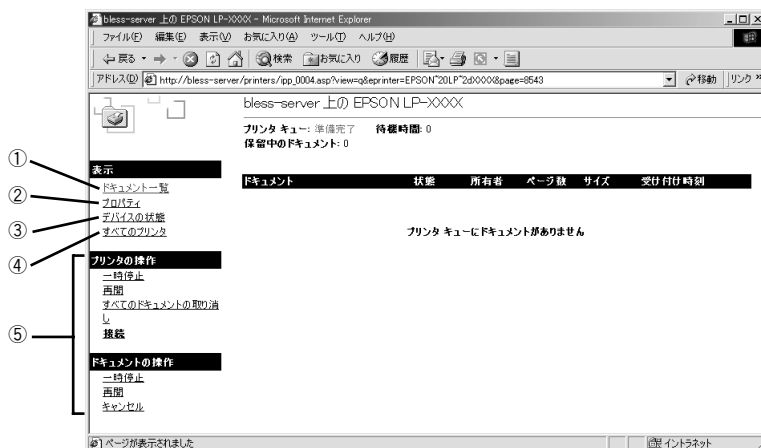
①〜③のいずれかの書式で URL を入力して接続します。
① http://Windows 2000 サーバのホスト名（DNS 名）/Printers/
② http://Windows 2000 サーバのコンピュータ名（WINS 名）/Printers/
③ http://Windows 2000 サーバの IP アドレス /Printers/
①の例：http://Server/Printers/

ポイント

- プリンタ名を直接指定するかわりに上記のように［Printers］と入力すると、プリントサーバ上で共有設定されているプリンタが一覧表示されます。**3** へ進んでください。
- 対象となるプリンタの名前がわかっている場合は、［Printers］のところに直接プリンタ名を入力することもできます。**4** へ進んでください。

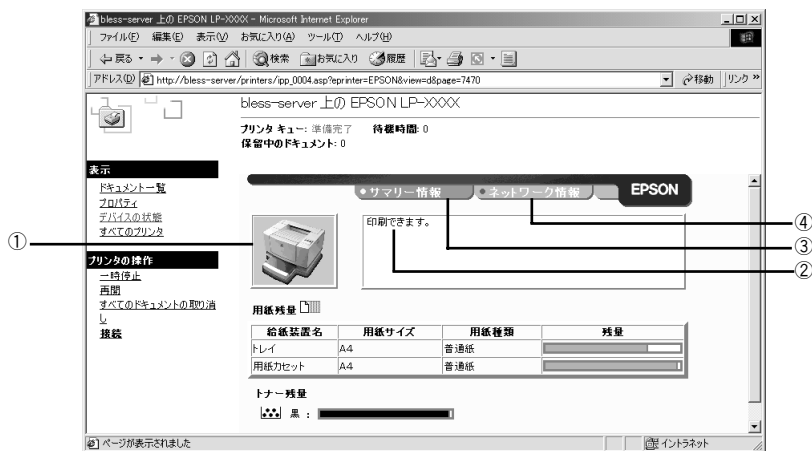
**3** **プリンタを選択します。**

URL で［Printers］として指定した場合は、使用するプリンタをプリンタの一覧からクリックします。

| 項　目 | 内　容 |
|---|---|
| ①プリンタ名 | 共有プリンタのプリントキューです。 |
| ②状態 | プリントキューの状態です。 |
| ③場所 | プリンタを追加するときに指定した場所が表示されます。 |
| ④ジョブ | プリントジョブ数が表示されます。 |
| ⑤モデル | プリンタモデル名です。 |
| ⑥コメント | プリンタを追加するときに指定したコメントが表示されます。 |

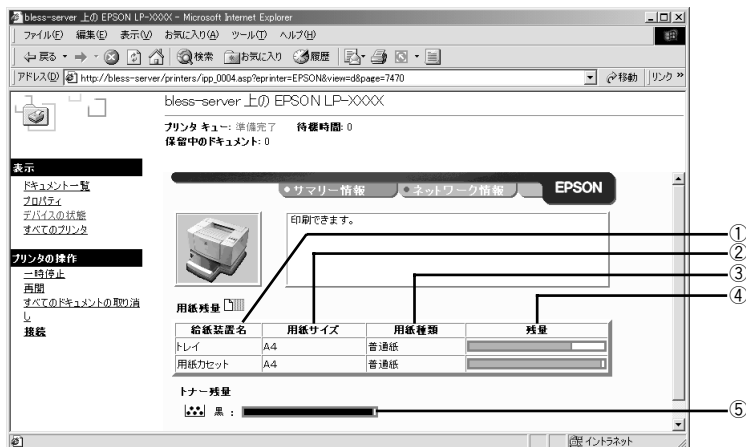
**4** **画面左にある［表示］、［プリンタの操作］、［ドキュメントの操作］の各メニュー項目をクリックして、Printer Status Page を操作します。**

| 項　目 | 内　容 |
|---|---|
| ①ドキュメント一覧 | クリックすると、処理中の印刷ドキュメントの一覧と各ドキュメントの情報が表示されます。（4 の画面） |
| ②プロパティ | クリックすると、プリンタの各種情報が表示されます。 |
| ③デバイスの状態 | クリックすると、［サマリー情報］画面を表示します。以下のページを参照してください。<br>本書「各項目の説明」375 ページ |
| ④すべてのプリンタ | クリックすると、プリントサーバ上で共有設定されているプリンタが一覧表示されます。（3 の画面） |
| ⑤プリンタの操作 / ドキュメントの操作 | クリックすると、印刷の一時停止、再開、キャンセルなどの操作を行います。なお、［ドキュメントの操作］は、［表示］メニューで［ドキュメント一覧］を選択した場合のみ表示されます。 |

**5** **操作を終えるには、Internet Explorer を終了します。**

## 各項目の説明

Printer Status Page の画面左にある［表示］メニューで［デバイスの状態］をクリックすると、以下の画面が表示されます。

| 項　目 | 内　容 |
|---|---|
| ①プリンタイメージ | プリンタの状態とイメージ画像が表示されます。<br>プリンタにエラーが発生した場合は、エラー情報が表示されます。 |
| ②ステータスメッセージ | プリンタの状態が表示されます。 |
| ③［サマリー情報］タブ | タブをクリックすると、プリンタの消耗品や用紙残量が表示されます。以下のページを参照してください。<br>本書「サマリー情報」376 ページ |
| ④［ネットワーク情報］タブ | タブをクリックすると、プリンタまたは I/F カードのネットワーク情報が表示されます。以下のページを参照してください。<br>本書「ネットワーク情報」377 ページ |

## サマリー情報

［サマリー情報］タブをクリックすると、ネットワークに関する情報を表示します。さらに、見たい項目のタブをクリックしてください。

| 項　目 | 内　容 |
|---|---|
| ①給紙装置名 | トレイ、カセットなど、給紙装置の名称を表示します。 |
| ②用紙サイズ | 給紙装置にセットされた用紙のサイズを表示します。 |
| ③用紙種類 | 給紙装置にセットされた用紙の種類を表示します。 |
| ④残量 | 用紙の残量を表示します。残量が少ないときは、グラフを赤色で表示します。 |
| ⑤残量 | トナーの残量を表示します。残量が少ないときは、色名表示の左のアイコンが点滅します。 |

## ネットワーク情報

[ネットワーク情報] タブをクリックすると、ネットワークに関する情報を表示します。さらに、見たい項目のタブをクリックしてください。

| 項 目 | 内 容 |
|---|---|
| ① Ethernet | ネットワーク I/F の情報を表示します。 |
| ② TCP/IP | ネットワーク I/F の TCP/IP 情報を表示します。 |
| ③ NetWare（R） | ネットワーク I/F の NetWare 情報を表示します。 |
| ④ AppleTalk（R） | ネットワーク I/F の AppleTalk 情報を表示します。 |
| ⑤ NetBEUI | ネットワーク I/F の NetBEUI 情報を表示します。 |
| ⑥ SNMP | ネットワーク I/F の SNMP 情報を表示します。 |

# プリンタの仕様

## 基本仕様

| プリント方式 | 半導体レーザービーム走査＋乾式二成分トナー電子写真方式 | | |
|---|---|---|---|
| プリントモード | B/W モード | ： | 黒のトナーのみを使用するモノクロ印刷モード<br>最高の速度で印刷を行う |
| | カラーモード | ： | 4 色（イエロー、マゼンタ、シアン、ブラック）のトナーを使用するカラー印刷モード |
| ウォームアップ時間 | 330 秒以内（22 ℃、定格電圧にて） | | |
| 稼働音<br>（本体のみ） | 稼働時 | ： | 約 54.8dB（A）以下 |
| | 待機時 | ： | 約 38.3dB（A）以下 |
| | 節電時 | ： | 約 35.0dB（A）以下 |

## プリント速度

| プリントモード | | A4 サイズ（横置き） | A3 サイズ（縦置き） |
|---|---|---|---|
| B/W モード | 普通紙 | 片面 35.0PPM | 片面 18.8PPM |
| | | 両面 27.4PPM* | 両面 14.9PPM* |
| | コート紙、OHP シート、厚紙 | 片面 5.3PPM | 片面 2.6PPM |
| カラーモード | 普通紙、コート紙（普通紙モード） | 片面 8.0PPM | 片面 4.0PPM |
| | | 両面 8.0PPM* | 両面 4.0PPM* |
| | 厚紙、コート紙（光沢印刷モード） | 片面 3.5PPM | 片面 1.8PPM |
| | OHP シート | 片面 2.9PPM | 給紙できません |

*　印刷の速度は、ページ（面）/ 分を表しています。

## ファーストプリント時間（A4 サイズ横長）

| 排紙装置 | プリントモード | |
|---|---|---|
| フェイスアップトレイ | B/W モード | 8.3 秒 |
| | カラーモード | 19.6 秒 |
| フェイスダウントレイ | B/W モード | 10.4 秒 |
| | カラーモード | 21.7 秒 |

## 必要メモリ量

| 両面 / 片面 | 印刷サイズ | 解像度 | 必要メモリ | 推奨メモリ |
|---|---|---|---|---|
| 片面 | A4 | 標準 | 32MB | 32MB |
| | | 高品質 | 32MB | 64MB |
| | A3 | 標準 | 32MB | 32MB |
| | | 高品質 | 64MB | 96MB |
| 両面 | A4 | 標準 | 32MB | 32MB |
| | | 高品質 | 32MB | 64MB |
| | A3 | 標準 | 32MB | 64MB |
| | | 高品質 | 64MB | 128MB |

## 文字仕様

| 文字コード | JISX0208-1990 準拠 | |
|---|---|---|
| 書体 | 欧文 | ローマン、サンセリフ<br>Windows 対応 TrueType 互換 14 書体<br>• DutchTM 801 （Medium/Italic/Bold/Bold Italic）<br>• SwissTM 721 （Medium/Italic/Bold/Bold Italic）<br>• Courier（Medium/Italic/Bold/Bold Italic）<br>• Symbol<br>• More WingBats |
| | 和文 | 明朝、ゴシック |

## 用紙関係

| 給紙方法 | 用紙トレイまたは用紙カセットユニットによる自動給紙 | |
|---|---|---|
| 用紙容量 | 用紙トレイ | • 普通紙(64 ～ 105g/ ㎡)または EPSON カラーレーザープリンタ用上質普通紙/コート紙:150 枚(または 16mm)<br>• ラベル紙､EPSON カラーレーザープリンタ用 OHP シート、厚紙（105 ～250g/ ㎡)、ハガキ：75 枚<br>• 封筒：20 枚 |
| | 用紙カセット（標準） | 普通紙（64 ～ 105g/ ㎡）または EPSON カラーレーザープリンタ用上質普通紙 / コート紙 *2:250 枚（または 26mm） |
| | 増設カセットユニット *1 | 普通紙（64 ～ 105g/ ㎡）または EPSON カラーレーザープリンタ用上質普通紙 / コート紙 *2:500 枚（または 53mm） |
| | 用紙カセット（A3W（ノビ））*1 | 普通紙（64 ～ 105g/ ㎡）または EPSON カラーレーザープリンタ用上質普通紙 / コート紙 *2:250 枚（または 26mm） |
| 排紙方法 | フェイスダウン / フェイスアップ | |
| 排紙容量 | フェイスダウン：250 枚（B5 サイズ以上）<br>フェイスアップ：150 枚（A4 サイズ以下）/50 枚（A4 を超えるサイズ） | |

*1 オプション
*2 ［用紙種類］に［コート紙光沢］［コート紙光沢（裏面）］を選択した場合は、コート紙を用紙カセットにセットできません。用紙トレイにコート紙をセットして印刷してください。

## 用紙の種類

用紙を大量に購入する場合、購入前に通紙印字チェックをしてください。

| 普通紙 | • 64 ～ 105g/ ㎡<br>• 一般に適用しているコピー用紙、再生紙<br>• EPSON カラーレーザープリンタ用上質普通紙 |
|---|---|
| 特殊紙<br>（用紙トレイからのみ給紙できます） | • ラベル紙<br>• 官製ハガキ、往復ハガキ、四面連刷ハガキ<br>• 封筒（洋形 0、4、6 号）<br>• EPSON カラーレーザープリンタ用 OHP シート *<br>• 厚紙（106 ～ 250g/ ㎡）<br>• 不定形紙 |
| 特殊紙（用紙トレイ / 用紙カセットから給紙できます） | EPSON カラーレーザープリンタ用コート紙 * |

* OHP シートおよびコート紙は、EPSON 製専用紙のみ使用可能です。

## 用紙サイズと給紙 / 排紙方法

| 用紙サイズ | | 用紙トレイ | 用紙カセット *1 | A3W（ノビ）カセット *2 | 両面印刷 *3 |
|---|---|---|---|---|---|
| A3W（ノビ）*4 | 328 × 453mm | ○ | ― | ○ | ― |
| A3 | 297 × 420mm | ○ | ○ | ― | ○ |
| A4 | 210 × 297mm | ○ *5 | ○ *5 | ― | ○ |
| A5 | 148 × 210mm | ○ *5 | ― | ― | ― |
| B4 | 257 × 364mm | ○ | ○ | ― | ○ |
| B5 | 182 × 257mm | ○ *5 | ○ *5 | ― | ○ |
| Letter(LT) | 8.5 × 11 インチ（215.9 × 279.4mm） | ○ *5 | ○ *5 | ― | ○ |
| Half-Letter (HLT) | 5.5 × 8.5 インチ（139.7 × 215.9mm） | ○ *5 | ― | ― | ― |
| Legal(LGL) | 8.5 × 14 インチ（215.9 × 355.6mm） | ○ | ○ | ― | ○ |
| Executive (EXE) | 7.25 × 10.5 インチ（184.15 × 266.7mm） | ○ *5 | ― | ― | ○ |
| Government Legal(GLG) | 8.5 × 13 インチ（215.9 × 330.2mm） | ○ | ― | ― | ○ |
| Government Letter(GLT) | 8 × 10.5 インチ（203.2 × 266.7mm） | ○ | ― | ― | ○ |
| Ledger(B) | 11 × 17 インチ（279.4 × 432mm） | ○ | ○ | ― | ○ |
| F4 | 210 × 330mm | ○ | ― | ― | ○ |
| 不定形紙 | 90.1 × 139.7mm ～ 328 × 453mm | ○ *6 | ― | ― | ― |
| 官製ハガキ | 100 × 148mm | ○ | ― | ― | ― |
| 往復ハガキ | 148 × 200mm | ○ | ― | ― | ― |
| 四面連刷ハガキ | 200 × 296mm | ○ | ― | ― | ― |
| 封筒 *7 洋形 0 号 | 120 × 235mm | ○ *5 | ― | ― | ― |
| 封筒 *7 洋形 4 号 | 105 × 235mm | ○ *5 | ― | ― | ― |
| 封筒 *7 洋形 6 号 | 98 × 190mm | ○ *5 | ― | ― | ― |

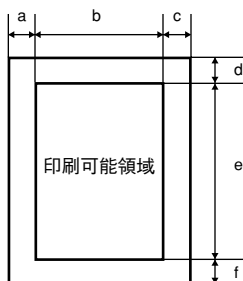
*1 標準添付のカセットユニットおよびオプションの増設カセットユニットに添付の用紙カセットです。
*2 オプションの A3W（ノビ）サイズ専用の用紙カセットです。
*3 オプションの両面ユニット装着時です。
*4 A3W（ノビ）は 328 × 453mm です。A3 ノビサイズ（329 × 483mm）とはサイズが異なります。
*5 用紙の給紙方向に対して横長になる向きでセットします。
*6 アプリケーションソフトで任意の用紙サイズを指定できない場合は印刷できません。
*7 封筒は、必ずフラップ（閉じ口）を開き、フラップのある側を給紙方向に対し後ろに向けてセットします。

## 用紙サイズと排紙方法

| 用紙 | 用紙サイズ | フェイスダウン | フェイスアップ |
|---|---|---|---|
| 普通紙 | A3W（ノビ） | ○ | ○ |
| | A3 | ○ | ○ |
| | A4 | ○ | ○ |
| | A5 | － | ○ |
| | B4 | ○ | ○ |
| | B5 | ○ | ○ |
| | Letter(LT) | ○ | ○ |
| | Harf-Letter(HLT) | － | ○ |
| | Legal(LGL) | ○ | ○ |
| | Executive(EXE) | ○ | ○ |
| | Government Legal(GLG) | ○ | ○ |
| | Government Letter(GLT) | ○ | ○ |
| | Ledger(B) | ○ | ○ |
| | F4 | ○ | ○ |
| 特殊紙 | 不定形紙（給紙方向に対し、長さ 182mm 未満、幅 210mm 未満） | － | ○ |
| | 不定形紙（給紙方向に対し、長さ 182mm 以上、幅 210mm 以上） | ○ | ○ |
| | 専用コート紙 | ○ | ○ |
| | 専用 OHP シート | － | ○ |
| | 官製ハガキ | － | ○ |
| | 往復ハガキ | － | ○ |
| | 四面連刷ハガキ | － | ○ |
| | 厚紙 | － | ○ |
| | 洋形 0 号 | － | ○ |
| | 洋形 4 号 | － | ○ |
| | 洋形 6 号 | － | ○ |

フェイスダウンに排紙できない用紙の場合、排紙トレイがフェイスダウントレイに指定されていると、印刷実行時に自動的にフェイスアップトレイに切り替わります。

## 印刷可能領域

印刷可能領域は、印刷の実行のみを保証する領域。
用紙の各端面から 5mm を除く領域に印刷可能。

定形紙　（単位：ドット、600dpi）

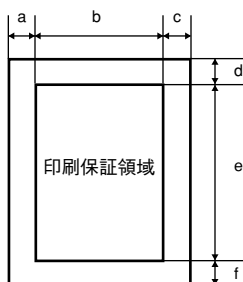
| 名　称 | a | b | c | d | e | f |
|---|---|---|---|---|---|---|
| A3W（ノビ） | 120 | 7508 | 120 | 120 | 10460 | 120 |
| A3 | 120 | 6776 | 120 | 120 | 9680 | 120 |
| A4 | 120 | 4720 | 120 | 120 | 6776 | 120 |
| A5 | 120 | 3256 | 120 | 120 | 4720 | 120 |
| B4 | 120 | 5832 | 120 | 120 | 8360 | 120 |
| B5 | 120 | 4060 | 120 | 120 | 5832 | 120 |
| Letter(LT) | 120 | 4860 | 120 | 120 | 6360 | 120 |
| Half Letter(HLT) | 120 | 3060 | 120 | 120 | 4860 | 120 |
| Legal(LGL) | 120 | 4860 | 120 | 120 | 8160 | 120 |
| Executive(EXE) | 120 | 4110 | 120 | 120 | 6060 | 120 |
| Government Legal(GLG) | 120 | 4860 | 120 | 120 | 7560 | 120 |
| Government Letter(GLT) | 120 | 4560 | 120 | 120 | 6060 | 120 |
| Ledger(B) | 120 | 6360 | 120 | 120 | 9960 | 120 |
| F4 | 120 | 4720 | 120 | 120 | 7556 | 120 |
| 官製ハガキ | 120 | 2122 | 120 | 120 | 3256 | 120 |
| 往復ハガキ | 120 | 4740 | 120 | 120 | 3256 | 120 |
| 四面連刷ハガキ | 120 | 7015 | 120 | 120 | 4740 | 120 |
| 封筒　洋形０号 | 120 | 2594 | 120 | 120 | 5310 | 120 |
| 洋形４号 | 120 | 2240 | 120 | 120 | 5310 | 120 |
| 洋形６号 | 120 | 2074 | 120 | 120 | 4248 | 120 |

不定形紙

| 名　称 | a | b | c | d | e | f |
|---|---|---|---|---|---|---|
| 最小サイズ | 120 | 1886 | 120 | 120 | 3060 | 120 |
| 最大サイズ | 120 | 7508 | 120 | 120 | 10460 | 120 |

- 図と表は、ESC/Page モードの場合です。他のモードでは、多少違う場合があります。
- アプリケーションソフトで任意の用紙長を指定できない場合は、不定形紙への印刷はできません。

## 印刷保証領域

印刷保証領域は、印刷の実行と印刷結果の画質を保証する領域。
A3W（ノビ）、不定形紙（最大サイズ）のみ、印刷可能領域との値が異なる。
A3W（ノビ）、不定形紙（最大サイズ）以外は、用紙の各端面から5mm を除く領域に印刷可能。

定形紙　（単位：ドット、600dpi）

| 名　称 | a | b | c | d | e | f |
|---|---|---|---|---|---|---|
| A3W（ノビ） | 390 | 7016 | 342 | 120 | 10174 | 406 |
| A3 | 120 | 6776 | 120 | 120 | 9680 | 120 |
| A4 | 120 | 4720 | 120 | 120 | 6776 | 120 |
| A5 | 120 | 3256 | 120 | 120 | 4720 | 120 |
| B4 | 120 | 5832 | 120 | 120 | 8360 | 120 |
| B5 | 120 | 4060 | 120 | 120 | 5832 | 120 |
| Letter(LT) | 120 | 4860 | 120 | 120 | 6360 | 120 |
| Half Letter(HLT) | 120 | 3060 | 120 | 120 | 4860 | 120 |
| Legal(LGL) | 120 | 4860 | 120 | 120 | 8160 | 120 |
| Executive(EXE) | 120 | 4110 | 120 | 120 | 6060 | 120 |
| Government Legal(GLG) | 120 | 4860 | 120 | 120 | 7560 | 120 |
| Government Letter(GLT) | 120 | 4560 | 120 | 120 | 6060 | 120 |
| Ledger(B) | 120 | 6360 | 120 | 120 | 9960 | 120 |
| F4 | 120 | 4720 | 120 | 120 | 7556 | 120 |

| 名　称 | | a | b | c | d | e | f |
|---|---|---|---|---|---|---|---|
| 官製ハガキ | | 120 | 2122 | 120 | 120 | 3256 | 120 |
| 往復ハガキ | | 120 | 4740 | 120 | 120 | 3256 | 120 |
| 四面連刷ハガキ | | 120 | 7015 | 120 | 120 | 4740 | 120 |
| 封筒 | 洋形０号 | 120 | 2594 | 120 | 120 | 5310 | 120 |
| | 洋形４号 | 120 | 2240 | 120 | 120 | 5310 | 120 |
| | 洋形６号 | 120 | 2074 | 120 | 120 | 4248 | 120 |

不定形紙

| 名称 | a | b | c | d | e | f |
|---|---|---|---|---|---|---|
| 最小サイズ | 120 | 1886 | 120 | 120 | 3060 | 120 |
| 最大サイズ | 390 | 7016 | 342 | 120 | 10174 | 406 |

- 図と表は、ESC/Page モードの場合です。他のモードでは、多少違う場合があります。
- アプリケーションソフトで任意の用紙長を指定できない場合は、不定形紙への印刷はできません。

## 電気関係

| | | |
|---|---|---|
| 定格電圧 | AC100V ± 10% | |
| 定格電流 | 11A | |
| 周波数 | 50/60Hz ± 3Hz（国内向） | |
| 消費電力 | 最大 | ： 1100W |
| | 待機時 | 240W以下 |
| | モノクロ印刷時平均 | 750Wh 以下 |
| | カラー印刷時平均 | ： 550Wh 以下 |
| | 節電時 | ： 30Wh 以下 |

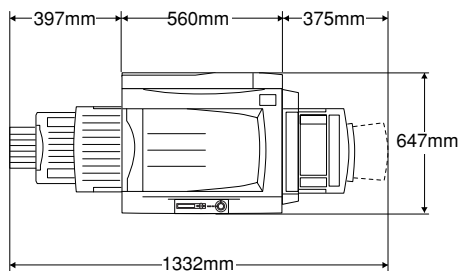
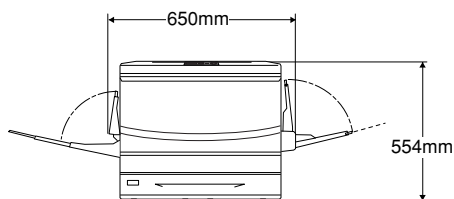
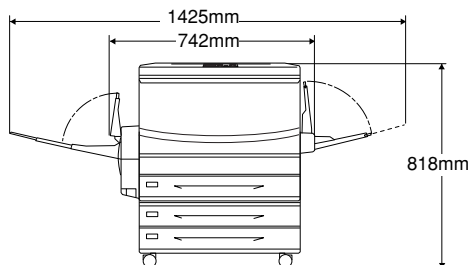
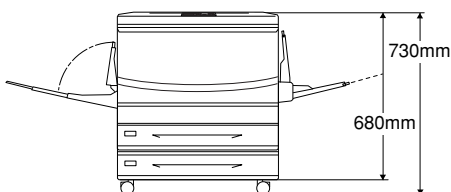
## 環境使用条件

| | | |
|---|---|---|
| 動作時 | 温度 | ： 10 ～ 32℃ |
| | 湿度 | ： 15 ～ 85%（ただし結露しないこと） |
| | 高度 | ： 3100m 以下 |
| | 水平度 | ： 前後傾き0.5 度以下、左右傾き１度以下 |
| | 照度 | ： 3000lx 以下 |
| | 周囲スペース | ： 左側方730mm、右側方 780mm、前方 835mm、後方 150mm |
| 保存・輸送時 | 温度 | ： 0 ～32℃ |
| | 湿度 | ： 15 ～ 80% |

## コントローラ基本仕様

| | | |
|---|---|---|
| RAM | 標準 | ： 32MB |
| | オプション増設時 | ： 最大 1024MB |
| インターフェイス | 標準 | ： IEEE1284 準拠　ニブルモード、ECP モード<br>USB |
| | オプション | Type B I/F（1 スロット） |
| オプション ROM モジュールソケット | 2 ソケット | |
| ハードディスクユニット | 装着可 | |
| プリンタ設定 | パネル設定およびパネル設定ユーティリティにて保存 | |
| 内蔵モード | 標準 | ： ESC/Page モード（Color 対応：双方向機能）<br>ESC/P モード(モノクロのみ：VP-1000 エミュレーション)<br>ESC/PS モード（モノクロのみ：PC-PR201H エミュレーションと ESC/P を自動判別） |
| | その他 | ： EJL モード（双方向機能） |

## 外観仕様

| | |
|---|---|
| 外形寸法 | 幅 650mm* ×奥行き 647mm ×高さ 554mm<br>* 延長トレイ、フェイスアップトレイを最大に伸ばすと、1332mm になります。 |
| 重量 | 約 70kg （消耗品を含む） |

## パラレルインターフェイス仕様

| | |
|---|---|
| 転送形式 | 8ビットパラレル |
| 同期方法 | 外部供給ストローブパルス信号 |
| ハンドシェイク | ACKNLG または BUSY 信号 |
| ロジックレベル | TTL レベルと同等 |
| 適合コネクタ | 57-30360 AMPHENOL 相当 |

## オプションと消耗品仕様

| | |
|---|---|
| ET カートリッジ | 型番　：ET カートリッジ　シアン（C）　LPCA3ETC2C<br>ET カートリッジ　マゼンタ（M）　LPCA3ETC2M<br>ET カートリッジ　イエロー（Y）　LPCA3ETC2Y<br>ET カートリッジ　ブラック（Bk）　LPCA3ETC2K<br><br>トナー寿命[*1]　：C、M、Y　6000 ページ /K　5500 ページ（A4、画占率 5%）<br>保存環境温度　：0 〜 35℃<br>保存環境湿度　：15 〜 80% |
| 感光体ユニット | 型番　：LPCA3KUT3<br>同梱品　：感光体ユニット、廃トナーボックス<br>寿命[*1]　：モノクロ印刷　連続印刷　50000 ページ<br>一定の間隔をおいた印刷　10000 ページ<br>保存環境温度　：カラー印刷　連続印刷　12500 ページ<br>一定の間隔をおいた印刷　5000 ページ<br>保存環境湿度　：0 〜 35℃<br>15 〜 80% |
| 廃トナーボックス[*2] | 型番　：LPCA4HTB1<br>寿命[*1]　：モノクロ印刷（連続印刷）　50000 ページ　（画占率 5%）<br>カラー印刷（連続印刷）　12500 ページ　（各色、画占率 5%）<br>保存環境温度　：0 〜 35℃<br>保存環境湿度　：15 〜 80% |
| 両面印刷ユニット | 型番　：LPCDSP3<br>給紙スピード　：A4 モノクロ印刷時 27.4PPM<br>A4 カラー印刷時 8PPM<br>用紙サイズ　：A3、A4、B4、B5、LT、LGL、GLG、GLT、B、EXE、F4<br>重量　：8.2kg |
| 増設カセットユニット | 型番　：LP88CWC1、LP88CWC2<br>用紙サイズ　：B5、LT、A4、B4、A3、B、LGL、EXE<br>用紙容量　：500 枚（55mm）<br>重量　：1 段ユニット 13.3kg（キャスター付き 14kg）<br>2 段ユニット 21.2kg<br>外形寸法　：1 段ユニット（フット）　575mm (W)x602mm (D)x164mm (H)<br>1 段ユニット（キャスター）575mm (W)x602mm (D)x206mm (H)<br>2 段ユニット　578mm (W)x602mm (D)x264mm (H) |

| A3W（ノビ）カセットユニット | 型番　：LP85CYC1W<br>用紙サイズ　：A3W（ノビ）<br>用紙容量　：250 枚<br>重量　：2.7kg<br>外形寸法　：560mm (W)x547mm (D)x95mm (H) |
|---|---|

*1 印刷の仕方（連続印刷/ 間欠印刷）により実際の寿命は変化します。間欠印刷とは一定の間隔をおいた印刷のことです。

*2 廃トナーボックスは感光体ユニットと同時に交換してください。画占率が高い印刷を繰り返すと感光体よりも早めに寿命が終わります。この場合、廃トナーボックスのみ別に購入し、交換してください。

ポイント

- 連続印刷を行うと 1 枚目と 2 枚目以降の印刷結果が異なることがあります。
- 消耗品交換直後は、印刷結果の色味が変わることがあります。

# 索引

## 数字



## A



## C



## D



## E



## F



## G



## H



## I



## J



## L



## N



## O

## P



## R



## S



## T



## U



## あ



## い



## う



## え



## お

## か



## き



## こ



## さ

## し



## す



## せ



## そ



## た

## へ



## ま



## み



## め



## も

## ゆ



## よ



## り



## れ



## わ